

## 6.13 海域生物

### 6.13.1 調査

海域生物の調査項目及び調査の種類は、表－ 6.13.1.1 に示すとおりである。

表－ 6.13.1.1 調査項目及び調査状況

調査項目	文献その他 資料調査	事業実施区域周辺における調査	
		既存の現地調査	現地調査
(ア) 植物プランクトン	○	—	○
(イ) 動物プランクトン	○	—	○
(ウ) 魚卵・稚仔魚	○	—	○
(エ) 魚類	○	○	○
(オ) 底生動物（マクロベントス）	○	○	○
(カ) 底生動物（メガロベントス）	○	○	○
(キ) サンゴ類・海藻草類	○	○	○
(ク) ウミガメ類	○	○	○
(ケ) 海産哺乳類	○	—	○
(コ) 重要な種	○	○	○

#### (1) 文献その他の資料調査

「第3章 3.1.5 (2) 海域生物、1) 海域植物、(ア) 文献その他の資料調査」及び「第3章 3.1.5 (2) 海域生物、2) 海域動物、(ア) 文献その他の資料調査」に示すとおりである。

#### (2) 既存の現地調査

「第3章 3.1.5 (2) 海域生物、1) 海域植物、(イ) 既存の現地調査」及び「第3章 3.1.5 (2) 海域生物、2) 海域動物、(イ) 既存の現地調査」に示すとおりである。

### (3) 現地調査

#### 1) 調査項目

- ・ 植物プランクトン
- ・ 動物プランクトン
- ・ 魚卵・稚仔魚
- ・ 魚類
- ・ 底生動物（マクロベントス）
- ・ 底生動物（メガロベントス）
- ・ サンゴ類・海藻草類
- ・ ウミガメ類
- ・ 海産哺乳類
- ・ 重要な種

#### 2) 調査概要

海域生物の調査方法及び調査位置は表－ 6.13.1.2 及び図－ 6.13.1.1 に、調査期間は表－ 6.13.1.3 に示すとおりである。

表－ 6.13.1.2 (1) 海域生物の調査方法

調査項目	調査方法
植物プランクトン	満潮時付近に、バンドーン採水器を用いて、各地点の表層（海面下 0.5m 層）で 5L を採水し、現地でホルマリン固定して室内分析のための試料とした。持ち帰った試料について、出現種の同定、細胞数の計数、クロロフィル a 量の測定等の分析を行った。調査は「海洋調査技術マニュアル」（(社)海洋調査協会）等に基づいて行った。
動物プランクトン	満潮時付近に、北原式定量ネットを用いて、各地点で海底上 1m から海面まで鉛直曳きし、採集したネット内の残渣を現地でホルマリン固定し、室内分析のための試料とした。持ち帰った試料について、出現種の同定、個体数の計数、沈殿量の計測等の分析を行った。調査は「海洋調査技術マニュアル」（(社)海洋調査協会）等に基づいて行った。
魚卵・稚仔魚	「海洋調査技術マニュアル」（(社)海洋調査協会）等に基づき、船上より MTD ネットを用いて、約 2 ノット程度で 10 分間、表層を水平曳きにより採集した。試料はホルマリンで固定後、種同定し、個体数を計数した。
魚類	[スポット調査] ダイバーが潜水し、30 分間の潜水目視観察を行い魚類の出現状況を記録した。個体数については CR 法により定性的に把握した。 [捕獲調査] 具志干潟域の 4 地点（恒常的な冠水域）において、魚介類調査を行った。1 調査地点あたり刺網 2 基、カニ籠 2 基を 1 晩設置し、捕獲された魚介類（魚類、甲殻類）の同定・計数を行った。

表－ 6.13.1.2 (2) 海域生物の調査方法

調査項目	調査方法
底生動物	<p>[マクロベントス]</p> <p>礁池及び礁縁部 (St. 1～7) では、スミス・マッキンタイヤー型採泥器 (バケツト部 22cm×22cm) を用いて、1 地点当たり 2 回表層泥の採泥を行った。なお、岩礁、サンゴ礁等表面が砂泥質でない場合は、地点近傍あるいは間隙に溜まっている砂泥質を採取した。具志干潟の干出域 (St. 10) においても、同面積 (容量) となるように採泥を行った。調査は「海洋調査技術マニュアル」((社) 海洋調査協会) 等に基づいて実施した。</p> <p>採取した表層泥は、1mm 目のふるいでこして、ふるい上の生物を試料とし、ホルマリンで固定し、光学顕微鏡を用いて同定・計数を行った。</p> <p>なお、具志干潟の冠水域 (St. 11～14) では、エクマンバージ採泥器を用いて、1 地点当たり 2 回表層泥の採泥を行った。</p> <p>[メガロベントス]</p> <p>礁池・礁縁域 (14 地点) では、5m×5m のコドラートを設置し、ダイバーによる潜水目視観察により、底生動物(メガロベントス)の種類及び出現状況 (CR 法) を記録した。調査は「海洋調査技術マニュアル」((社) 海洋調査協会) 等に基づいて実施した。</p> <p>干潟域 (12 地点) では、調査員が目視観察により、同様に実施した。また、周辺において、「干潟生態系に関する環境影響評価技術ガイド」(平成 20 年 3 月、環境省総合環境政策局環境影響評価課) を参考に任意踏査法・定性採取法等による定性調査も併せて実施した。</p>
サンゴ類 海藻草類	<p>[分布調査]</p> <p>航空写真や既存調査結果等を踏まえ、サンゴ類及び海藻草類の分布概要を把握した。現地において、浅所では箱メガネを用いた船上からの目視観察もしくはマンタ法により、深いもしくは透明度が低い場合、海面から確認できない場所では潜水観察によりサンゴ類及び海藻草類の分布状況 (主な出現種と被度) を把握した。また、被度別に代表点 (サンゴ類 : St. A～J、海藻草類 : St. a～i) を設置し、スポットチェック法に準じた手法により、サンゴ類・海藻草類の主な出現種、サンゴ類の白化段階、食害生物の出現状況、浮泥の堆積状況等を記録した。これらの結果を基に、分布図を作成した。</p> <p>[スポット調査]</p> <p>5m×5m のコドラートを設置し、潜水目視観察により、ソフトコーラルを含むサンゴ類及び海藻草類の種類、被度を記録した。また、主な生物 (魚類・大型底生動物) の出現種類と個体数 (被度) を記録した。</p> <p>サンゴ域 (C1～9) では、サンゴ類の生息環境を把握するため、各地点の地形 (底質の概観、砂の堆積厚等)、水深、白化、病気、海藻類の付着、浮泥の堆積の有無、サンゴ類の攪乱及び幼群体の加入状況、食害生物等を記録した。</p> <p>藻場 (S1～7) では、生息環境を把握するため、各地点の地形 (底質の概観、砂の堆積厚等)、水深、珪藻等付着小型藻類の付着量、浮泥の堆積状況の有無、主な生物 (魚類・大型底生動物・サンゴ類) の出現種類と個体数 (被度)、食害生物等を記録した。</p>

表－ 6.13.1.2 (3) 海域生物の調査方法

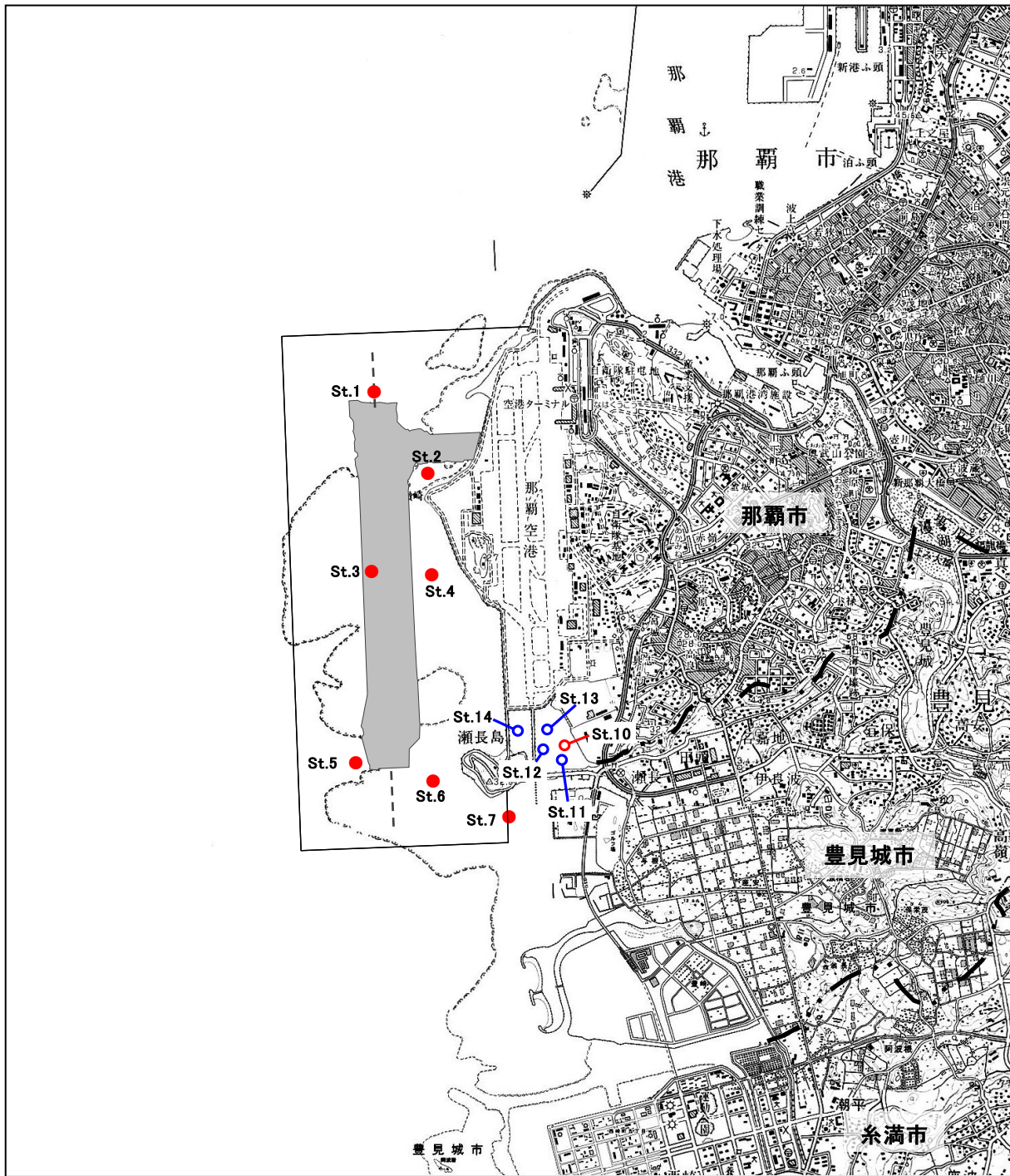
調査項目	調査方法
サンゴ類 海藻草類	<p>[ライン調査]</p> <p>5箇所に測線を設置し、測線を10m×10mの区画の連続とみなし、潜水目視観察により、サンゴ類及び海藻草類の種類、被度について10m間隔で記録した。底質や水深、周辺の主な生物（魚類、大型底生動物、ウミガメ類など）についても定性的に観察した。</p>
ウミガメ類	<p>事業実施区域の海岸線を任意踏査し、ウミガメ類の上陸跡や産卵跡を記録した。また、海域での状況については、他の調査時に確認した状況を記録した。調査は、ウミガメ類の産卵時期である5～9月に各月2回、計10回行った。</p>
海産哺乳類	<p>海産哺乳類については、文献調査とヒアリング調査を行った。文献調査では、当該地周辺における海産哺乳類に関する既往文献を収集・整理した。また、ヒアリング調査では、漁業者等に対してヒアリングを行い、海産哺乳類の目撃状況や混獲状況等を把握した。</p>
重要な種	<p>[海域動物・海域植物]</p> <p>上記の現地調査及び既存の現地調査の結果を基に、環境省及び沖縄県のレッドデータブック等に記載される重要な動物及び植物種の分布状況を整理した。</p> <p>[クビレミドロ]</p> <p>潜水目視観察によりクビレミドロ藻体の生育状況（被度）及び分布状況を記録した。また、生育環境を把握するため、水深、底質の概観を記録した。調査結果を基に被度別分布図を作成した。</p>
ケーソン仮置きマウンド設置予定範囲内における海域生物	<p>[サンゴ類、海藻草類、大型底生動物]</p> <p>ケーソン仮置きマウンド予定範囲内の代表的な10調査地点で、潜水目視観察により、ソフトコーラルを含むサンゴ類及び海藻草類の上位3種類の種類名及び被度を記録した。また、サンゴ類、海藻草類及び大型底生動物について重要な種を記録した。</p>

表－ 6.13.1.3 (1) 海域生物の調査期間

調査名称	調査期間
植物プランクトン	四季の年4回。 冬季：平成23年2月7日 春季：平成23年5月21日 夏季：平成23年8月16日 秋季：平成23年11月13日
動物プランクトン	四季の年4回。 冬季：平成23年2月7日 春季：平成23年5月21日 夏季：平成23年8月16日 秋季：平成23年11月13日
魚卵・稚仔魚	四季の年4回。 冬季：平成23年2月7日 春季：平成23年5月21日 夏季：平成23年8月16日 秋季：平成23年11月13日
魚類	[スポット調査] 四季の年4回。 冬季：平成23年1月27, 28, 31日 春季：平成23年5月23、24日 夏季：平成23年8月17、18日 秋季：平成23年11月7、8日 [捕獲調査] 平成23年11月7、8日、12月17日
底生動物 (マクロベントス)	四季の年4回。 冬季：平成23年1月27, 28, 31日 春季：平成23年5月20、23、24日 夏季：平成23年8月1、17、18日 秋季：平成23年10月26日、11月7、8日
底生動物 (メカロベントス)	四季の年4回。 冬季：平成23年1月27日～2月9日 春季：平成23年5月6～20日 夏季：平成23年7月29日～8月18日 秋季：平成23年10月7日～11月3日

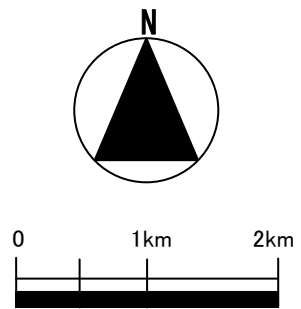
表－ 6.13.1.3 (2) 海域生物の調査期間

調査名称	調査期間
サンゴ類・海藻草類	<p>四季の年4回。</p> <p><b>分布調査</b></p> <p>冬季：平成23年2月8日～3月15日            春季：平成23年5月23日～6月10日            夏季：平成23年7月30日～8月18日            秋季：平成23年10月23日～11月5日</p> <p><b>スポット調査</b></p> <p>冬季：平成23年2月3日～3月5日            春季：平成23年5月6～20日            夏季：平成23年7月31日～8月16日            秋季：平成23年10月5日～11月3日、平成24年2月12日</p> <p><b>ライン調査</b></p> <p>冬季：平成23年2月6日～3月6日            春季：平成23年5月9日～6月9日            夏季：平成23年7月24日～8月15日            秋季：平成23年10月9日～11月4日</p>
ウミガメ類	平成23年5月16、26日、6月15、28日、7月13、28日、8月12、26日、9月12、26日
海産哺乳類	平成23年12月10日、平成24年2月12日
クビレミドロ調査	<p>2～6月に各月1回。</p> <p>平成23年2月23～25日、3月15～22日、4月21～22日、5月19日、6月18日</p>
ケーソン仮置きマウンド設置予定範囲内における海域生物	平成25年5月15、16日

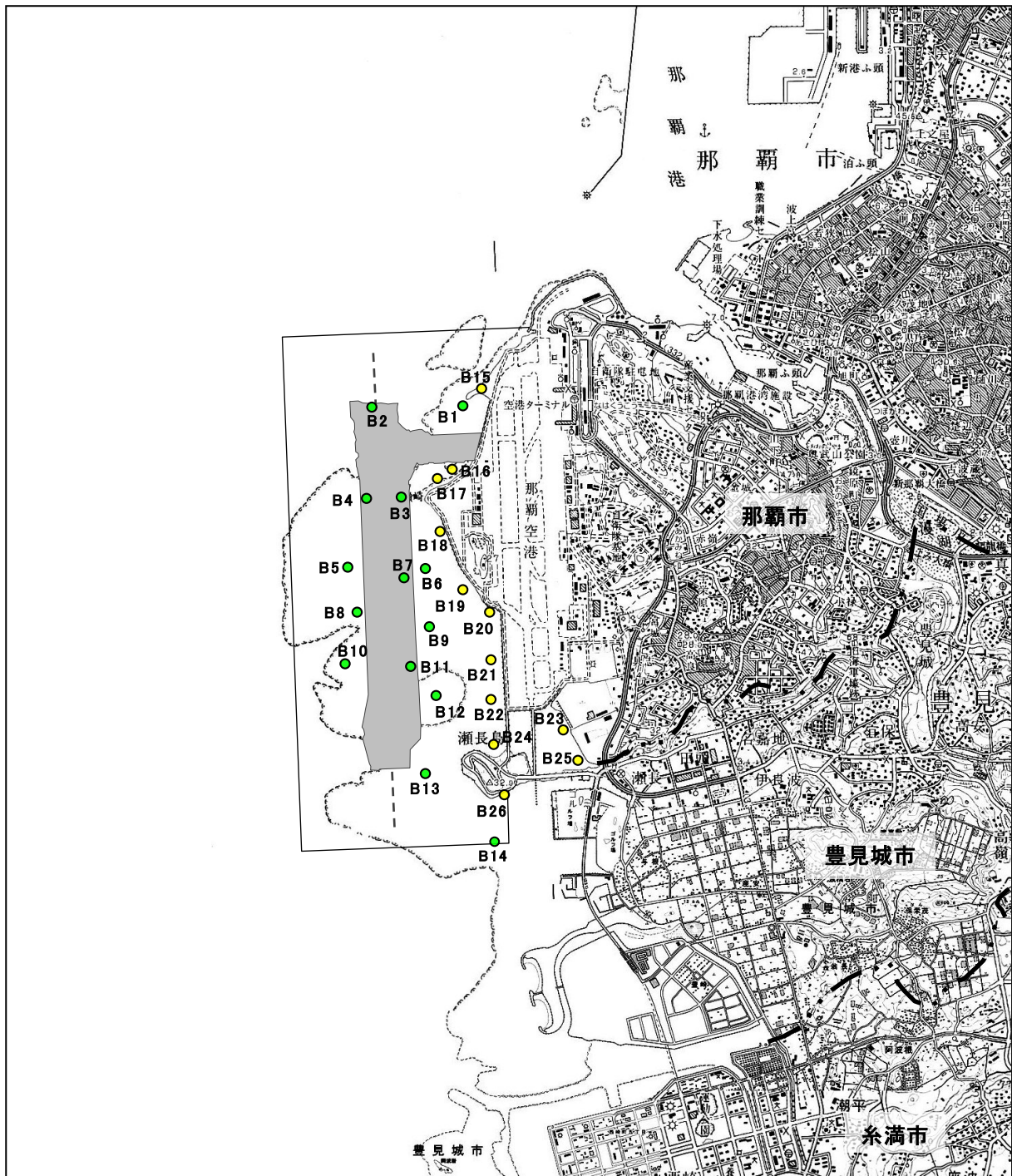


: 事業実施区域     : 海域変更区域  
 : 市町村界     : 進入灯

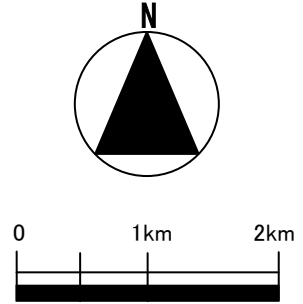
- : 海域生物（植物プランクトン、動物プランクトン、魚卵・稚仔魚、魚類、底生動物（マクロベントス））調査地点（St. 1～7）
- : 底生動物（マクロベントス）調査地点（St. 10）
- : 底生動物（マクロベントス）調査地点（St. 11～14）



図－ 6.13.1.1 (1) 調査位置（海域生物調査）

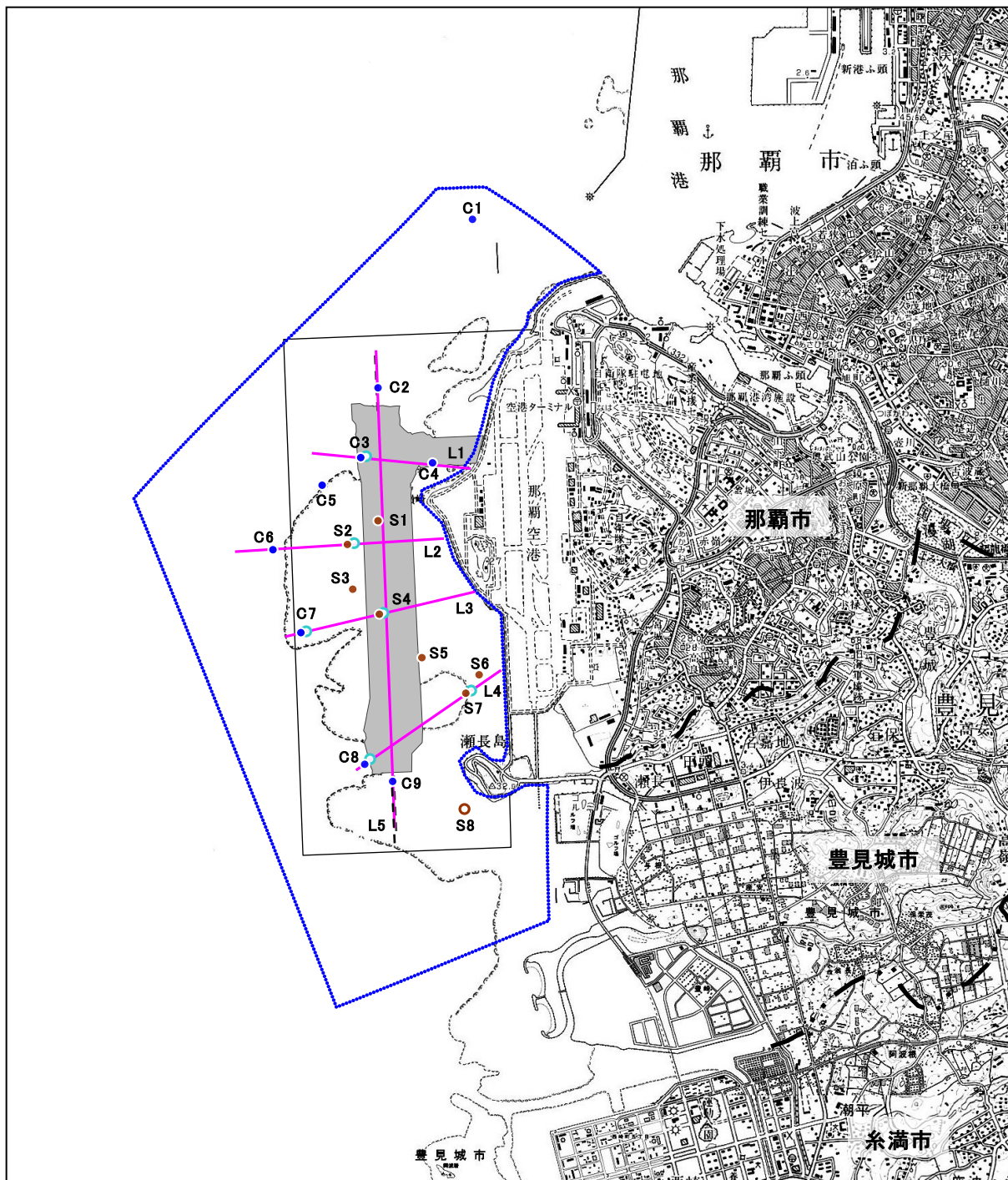


- : 事業実施区域
- : 海域改変区域
- : 市町村界
- : 進入灯
- : 底生動物（カマロベントス）調査地点（礁池・礁縁域）（B1～14）
- : 底生動物（カマロベントス）調査地点（干潟域）（B15～26）



図一 6.13.1.1 (2) 調査位置（海域生物調査）

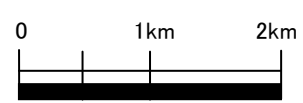
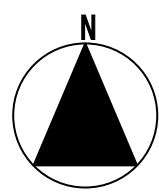




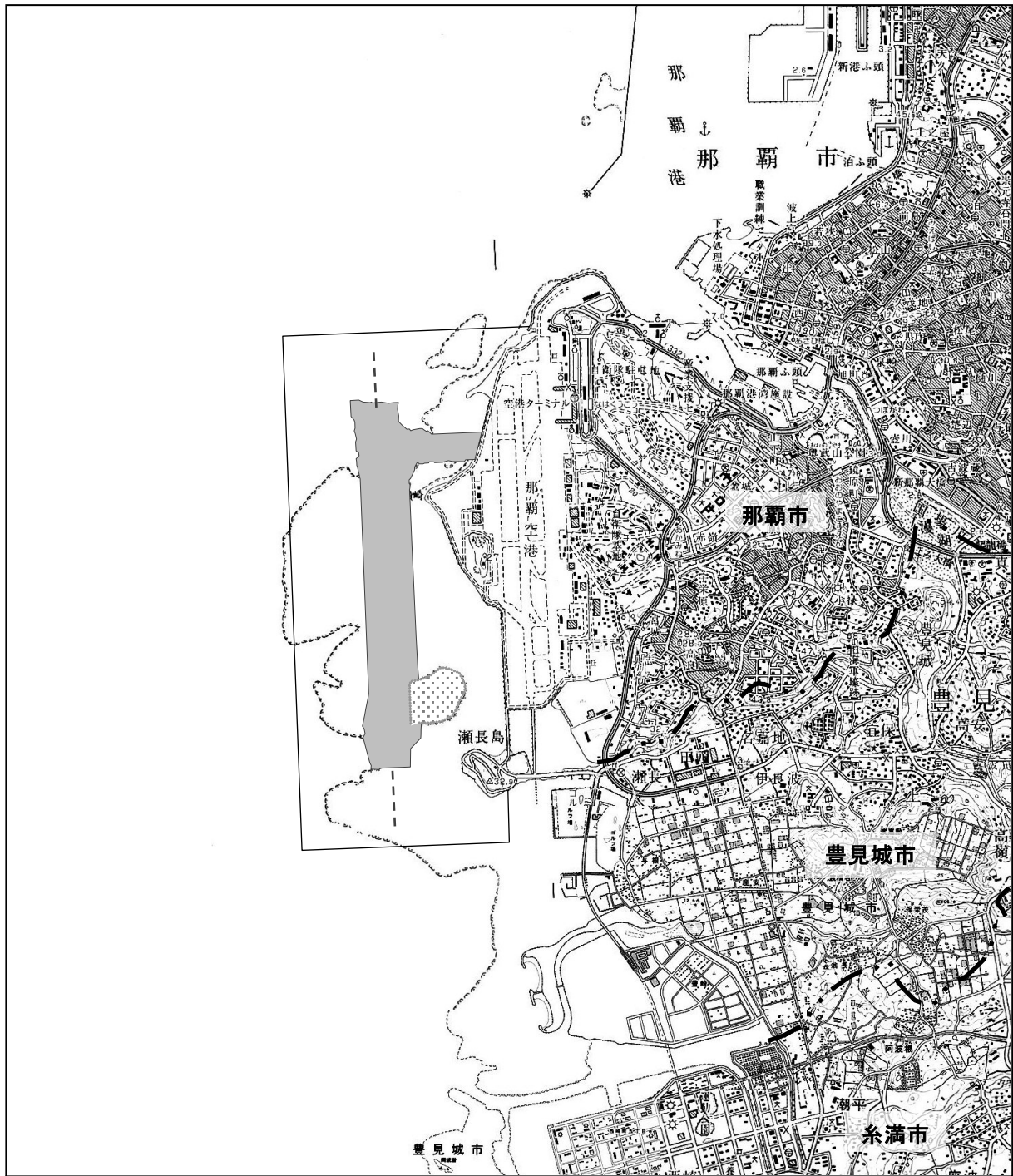
: 事業実施区域   
  : 海域改変区域

- · - · - : 市町村界   
 - - - - : 進入灯

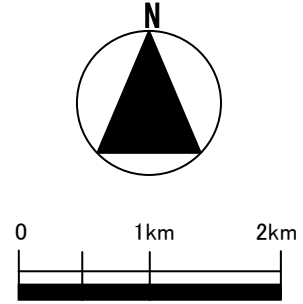
- : 分布調査 (サンゴ、海藻草類)
- : スポット調査 (サンゴ) (C1~9)
- : スポット調査 (海藻草類) (S1~7)
- : 付着藻類調査 (S8)
- : 照度調査地点 (サンゴ3地点、海藻草類3地点)
- : ライン調査 (サンゴ、海藻草類) (L1~5)



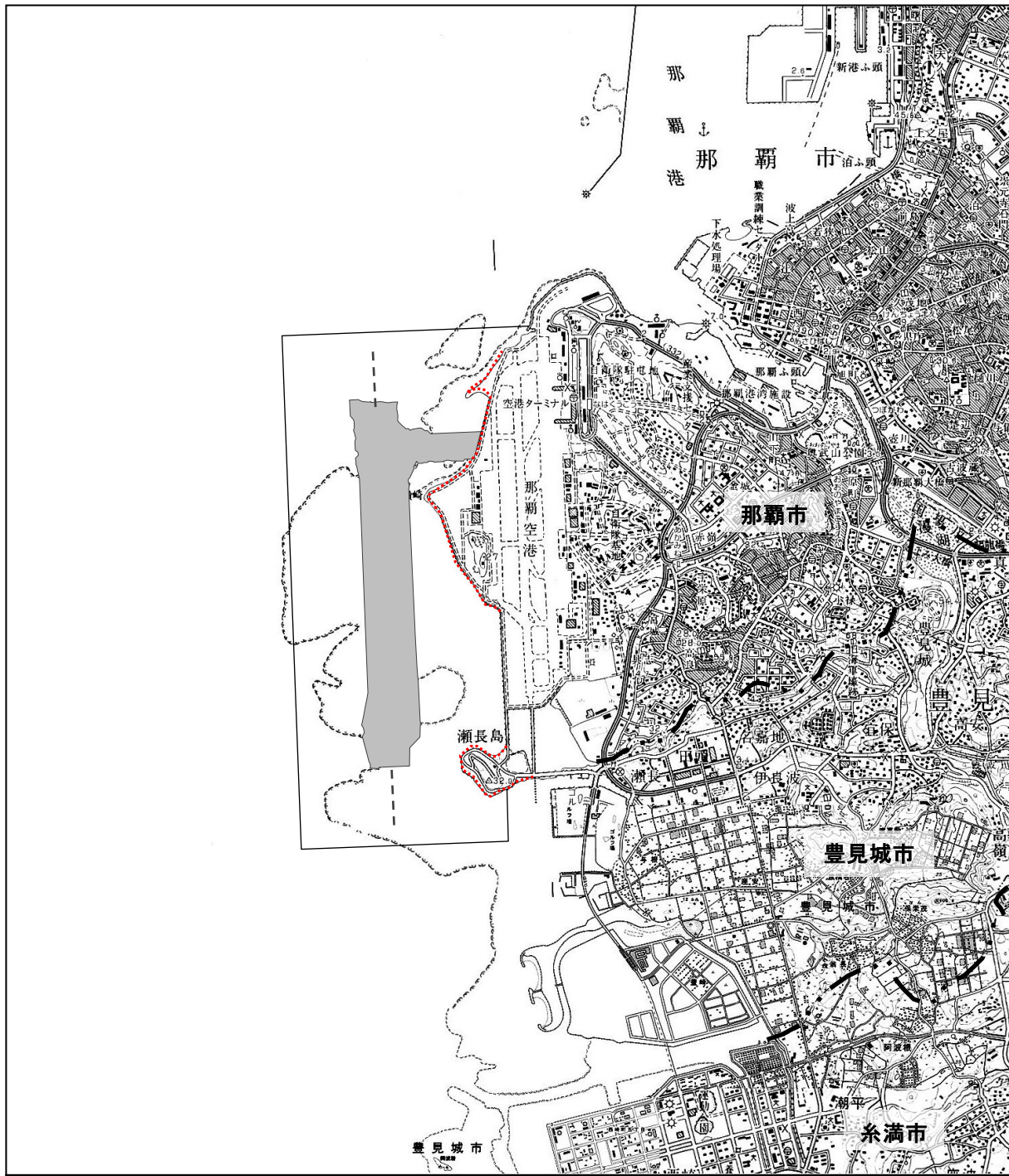
図一 6.13.1.1 (3) 調査位置 (海域生物調査)



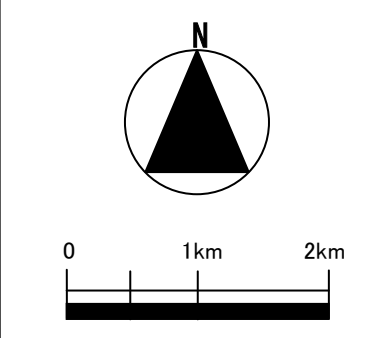
- : 事業実施区域
- : 海域変更区域
- : 市町村界
- : 進入灯
- : クビレミドロ分布調査範囲



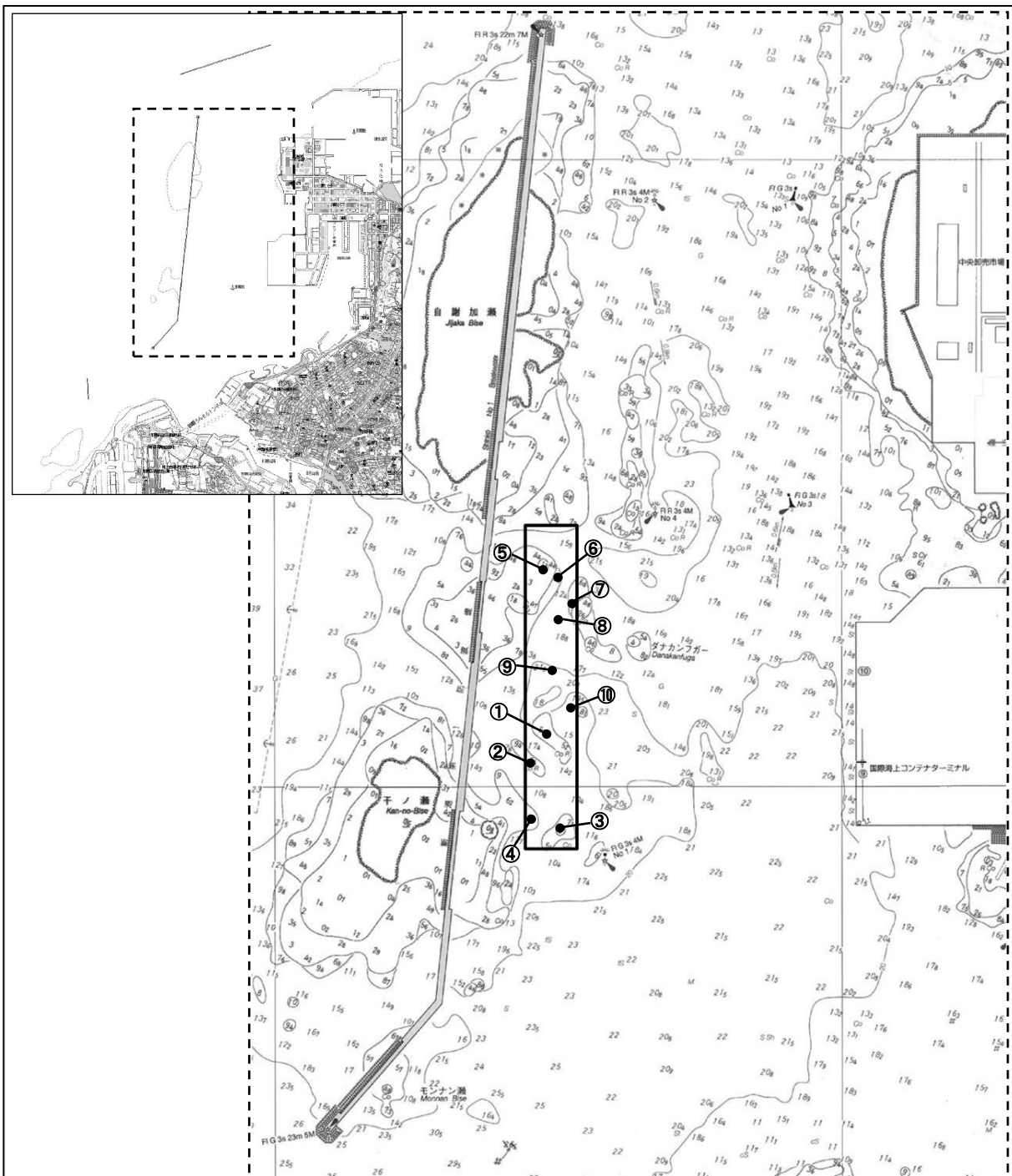
図－ 6.13.1.1 (4) 調査位置 (海域生物調査)



- : 事業実施区域
- : 海域変更区域
- : 市町村界
- : 進入灯
- : ウミガメ類調査範囲



図－ 6.13.1.1 (5) 調査位置 (海域生物調査)



- : ケーソン仮置きマウンド設置予定範囲  
(海域生物調査範囲)
  
- : ケーソン仮置きマウンド設置予定範囲内における  
海域生物調査地点 (①～⑩)

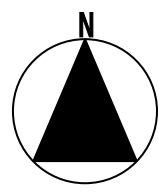


図- 6.13.1.1 (6) 調査位置 (海域生物調査)

### 3) 調査結果

#### (ア) 植物プランクトン

植物プランクトン調査結果の概要は表－ 6.13.1.4 に、出現種一覧は表－ 6.13.1.5 に示すとおりである。

四季の調査結果を合計すると、種構成は渦鞭毛藻綱 22 種類、珪藻綱 51 種類、その他 12 種類の計 85 種類であった。季節別には 37～58 種類、16,529～67,786 細胞（1 地点あたりの平均）の範囲にあり、種類数と細胞数共に夏季に最も多く、秋季に最も少なかった。主な出現種は分類群不明の微細鞭毛藻類（Unknown micro-flagellates）等であった。なお、沈殿量は季節別に 0.02～0.03mL/L（1 地点あたりの平均）の範囲にあった。

表－ 6.13.1.4 植物プランクトン調査結果概要

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日  
 春季：平成23年 5月21日  
 夏季：平成23年 8月16日  
 秋季：平成23年11月13日  
 調査方法：バンドーン採水器による採水

項目		平成22年度		平成23年度		四季合計
		冬季	春季	夏季	秋季	
沈殿量 (mL/L)		0.02	0.03	0.03	0.02	
種類数	渦鞭毛藻綱	13	11	13	13	22
	珪藻綱	27	21	36	18	51
	その他	8	7	9	6	12
	合計	48	39	58	37	85
細胞数 (細胞/L)	渦鞭毛藻綱	5,129	2,086	4,286	4,643	
	珪藻綱	6,243	13,129	49,743	5,886	
	その他	11,329	5,700	13,757	6,000	
	合計	22,700	20,914	67,786	16,529	
細胞数 組成比 (%)	渦鞭毛藻綱	22.6	10.0	6.3	28.1	
	珪藻綱	27.5	62.8	73.4	35.6	
	その他	49.9	27.3	20.3	36.3	
主な出現種と細胞数 (細胞/L)  ( )内は組成比率 (%)		CRYPTOMONADALES  3,814 (16.8)  Unknown micro-flagellates 3,429 (15.1)	<i>Cylindrotheca closterium</i> 3,871 (18.5)	<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation) 19,229 (28.4)  <i>Chaetoceros</i> sp. (Hyalochaete) 10,443 (15.4)	Unknown micro-flagellates 2,714 (16.4)  PRASINOPHYCEAE  1,900 (11.5)  PERIDINIALES  1,886 (11.4)	

注：主な出現種は全調査地点合計での上位 5 種（ただし、組成比が 10%以上）を示した。

表－ 6. 13. 1. 5 (1) 植物プランクトン出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日  
 春季：平成23年 5月21日  
 夏季：平成23年 8月16日  
 秋季：平成23年11月13日

調査方法：バンドーン採水器による採水

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
1	藍色植物	藍藻	ネジユモ	ネジユモ	Nostocaceae	ネジユモ科			○	
2				ユレモ	<i>Lyngbya</i> sp.		○		○	
3					Oscillatoriaceae	ユレモ科		○	○	○
4	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	－	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目	○	○	○	○
5	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロロケントルム	プロロケントルム	<i>Prorocentrum dentatum</i>		○			
6					<i>Prorocentrum mexicanum</i>		○			○
7					<i>Prorocentrum minimum</i>				○	
8					<i>Prorocentrum triestinum</i>		○		○	○
9					<i>Prorocentrum</i> sp.				○	
10					<i>Prorocentrum</i> sp. (cf. <i>concovum</i> )			○		
11			ギムノテニウム	ギムノテニウム	<i>Gymnodinium mikimotoi</i>		○			
12					<i>Gymnodinium sanguineum</i>					○
13					<i>Gymnodinium</i> sp.		○	○	○	○
14					<i>Gyrodinium</i> sp.		○	○	○	
15			プロノクティルカ	－	<i>Protonotilla spinifera</i>				○	
16					GYMNODINIALES	ギムノテニウム目	○	○	○	○
17			ペリテニウム	オストレオプシス	<i>Ostreopsis</i> sp.				○	
18				ペリテニウム	<i>Heterocapsa</i> sp.		○	○	○	○
19					<i>Peridinium quinquecorne</i>		○	○	○	○
20					<i>Protoperidinium bipes</i>				○	○
21					<i>Protoperidinium</i> sp.		○	○	○	○
22			カルキオテニネラ		<i>Scrippsiella spinifera</i>					○
23					<i>Scrippsiella</i> sp.		○	○	○	○
24			ケラチウム		<i>Ceratium teres</i>					○
25			オキシトクスム		<i>Oxytoxum</i> sp.		○	○	○	
26					PERIDINIALES	ペリテニウム目	○	○	○	○
27	ハプト植物	ハプト藻	コックスファエラ	カルキオソレニア	<i>Calcosolenia murrayi</i>		○			
28			－	－	HAPTOPHYCEAE (Coccolithophorids)	ハプト藻綱 (円石藻類)	○	○	○	○
29	黄色植物	黄金色藻	ペテニネラ	ペテニネラ	<i>Apedinella spinifera</i>			○		
30			ディクティオカ	ディクティオカ	<i>Dictyocha fibula</i>		○			
31		珪藻	円心	タラシオンラ	<i>Lauderia annulata</i>		○			
32					<i>Skeletonema costatum</i>			○	○	
33					<i>Thalassiosira</i> sp.		○	○	○	○
34					Thalassiosiraceae	タラシオンラ科	○	○	○	○
35				メロシラ	<i>Corethron criophilum</i>			○	○	
36					<i>Leptocylindrus danicus</i>		○	○	○	○
37					<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>		○			
38				コスキノテニスクス	<i>Coscinodiscus</i> sp.					○
39				リゾソレニア	<i>Dactyliosolen</i> sp.			○		
40					<i>Rhizosolenia fragilissima</i>		○	○	○	○
41					<i>Rhizosolenia imbricata</i>		○			
42					<i>Rhizosolenia phuketensis</i>		○		○	
43					<i>Rhizosolenia setigera</i>				○	
44					<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>		○		○	
45				ビダルフイア	<i>Cerataulina pelagica</i>				○	○
46					<i>Eucampia cornuta</i>					○
47					<i>Hemiaulus sinensis</i>					○
48				キートケロス	<i>Bacteriastrium furcatum</i>					○
49					<i>Bacteriastrium</i> sp.					○
50					<i>Chaetoceros anastomosans</i>					○
51					<i>Chaetoceros constrictum</i>					○
52					<i>Chaetoceros curvisetum</i>		○	○	○	
53					<i>Chaetoceros didymum</i>		○			
54					<i>Chaetoceros distans</i>				○	
55					<i>Chaetoceros lorenzianum</i>		○		○	
56					<i>Chaetoceros rostratum</i>		○		○	
57					<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Phaeoceros</i> )		○			
58					<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> )		○	○	○	○
59				リトデスミウム	<i>Lithodesmium variabile</i>		○			
60			羽状	テイトマ	<i>Asterionella glacialis</i>					○

注：－は不明を示す。

表－ 6.13.1.5 (2) 植物プランクトン出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日

春季：平成23年 5月21日

夏季：平成23年 8月16日

秋季：平成23年11月13日

調査方法：バンドーン採水器による採水

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
61	黄色植物	珪藻	羽状	ディイトマ	<i>Asterionella notata</i>		○			○
62					<i>Climacosphenia moniligera</i>		○			○
63					<i>Fragilaria</i> sp.		○			
64					<i>Licmophora</i> sp.		○	○	○	○
65					<i>Striatella unipunctata</i>				○	
66					<i>Thalassionema nitzschioides</i>				○	
67				アキナンテス	<i>Achnanthes</i> sp.				○	
68					<i>Cocconeis</i> sp.		○	○	○	
69				ナクイキョウ	<i>Amphora</i> sp.		○			
70					<i>Navicula</i> sp.		○	○	○	○
71					<i>Pleurosigma</i> sp.					○
72				ニツシア	<i>Bacillaria paxillifer</i>			○		○
73					<i>Cylindrotheca closterium</i>		○	○	○	○
74					<i>Nitzschia longissima</i>			○	○	○
75					<i>Nitzschia rectilonga</i>			○	○	○
76					<i>Nitzschia sigma</i>					○
77					<i>Nitzschia</i> sp. (cf. <i>pungens</i> )				○	
78					<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation)		○	○	○	
79					<i>Nitzschia</i> sp.		○	○	○	○
80				スリレラ	<i>Surirella</i> sp.			○		
81				-	PENNALES	羽状目	○	○	○	○
82	ミドリムシ植物	ミドリムシ	-	-	EUGLENOPHYCEAE	ミドリムシ綱	○	○	○	○
83	緑色植物	グリン藻	-	-	PRASINOPHYCEAE	グリン藻綱	○	○	○	○
84		緑藻	クロコケム	カキキム	<i>Schroederia setigera</i>				○	
85	不明	-	-	-	Unknown micro-flagellates	不明微細鞭毛藻類	○	○	○	○
出現種類数							48	39	58	37

注：－は不明を示す。

(イ) 動物プランクトン

動物プランクトン調査結果の概要は表－ 6.13.1.6 に、出現種一覧は表－ 6.13.1.7 に示すとおりである。

四季の調査結果を合計すると、種構成は軟体動物門 3 種類、節足動物門 44 種類、脊索動物門 4 種類、その他 7 種類の計 58 種類であった。季節別の出現種類数は 29～42 種類の範囲にあり、夏季に最も多く、秋季に最も少なかった。個体数は 654～10,895 個体/m<sup>3</sup> の範囲にあり、夏季に最も多く、冬季に最も少なかった。沈殿量は 0.56～3.06 mL/m<sup>3</sup> の範囲にあり、冬季に最も多く、秋季に最も少なかった。主な出現種は節足動物門甲殻綱のカイアシ目のノープリウス幼生ノープリウス (nauplius of COPEPODA) コペポダ、*Oithona* オイトナ 属であった。

表－ 6.13.1.6 動物プランクトン調査結果概要

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日  
 春季：平成23年 5月21日  
 夏季：平成23年 8月16日  
 秋季：平成23年11月13日  
 調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き

項目	調査地点	平成22年度				四季合計
		冬季	春季	夏季	秋季	
沈殿量 (mL/m <sup>3</sup> )		3.06	1.77	1.85	0.56	
種類数	軟体動物門	2	3	2	3	3
	節足動物門	26	20	34	24	44
	脊索動物門	2	2	4	1	4
	その他	5	5	2	1	7
	合計	35	30	42	29	58
個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	軟体動物門	34	290	360	47	
	節足動物門	535	3,974	10,091	1,005	
	脊索動物門	5	221	185	5	
	その他	80	488	258	65	
	合計	654	4,973	10,895	1,122	
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	5.2	5.8	3.3	4.2	
	節足動物門	81.9	79.9	92.6	89.6	
	脊索動物門	0.7	4.4	1.7	0.4	
	その他	12.2	9.8	2.4	5.8	
主な出現種と個体数 (個体/m <sup>3</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	nauplius of COPEPODA	344 (52.6)	1,626 (32.7)	5,352 (49.1)	488 (43.5)	
	<i>Oithona</i> sp.	78 (11.9)	1,354 (27.2)	2,294 (21.1)	264 (23.5)	

注：主な出現種は全調査地点合計での上位 5 種（ただし、組成比が 10%以上）を示した。



表－ 6. 13. 1. 7 動物プランクトン出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日  
 春季：平成23年 5月21日  
 夏季：平成23年 8月16日  
 秋季：平成23年11月13日

調査法：北原式定量ネットによる鉛直曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
1	肉質鞭毛虫	顆粒性網状根足虫	有孔虫	-	FORAMINIFERIDA	有孔虫目	○			
2		-	-	-	SARCODINA	肉質虫亜門	○			
3	軟体動物	マカイ	-	-	veliger of GASTROPODA	マカイ綱のヴェリジャー幼生	○	○	○	○
4		ニマイカイ	-	-	D shaped larva of BIVALVIA	ニマイカイ綱のD型幼生		○		○
5			-	-	umbo larva of BIVALVIA	ニマイカイ綱の殻頂期幼生	○	○	○	○
6	環形動物	ゴカイ	-	-	trochophora of POLYCHAETA	ゴカイ綱のトロコフォラ幼生	○	○		
7			-	-	nectochaeta of POLYCHAETA	ゴカイ綱のネトキータ幼生	○	○	○	○
8	節足動物	甲殻	カймシ	-	OSTRACODA	カймシ目	○			
9			カイシ	カラヌス	Calanidae	カラヌス科		○	○	
10				ハラカラヌス	<i>Acrocalanus similis</i>		○			○
11					<i>Acrocalanus</i> sp.		○			○
12					<i>Paracalanus crassirostris</i>			○	○	○
13					<i>Paracalanus</i> sp.		○	○	○	○
14					Paracalanidae	ハラカラヌス科	○	○		
15				ブセウドカラヌス	<i>Clausocalanus furcatus</i>		○	○		○
16					<i>Clausocalanus</i> sp.		○	○		○
17				カロカラヌス	<i>Calocalanus</i> sp.		○			○
18				テモラ	<i>Temora</i> sp.					○
19				セントロパケス	<i>Centropages</i> sp.					○
20				カンガキヤ	Candaciidae	カンガキヤ科				○
21				ボンテラ	<i>Labidocera</i> sp.					○
22					Pontellidae	ボンテラ科				○
23				アカルティア	<i>Acartia fossae</i>					○
24					<i>Acartia</i> sp.		○	○	○	○
25				-	CALANOIDA	カラヌス亜目		○	○	○
26				オイトナ	<i>Oithona aruensis</i>			○	○	○
27					<i>Oithona attenuata</i>		○	○		
28					<i>Oithona dissimilis</i>		○			○
29					<i>Oithona oculata</i>		○	○	○	○
30					<i>Oithona similis</i>					○
31					<i>Oithona simplex</i>		○			○
32					<i>Oithona</i> sp.		○	○	○	○
33				オンケイ	<i>Oncaea media</i>					○
34					<i>Oncaea</i> sp.		○	○		
35				コリケウス	<i>Corycaeus speciosus</i>					○
36					<i>Corycaeus</i> sp.		○	○	○	○
37				エクテイソマ	<i>Microsetella norvegica</i>		○			○
38					<i>Microsetella rosea</i>			○		
39					<i>Microsetella</i> sp.					○
40				タキテイウス	<i>Euterpina acutifrons</i>		○			○
41				メチス	<i>Metis</i> sp.		○			
42				-	HARPACTICOIDA	ハルバケチス亜目	○	○	○	○
43				-	MONSTRILLOIDA	モンストリア亜目	○			
44				-	nauplius of COPEPODA	カイアシ目のナープリス幼生	○	○	○	○
45				フジツボ	nauplius of CIRRIPIEDIA	フジツボ亜目のナープリス幼生	○	○	○	○
46					cypris of CIRRIPIEDIA	フジツボ亜目のキプリス幼生				○
47				ワラシムシ	ISOPODA	ワラシムシ目	○			
48				ヨコエビ	AMPHIPODA	ヨコエビ目	○			
49				エビ	<i>Lucifer</i> sp.					○
50				-	zoea of BRACHYURA	カニ亜目のゾエア幼生	○	○	○	○
51				-	zoea of DECAPODA	エビ目のゾエア幼生	○	○	○	○
52	毛顎動物	ヤムシ	ヤムシ	サジツタ	<i>Sagitta</i> sp.		○	○		
53	脊索動物	ホヤ	-	-	appendicularia of ASCIDIACEA	ホヤ綱のアペンディキュリア幼生				○
54		オタマホヤ	オタマホヤ	オイクプレウラ	<i>Oikopleura dioica</i>					○
55					<i>Oikopleura longicauda</i>		○	○		
56					<i>Oikopleura</i> sp.		○	○	○	○
57	脊椎動物	硬骨魚	-	-	egg of OSTEICHTHYES	硬骨魚綱の卵		○	○	
58					larva of OSTEICHTHYES	硬骨魚綱の仔魚		○		
出現種類数							35	30	42	29

注：－は不明を示す。

(ウ) 魚卵・稚仔魚

魚卵と稚仔魚調査結果概要は表－ 6.13.1.8 及び表－ 6.13.1.10 に、出現種一覧は表－ 6.13.1.9 及び表－ 6.13.1.11 に示すとおりである。

ア) 魚卵

四季の調査結果を合計すると、採集された魚卵は計 79 種類であった。季節別の出現種数は 18～31 種類で、夏季に最も多く、冬季に最も少なかった。個体数は 99～3,962 個/曳網で、春季に最も多く、冬季に最も少なかった。主な出現種はブダイ科等であった。

イ) 稚仔魚

四季の調査結果を合計すると、採集された稚仔魚は計 105 種類であった。季節別の出現種数は 24～64 種類で、春季に最も多く、冬季に最も少なかった。個体数は 9～196 個体/曳網で、春季に最も多く、秋季に最も少なかった。主な出現種は、季節によって異なったが、ハゼ科やスズメダイ科に属する種類がみられた。

表－ 6.13.1.8 魚卵調査結果概要

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日  
 春季：平成23年 5月21日  
 夏季：平成23年 8月16日  
 秋季：平成23年11月13日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	平成22年度		平成23年度		四季合計
	冬季	春季	夏季	秋季	
種類数	18	22	31	19	79
個数 (個/曳網)	99	3,962	1,168	581	
主な出現種と個数 (個/曳網) ( ) 内は組成比率 (%)	ブダイ科 2 23 (23.7)	単脂球形卵 0.63～0.70mm 1,569 (39.6)	単脂球形卵 0.55～0.62mm 437 (37.4)	ブダイ科 1 426 (73.2)	
	単脂球形卵 0.62～0.68mm 16 (16.6)	ブダイ科 1 1,127 (28.4)	ブダイ科 1 294 (25.2)		
	ブダイ科 1 12 (12.4)	単脂球形卵 0.55～0.61mm 760 (19.2)	単脂球形卵 0.70～0.76mm 125 (10.7)		
	単脂球形卵 0.80～0.85mm 11 (11.0)				
	ニシ科 1 10 (10.4)				

注 1：主な出現種は全調査地点合計での上位 5 種 (ただし、組成比が 10%以上) を示した。

注 2：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表－ 6. 13. 1. 9 (1) 魚卵出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日  
 春季：平成23年 5月21日  
 夏季：平成23年 8月16日  
 秋季：平成23年11月13日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
1	脊椎動物	硬骨魚	ウキ	-	ANGUILLIFORMES 1	ウキ目 1			○		
2				ANGUILLIFORMES 2	ウキ目 2			○			
3				ANGUILLIFORMES 3	ウキ目 3			○			
4			ニシ	ニシ	Clupeidae 1	ニシ科 1		○			
5					Clupeidae 2	ニシ科 2			○		
6				カサチイソ	Engraulidae 1	カサチイソ科 1			○	○	
7			ヒメ	エソ	Synodontidae 1	エソ科 1		○			
8					Synodontidae 2	エソ科 2			○	○	
9					Synodontidae 3	エソ科 3				○	○
10			ヨウソウウオ	ヤカ	<i>Fistularia petimba</i>	ヤカ			○	○	
11			ススキ	フダイ	Scaridae 1	フダイ科 1		○	○	○	
12					Scaridae 2	フダイ科 2		○	○	○	
13				ネッポ	Callionymidae 1	ネッポ科 1		○		○	
14					Callionymidae 2	ネッポ科 2				○	
15			フカ	ハコフカ	Ostraciidae 1	ハコフカ科 1			○		
16			不明	不明	Unidentified warp-egg of n.o.-1	無脂不整球形卵 0.85~0.96mm×0.69~0.85mm			○		
17					Unidentified warp-egg of n.o.-2	無脂不整球形卵 0.76~0.90mm×0.64~0.79mm				○	
18					Unidentified warp-egg of n.o.-3	無脂不整球形卵 0.80~0.88mm×0.68~0.75mm					○
19					Unidentified egg of n.o.-1	無脂球形卵 0.63~0.68mm			○		
20					Unidentified egg of n.o.-2	無脂球形卵 0.99mm			○		
21					Unidentified egg of n.o.-3	無脂球形卵 1.25mm			○		
22					Unidentified egg of n.o.-4	無脂球形卵 0.60~0.63mm				○	
23					Unidentified egg of n.o.-5	無脂球形卵 0.70~0.78mm				○	
24					Unidentified egg of n.o.-6	無脂球形卵 0.80~0.85mm				○	
25					Unidentified egg of n.o.-7	無脂球形卵 1.28~1.37mm				○	
26					Unidentified egg of n.o.-8	無脂球形卵 0.55~0.58mm					○
27					Unidentified egg of n.o.-9	無脂球形卵 0.65mm					○
28					Unidentified egg of n.o.-10	無脂球形卵 1.23mm					○
29					Unidentified warp-egg of s.o.-1	単脂不整球形卵 0.96~1.03mm×0.82~0.88mm					○
30					Unidentified egg of s.o.-1	単脂球形卵 0.59~0.60mm			○		
31					Unidentified egg of s.o.-2	単脂球形卵 0.62~0.68mm			○		
32					Unidentified egg of s.o.-3	単脂球形卵 0.70~0.77mm			○		
33					Unidentified egg of s.o.-4	単脂球形卵 0.80~0.85mm			○		
34					Unidentified egg of s.o.-5	単脂球形卵 0.88~0.93mm			○		
35					Unidentified egg of s.o.-6	単脂球形卵 0.95~0.98mm			○		
36					Unidentified egg of s.o.-7	単脂球形卵 1.02~1.05mm			○		
37					Unidentified egg of s.o.-8	単脂球形卵 1.05~1.12mm			○		
38					Unidentified egg of s.o.-9	単脂球形卵 1.42mm			○		
39					Unidentified egg of s.o.-10	単脂球形卵 0.55~0.61mm				○	
40					Unidentified egg of s.o.-11	単脂球形卵 0.63~0.70mm				○	
41					Unidentified egg of s.o.-12	単脂球形卵 0.72~0.78mm				○	
42					Unidentified egg of s.o.-13	単脂球形卵 0.80~0.86mm				○	
43					Unidentified egg of s.o.-14	単脂球形卵 0.88~0.95mm				○	
44					Unidentified egg of s.o.-15	単脂球形卵 0.88~0.96mm				○	
45					Unidentified egg of s.o.-16	単脂球形卵 1.00~1.04mm				○	
46					Unidentified egg of s.o.-17	単脂球形卵 1.14mm				○	
47			Unidentified egg of s.o.-18	単脂球形卵 1.28~1.38mm				○			
48			Unidentified egg of s.o.-19	単脂球形卵 1.50mm				○			
49			Unidentified egg of s.o.-20	単脂球形卵 0.49~0.53mm					○		
50			Unidentified egg of s.o.-21	単脂球形卵 0.55~0.60mm					○		
51			Unidentified egg of s.o.-22	単脂球形卵 0.55~0.62mm					○		
52			Unidentified egg of s.o.-23	単脂球形卵 0.62~0.70mm					○		
53			Unidentified egg of s.o.-24	単脂球形卵 0.63~0.70mm					○		
54			Unidentified egg of s.o.-25	単脂球形卵 0.68~0.75mm					○		
55			Unidentified egg of s.o.-26	単脂球形卵 0.70~0.76mm					○		
56			Unidentified egg of s.o.-27	単脂球形卵 0.76~0.77mm					○		
57			Unidentified egg of s.o.-28	単脂球形卵 0.78~0.88mm					○		
58			Unidentified egg of s.o.-29	単脂球形卵 0.93~0.97mm					○		
59			Unidentified egg of s.o.-30	単脂球形卵 1.30mm					○		
60			Unidentified egg of s.o.-31	単脂球形卵 1.33~1.35mm					○		

注：－は不明を示し、不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表－ 6.13.1.9 (2) 魚卵出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日  
 春季：平成23年 5月21日  
 夏季：平成23年 8月16日  
 秋季：平成23年11月13日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
61	脊椎動物	硬骨魚	不明	不明	Unidentified egg of s.o.-32	単脂球形卵 0.52～0.58mm				○
62					Unidentified egg of s.o.-33	単脂球形卵 0.59～0.64mm				○
63					Unidentified egg of s.o.-34	単脂球形卵 0.63～0.68mm				○
64					Unidentified egg of s.o.-35	単脂球形卵 0.63～0.69mm				○
65					Unidentified egg of s.o.-36	単脂球形卵 0.65～0.75mm				○
66					Unidentified egg of s.o.-37	単脂球形卵 0.70～0.78mm				○
67					Unidentified egg of s.o.-38	単脂球形卵 0.80～0.86mm				○
68					Unidentified egg of s.o.-39	単脂球形卵 0.88～0.93mm				○
69					Unidentified egg of s.o.-40	単脂球形卵 0.90mm				○
70					Unidentified egg of s.o.-41	単脂球形卵 0.96～1.01mm				○
71					Unidentified egg of s.o.-42	単脂球形卵 1.25～1.33mm				○
72					Unidentified egg of m.o.-1	多脂球形卵 1.15mm	○			
73					Unidentified egg of m.o.-2	多脂球形卵 1.03～1.08mm		○		
74					Unidentified egg of m.o.-3	多脂球形卵 0.88mm				○
75					Unidentified egg of m.o.-4	多脂球形卵 0.98～1.00mm				○
76					Unidentified egg of m.o.-5	多脂球形卵 1.13～1.15mm				○
77					Unidentified egg of m.o.-6	多脂球形卵 1.50mm				○
78					Unidentified egg of m.o.-7	多脂球形卵 2.00mm				○
79					Unidentified egg of m.o.-8	多脂球形卵 0.87mm				○
出現種類数							18	22	31	19

注：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表－ 6.13.1.10 稚仔魚調査結果概要

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日  
 春季：平成23年 5月21日  
 夏季：平成23年 8月16日  
 秋季：平成23年11月13日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	調査地点	平成22年度		平成23年度		四季合計
		冬季	春季	夏季	秋季	
種類数		24	64	45	32	105
個体数 (個体/曳網)		10	196	50	9	
主な出現種と個体数 (個体/曳網) ( )内は組成比率 (%)	ハセギンボ科 1	2 (20.0)	ハセ科 3 27 (13.6)	ハセ科 9 13 (26.7)	スマクイ科 3 1 (15.2)	
	ヤハクキエ	2 (15.7)	ハセ科 13 24 (12.2)	ハセ科 12 6 (11.9) 不明孵化仔魚 5 (10.8)		

注：主な出現種は全調査地点合計での上位5種（ただし、組成比が10%以上）を示した。

表一 6.13.1.11 (1) 稚仔魚出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日

春季：平成23年 5月21日

夏季：平成23年 8月16日

秋季：平成23年11月13日

調査方法：MTDネットによる水平曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
1	軟体動物	頭足	ツツイ	ヒメイ	<i>Idiosepius pygmaeus paradoxus</i>	ヒメイ		○		○	
2				アカイ	Ommastrephidae 1	アカイ科 1		○			
3				Ommastrephidae 2	アカイ科 2				○		
4			八腕形	マダコ	Octopodidae 1	マダコ科 1		○			
5	脊椎動物	硬骨魚	ニシ	ニシ	Clupeidae 1	ニシ科 1	○				
6					Clupeidae 2	ニシ科 2		○			
7					Clupeidae 3	ニシ科 3		○			
8					Clupeidae 4	ニシ科 4		○			
9				カタチイワシ	Engraulidae 1	カタチイワシ科 1			○		
10				ネスミギス	サバヒ	<i>Chanos chanos</i>	サバヒ			○	
11				リトカゲギス	キンハダカ	<i>Vinciguerrria nimbaria</i>	ヤハウキエツ	○			○
12				ヒメ	エソ	Synodontidae 1	エソ科 1		○		
13				ハダカイワシ	ハダカイワシ	<i>Diogenichthys atlanticus</i>	イタハダカ		○		
14						<i>Notoscopelus japonicus</i>	オオチイワシ	○			
15						Myctophidae 1	ハダカイワシ科 1	○	○	○	○
16				ヨウジウオ	ヨウジウオ	<i>Urocampus</i> sp. 1	ウロカンプス属 1		○		
17						Syngnathinae 1	ヨウジウオ亜科 1	○			
18						Syngnathinae 2	ヨウジウオ亜科 2		○		
19						Syngnathinae 3	ヨウジウオ亜科 3		○		○
20						<i>Hippocampus</i> sp. 1	ツツノオトシゴ属 1			○	
21				ホラ	ホラ	Mugilidae 1	ホラ科 1	○			
22				トウコロウイワシ	トウコロウイワシ	<i>Atherion elymus</i>	メギイワシ				○
23						Atherinidae 1	トウコロウイワシ科 1		○		
24				カサコ	フサカサコ	Scorpaenidae 1	フサカサコ科 1		○		
25				ススキ	テンジクダイ	<i>Gymnapogon</i> sp. 1	クダリボウスギス属 1			○	
26						<i>Gymnapogon</i> sp. 2	クダリボウスギス属 2				○
27						Apogonidae 1	テンジクダイ科 1		○	○	
28						Apogonidae 2	テンジクダイ科 2		○	○	
29					アジ	<i>Scomberoides lysan</i>	イカツオ				○
30						Carangidae 1	アジ科 1			○	
31					ヒメジ	Mullidae 1	ヒメジ科 1		○		○
32						Mullidae 2	ヒメジ科 2		○		
33						Mullidae 3	ヒメジ科 3		○		
34						Mullidae 4	ヒメジ科 4		○		
35						Mullidae 5	ヒメジ科 5			○	
36					スズメダイ	Pomacentridae 1	スズメダイ科 1	○	○	○	○
37						Pomacentridae 2	スズメダイ科 2		○	○	
38						Pomacentridae 3	スズメダイ科 3		○		○
39				Pomacentridae 4	スズメダイ科 4		○				
40				Pomacentridae 5	スズメダイ科 5			○			
41			シマイキ	Teraponidae 1	シマイキ科 1		○	○			
42			ヘラ	Labridae 1	ヘラ科 1	○	○	○			
43				Labridae 2	ヘラ科 2			○			
44			フダイ	Scaridae 1	フダイ科 1		○				
45			ヒギンボ	Tripterygiidae 1	ヒギンボ科 1	○	○	○			
46				Tripterygiidae 2	ヒギンボ科 2	○	○	○	○		
47				Tripterygiidae 3	ヒギンボ科 3	○	○	○			
48				Tripterygiidae 4	ヒギンボ科 4	○	○	○	○		
49				Tripterygiidae 5	ヒギンボ科 5	○					
50				Tripterygiidae 6	ヒギンボ科 6	○					
51				Tripterygiidae 7	ヒギンボ科 7		○				
52			イギンボ	<i>Entomacrodus</i> sp. 1	スギンボ属 1		○	○			
53				Blenniidae 1	イギンボ科 1	○					
54				Blenniidae 2	イギンボ科 2		○		○		
55				Blenniidae 3	イギンボ科 3		○				
56				Blenniidae 4	イギンボ科 4		○	○			
57				Blenniidae 5	イギンボ科 5		○	○			
58				Blenniidae 6	イギンボ科 6		○				
59				Blenniidae 7	イギンボ科 7		○				
60				Blenniidae 8	イギンボ科 8		○				

表一 6.13.1.11 (2) 稚仔魚出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 2月 7日

春季：平成23年 5月21日

夏季：平成23年 8月16日

秋季：平成23年11月13日

調査方法：MTDネットによる水平曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
61	脊椎動物	硬骨魚	スギ	イギンボ	Blenniidae 9	イギンボ科 9			○	○		
62					Blenniidae 10	イギンボ科 10			○			
63					Blenniidae 11	イギンボ科 11			○			
64					Blenniidae 12	イギンボ科 12				○		
65					Blenniidae 13	イギンボ科 13					○	
66					ウハウオ	Gobiesocidae 1	ウハウオ科 1			○		
67					ネスッボ	Callionymidae 1	ネスッボ科 1				○	○
68					ハゼ	<i>Luciogobius</i> sp. 1	ミスハゼ属 1			○		
69						Gobiidae 1	ハゼ科 1	○				
70						Gobiidae 2	ハゼ科 2	○	○	○		
71						Gobiidae 3	ハゼ科 3	○	○	○	○	
72						Gobiidae 4	ハゼ科 4	○	○	○	○	
73						Gobiidae 5	ハゼ科 5	○	○	○	○	
74				Gobiidae 6		ハゼ科 6		○				
75				Gobiidae 7		ハゼ科 7		○	○			
76				Gobiidae 8		ハゼ科 8		○				
77				Gobiidae 9		ハゼ科 9			○	○	○	
78				Gobiidae 10		ハゼ科 10			○	○	○	
79				Gobiidae 11		ハゼ科 11			○			
80				Gobiidae 12		ハゼ科 12			○	○		
81				Gobiidae 13		ハゼ科 13			○			
82				Gobiidae 14		ハゼ科 14			○	○		
83				Gobiidae 15		ハゼ科 15			○		○	
84				Gobiidae 16		ハゼ科 16			○	○		
85				Gobiidae 17		ハゼ科 17				○		
86				Gobiidae 18		ハゼ科 18				○		
87				Gobiidae 19		ハゼ科 19				○		
88				Gobiidae 20		ハゼ科 20					○	
89				Gobiidae 21		ハゼ科 21					○	
90				Gobiidae 22	ハゼ科 22					○		
91				シラスウオ	<i>Schindleria</i> sp. 1	シラスウオ属 1	○	○	○	○		
92					<i>Schindleria</i> sp. 2	シラスウオ属 2			○			
93				カマス	Sphyraenidae 1	カマス科 1				○		
94				サハ	<i>Auxis</i> sp. 1	ソウダガツ属 1				○		
95				フグ	Tetraodontidae 1	フグ科 1			○			
96					Tetraodontidae 2	フグ科 2				○		
97				不明	不明	Unidentified larvae 1	不明仔魚 1	○				
98						Unidentified larvae 2	不明仔魚 2		○			
99						Unidentified larvae 3	不明仔魚 3		○			
100						Unidentified larvae 4	不明仔魚 4		○			
101						Unidentified larvae 5	不明仔魚 5			○		
102						Unidentified larvae 6	不明仔魚 6				○	
103						Unidentified larvae 7	不明仔魚 7				○	
104						Unidentified hatch-out larvae	不明孵化仔魚	○	○	○	○	
105						Unidentified larvae (broken)	不明仔魚 (破損個体)	○	○	○	○	
出現種類数							24	64	45	32		

(エ) 魚類

ア) スポット調査

魚類調査結果概要は表－ 6.13.1.12 に、出現種一覧は資料編の付表－ 6.13.1 に示すとおりである。なお、現地調査における全ての調査（魚類調査、魚介類調査、サンゴ類・海藻草類スポット調査及びライン調査）で確認された魚類の出現種一覧は表－ 6.13.1.41 に示すとおりである。

四季の調査結果を合計すると、潜水目視観察で確認された魚類はチョウチョウオ科 14 種類、スズメダイ科 40 種類、ベラ科 36 種類、ブダイ科 14 種類、ハゼ科 35 種類、ニザダイ科 12 種類、その他 115 種類の計 266 種類であった。季節別には 72～179 種であり、夏季に最も多く、冬季に最も少なかった。

確認地点数からみた主な出現種はニセクロホシフエダイ、ハラスジベラ、イソハゼ属、アオブダイ属等であった。

表－ 6.13.1.12 魚類調査結果概要

調査期日：冬季：平成23年 1月27, 28, 31日  
 春季：平成23年 5月 23～24日  
 夏季：平成23年 7月17～18日  
 秋季：平成23年11月 7～ 8日

項目	調査時期	平成22年度		平成23年度		四季合計
		冬季	春季	夏季	秋季	
出現種類数		72 (0～47)	149 (6～69)	179 (2～85)	153 (3～85)	266 (11～142)
分類群ごとの出現種類数	チョウチョウオ科	4	6	11	9	14
	スズメダイ科	18	28	35	33	40
	ベラ科	9	22	26	21	36
	ブダイ科	4	10	10	9	14
	ハゼ科	12	21	18	16	35
	ニザダイ科	3	9	9	9	12
	その他	22	53	70	56	115
主な出現種		レモンズメダイ ハラスジベラ オビブダイ イソハゼ属 ナガニサ	イソハゼ属 ホシハゼ ハラスジベラ アオブダイ属 ダンダラトリス	ニセクロホシフエダイ ハラスジベラ ササハゼ アミアゴ クマサハムロ属	ニセクロホシフエダイ フウライチョウチョウオ セウカスズメダイ アオブダイ属 ダンダラトリス	

- 注 1：各季の出現種類数欄の（ ）内は地点ごとの出現種数の範囲を示す。  
 2：各季の主な出現種は、出現地点数の上位 5 種を示す。  
 3：四季合計の出現種類数欄の（ ）内は地点ごとの四季を通じた総出現種数の範囲を示す。

イ) 捕獲調査（魚介類調査）

捕獲調査結果は、表－ 6.13.1.13 に示すとおりである。

魚類はニシン科、ボラ科、アジ科、フエダイ科、アイゴ科、フグ科等に属する計 21 種、104 個体が採集された。地点別には 8～10 種、10～40 個体が採集され、種数と個体数共に外海への開口部前面の St. 11 で最も多かった。4 地点合計で個体数が最も多かったのはアイゴであり、次にカライワシ、ドロクイ、コボラが多かった。採集された全ての種が汽水域を好む回遊性魚類であり、調査対象である閉鎖海域と外海の間を行き来しているものと考えられる。

甲殻類はワタリガニ科等に属する計 5 種、157 個体が採集された。地点別には 2～4 種、23～50 個体が採集され、種数は St. 13 で、個体数は外海への開口部前面の St. 11 で最も多かった。4 地点合計で個体数が最も多かったのはタイワンガザミであり、全地点で 20 個体以上採集された。採集された種は全て汽水域や泥質干潟域を好む種であった。

表－ 6.13.1.13 魚介類調査結果

No.	綱	目	科	学名	種名	調査地点				合計	
						11	12	13	14		
1	硬骨魚	カライワシ	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>	カライワシ				16	16	
2		ニシン	ニシン	<i>Nematalosa come</i>	リュウキュウト <sup>ド</sup> ロクイ			1		1	
3				<i>Nematalosa japonica</i>	ト <sup>ド</sup> ロクイ		11	1	3	15	
4		ネ <sup>ス</sup> ミギ <sup>ス</sup>	サバ <sup>ヒ</sup> ー	<i>Chanos chanos</i>	サバ <sup>ヒ</sup> ー				1	1	
5		ナマ <sup>ズ</sup>	ゴ <sup>ン</sup> ズ <sup>イ</sup>	<i>Plotosus japonicus</i>	ゴ <sup>ン</sup> ズ <sup>イ</sup>			1		1	
6		ボ <sup>ラ</sup>	ボ <sup>ラ</sup>	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	ボ <sup>ラ</sup>	2	2		1	5	
7				<i>Chelon macrolepis</i>	コボ <sup>ラ</sup>		10	1		11	
8		カサ <sup>コ</sup>	コチ	<i>Platycephalus sp.</i>	コチ属	1		1	1	3	
9		ス <sup>ス</sup> キ	ア <sup>ジ</sup>	<i>Caranx sexfasciatus</i>	ギ <sup>ン</sup> カ <sup>メ</sup> ア <sup>ジ</sup>			1		1	
10				<i>Caranx papuensis</i>	オ <sup>ニ</sup> ヒ <sup>ラ</sup> ア <sup>ジ</sup>	3	1			4	
11		フ <sup>エ</sup> ダ <sup>イ</sup>	フ <sup>エ</sup> ダ <sup>イ</sup>	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	コ <sup>マ</sup> フ <sup>エ</sup> ダ <sup>イ</sup>			1		1	
12				<i>Lutjanus fulviflamma</i>	ニ <sup>セ</sup> ク <sup>ロ</sup> ホ <sup>シ</sup> フ <sup>エ</sup> ダ <sup>イ</sup>	3	1		1	5	
13				<i>Lutjanus russellii</i>	ク <sup>ロ</sup> ホ <sup>シ</sup> フ <sup>エ</sup> ダ <sup>イ</sup>				1	1	
14			タイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	ミ <sup>ナ</sup> ミ <sup>ク</sup> ロ <sup>ダ</sup> イ	6			1	7	
15			キ <sup>ス</sup>	<i>Sillago aeolus</i>	ホ <sup>シ</sup> ギ <sup>ス</sup>	2				2	
16			ハ <sup>ゼ</sup>	<i>Psammogobius biocellatus</i>	ヒ <sup>ト</sup> ミ <sup>ハ</sup> ゼ			1		1	
17			ア <sup>イ</sup> ゴ	ア <sup>イ</sup> ゴ	<i>Siganus fuscescens</i>	ア <sup>イ</sup> ゴ	15	1		1	17
18					<i>Siganus guttatus</i>	コ <sup>マ</sup> ア <sup>イ</sup> ゴ	2		2		4
19					カ <sup>マ</sup> ス	<i>Sphyraena barracuda</i>	オ <sup>ニ</sup> カ <sup>マ</sup> ス	5	1		
20			フ <sup>グ</sup>	フ <sup>グ</sup>	<i>Takifugu niphobles</i>	ク <sup>サ</sup> フ <sup>グ</sup>			1		1
21		<i>Chelonodon patoca</i>			オ <sup>キ</sup> ナ <sup>ワ</sup> フ <sup>グ</sup>	1				1	
22		軟甲			エ <sup>ビ</sup>	クル <sup>マ</sup> エ <sup>ビ</sup>	<i>Penaeus monodon</i>	ウ <sup>シ</sup> エ <sup>ビ</sup>			1
23			ワ <sup>タ</sup> リ <sup>ガ</sup> ニ	<i>Charybdis anisodon</i>		ホ <sup>ン</sup> コ <sup>ン</sup> シ <sup>ン</sup> ガ <sup>ニ</sup>			1		1
24				<i>Portunus pelagicus</i>		タイ <sup>ワ</sup> ン <sup>ガ</sup> ザ <sup>ミ</sup>	44	34	45	21	144
25				<i>Scylla serrata</i>		ア <sup>ミ</sup> メ <sup>ノ</sup> コ <sup>ギ</sup> リ <sup>ガ</sup> ザ <sup>ミ</sup>	2		1	1	4
26				<i>Thalamita crenata</i>		ミ <sup>ナ</sup> ミ <sup>ハ</sup> ニ <sup>ツ</sup> ケ <sup>ガ</sup> ニ	4	2	1		7
出現種数				魚類	10	8	9	9	21		
				甲殻類	3	2	4	3	5		
個体数				魚類	40	28	10	26	104		
				甲殻類	50	36	48	23	157		



(オ) 底生動物 (マクロベントス)

底生動物 (マクロベントス) 調査結果の概要は表ー 6.13.1.14 に、出現種一覧は資料編の付表ー 6.13.2 に示すとおりである。なお、現地調査における全ての調査 (魚介類調査、底生動物調査 (マクロベントス及びメガロベントス)、サンゴ類・海藻草類スポット調査及びライン調査) で確認された底生動物の出現種一覧は表ー 6.13.1.42 に示すとおりである。

四季の調査結果を合計すると、軟体動物門 58 種類、環形動物門 86 種類、節足動物門 74 種類、その他 23 種類、計 241 種類であった。季節別の種類数は 95~136 種類の範囲にあり、春季に最も多く、冬季に最も少なかった。個体数は 51~170 個体/0.1 m<sup>2</sup> の範囲にあり、春季に最も多く、秋季に最も少なかった。個体数からみた主な出現種は、環形動物門の *Neanthes* 属、*Capitella* 属、湿重量からみた主な出現種は、軟体動物門のオキシジミであった。

表ー 6.13.1.14 底生動物 (マクロベントス) 調査結果概要

調査期日：春季：平成23年 1月27, 28, 31日  
 春季：平成23年 5月20, 23, 24日  
 夏季：平成23年 8月 1, 17, 18日  
 秋季：平成23年10月 26日, 11月7, 8日  
 調査方法：スミス・マッキンタイヤー型採泥器による採泥

項目	調査地点	平成22年度		平成23年度		四季合計
		冬季	春季	夏季	秋季	
種類数	軟体動物門	15	29	17	17	58
	環形動物門	41	57	52	52	86
	節足動物門	29	36	29	31	74
	その他	10	14	12	13	23
	合計	95	136	110	113	241
個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	4	7	4	3	
	環形動物門	56	112	48	34	
	節足動物門	12	42	13	9	
	その他	4	9	6	5	
	合計	76	170	71	51	
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	5.7	4.0	5.8	5.1	
	環形動物門	73.2	65.9	67.7	66.6	
	節足動物門	15.8	24.8	17.6	18.6	
	その他	5.3	5.2	9.0	9.7	
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	
湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	0.80	2.42	2.16	10.00	
	環形動物門	0.49	0.86	0.31	0.19	
	節足動物門	0.42	0.21	0.25	0.64	
	その他	0.07	0.64	0.06	0.17	
	合計	1.79	4.13	2.79	11.00	
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	44.8	58.7	77.6	90.9	
	環形動物門	27.4	20.9	11.3	1.7	
	節足動物門	23.7	5.0	9.0	5.8	
	その他	4.1	15.5	2.1	1.5	
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	
主な出現種 と個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )  ( ) 内は組成比率 (%)	<i>Neanthes</i> 属 19 (24.6)	<i>Neanthes</i> 属 45 (26.2)	<i>Neanthes</i> 属 11 (15.8)	該当種なし		
	<i>Capitella</i> 属 13 (17.6)		<i>Capitella</i> 属 10 (14.2)			
主な出現種 と湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )  ( ) 内は組成比率 (%)	フナホシガニ 0.33 (18.3)	オキシジミ 1.38 (33.4)	サツメビナ 1.29 (46.4)	オキシジミ 9.72 (88.4)		
	イトゴカイ科 0.23 (12.8)	コケツツブエ 0.63 (15.2)  普通海綿綱 0.48 (11.6)	コモンモ 0.35 (12.5)			

注：主な出現種は全調査地点合計での上位 5 種 (ただし、組成比が 10%以上) を示した。

## (カ) 底生動物（メガロベントス）

### ア) スポット調査

本調査では、調査地点（B1～26）における 5m×5m コドラート内の調査を定点調査、調査地点周辺及び調査地点間における調査を定性調査と称する。調査結果概要は表－6.13.1.15 に、出現種一覧は資料編の付表－6.13.5 に示すとおりである。なお、現地調査における全ての調査（魚介類調査、底生動物調査（マクロベントス及びメガロベントス）、サンゴ類・海藻草類スポット調査及びライン調査）で確認された底生動物の出現種一覧は表－6.13.1.42 に示すとおりである。

四季の調査結果を合計すると、定点調査では、B1～26 の全 26 地点を通じて、軟体動物門 269 種類、節足動物門 159 種類、棘皮動物門 48 種類、脊索動物門 23 種類、その他 89 種類、計 588 種類が確認された。定性調査結果も含めると、軟体動物門 347 種類、節足動物門 281 種類、棘皮動物門 49 種類、脊索動物門 24 種類、その他 115 種類、計 816 種類が確認された。

地点別に四季の調査結果を合計すると、礁池・礁縁域では 19～100 種類の範囲にあり、事業予定地北端の B2 で 100 種類と最も多く、瀬長島北側深場の B12 で 19 種類と最も少なかった。B2 はサンゴ類を中心とした起伏に富んだ多様な基盤環境であるため、出現種類数が多かったと考えられる。礁池・礁縁域における主な出現種は普通海綿綱、ツマジロサンゴヤドカリ等であった。

干潟域では、11～58 種類の範囲にあり、大嶺崎北側の B16 と瀬長島南側の B26 で 58 種類と最も多く、瀬長島北側の B24 で 11 種類と最も少なかった。B16 は礫、転石、砂礫の混在した底質で、B26 は転石の多い岩礁域であり、共に基盤環境が多様であるため、出現種類数が多かったと考えられる。干潟域における主な出現種はテッポウエビ属、ブビエスナモグリ、オウギガニ等であった。

表－ 6.13.1.15 底生動物（メガロベントス）調査結果概要

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～2月9日  
 春季：平成23年 5月 6～20日  
 夏季：平成23年 7月29日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 7日～11月 3日

項目			調査時期		平成23年度				四季合計
			平成22年度		冬季	春季	夏季	秋季	
出現種類数	定点調査	礁池	184	214	170	193	416		
		礁縁	(3～41)	(6～52)	(4～46)	(9～52)	(19～100)		
		干潟	124	140	115	126	234		
		合計	(5～34)	(5～29)	(2～25)	(4～30)	(11～58)		
	定性調査	合計	285	332	276	296	588		
	定性調査	合計	245	300	312	268	491		
	合計	401	487	467	447	816			
分類群ごとの出現種類数	軟体動物門	定点調査	123	141	130	124	269		
		定性調査	105	136	118	95	196		
		合計	169	207	190	166	347		
	節足動物門	定点調査	83	87	71	86	159		
		定性調査	109	126	155	138	220		
		合計	143	165	176	172	281		
	棘皮動物門	定点調査	30	31	22	33	48		
		定性調査	12	11	8	3	15		
		合計	31	33	25	33	49		
	脊索動物門	定点調査	9	18	13	15	23		
		定性調査	1	0	1	0	2		
		合計	10	18	14	15	24		
	その他	定点調査	40	55	40	38	89		
		定性調査	18	27	30	32	58		
		合計	49	68	66	65	115		
	主な出現種	定点調査	普通海綿綱 ツマジロサンゴヤトカリ ムカデガイ科 ウスボヤ科 オウキガニ	普通海綿綱 ツマジロサンゴヤトカリ リュウキュウムカデガイ ウスボヤ科 キイロダカラ	普通海綿綱 ツマジロサンゴヤトカリ ホヤ綱(群体ホヤ類) ミドリアオリ ゴカイ綱	ツマジロサンゴヤトカリ 普通海綿綱 ホヤ綱(群体ホヤ類) ミドリアオリ ゴカイ綱			
		定性調査	コマフエナ テッポウウエビ属 スナモグリ属 ミナミハニツケモトキ オウキガニ	マルアオフエネ フビエスナモグリ エビナカホンヤトカリ オウキガニ イソアワモチ	テッポウウエビ属 フビエスナモグリ マルアオフエネ オウキガニ タテジマヨコハサミ	テッポウウエビ属 フビエスナモグリ タテジマヨコハサミ ミナミハニツケモトキ オウキガニ			

注1：各季の出現種類数欄の（ ）内は地点ごとの出現種数の範囲を示す。  
 注2：各季の主な出現種は、出現地点数の上位5種を示す。  
 注3：四季合計の出現種類数欄の（ ）内は地点ごとの四季を通じた総出現種数の範囲を示す。

## イ) 飼育実験

### (a) 塩分耐性実験

#### a) 貝類

イソハマグリ、オイノカガミ及びリュウキュウシラトリを対象に、塩分 33、25、20、10、5 の 5 つの実験区に、5 個体ずつ計 25 個体を収容して 96 時間飼育し、生残個体数を計数した。実験結果は、図－ 6.13.1.2 に示すとおりである。

実験の結果、イソハマグリ及びオイノカガミについては、塩分 5 であっても生死を含めて、観察時には外観や行動に対象区と比べて異常な状況や変化が観察されなかった。

リュウキュウシラトリについては、底砂を敷いた場合、塩分 10 以上では、上記のイソハマグリやオイノカガミと同様に低塩分による影響はみられなかった。しかし、塩分 5 では 48 時間後に淡水による斃死がみられた。また、底砂を敷かなかった場合は、全体的に生残率が低下し、塩分 25 以下では 24 時間後に斃死が確認された。

#### b) カニ類

ミナミベニツケガニモドキを対象に、塩分 34、25、20、10、5 の 5 つの実験区に、3 個体ずつ計 15 個体を収容して 96 時間飼育し、生残個体数を計数した。実験結果は、図－ 6.13.1.2 に示すとおりである。

実験の結果、塩分 20 以上では生死を含めて、観察時には外観や行動に対象区と比べて異常な状況や変化が観察されなかった。しかし、塩分 10 以下では斃死個体がみられ、塩分 5 では 48 時間後に全ての個体が斃死した。

ミナミベニツケガニモドキは、通常、水深 1m 以下の浅場に棲息している。このような場所は降雨等により比較的淡水の影響を受けやすい環境であり、当該海域における多くのカニ類が同様の環境に棲息している。塩分 20 は時間雨量 5～10mm 時に河口付近でみられる値であり、これより多い雨量が 1～2 日間連続した場合、斃死等の影響がみられる可能性があると考えられる。

## (b) 濁り耐性実験

### a) 貝類

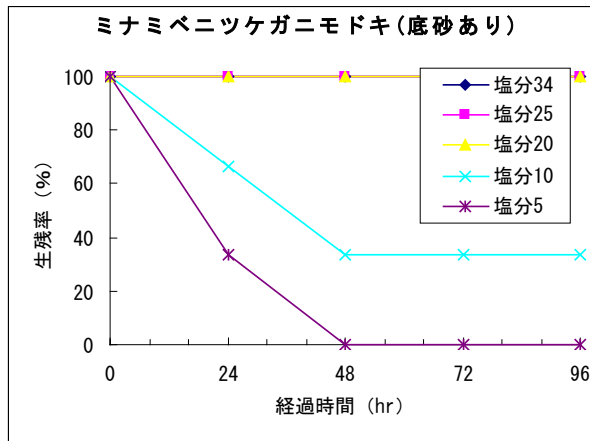
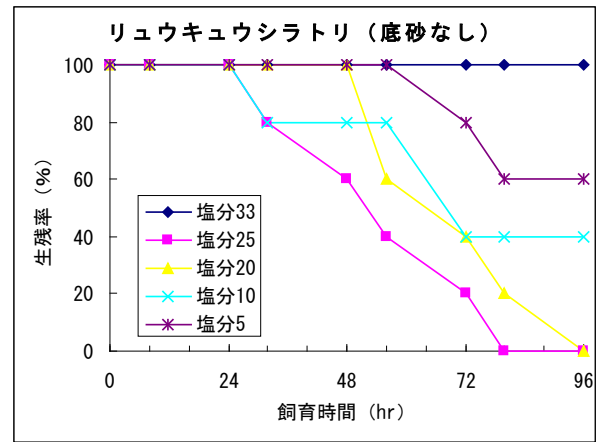
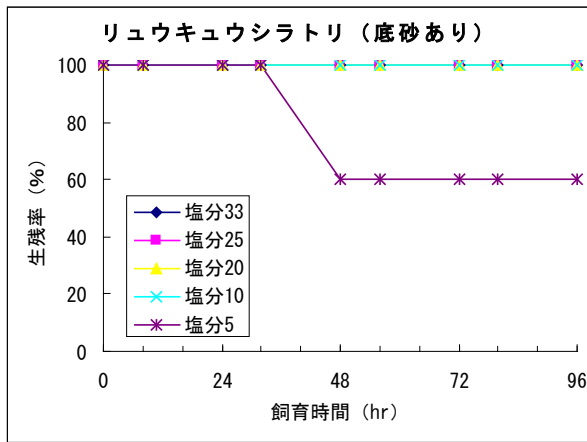
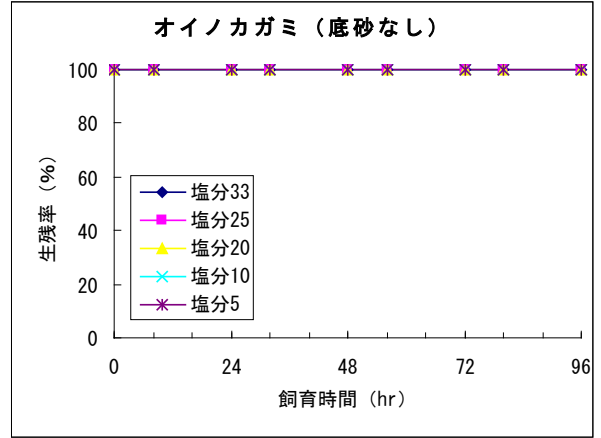
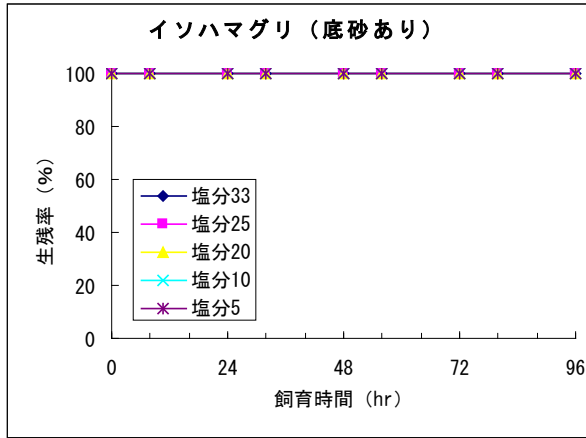
イソハマグリ、リュウキュウシラトリ、ヒメシャコガイを対象に、濁度 1mg/L、10mg/L、20mg/L、50mg/L、100mg/L の 5 つの実験区に、5 個体ずつ計 25 個体を収容して 96 時間飼育し、生残個体数を計数した。実験結果は、図－ 6.13.1.3 に示すとおりである。

実験の結果、リュウキュウシラトリは濁度 10mg/L で 1 個体の斃死が確認されたものの、その他の実験区では斃死は確認されず、濁りによる明らかな影響はみられなかった。イソハマグリやリュウキュウシラトリは砂や砂礫の中に生息しており、濁りに対しての耐性は高いと考えられる。一方、ヒメシャコガイは造礁性サンゴ類の中に穿孔し、潮通しの良い環境に生息しており、濁りに対する耐性は低いと予想された。しかし、本実験では、3 種ともに濁りによる影響がみられなかったことから、少なくとも通常想定される濁りが 4 日間発生しても多くの二枚貝類には影響はみられないと推察される。

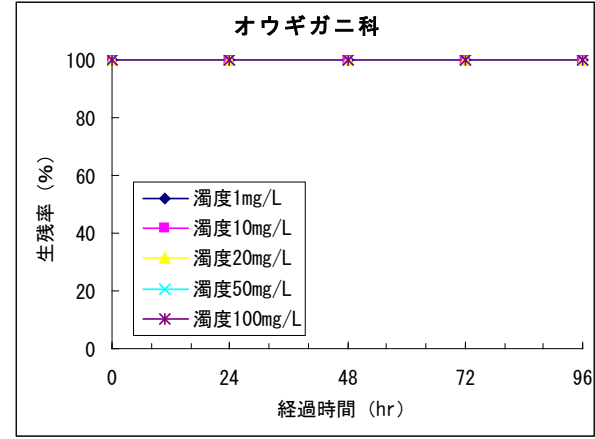
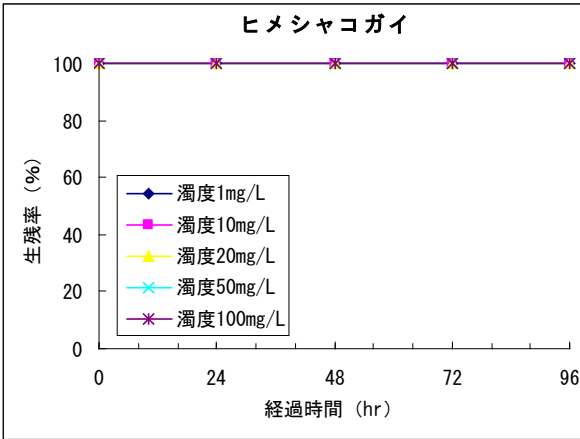
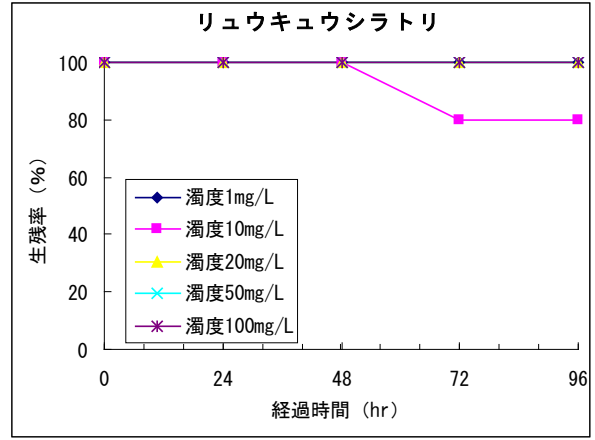
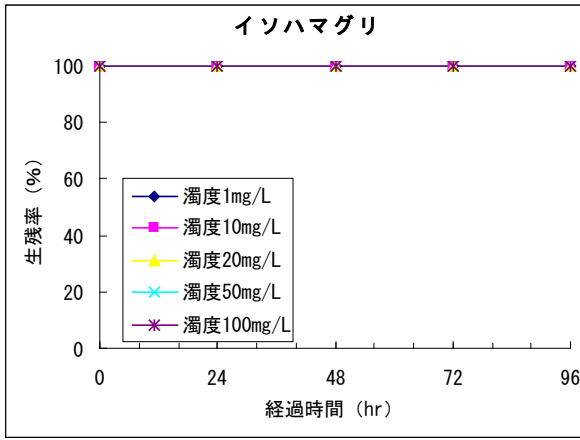
### b) カニ類

オウギガニ科を対象に、濁度 1mg/L、10mg/L、20mg/L、50mg/L、100mg/L の 5 つの実験区に、3 個体ずつ計 15 個体を収容して 96 時間飼育し、生残個体数を計数した。実験結果は、図－ 6.13.1.3 に示すとおりである。

実験の結果、濁りによる影響はみられなかった。オウギガニ科は、通常、岩礫の下や礫間に棲息しており、当該海域におけるカニ類の多くは同様の棲息状況とされている。また、エビ類は砂泥中に棲息している。これらの一般的に知られている生態と本実験結果から、少なくとも通常想定される濁りが 4 日間発生しても多くのエビ・カニ類には影響はみられないと推察される。



図－ 6.13.1.2 塩分耐性実験における生残状況



濁度	SS
1mg/L	<1mg/L
10mg/L	36mg/L
20mg/L	65mg/L
50mg/L	170mg/L
100mg/L	300mg/L

図一 6.13.1.3 濁り耐性実験における生残状況

(キ) サンゴ類・海藻草類

ア) 分布調査

(a) サンゴ類

調査海域におけるサンゴ類の分布面積は表－ 6.13.1.16 に、分布状況は図－ 6.13.1.4 に示すとおりである。

本海域においてサンゴ類は、リーフエッジや沖の離礁を中心に分布域がみられ、リーフ内では少なかった。全体的なサンゴ類の傾向として、St.E より北側の、リーフが北に面した場所において被度 10%以上 30%未満の高い区域が多くみられ、St.E より南側の、南西に面したリーフにおいて被度が高い区域が少なくなる傾向がみられた。優占種は、ハナヤサイサンゴ属、ミドリイシ属(卓状)、アオサンゴ、ハマサンゴ属(塊状)等であった。

サンゴ類の分布面積は合計 630ha であり、季節間で変化はみられなかった。春季と夏季を比べると、春季には瀬長島西側に 10%以上 30%未満の分布域が確認されたが、夏季には 10%未満に被度が低下していた。夏季調査は台風 9 号(平成 23 年 8 月 5 日～6 日に沖縄本島に最接近)通過後に実施しており、サンゴ類の被度の低下は台風による破損や流失が原因であると考えられる。

なお、サンゴ類の出現状況及び地点状況は資料編の付表－6.13.6 に示すとおりである。

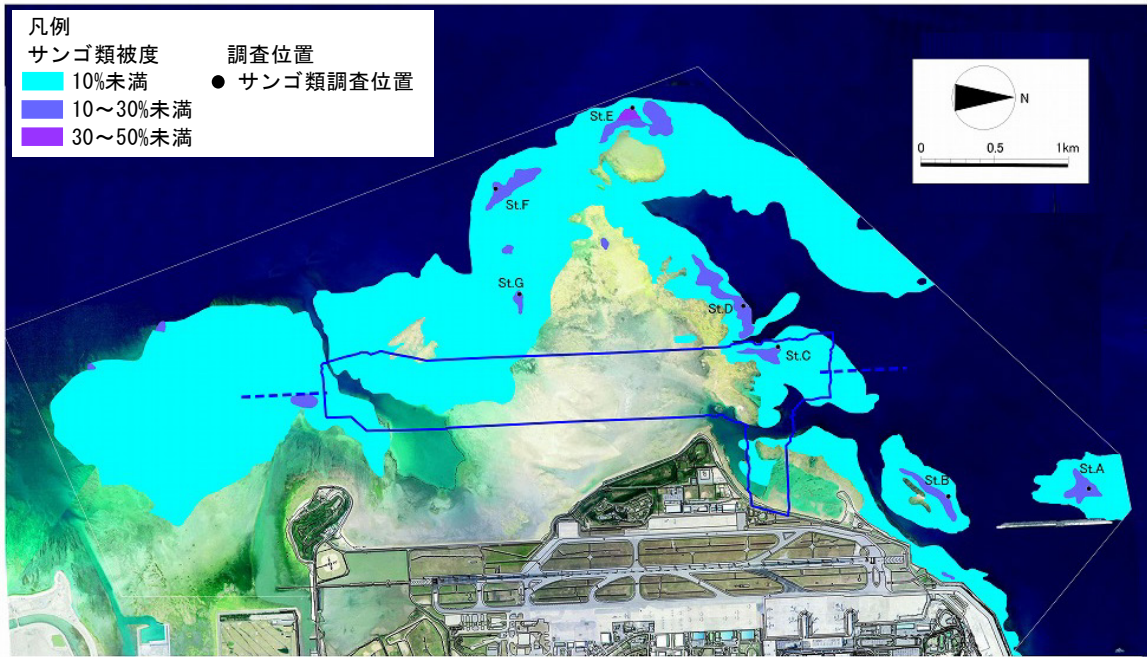
表－ 6.13.1.16 サンゴ類の分布面積

単位：ha

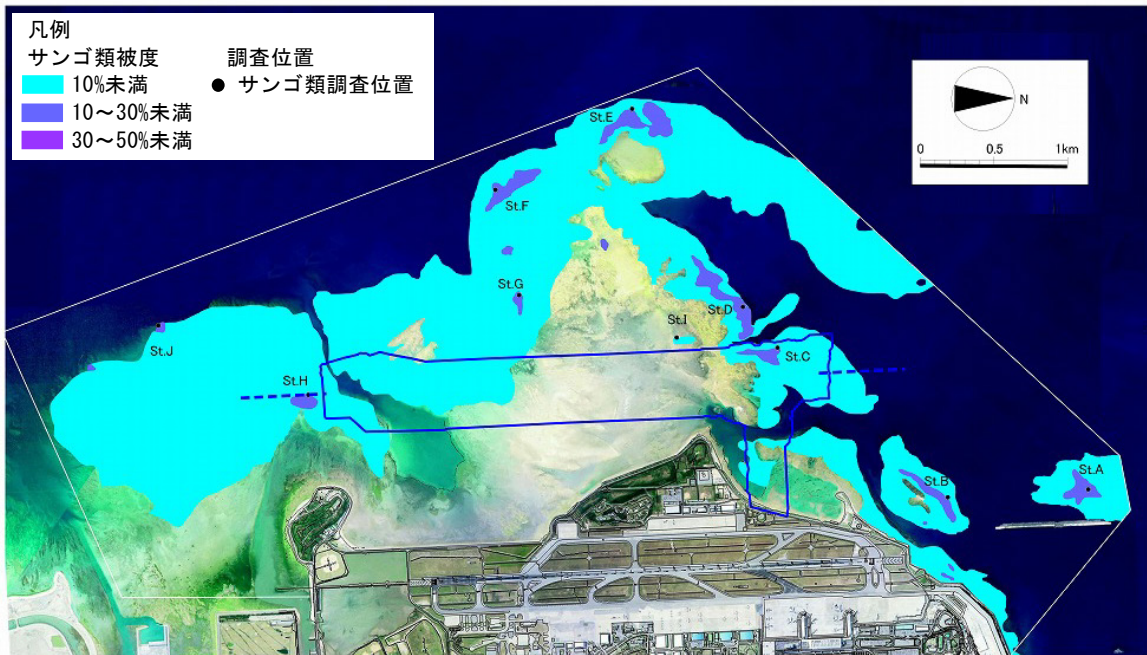
被度	調査時季			
	冬季	春季	夏季	秋季
10%未満	605	605	606	606
10～30%未満	24	25	24	24
30～50%未満	1	0	0	0
合計	630	630	630	630



【冬季】

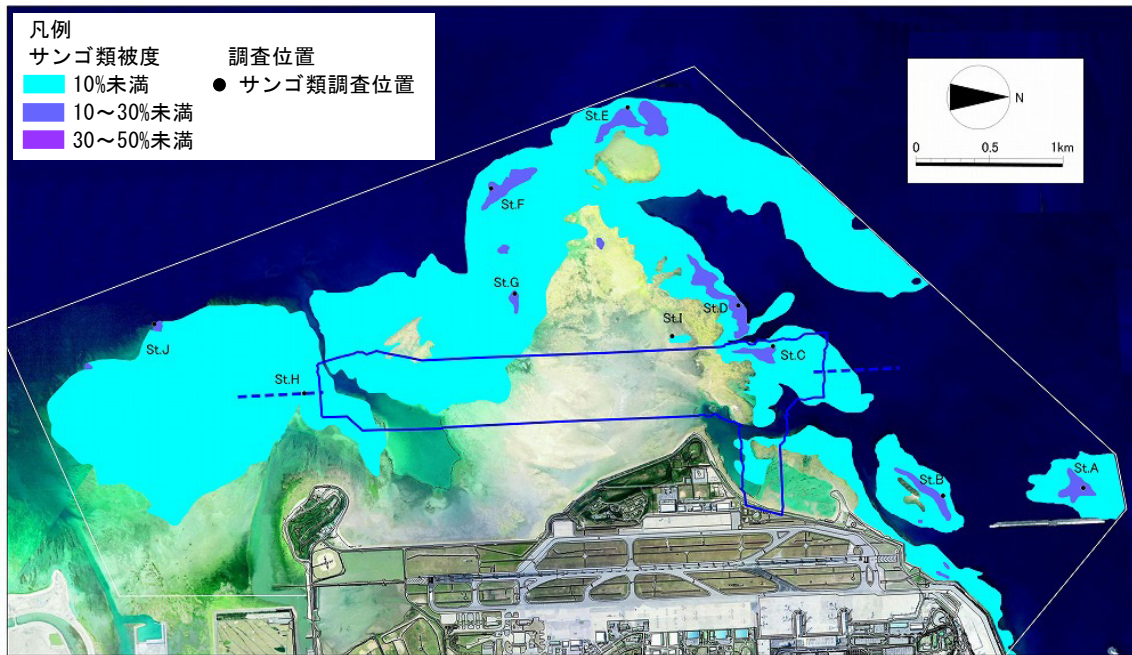


【春季】

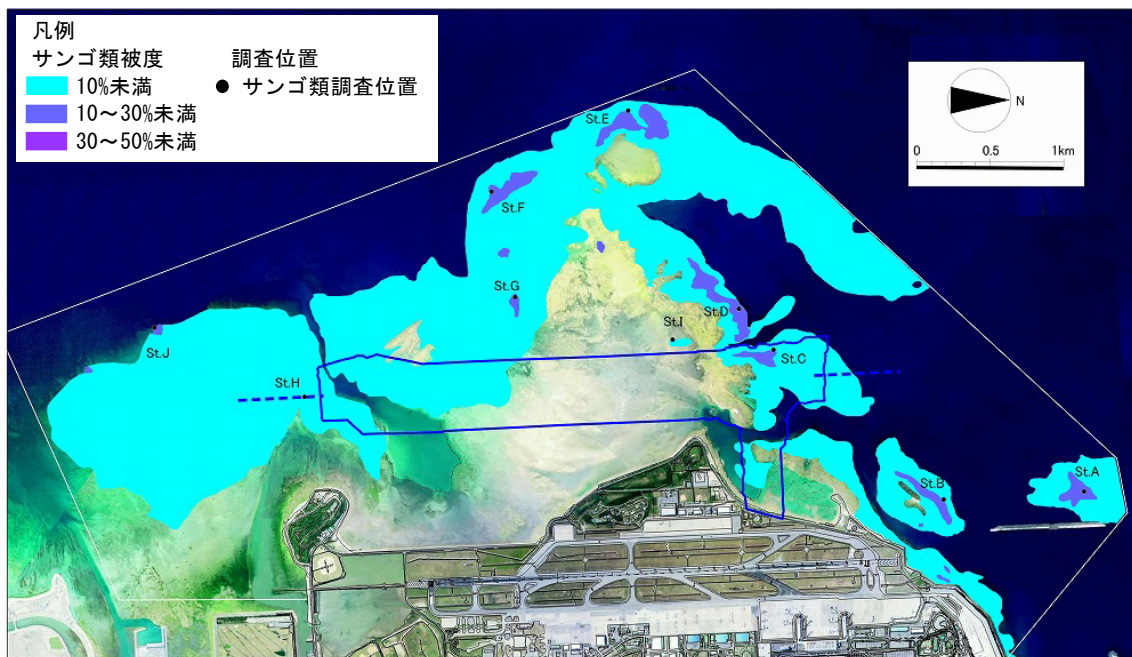


図ー 6.13.1.4 (1) サンゴ類の分布状況

【夏季】



【秋季】



図ー 6.13.1.4 (2) サンゴ類の分布状況

(b) 海藻草類（海草藻場）

調査海域における海草藻場の分布面積は表－ 6.13.1.17 に、分布状況は図－ 6.13.1.5 に示すとおりである。

本海域では、海草藻場が確認され、ホンダワラ類藻場はみられなかった。海草藻場分布域は、大嶺崎西側海域と瀬長島北側海域に大きく分けられ、最も広範囲でみられたのは大嶺崎西側の分布域であった。大嶺崎西側で被度 20%以上 30%未満の高被度域が一部みられるものの、全域で見ると、大部分が被度 10%未満と被度 10%以上 20%未満の分布域に相当した。海草類は、リュウキュウスガモを主体に、ウミジグサ、マツバウミジグサ、ベニアマモ、ウミヒルモ、オオウミヒルモ等が混生した。

海草藻場の分布面積は合計 43～101ha の範囲にあり、冬季に最も大きく、夏季に最も小さかった。春季から夏季にかけて大嶺崎西側では分布範囲が大きく減少し、瀬長島北側では被度の低下がみられた。夏季調査は台風 9 号（平成 23 年 8 月 5 日～6 日に沖縄本島に最接近）通過後に実施しており、海草藻場の分布範囲の減少及び被度の低下は台風による攪乱が原因であると考えられる。

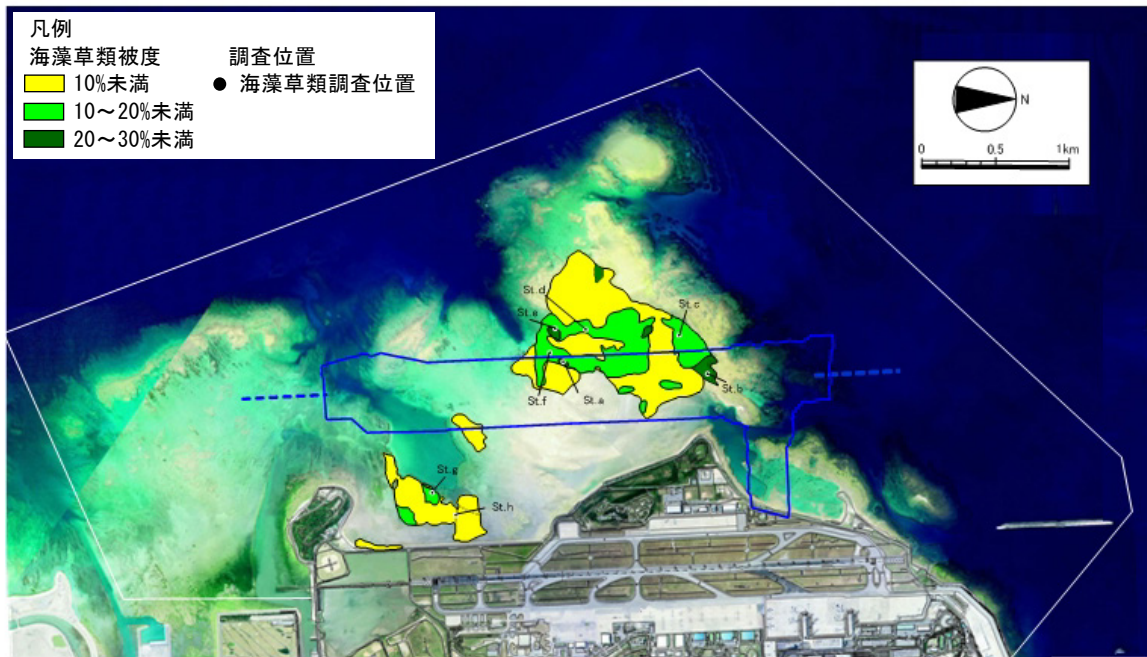
なお、海草類の出現状況及び地点状況は資料編の付表－6.13.7 に示すとおりである。

表－ 6.13.1.17 海草藻場の分布面積

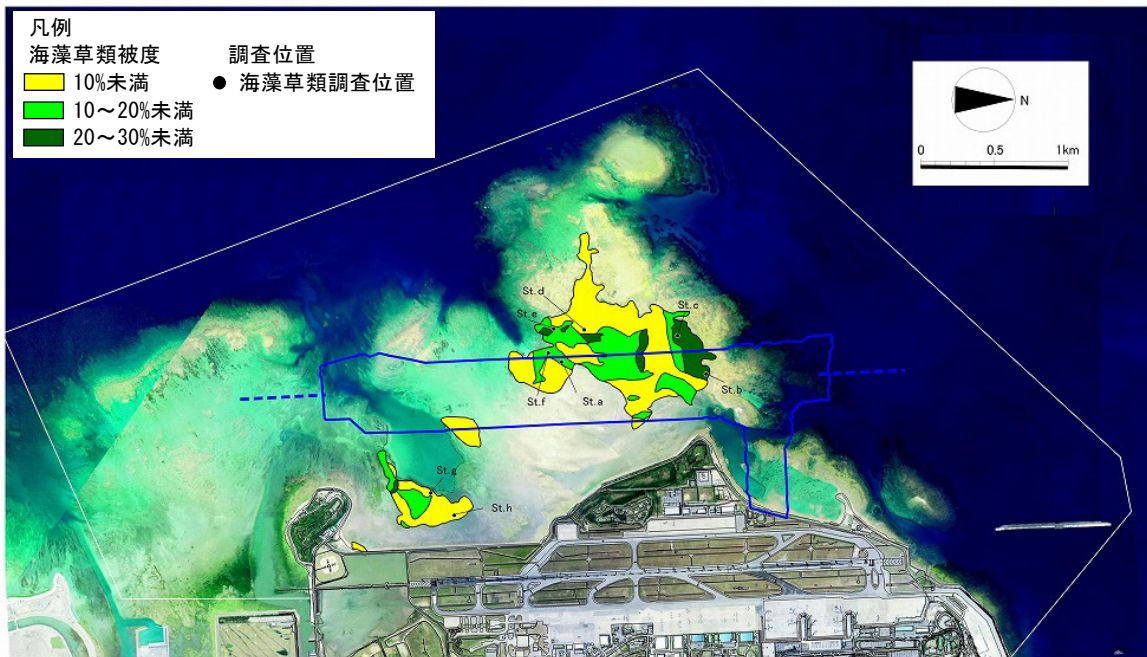
単位：ha

被度	調査時季			
	冬季	春季	夏季	秋季
10%未満	67	53	36	38
10～20%未満	31	27	1	12
20～30%未満	3	9	6	6
合計	101	89	43	56

【冬季】

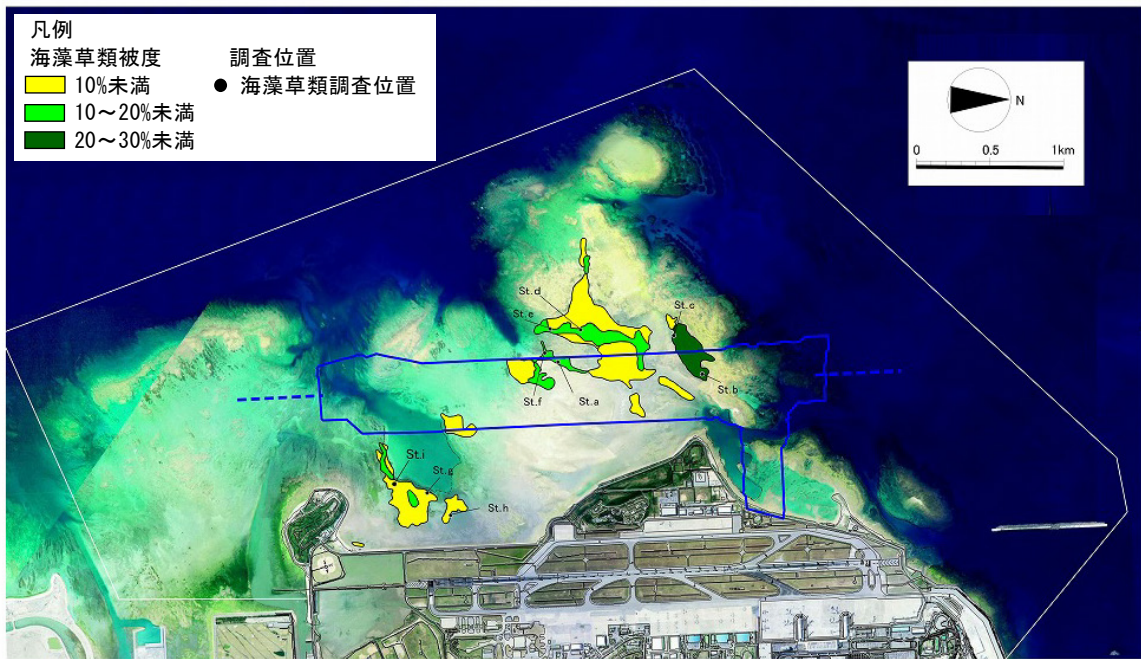


【春季】

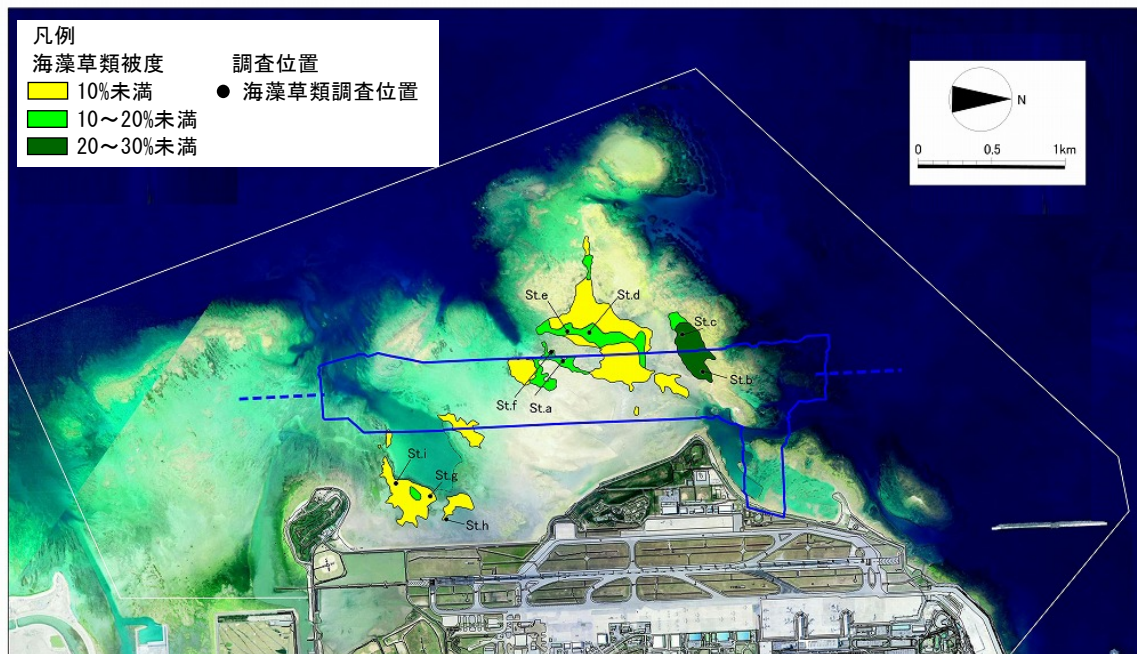


図ー 6.13.1.5 (1) 海草藻場の分布状況

【夏季】



【秋季】



図－ 6.13.1.5 (2) 海草藻場の分布状況

## イ) スポット調査

サンゴ域の調査地点 C1～9 と、藻場の調査地点 S1～7 におけるサンゴ類、海藻草類、魚類、大型底生動物の目視観察結果は、以下に示すとおりである。

### (a) サンゴ類

サンゴ類調査結果概要は表－ 6.13.1.18 及び資料編の付表－ 6.13.8 に、生息状況は表－ 6.13.1.22 に、出現種一覧は資料編の付表－ 6.13.12 に示すとおりである。なお、現地調査における全ての調査（サンゴ類・海藻草類スポット調査及びライン調査）で確認されたサンゴ類の出現種一覧は表－ 6.13.1.39 に示すとおりである。

四季の調査結果を合計すると、全 16 調査地点を通じて確認されたサンゴ類はミドリイシ科 42 種類、ハマサンゴ科 14 種類、クサビライシ科 14 種類、オオトゲサンゴ科 11 種類、キクメイシ科 54 種類、その他 50 種類の計 185 種類であった。季節別には 135～164 種類が確認され、秋季に最も多く、冬季に最も少なかった。

資料編の付表－6.13.8 に示すとおり、サンゴ域（C1～9）では 17～94 種類が確認され、事業計画地北側の C2 で最も多く、次に那覇防波堤西側の C1 で多かった。また、出現頻度からみた主な出現種は、表－ 6.13.1.18 に示すとおりハマサンゴ属（塊状）、アザミサンゴ、ウスチャキクメイシ等であった。藻場（S1～7）では、大嶺崎西側の S1、2 と瀬長島北側の S6 で 1～2 種がみられた。主な出現種はエダコモンサンゴ、ハマサンゴ属（塊状）等であった。

被度については、表－ 6.13.1.22 に示すとおり C1 で 65～80%と高く、ハナヤサイサンゴが優占していた。次いで大嶺崎沖合礁斜面の C5 と C3 でそれぞれ被度 50%、35～40%と高く、共にアオサンゴが優占していた。また、さらに西側礁斜面の C6 では被度が 25～30%で、ハマサンゴ属（塊状）が優占していた。

また、全ての地点・時季において、サンゴの生育を阻害するような藻類の付着状況は確認されなかった。

### (b) 海藻草類

海藻草類調査結果概要は表－ 6.13.1.19 及び資料編の付表－ 6.13.9 に、生息状況は表－ 6.13.1.23 に、出現種一覧は資料編の付表－ 6.13.13 に示すとおりである。なお、現地調査における全ての調査（サンゴ類・海藻草類スポット調査及びライン調査）で確認された海藻草類の出現種一覧は表－ 6.13.1.40 に示すとおりである。

四季の調査結果を合計すると、全 16 調査地点を通じて確認された海藻草類は藍藻 1 種類、紅藻 65 種類、珪藻 1 種類、褐藻 24 種類、緑藻 59 種類、単子葉植物 8 種類の計 158 種類であった。季節別には 106～138 種類が確認され、春季に最も多く、秋季に最も少なかった。

資料編の付表－6.13.9に示すとおり、サンゴ域（C1～9）では37～69種類が確認され、大嶺崎沖合礁斜面のC5で種類数が最も多かった。また、出現頻度からみた主な出現種は、表－6.13.1.19に示すとおりサビ亜科（無節サンゴモ類）、イワノカワ科、アミジグサ属等であった。藻場（S1～7）では23～39種類が確認され、大嶺崎南西側のS3で種類数が最も多かった。出現頻度からみた主な出現種はリュウキュウスガモ、イバラノリ等であった。

海草藻場の被度については、表－6.13.1.23に示すとおり大嶺崎南西側のS4で被度35～40%、大嶺崎前面のS1で被度15～25%と高かった。S5ではベニアマモが優占していたが、その他の全ての地点でリュウキュウスガモが優占していた。

S2では春季に被度45%であったが、夏季には被度5%に減少していた。夏季調査は台風9号（平成23年8月5日～6日に沖縄本島に最接近）通過後に実施しており、海草藻場の被度低下は台風による攪乱が原因であると考えられる。

#### (c) 魚類

魚類調査結果概要は表－6.13.1.20及び資料編の付表－6.13.10に、出現種一覧は資料編の付表－6.13.14に示すとおりである。なお、現地調査における全ての調査（魚類調査、魚介類調査、サンゴ類・海藻草類スポット調査及びライン調査）で確認された魚類の出現種一覧は表－6.13.1.41に示すとおりである。

四季の調査結果を合計すると、全16調査地点を通じて確認された魚類はチョウチョウウオ科21種類、スズメダイ科54種類、ベラ科57種類、ブダイ科19種類、ハゼ科56種類、ニザダイ科22種類、その他163種類の計392種類であった。季節別には241～278種類が確認され、秋季に最も多く、冬季に最も少なかった。

資料編の付表－6.13.10に示すとおり、サンゴ域（C1～9）では62～173種類が確認され、大嶺崎沖合礁斜面のC6で種類数が最も多かった。藻場（S1～7）では14～42種類が確認され、瀬長島北側の深場に近接するS5で種類数が最も多かった。また、出現頻度からみた主な出現種は、表－6.13.1.20に示すとおり、サンゴ域ではオジサン、レモンスズメダイ、フィリピンスズメダイ、ニセネッタイスズメダイ、ナガニザ等であり、藻場ではハラスジベラ、ミツボシキュウセン等であった。

#### (d) 大型底生動物

大型底生動物調査結果概要は表－6.13.1.21及び資料編の付表－6.13.11に、出現種一覧は資料編の付表－6.13.15に示すとおりである。なお、現地調査における全ての調査（魚介類調査、底生動物調査（マクロベントス及びメガロベントス）、サンゴ類・海藻草類スポット調査及びライン調査）で確認された底生動物の出現種一覧は表－6.13.1.42に示すとおりである。

四季の調査結果を合計すると、全 16 調査地点を通じて確認された大型底生動物は軟体動物門 266 種類、節足動物門 91 種類、棘皮動物門 59 種類、脊索動物門 31 種類、その他 85 種類の計 532 種類であった。季節別には 260～327 種類が確認され、冬季に最も多く、秋季に最も少なかった。

資料編の付表－6.13.11 に示すとおり、サンゴ域 (C1～9) では 65～134 種類が確認され、大嶺崎沖合礁斜面の C6 で種類数が最も多かった。藻場 (S1～7) では 50～82 種類が確認され、大嶺崎前面の S1 で種類数が最も多かった。また、出現頻度からみた主な出現種は、表－6.13.1.21 に示すとおり、サンゴ域で普通海綿綱、苔虫動物門、ウスボヤ科等、藻場で普通海綿綱、アナエビ科、クロナマコ、ニセクロナマコ等であった。



表ー 6.13.1.18 サンゴ類調査結果概要（サンゴ類・海藻草類スポット調査）

調査期日：冬季：平成23年 2月 3日～ 3月 5日  
 春季：平成23年 5月 6～20日  
 夏季：平成23年 7月31日～ 8月16日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 3日

項目	調査時期	平成23年度				四季合計
	平成22年度	冬季	春季	夏季	秋季	
総出現種類数		135	144	141	164	185
地点別出現種類数	サンゴ域	7～61	6～61	8～63	10～81	17～94
	藻場	0～1	0～3	0～1	0～2	0～3
分類群ごとの出現種類数	ミドリイシ科	30	31	32	32	42
	ハマサンゴ科	10	10	11	13	14
	クサビライシ科	9	11	8	12	14
	オトゲサンゴ科	9	9	9	9	11
	キクメイシ科	41	43	43	52	54
	その他	36	40	38	46	50
主な出現種	サンゴ域	アサミクメイシ ハマサンゴ属(塊状) アサミサンゴ ササナミサンゴ ウスチャクメイシ	ハマサンゴ属(塊状) アサミサンゴ アサミクメイシ ヒラカメノコクメイシ マルキクメイシ	ハマサンゴ属(塊状) アサミサンゴ ウスチャクメイシ ルリサンゴ ヒメノウサンゴ	ハマサンゴ属(塊状) ハマサンゴ属(被覆状) アサミサンゴ ウスチャクメイシ スホミクメイシ	
	藻場	エタコモンサンゴ	エタコモンサンゴ ハマサンゴ属(塊状) ルリサンゴ	ハマサンゴ属(塊状)	エタコモンサンゴ ハマサンゴ属(塊状)	

注：主な出現種は、出現頻度の上位5種を示す。

表一 6.13.1.19 海藻草類調査結果概要（サンゴ類・海藻草類スポット調査）

調査期日：冬季：平成23年 2月 3日～ 3月 5日  
 春季：平成23年 5月 6～20日  
 夏季：平成23年 7月31日～ 8月16日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 3日

項目	調査時期	平成22年度		平成23年度		四季合計
		冬季	春季	夏季	秋季	
総出現種類数		121	138	110	106	158
地点別出現種類数	サンゴ域	15～46	19～64	22～46	23～35	37～69
	藻場	18～26	18～32	4～14	5～22	23～39
分類群ごとの出現種類数	藍藻	1	1	1	1	1
	紅藻	49	57	47	44	65
	珪藻	1	1	1	1	1
	褐藻	17	19	12	12	24
	緑藻	45	52	41	40	59
	単子葉植物	8	8	8	8	8
主な出現種	サンゴ域	サビ亜科(無節サンゴモ類) イワノカリ科 テングサモドキ属 ウチワサボテングサ アミシグサ属	サビ亜科(無節サンゴモ類) イワノカリ科 アミシグサ属 ハイオキギ ウチワサボテングサ	サビ亜科(無節サンゴモ類) テングサ属 イワノカリ科 テングサモドキ属 アミシグサ属	サビ亜科(無節サンゴモ類) イワノカリ科 アミシグサ属 ハイオキギ フデノホ	
	藻場	イハラノリ フクロノリ リュウキュウスカモ シオミドロ科 アオリ属	イハラノリ オキナワモスク リュウキュウスカモ カイメンソウ ホソカコメノリ	リュウキュウスカモ サビ亜科(無節サンゴモ類) イワノカリ科 ウミシグサ マツハウミシグサ	リュウキュウスカモ イハラノリ ウミシグサ サビ亜科(無節サンゴモ類) マツハウミシグサ	

注：主な出現種は、出現頻度の上位5種を示す。

表一 6.13.1.20 魚類調査結果概要（サンゴ類・海藻草類スポット調査）

調査期日：冬季：平成23年 2月 3日～ 3月 5日  
 春季：平成23年 5月 6～20日  
 夏季：平成23年 7月31日～ 8月16日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 3日

項目	調査時期	平成22年度	平成23年度			四季合計
		冬季	春季	夏季	秋季	
総出現種類数		241	246	258	278	392
地点別出現種類数	サンゴ域	30～89	16～100	37～93	26～105	62～173
	藻場	1～11	4～19	3～23	1～29	14～42
分類群ごとの出現種類数	チョウチョウウオ科	18	17	12	20	21
	スズメダイ科	45	45	44	45	54
	ハダ科	35	44	39	40	57
	ブダイ科	9	14	12	11	19
	ハセ科	30	25	33	37	56
	ニサダイ科	16	18	15	15	22
	その他	88	83	103	110	163
主な出現種	サンゴ域	ミスジチョウチョウウオ ホンソメワケハダ ツノダシ フィリビンスズメダイ ニセネッタイスズメダイ	オジサン ニセネッタイスズメダイ レモンズメダイ サザナミハギ ナガニサ	オジサン レモンズメダイ フィリビンスズメダイ ニセネッタイスズメダイ ナガニサ	オジサン ニセネッタイスズメダイ オグロトラギス フィリビンスズメダイ ナガニサ	
	藻場	ミツボシキョウセン ルリスズメダイ ハラスジハダ ホシハセ ムラサメモンガラ	ハラスジハダ ミツボシキョウセン ホシハセ ダンタラトラギス ムラサメモンガラ	イソエフキ ハラスジハダ ミツボシキョウセン サザナミハセ アマイコ	ハラスジハダ ミツボシキョウセン タイワンマトイモチ イソエフキ ダンタラトラギス	

注：主な出現種は、出現頻度の上位5種を示す。

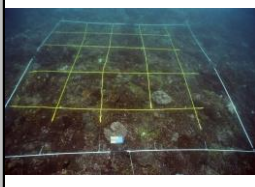

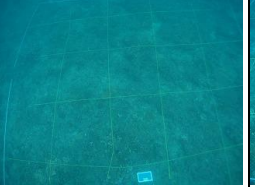
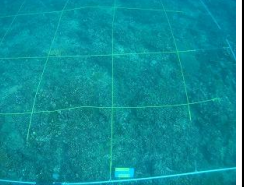
表－ 6. 13. 1. 21 大型底生動物調査結果概要（サンゴ類・海藻草類スポット調査）

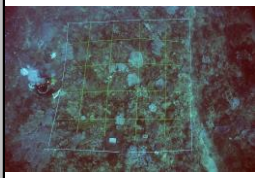
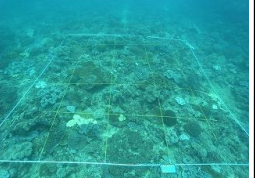
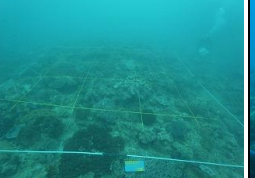

調査期日：冬季：平成23年 2月 3日～ 3月 5日  
 春季：平成23年 5月 6～20日  
 夏季：平成23年 7月31日～ 8月16日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 3日

項目	調査時期	平成22年度		平成23年度		四季合計
		冬季	春季	夏季	秋季	
総出現種類数		327	302	275	260	532
地点別出現種類数	サンゴ域	23～73	24～79	37～73	22～64	65～134
	藻場	9～44	20～51	13～37	5～38	50～82
分類群ごとの出現種類数	軟体動物門	156	138	127	99	266
	節足動物門	60	45	38	48	91
	棘皮動物門	41	38	31	31	59
	脊索動物門	21	22	25	24	31
	その他	49	59	54	58	85
主な出現種	サンゴ域	普通海綿綱 苔虫動物門 ウスボヤ科 シロボヤ科 マホヤ科	普通海綿綱 ウスボヤ科 マホヤ科 ケヤリムシ科 シロボヤ科	普通海綿綱 苔虫動物門 ツマジロナカウニ ウスボヤ科 ナツメボヤ科	普通海綿綱 苔虫動物門 ナツメボヤ科 ウスボヤ科 サンゴフジツボ科	
	藻場	アナエビ科 クロナマコ 普通海綿綱 イワカサグサ ニセクロナマコ	アナエビ科 普通海綿綱 クロナマコ オイノカガミ ニセクロナマコ	普通海綿綱 アナエビ科 クロナマコ ニセクロナマコ リュウキュウハカガイ	クロナマコ ニセクロナマコ ベニツケガニ属 普通海綿綱 アナエビ科	

注：主な出現種は、出現頻度の上位5種を示す。

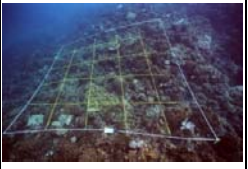

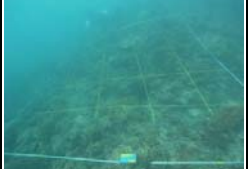
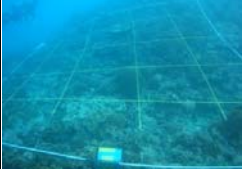
表ー 6.13.1.22 (1) サンゴ類の生息状況 (C1, 2)

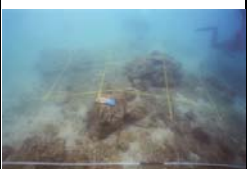



調査地点		C1			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月4日	平成23年5月6日	平成23年8月9日	平成23年10月7日
水深(m)		4.2			
底質概観		岩盤	岩盤	岩盤	岩盤
サンゴ類	被度(%)	80	70	70	65
	出現種数	58	58	58	74
	優占種	ハナヤサイサンゴ <sup>○</sup> (50) ヘラジ <sup>○</sup> カハナヤサイサンゴ <sup>○</sup> (10) アサ <sup>○</sup> ミサンゴ <sup>○</sup> (5)	ハナヤサイサンゴ <sup>○</sup> (50) ヘラジ <sup>○</sup> カハナヤサイサンゴ <sup>○</sup> (10) アサ <sup>○</sup> ミサンゴ <sup>○</sup> (5)	ハナヤサイサンゴ <sup>○</sup> (50) ヘラジ <sup>○</sup> カハナヤサイサンゴ <sup>○</sup> (10) アサ <sup>○</sup> ミサンゴ <sup>○</sup> (5)	ハナヤサイサンゴ <sup>○</sup> (50) ヘラジ <sup>○</sup> カハナヤサイサンゴ <sup>○</sup> (5) アサ <sup>○</sup> ミサンゴ <sup>○</sup> (5)
	成育型	枝状・卓状ミドリイシ混成型	特定類優占型	特定類優占型	特定類優占型
	サンゴ <sup>○</sup> 加入度	<5群体	<5群体	<5群体	<5群体
	卓上ミドリイシ類のサイズ	無	無	無	無
	病気	無	無	無	無
	白化段階	無	無	無	無
ソフトコーラル	被度	5	5	5	5
	優占種	ノウトサカ属 (+) カトサカ属 (+)	ウミタケ属 (+) カトサカ属 (+) ウミキノ属 (+)	ウミタケ属 (+) カトサカ属 (+) ウミキノ属 (+)	ウミタケ属 (+) カトサカ属 (+) ウミキノ属 (+)
	影響	無	無	無	無
浮泥	被度(%)	<1	<1	<1	<1
	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	無	無
地点状況					

調査地点		C2			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月8日	平成23年5月6日	平成23年8月1日	平成23年10月7日
水深(m)		11.6			
底質概観		岩盤	岩盤	岩盤	岩盤
サンゴ類	被度(%)	5	5	5	10
	出現種数	61	63	63	81
	優占種	スホ <sup>○</sup> ミキクメイシ (+) ハマサンゴ <sup>○</sup> 属(塊状) (+) アサ <sup>○</sup> ミサンゴ <sup>○</sup> (+)	スホ <sup>○</sup> ミキクメイシ (+) ハマサンゴ <sup>○</sup> 属(塊状) (+) アサ <sup>○</sup> ミサンゴ <sup>○</sup> (+)	スホ <sup>○</sup> ミキクメイシ (+) ハマサンゴ <sup>○</sup> 属(塊状) (+) アサ <sup>○</sup> ミサンゴ <sup>○</sup> (+)	スホ <sup>○</sup> ミキクメイシ (+) ハマサンゴ <sup>○</sup> 属(塊状) (+) ノウサンゴ <sup>○</sup> 属 (+)
	成育型	多種混成型	多種混成型	多種混成型	多種混成型
	サンゴ <sup>○</sup> 加入度	無	無	無	無
	卓上ミドリイシ類のサイズ	無	無	無	無
	病気	無	無	無	無
	白化段階	無	無	無	無
ソフトコーラル	被度	25	25	25	30
	優占種	ウミキノ属 (10) ノウトサカ属 (+) カトサカ属 (+)	ウミキノ属 (10) ノウトサカ属 (10) カトサカ属 (+)	ウミキノ属 (10) ノウトサカ属 (10) カトサカ属 (+)	ウミキノ属 (10) ノウトサカ属 (10) カトサカ属 (10)
	影響	無	無	無	無
浮泥	被度(%)	<1	<1	<1	<1
	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	無	無
地点状況					

注：「+」は被度5%未満であることを示す。

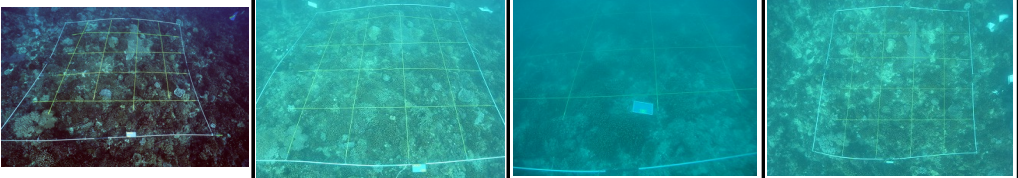
表ー 6.13.1.22 (2) サンゴ類の生息状況 (C3, 4)

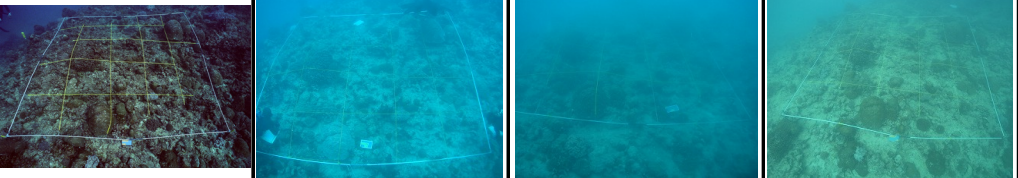
調査地点		C3			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月3日	平成23年5月6日	平成23年7月31日	平成23年10月5日
水深(m)		3.9			
底質概観		岩盤	岩盤	岩盤	岩盤
サンゴ類	被度(%)	40	40	40	35
	出現種数	41	43	43	48
	優占種	アオサンゴ (40)	アオサンゴ (40)	アオサンゴ (40)	アオサンゴ (30)
	成育型	特定種優占型	特定種優占型	特定種優占型	特定種優占型
	サンゴ加入度	無	無	無	無
	卓上ミドリイシ類のサイズ	無	無	無	無
	病気	無	無	無	無
	白化段階	無	無	無	無
ソフトコーラル	被度	10	10	10	5
	優占種	ウミキノ属 (+) チヂミサカ科 (+) カトサカ属 (+)	ウミキノ属 (+) チヂミサカ科 (+) カトサカ属 (+)	ウミキノ属 (+) チヂミサカ科 (+) カトサカ属 (5)	ウミキノ属 (+) チヂミサカ科 (+) カトサカ属 (+)
	被度(%)	<5	<1	30	30
浮泥	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	無	無
	地点状況				

調査地点		C4			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月3日	平成23年5月16日	平成23年8月10日	平成23年11月2日
水深(m)		1.9			
底質概観		礫、泥	礫、泥	礫、泥	岩、礫、泥
サンゴ類	被度(%)	<5	<5	<5	<5
	出現種数	7	10	10	10
	優占種	チョウジガイ科 (+) ハラオサンゴ (+) スジウミハラ (+)	ナカレハナサンゴ属 (+) ハラオサンゴ (+) スジウミハラ属 (+)	ナカレハナサンゴ属 (+) ハラオサンゴ (+) スジウミハラ属 (+)	ナカレハナサンゴ属 (+) ショウカサンゴ (+) スジウミハラ属 (+)
	成育型	-	-	-	-
	サンゴ加入度	無	無	無	無
	卓上ミドリイシ類のサイズ	無	無	無	無
	病気	無	無	無	無
	白化段階	無	無	無	無
ソフトコーラル	被度	0	0	0	0
	優占種	-	-	-	-
浮泥	被度(%)	80	80	80	80
	堆積圧(mm)	2	2	2	2
	影響	無	無	無	無
地点状況					

注：「+」は被度5%未満であることを示す。

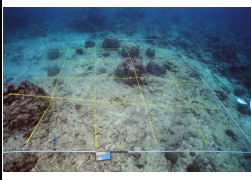
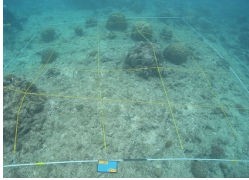


表ー 6.13.1.22 (3) サンゴ類の生息状況 (C5, 6)

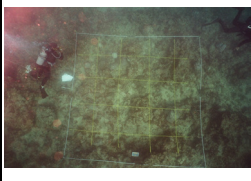
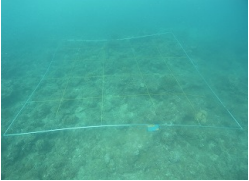

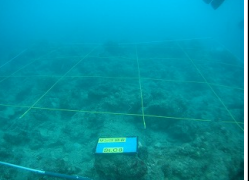
調査地点		C5			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月3日	平成23年5月18日	平成23年8月9日	平成23年11月3日
水深(m)		8.8			
底質概観		岩盤	岩盤	岩盤	岩盤
サンゴ類	被度(%)	50	50	50	50
	出現種数	41	52	52	52
	優占種	アオサコ <sup>o</sup> (40)	アオサコ <sup>o</sup> (40) ハマサコ <sup>o</sup> (+) ユビエダ <sup>o</sup> ハマサコ <sup>o</sup> (+)	アオサコ <sup>o</sup> (40) ハマサコ <sup>o</sup> (+) ユビエダ <sup>o</sup> ハマサコ <sup>o</sup> (+)	アオサコ <sup>o</sup> (40) ハマサコ <sup>o</sup> (+) ユビエダ <sup>o</sup> ハマサコ <sup>o</sup> (+)
	成育型	特定種優占型	特定種優占型	特定種優占型	特定種優占型
	サンゴ加入度	無	無	無	無
	卓上ミドリイシ類のサイズ	無	無	無	無
	病気	無	無	無	無
	白化段階	無	+	+	無
ソフトコーラル	被度	10	10	10	10
	優占種	ウミキノ属 (+) チチミカ科 (+) カトカ属 (+)	チチミカ科 (5) カトカ属 (5) ウミキノ属 (+)	チチミカ科 (5) カトカ属 (5) ウミキノ属 (+)	チチミカ科 (5) カトカ属 (5) ウミキノ属 (+)
	影響	無	無	無	ソフトコーラルやサンゴが部分的に死亡
浮泥	被度(%)	<5	<5	<5	<5
	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	無	ソフトコーラルやサンゴが部分的に死亡
地点状況					

調査地点		C6			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月3日	平成23年5月18日	平成23年8月1日	平成23年11月3日
水深(m)		4.4			
底質概観		岩盤	岩盤	岩盤	岩盤
サンゴ類	被度(%)	30	25	25	25
	出現種数	44	50	50	50
	優占種	ハマサコ <sup>o</sup> 属(塊状) (20) ユビエダ <sup>o</sup> ハマサコ <sup>o</sup> (+)	ハマサコ <sup>o</sup> 属(塊状) (20) ユビエダ <sup>o</sup> ハマサコ <sup>o</sup> (+)	ハマサコ <sup>o</sup> 属(塊状) (20) ユビエダ <sup>o</sup> ハマサコ <sup>o</sup> (+)	ハマサコ <sup>o</sup> 属(塊状) (20) ユビエダ <sup>o</sup> ハマサコ <sup>o</sup> (+)
	成育型	特定種優占型	特定種優占型	特定種優占型	特定種優占型
	サンゴ加入度	無	無	無	無
	卓上ミドリイシ類のサイズ	無	無	無	無
	病気	無	無	無	無
	白化段階	無	無	無	無
ソフトコーラル	被度	5	5	5	5
	優占種	ウミキノ属 (+) チチミカ科 (+) カトカ属 (+)	ウミキノ属 (+) チチミカ科 (+) カトカ属 (+)	ウミキノ属 (+) チチミカ科 (+) カトカ属 (+)	ウミキノ属 (+) チチミカ科 (+) カトカ属 (+)
	影響	無	無	ソフトコーラルが部分的に死亡	無
浮泥	被度(%)	<5	<5	<5	<5
	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	ソフトコーラルが部分的に死亡	無
地点状況					

注：「+」は被度5%未満であることを示す。

表ー 6.13.1.22 (4) サンゴ類の生息状況 (C7, 8)

調査地点		C7			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月4日	平成23年5月17日	平成23年7月31日	平成23年10月5日
水深(m)		1.8			
底質概観		岩盤	岩盤	岩盤	岩盤
サンゴ類	被度(%)	10	10	10	10
	出現種数	37	40	40	40
	優占種	ハマサンゴ属(塊状) (10) ヒメノウサンゴ (+) マルケクメイシ (+)	ハマサンゴ属(塊状) (10) ヒメノウサンゴ (+) マルケクメイシ (+)	ハマサンゴ属(塊状) (10) ヒメノウサンゴ (+) マルケクメイシ (+)	ハマサンゴ属(塊状) (10) ヒメノウサンゴ (+) マルケクメイシ (+)
	成育型	多種混成型	多種混成型	多種混成型	特定種優占型
	サンゴ加入度	無	無	無	無
	卓上ミドリイシ類のサイズ	無	無	無	無
	病気	無	無	無	無
	白化段階	無	無	無	<1
ソフトコーラル	被度	<5	<5	<5	<5
	優占種	カトサカ属 (+) ウネケケ属 (+) ウミキノ属 (+)	カトサカ属 (+) ウネケケ属 (+) ウミキノ属 (+)	ウミサカ科 (+) ウネケケ属 (+) カトサカ属 (+)	ウミサカ科 (+) ウネケケ属 (+) カトサカ属 (+)
	被度(%)	<5	<5	<5	<5
浮泥	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	無	無
	地点状況				

調査地点		C8			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月8日	平成23年5月7日	平成23年7月31日	平成23年10月5日
水深(m)		4.7			
底質概観		岩盤、転石、礫	岩盤、転石、礫	岩盤、転石、礫	岩盤、転石、礫
サンゴ類	被度(%)	15	15	15	15
	出現種数	23	28	28	28
	優占種	ハマサンゴ属(塊状) (10) アカナハマサンゴ (+) アカケクメイシ (+)	ハマサンゴ属(塊状) (10) アカナハマサンゴ (+) アカケクメイシ (+)	ハマサンゴ属(塊状) (10) アカナハマサンゴ (+) アカケクメイシ (+)	ハマサンゴ属(塊状) (10) アカナハマサンゴ (+) アカケクメイシ (+)
	成育型	特定種優占型	特定種優占型	特定種優占型	特定種優占型
	サンゴ加入度	無	無	無	無
	卓上ミドリイシ類のサイズ	無	無	無	無
	病気	無	無	無	無
	白化段階	無	無	無	無
ソフトコーラル	被度	<5	<5	<5	<5
	優占種	ウミキノ属 (+) カトサカ属 (+) ウネケケ属 (+)	ウミキノ属 (+) カトサカ属 (+) ウネケケ属 (+)	ウミキノ属 (+) カトサカ属 (+) ウネケケ属 (+)	ウミキノ属 (+) カトサカ属 (+) ウネケケ属 (+)
	被度(%)	<5	<5	20	20
浮泥	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	無	無
	地点状況				

注：「+」は被度5%未満であることを示す。

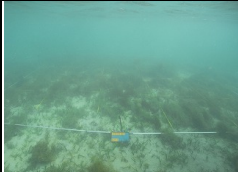



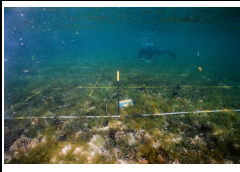
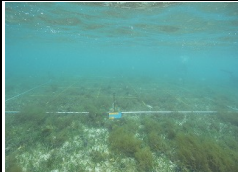


表－ 6.13.1.22 (5) サンゴ類の生息状況 (C9)

調査地点		C9			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年3月5日	平成23年5月18日	平成23年8月15日	平成23年10月27日
水深(m)		0.4			
底質概観		岩盤	岩盤	岩盤	岩盤
サンゴ類	被度(%)	10	10	10	<10
	出現種数	21	26	26	24
	優占種	エタ <sup>o</sup> コモンサンコ <sup>o</sup> (5) ヤッコアミメサンコ <sup>o</sup> (+)	エタ <sup>o</sup> コモンサンコ <sup>o</sup> (+) ヤッコアミメサンコ <sup>o</sup> (+)	エタ <sup>o</sup> コモンサンコ <sup>o</sup> (+) ヤッコアミメサンコ <sup>o</sup> (+)	エタ <sup>o</sup> コモンサンコ <sup>o</sup> (+) ヤッコアミメサンコ <sup>o</sup> (+)
	成育型	特定種優占型	多種混成型	多種混成型	多種混成型
	サンゴ加入度	<5群体	<5群体	<5群体	<5群体
	卓上ミドリイシ類のサイズ	30cm, 30cm, 20cm	30cm, 30cm, 20cm	30cm	無
	病気	無	無	無	無
	白化段階	無	<1	<1	<1
ソフトコーラル	被度	0	0	0	0
	優占種	-	-	-	-
浮泥	被度(%)	<1	<1	<1	<1
	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	無	無
地点状況					

注：「+」は被度5%未満であることを示す。

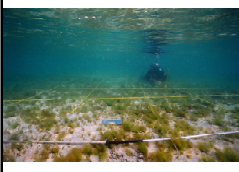
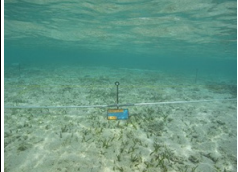

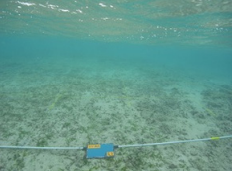
表－ 6.13.1.23 (1) 海草類の生育状況 (S1, 2)

調査地点		S1			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月25日	平成23年5月7日	平成23年8月16日	平成23年11月2日
水深(m)		-0.3			
底質概観		礫、砂	礫、砂	礫、砂	礫、砂
海草藻場	被度(%)	25	25	20	15
	優占種	リュウキュウスカモ (25)	リュウキュウスカモ (25)	リュウキュウスカモ (20)	リュウキュウスカモ (15)
浮泥	被度(%)	0	0	0	0
	堆積圧(mm)	-	-	-	-
	影響	無	無	無	無
葉上の付着藻類	被度(%)	+	+	+	+
	影響	無	無	無	無
葉 枯		+	+	+	5%
地点状況					

調査地点		S2			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月9日	平成23年5月7日	平成23年8月16日	平成23年11月2日
水深(m)		-0.5			
底質概観		礫、砂	礫、砂	砂	砂
海草藻場	被度(%)	40	45	5	+
	優占種	リュウキュウスカモ (40) マツバウミシグサ (+) ウミヒルモ (+)	リュウキュウスカモ (45) マツバウミシグサ (+) ウミヒルモ (+) ウミシグサ属 (+)	リュウキュウスカモ (5) ウミシグサ属 (+)	リュウキュウスカモ (+) ウミシグサ (+)
浮泥	被度(%)	+	0	0	0
	堆積圧(mm)	<1	-	-	-
	影響	無	無	無	無
葉上の付着藻類	被度(%)	+	+	+	+
	影響	無	無	無	無
葉 枯		+	+	+	+
地点状況					

注：「+」は被度5%未満であることを示す。



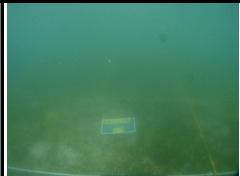
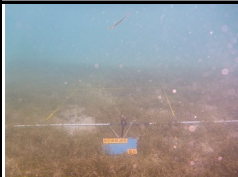
表－ 6.13.1.23 (2) 海草類の生育状況 (S3, 4)

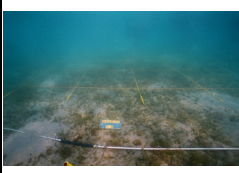

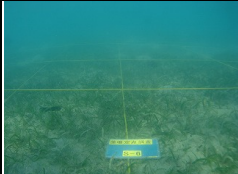
調査地点		S3			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月9日	平成23年5月7日	平成23年8月16日	平成23年11月1日
水深(m)		-0.9			
底質概観		岩盤、礫、砂	岩盤、礫、砂	岩盤、礫、砂	岩盤、礫、砂
海草藻場	被度(%)	+		+	
	優占種	リュウキュウスカモ (+)	リュウキュウスカモ (+)	リュウキュウスカモ (+)	リュウキュウスカモ (+)
		ウミヒルモ (+)	ウミヒルモ (+)	ウミヒルモ (+)	ウミヒルモ (+)
	マツハ°ウミシ°グサ (+)	マツハ°ウミシ°グサ (+)	マツハ°ウミシ°グサ (+)	マツハ°ウミシ°グサ (+)	
浮泥	被度(%)	0			
	堆積圧(mm)	-			
	影響	無			
葉上の付着藻類	被度(%)	+			
	影響	無			
葉枯		+		+	
地点状況					

調査地点		S4			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月4日	平成23年5月7日	平成23年8月16日	平成23年10月21日
水深(m)		-0.1			
底質概観		砂	砂	砂	砂
海草藻場	被度(%)	40		35	
	優占種	リュウキュウスカモ (15)	リュウキュウスカモ (15)	リュウキュウスカモ (10)	リュウキュウスカモ (10)
		ウミシ°グサ属 (15)	ウミシ°グサ属 (15)	ウミシ°グサ属 (15)	ウミシ°グサ属 (15)
ホ°ウハ°アマモ (5)		マツハ°ウミシ°グサ (5) ホ°ウハ°アマモ (5)	ホ°ウハ°アマモ (5)	ホ°ウハ°アマモ (10)	
浮泥	被度(%)	+			
	堆積圧(mm)	<1			
	影響	無			
葉上の付着藻類	被度(%)	+		+	
	影響	無		無	
葉枯		+		+	
地点状況					

注：「+」は被度5%未満であることを示す。


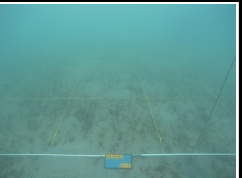

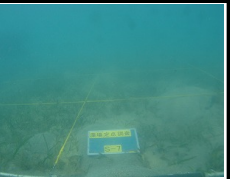
表－ 6.13.1.23 (3) 海草類の生育状況 (S5, 6)

調査地点		S5			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月13日	平成23年5月19日	平成23年8月10日	平成23年10月21日
水深(m)		0.0			
底質概観		砂礫	砂礫	砂礫	砂礫
海草 藻場	被度(%)	20	5	20	20
	優占種	ハニアマモ (20)	ハニアマモ (+)	ハニアマモ (15)	ハニアマモ (10)
		マツバウミシグサ (+)	マツバウミシグサ (+)	マツバウミシグサ (5)	マツバウミシグサ (5)
	ウミヒルモ (+)	ウミヒルモ (+)	ウミヒルモ (+)	ウミヒルモ (+)	
浮泥	被度(%)	0	0	0	+
	堆積圧(mm)	-	-	-	-
	影響	無	無	無	無
葉上の付 着藻類	被度(%)	+	0	0	5
	影響	無	無	無	少
葉 枯		+	+	+	+
地点状況					

調査地点		S6			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月9日	平成23年5月19日	平成23年8月16日	平成23年10月24日
水深(m)		-0.2			
底質概観		砂	砂	砂	砂
海草 藻場	被度(%)	10	10	15	15
	優占種	リュウキュウスカモ (5)	リュウキュウスカモ (5)	リュウキュウスカモ (10)	リュウキュウスカモ (10)
		ウミシグサ属 (+)	ウミシグサ属 (+)	ウミシグサ属 (+)	ウミシグサ属 (+)
		マツバウミシグサ (+)	マツバウミシグサ (+)	マツバウミシグサ (5)	マツバウミシグサ (5)
			ホウハアモ (+)	ホウハアモ (+)	
浮泥	被度(%)	+	+	+	5
	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	無	無
葉上の付 着藻類	被度(%)	+	+	+	10
	影響	無	無	無	少
葉 枯		+	+	+	+
地点状況					

注：「+」は被度5%未満であることを示す。

表－ 6.13.1.23 (4) 海草類の生育状況 (S7)

調査地点		S7			
調査時期		冬季	春季	夏季	秋季
調査日		平成23年2月9日	平成23年5月19日	平成23年8月16日	平成23年10月24日
水深(m)		0.1			
底質概観		礫、砂	礫、砂	砂	砂
海草 藻場	被度(%)	15	5	10	10
	優占種	リュウキュウスカモ (15)	リュウキュウスカモ (+)	リュウキュウスカモ (10)	リュウキュウスカモ (5)
		ホウハアモ (+)	ホウハアモ (+)	ホウハアモ (+)	ホウハアモ (+)
		リュウキュウアモ (+)	リュウキュウアモ (+)	リュウキュウアモ (+)	リュウキュウアモ (+)
浮泥	被度(%)	+	+	+	+
	堆積圧(mm)	<1	<1	<1	<1
	影響	無	無	無	無
葉上の付 着藻類	被度(%)	+	+	+	+
	影響	無	無	無	無
葉 枯		+	+	+	+
地点状況					

注：「+」は被度5%未満であることを示す。

## ウ) ライン調査

ライン調査結果概要は表ー 6.13.1.24 に、海底地形断面模式と生物出現状況は図ー 6.13.1.6～図ー 6.13.1.9 に、出現種一覧は資料編の付表ー 6.13.16～付表ー 6.13.19 に示すとおりである。なお、現地調査における全ての調査（魚類調査、魚介類調査、底生動物調査（マクロベントス及びメガロベントス）、サンゴ類・海藻草類スポット調査及びライン調査）で確認されたサンゴ類、海藻草類、魚類、底生動物の出現種一覧は表ー 6.13.1.39～表ー 6.13.1.42 に示すとおりである。

### (a) L1

#### a) 海底地形

L1 は全長 1,200m の調査測線で、海岸（始点）から 400m までの範囲には砂泥底の深場（水深 5～10m 程度）が存在し、その後 950m 付近まで水深 0m の礁池が続き、終点は起伏の大きな礁斜面となる。礁池の底質は岩盤もしくは砂礫が主体であった。

#### b) サンゴ類

サンゴ類の被度は礁池では 5% 未満と低かったが、礁斜面には被度 25% のアオサンゴがみられ、種類数も 30 種類以上と多かった。四季を通じて計 205 種類が確認され、季節別には 141～169 種類が確認された。主な種類はカンボクアナサンゴモドキ、コモンキクメイシ、アオサンゴ、パリカメノコキクメイシ等であった。

#### c) 海藻草類

海藻藻場の被度は全域で 5% 未満と低く、主に水深 2m 以浅の砂礫質底に分布していた。

海藻草類の種類数は砂礫・岩盤基盤では 30 種類以上と多かった。四季を通じて計 186 種類が確認され、季節別には 99～146 種類が確認された。主な種類はサビ亜科（無節サンゴモ類）、イワノカワ科等であった。

#### d) 魚類

魚類は岩盤基盤や礁斜面で種類数が多かった。四季を通じて計 338 種類が確認され、季節別には 184～237 種類が確認された。主な出現種はナガニザ、オジロスズメダイ、ルリスズメダイ等であった。

#### e) 大型底生動物

大型底生動物は岩盤基盤や礁縁面で種類数が多かった。四季を通じて計 428 種類が確認され、季節別には 202～271 種類が確認された。主な出現種は普通海綿綱、ツマジロナガウニ、ホンナガウニ等であった。

(b) L2

a) 海底地形

L2 は全長 2,500m の調査測線 (1,800~2,500m の範囲は夏季のみ調査実施) で、海岸 (始点) から 1,400m までは水深 0m のほぼ平坦な礁池が続き、1,600~1,850m の範囲では水路部を横断している。1,850~2,200m の範囲は岩盤の浅場で、その後、起伏に富んだ礁斜面となる。礁池の底質は砂礫が主体であった。

b) サンゴ類

サンゴ類の被度は、礁池では 5%未満と低く、水路部では 5%程度、2,200m 以降の礁斜面では 15%の観察枠もみられた。水路部や礁斜面では、30 種類以上が確認された観察枠もあった。四季を通じて計 183 種類が確認され、季節別には 116~162 種類が確認された。主な種類はハマサンゴ、パリカメノコキクメイシ等であった。

c) 海藻草類

海草藻場の被度は 300~1,000m の範囲で高く、夏季には被度 50%以上の観察枠もみられた。優占種はリュウキュウスガモであった。海草藻場は主に水深 0m の砂礫質底に分布していた。

海藻草類の種類数は、1,400m 以降で多い傾向がみられ、20 種類以上が確認された観察枠もあった。四季を通じて計 170 種類が確認され、季節別には 92~125 種類が確認された。主な種類はサビ亜科 (無節サンゴモ類)、フデノホ、イワノカワ科等であった。

d) 魚類

魚類の種類数は、1,400m 以降で多い傾向がみられ、40 種類以上が確認された観察枠もあった。四季を通じて計 351 種類が確認され、季節別には 161~280 種類が確認された。主な出現種はミツボシキュウセン、オジロスズメダイ等であった。

e) 大型底生動物

大型底生動物の種類数は、1,400m 以降で多い傾向がみられ、30 種類以上が確認された観察枠もあった。四季を通じて計 542 種類が確認され、季節別には 237~345 種類が確認された。主な出現種は普通海綿綱、クロナマコ、キイロダカラ、ベニツケガニ属等であった。

(c) L3

a) 海底地形

L3は全長2,260mの調査測線で、海岸（始点）から1,000mまでは水深0mのほぼ平坦な礁池が続き、その後礁縁に沿って小さな起伏がみられ、2,050m以降で礁斜面となる。礁池の底質は砂礫、砂もしくは岩盤が主体であった。

b) サンゴ類

サンゴ類は、1,000m以降の礁縁から礁斜面にかけて確認され、被度10%以上の観察枠や種類数が30種類以上の観察枠が多くみられた。四季を通じて計212種類が確認され、季節別には172～180種類が確認された。主な種類はウスチャキクメイシ、ココメノコキクメイシ、カンボクアナサンゴモドキ等であった。

c) 海藻草類

海草藻場の被度は750～1,050mの範囲で高く、被度20%以上の観察枠も多くみられた。優占種はリュウキュウスガモであった。海草藻場は主に水深0mの砂礫質底や砂質底に分布していた。

海藻草類の種類数は1,300～1,800m付近の礁縁で多い傾向がみられ、30種類以上が確認された観察枠もあった。四季を通じて計190種類が確認され、季節別には120～163種類が確認された。主な種類はサビ亜科（無節サンゴモ類）、フデノホ、ハイオオギ等であった。

d) 魚類

魚類の種類数は、1,000m以降の礁縁から礁斜面にかけて多い傾向がみられ、30種類以上が確認された観察枠もあった。四季を通じて計385種類が確認され、季節別には240～267種類が確認された。主な出現種はナガニザ、レモンスズメダイ、サザナミハギ等であった。

e) 大型底生動物

大型底生動物の種類数は、1,000m以降の礁縁から礁斜面にかけて多い傾向がみられ、30種類以上が確認された観察枠もあった。四季を通じて計566種類が確認され、季節別には260～351種類が確認された。主な出現種は普通海綿綱、アオヒトデ、ホンナガウニ、ツマジロナガウニ等であった。



(d) L4

a) 海底地形

L4は全長1,950mの調査測線で、450～750mの範囲で砂泥底の深場（水深2m程度）が存在し、950m以降から起伏の大きな礁斜面となる。礁池の底質は砂もしくは岩盤が主体であった。

b) サンゴ類

サンゴ類は、800m付近以降から確認され、被度は概ね5%以下であった。四季を通じて計189種類が確認され、季節別には132～160種類が確認された。主な種類はアザミサンゴ、ウスチャクメイシ、スポミクメイシ等であった。

c) 海藻草類

海藻藻場の被度は300～500mの範囲で高く、被度20%以上の観察枠もみられた。優占種はリュウキュウスガモであった。海藻藻場は主に水深0mの砂礫質底や砂質底に分布していた。

海藻草類の種類数は、1,050m以降の礁斜面で多い傾向がみられた。四季を通じて計189種類が確認され、季節別には120～162種類が確認された。主な種類はサビ亜科（無節サンゴモ類）、フデノホ、イワノカワ科等であった。

d) 魚類

魚類の種類数は、800m付近以降から礁斜面にかけて多い傾向がみられた。四季を通じて計372種類が確認され、季節別には162～259種類が確認された。主な出現種はケショウハゼ、ナガニザ、レモンズメダイ等であった。

e) 大型底生動物

大型底生動物の種類数は、800m付近以降から礁斜面にかけて多い傾向がみられた。四季を通じて計487種類が確認され、季節別には199～328種類が確認された。主な出現種は普通海綿綱、ツマジロナガウニ、ミナミタワシウニ等であった。

(e) L5

a) 海底地形

L5 は全長 4,430m の調査測線で、600～1,100m の範囲で水路（最深部で 15m 程度）が横断し、その後、水深 0m のほぼ平坦な礁池が続き、3,550m 以降から起伏の大きな礁斜面となる。礁池の底質は砂礫・砂泥が主体であった。

b) サンゴ類

サンゴ類は、始点から 2,000m まで概ね被度 5%未満で確認された。その後出現しなくなるが、2,800m 以降から再び現れ、3,550m では被度 20%の観察枠がみられた。種類数は、3,700m 以降で多い傾向がみられた。四季を通じて計 253 種類が確認され、季節別には 204～218 種類が確認された。主な種類はハマサンゴ、カンボクアナサンゴモドキ、エダコモンサンゴ、スポミキクメイシであった。

c) 海藻草類

海藻藻場の被度は 2,000～3,150m の範囲で高く、被度 20%以上の観察枠もみられた。優占種はリュウキュウスガモであった。海藻藻場は主に水深 0m の砂礫質底に分布していた。

海藻草類の種類数は始点から 2,000m と 3,300～4,200 m の範囲で多い傾向がみられた。四季を通じて計 219 種類が確認され、季節別には 150～182 種類が確認された。主な種類はサビ亜科（無節サンゴモ類）、フデノホ、イワノカワ科、カイメンソウであった。

d) 魚類

魚類の種類数は、3,550～4,200m の礁斜面で多い傾向がみられた。四季を通じて計 452 種類が確認され、季節別には 258～316 種類が確認された。主な出現種はミツボシキュウセン、オジロスズメダイ、ハラスジベラ等であった。

e) 大型底生動物

大型底生動物の種類数は、3,550～4,200m の礁斜面で多い傾向がみられた。四季を通じて計 807 種類が確認され、季節別には 392～572 種類が確認された。主な出現種は普通海綿綱、クロナマコ、ウスボヤ科等であった。

表－ 6.13.1.24 (1) サンゴ類・海藻草類ライン調査結果概要 (L1)

調査期日：冬季：平成23年 2月 6日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 9日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月15日  
 秋季：平成23年10月 9日～11月 4日

項目 / 調査測線		冬季	春季	夏季	秋季
サンゴ類 (205)	出現 種類数	141	168	169	165
	主な 出現種	ハ°リカメノコキメイシ コフ°ハマサンゴ° アオサンゴ° コモンキクメイシ ユビ°エタ°ハマサンゴ°	コモンキクメイシ カンホ°クアナサンゴ°モト°キ スホ°ミクメイシ アオサンゴ° ハ°リカメノコキメイシ	カンホ°クアナサンゴ°モト°キ コモンキクメイシ アオサンゴ° ウスチヤキクメイシ ハ°リカメノコキメイシ	ハマサンゴ°属(塊状) カンホ°クアナサンゴ°モト°キ コモンキクメイシ アオサンゴ° ハ°リカメノコキメイシ
海藻草類 (186)	出現 種類数	146	137	99	119
	主な 出現種	サビ°亜科(無節サソコ°モ類) イワノカリ科 テング°サモト°キ属 ウチワホ°テング°サ ケヒメサス°キ	サビ°亜科(無節サソコ°モ類) イワノカリ科 カラカラ コナハダ°属 キッコウク°サ	サビ°亜科(無節サソコ°モ類) フデ°ノホ イワノカリ科 ハイオオキ° 藍藻綱	サビ°亜科(無節サソコ°モ類) イワノカリ科 藍藻綱 フデ°ノホ アミジ°グ°サ属
魚類 (338)	出現 種類数	184	195	215	237
	主な 出現種	ルリスス°メタ°イ ヤエヤマキンホ° ナカ°ニサ° オジ°ロスス°メタ°イ ロクセンス°メタ°イ	ナカ°ニサ° オジ°ロスス°メタ°イ ルリスス°メタ°イ ヤエヤマキンホ° ササ°ナミハギ°	オジ°サン オジ°ロスス°メタ°イ ナカ°ニサ° ルリスス°メタ°イ サラサハセ°	ナカ°ニサ° オジ°ロスス°メタ°イ ルリスス°メタ°イ オジ°サン タンタ°ラトラキ°ス
大型 底生生物 (428)	出現 種類数	202	271	224	226
	主な 出現種	ツマジ°ロナカ°ウニ 普通海綿綱 ホンナカ°ウニ 苔虫動物門 ホヤ綱(群体ホ°ヤ類)	普通海綿綱 ツマジ°ロナカ°ウニ ホンナカ°ウニ レイシタ°マシ ノシカ°イ	普通海綿綱 ホヤ綱(群体ホ°ヤ類) 苔虫動物門 ツマジ°ロナカ°ウニ ツマジ°ロサンコ°ヤト°カリ	普通海綿綱 ミナミエタ°ウミヒト°ラ ツマジ°ロナカ°ウニ ホンナカ°ウニ ツマジ°ロサンコ°ヤト°カリ

注 1：主な出現種は出現頻度（確認された調査枠数）の高い上位 5 種とした。

2：各生物群の括弧内の数字は総出現種類数を示す。

表－ 6.13.1.24 (2) サンゴ類・海藻草類ライン調査結果概要 (L2)

調査期日：冬季：平成23年 2月 6日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 9日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月15日  
 秋季：平成23年10月 9日～11月 4日

項目 / 調査測線		冬季	春季	夏季	秋季
サンゴ類 (183)	出現 種類数	116	128	162	122
	主な 出現種	エタ <sup>◦</sup> コモンサンコ <sup>◦</sup> ハ <sup>◦</sup> リカメノコキメシ フカトゲ <sup>◦</sup> キクメシ アサ <sup>◦</sup> ミサンコ <sup>◦</sup> コモンキクメシ	エタ <sup>◦</sup> コモンサンコ <sup>◦</sup> ハマサンコ <sup>◦</sup> 属(被覆状) ハマサンコ <sup>◦</sup> コモンキクメシ ハ <sup>◦</sup> リカメノコキメシ	ハマサンコ <sup>◦</sup> ウスチャキクメシ アサ <sup>◦</sup> ミサンコ <sup>◦</sup> ハ <sup>◦</sup> リカメノコキメシ コカメノコキメシ	ハマサンコ <sup>◦</sup> ハマサンコ <sup>◦</sup> 属(塊状) ハ <sup>◦</sup> リカメノコキメシ エビ <sup>◦</sup> エタ <sup>◦</sup> ハマサンコ <sup>◦</sup> ハ <sup>◦</sup> ニハマサンコ <sup>◦</sup>
海藻草類 (170)	出現 種類数	115	121	125	92
	主な 出現種	サヒ <sup>◦</sup> 亜科(無節サンコ <sup>◦</sup> モ類) アオリ属 シオミ <sup>◦</sup> ロ科 フデ <sup>◦</sup> ノホ イバラノリ	サヒ <sup>◦</sup> 亜科(無節サンコ <sup>◦</sup> モ類) イワノカリ科 フデ <sup>◦</sup> ノホ カイメソウ イバラノリ	サヒ <sup>◦</sup> 亜科(無節サンコ <sup>◦</sup> モ類) イワノカリ科 フデ <sup>◦</sup> ノホ 藍藻綱 ウスユキウチワ	サヒ <sup>◦</sup> 亜科(無節サンコ <sup>◦</sup> モ類) フデ <sup>◦</sup> ノホ イワノカリ科 イギ <sup>◦</sup> ス科 リュウキュウスカ <sup>◦</sup> モ
魚類 (351)	出現 種類数	161	203	280	183
	主な 出現種	ホシハセ <sup>◦</sup> ハラスジ <sup>◦</sup> ヘ <sup>◦</sup> ラ ミツホ <sup>◦</sup> シキュウセン ルリス <sup>◦</sup> メタ <sup>◦</sup> イ オジ <sup>◦</sup> ロス <sup>◦</sup> メタ <sup>◦</sup> イ	ホシハセ <sup>◦</sup> ハラスジ <sup>◦</sup> ヘ <sup>◦</sup> ラ オジ <sup>◦</sup> ロス <sup>◦</sup> メタ <sup>◦</sup> イ ミツホ <sup>◦</sup> シキュウセン タンダ <sup>◦</sup> ラトラキ <sup>◦</sup> ス	アミアイ <sup>◦</sup> ナガ <sup>◦</sup> ニサ <sup>◦</sup> ミツホ <sup>◦</sup> シキュウセン ササ <sup>◦</sup> ナミハセ <sup>◦</sup> ニセクロホシフエタ <sup>◦</sup> イ	ミツホ <sup>◦</sup> シキュウセン クモハセ <sup>◦</sup> ナガ <sup>◦</sup> ニサ <sup>◦</sup> オジ <sup>◦</sup> ロス <sup>◦</sup> メタ <sup>◦</sup> イ タンダ <sup>◦</sup> ラトラキ <sup>◦</sup> ス
大型 底生生物 (542)	出現 種類数	263	345	298	237
	主な 出現種	クロナマコ 普通海綿綱 ニセクロナマコ タチイリスナギ <sup>◦</sup> ンチャク ウスホ <sup>◦</sup> ヤ科	クロナマコ 普通海綿綱 キイロダ <sup>◦</sup> カラ ハ <sup>◦</sup> ニツカ <sup>◦</sup> ニ属 ニセクロナマコ	普通海綿綱 ツマジ <sup>◦</sup> ロサンコ <sup>◦</sup> ヤト <sup>◦</sup> カリ クロナマコ キイロダ <sup>◦</sup> カラ ハ <sup>◦</sup> ニツカ <sup>◦</sup> ニ属	普通海綿綱 クロナマコ ツマジ <sup>◦</sup> ロサンコ <sup>◦</sup> ヤト <sup>◦</sup> カリ キイロダ <sup>◦</sup> カラ ハ <sup>◦</sup> ニツカ <sup>◦</sup> ニ属

注 1：主な出現種は出現頻度（確認された調査枠数）の高い上位 5 種とした。

2：各生物群の括弧内の数字は総出現種類数を示す。

表ー 6.13.1.24 (3) サンゴ類・海藻草類ライン調査結果概要 (L3)

調査期日：冬季：平成23年 2月 6日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 9日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月15日  
 秋季：平成23年10月 9日～11月 4日

項目 / 調査測線		冬季	春季	夏季	秋季
サンゴ類 (212)	出現 種類数	172	180	178	179
	主な 出現種	ウスチャキクメイ コカメノコキクメイ スホミキクメイ コブハマサンゴ コモンキクメイ	ウスチャキクメイ コカメノコキクメイ カンホクアサンゴモトキ ハマサンゴ スホミキクメイ	ウスチャキクメイ コカメノコキクメイ カンホクアサンゴモトキ ヒメノウサンゴ ハマサンゴ	ウスチャキクメイ コカメノコキクメイ カンホクアサンゴモトキ ヒメノウサンゴ コモンキクメイ
海藻草類 (190)	出現 種類数	143	163	120	128
	主な 出現種	サビ亜科(無節サンゴモ類) フデノホ イワナリ科 ハイオキ シオクサ属	サビ亜科(無節サンゴモ類) イワナリ科 フデノホ ハイオキ テングサモトキ属	サビ亜科(無節サンゴモ類) フデノホ ハイオキ イワナリ科 藍藻綱	サビ亜科(無節サンゴモ類) フデノホ 藍藻綱 ハイオキ シオクサ属
魚類 (385)	出現 種類数	252	240	267	254
	主な 出現種	ナガニサ レモンズメダイ ササナミハキ ロクセンズメダイ ヤマブキヘラ	ナガニサ レモンズメダイ ササナミハキ ロクセンズメダイ ルリスメダイ	レモンズメダイ ナガニサ オジロズメダイ ソラスメダイ オジサン	ナガニサ レモンズメダイ ササナミハキ ルリスメダイ ヤエヤマギンボ
大型 底生生物 (566)	出現 種類数	310	351	260	272
	主な 出現種	苔虫動物門 普通海綿綱 ヤトカ目 ツマジロナガウニ ホンナガウニ	普通海綿綱 ホンナガウニ カトカ属 モミジスナゴ アオヒトデ	普通海綿綱 ホンナガウニ アオヒトデ ツマジロナガウニ イラスギンチャク	普通海綿綱 アオヒトデ ホンナガウニ イラスギンチャク ツマジロナガウニ

注 1：主な出現種は出現頻度（確認された調査枠数）の高い上位5種とした。

注 2：各生物群の括弧内の数字は総出現種類数を示す。

表－ 6.13.1.24 (4) サンゴ類・海藻草類ライン調査結果概要 (L4)

調査期日：冬季：平成23年 2月 6日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 9日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月15日  
 秋季：平成23年10月 9日～11月 4日

項目 / 調査測線		冬季	春季	夏季	秋季
サンゴ類 (189)	出現 種類数	132	151	145	160
	主な 出現種	フカアハマサンゴ コブハマサンゴ アサミサンゴ ウスチャキクメイシ スホミクメイシ	コブハマサンゴ ウスチャキクメイシ アサミサンゴ スホミクメイシ フカトゲキクメイシ	コブハマサンゴ ウスチャキクメイシ ハマサンゴ アサミサンゴ キクメイシ	アサミサンゴ ハマサンゴ ウスチャキクメイシ スホミクメイシ フカトゲキクメイシ
海藻草類 (189)	出現 種類数	121	162	120	122
	主な 出現種	イロノカリ科 サビ亜科(無節サンゴモ類) ウチワサホテングサ ヒメシダस्ता フデノホ	サビ亜科(無節サンゴモ類) フデノホ イロノカリ科 ウチワサホテングサ ヒメシダस्ता	サビ亜科(無節サンゴモ類) イロノカリ科 フデノホ ホソバナミノハナ ハイオオキ	サビ亜科(無節サンゴモ類) フデノホ イロノカリ科 ハイオオキ 藍藻綱
魚類 (372)	出現 種類数	162	213	248	259
	主な 出現種	レモンスメダイ オグロトリス ケショウハゼ ムナテンハラ ナガニザ	ナガニザ ホシハゼ レモンスメダイ ムナテンハラ シロヒハゼ	オジサン ナガサキスメダイ ニセネッタイスメダイ ケショウハゼ ナガニザ	ケショウハゼ ナガニザ オジサン レモンスメダイ オグロトリス
大型 底生生物 (487)	出現 種類数	199	328	220	225
	主な 出現種	普通海綿綱 苔虫動物門 ツマシロナカウニ ホヤ綱(群体ホヤ類) シミタラシウニ	普通海綿綱 ウミキノコ属 ツマシロナカウニ カタサカ属 ホンナカウニ	普通海綿綱 メナカオサカニ種群 ツマシロナカウニ シミタラシウニ 苔虫動物門	普通海綿綱 ツマシロナカウニ シミタラシウニ クロナマコ ホンナカウニ

注 1：主な出現種は出現頻度（確認された調査枠数）の高い上位5種とした。

注 2：各生物群の括弧内の数字は総出現種類数を示す。

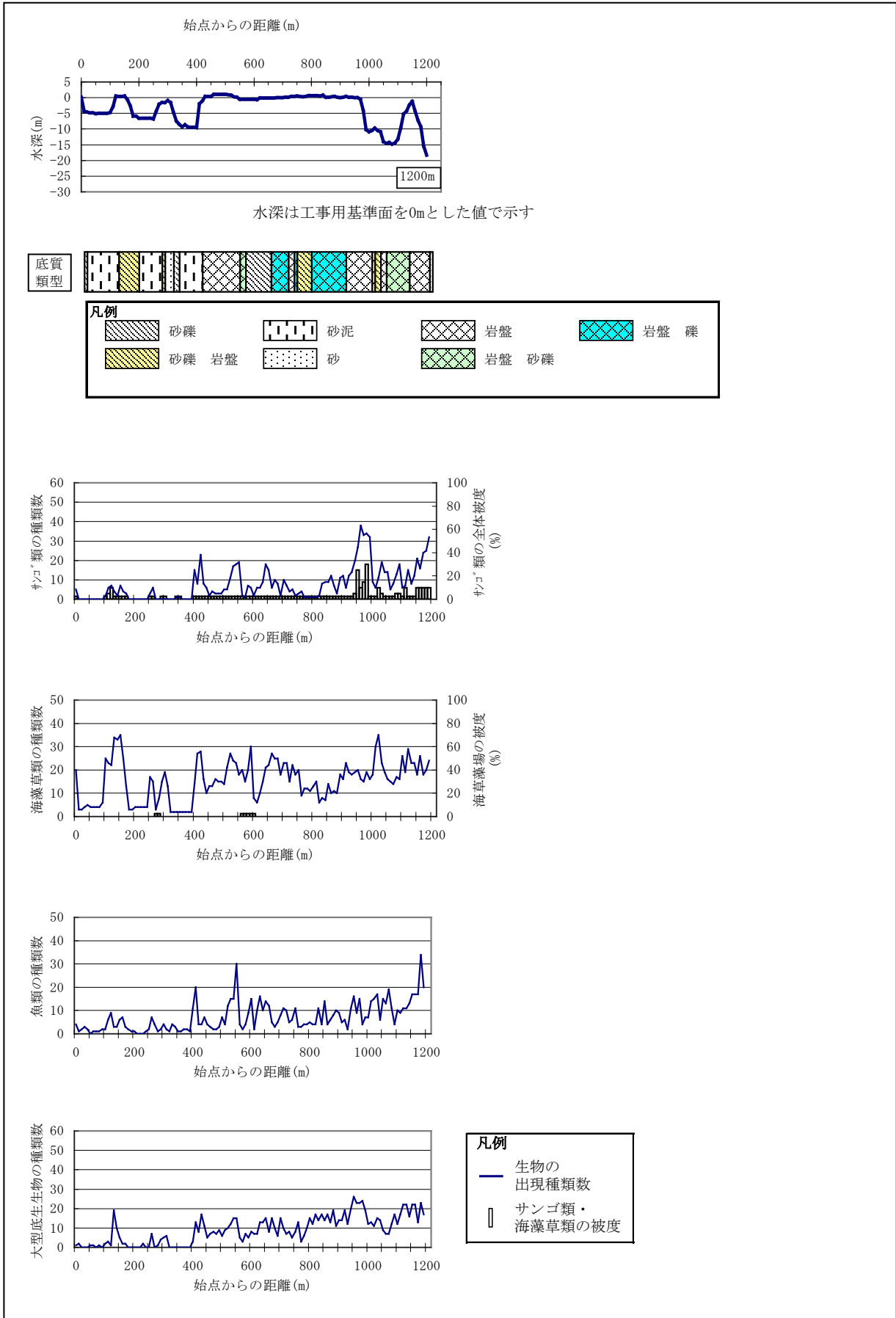
表－ 6.13.1.24 (5) サンゴ類・海藻草類ライン調査結果概要 (L5)

調査期日：冬季：平成23年 2月 6日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 9日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月15日  
 秋季：平成23年10月 9日～11月 4日

項目 / 調査測線		冬季	春季	夏季	秋季
サンゴ類 (253)	出現 種類数	204	218	213	210
	主な 出現種	エタ <sup>ゴ</sup> コモンサンゴ <sup>ゴ</sup> カンホ <sup>ゴ</sup> クアナサンゴ <sup>ゴ</sup> モト <sup>キ</sup> ハマサンゴ <sup>ゴ</sup> 属(塊状) アサ <sup>ゴ</sup> ミサンゴ <sup>ゴ</sup> ヤッコアミサンゴ <sup>ゴ</sup>	エタ <sup>ゴ</sup> コモンサンゴ <sup>ゴ</sup> カンホ <sup>ゴ</sup> クアナサンゴ <sup>ゴ</sup> モト <sup>キ</sup> ハマサンゴ <sup>ゴ</sup> スホ <sup>ゴ</sup> ミクメイシ アサ <sup>ゴ</sup> ミサンゴ <sup>ゴ</sup>	ハマサンゴ <sup>ゴ</sup> カンホ <sup>ゴ</sup> クアナサンゴ <sup>ゴ</sup> モト <sup>キ</sup> エタ <sup>ゴ</sup> コモンサンゴ <sup>ゴ</sup> アサ <sup>ゴ</sup> ミサンゴ <sup>ゴ</sup> スホ <sup>ゴ</sup> ミクメイシ	ハマサンゴ <sup>ゴ</sup> ハマサンゴ <sup>ゴ</sup> 属(塊状) カンホ <sup>ゴ</sup> クアナサンゴ <sup>ゴ</sup> モト <sup>キ</sup> エタ <sup>ゴ</sup> コモンサンゴ <sup>ゴ</sup> スホ <sup>ゴ</sup> ミクメイシ
海藻草類 (219)	出現 種類数	174	182	150	153
	主な 出現種	サビ <sup>ゴ</sup> 亜科(無節サンゴ <sup>ゴ</sup> モ類) イワノカリ科 フテ <sup>ゴ</sup> ノホ リュウキュウガ <sup>ゴ</sup> サ カイメンソウ	サビ <sup>ゴ</sup> 亜科(無節サンゴ <sup>ゴ</sup> モ類) イワノカリ科 フテ <sup>ゴ</sup> ノホ ウスコキウチリ カイメンソウ	サビ <sup>ゴ</sup> 亜科(無節サンゴ <sup>ゴ</sup> モ類) イワノカリ科 フテ <sup>ゴ</sup> ノホ ハイオキ <sup>ゴ</sup> カイメンソウ	サビ <sup>ゴ</sup> 亜科(無節サンゴ <sup>ゴ</sup> モ類) フテ <sup>ゴ</sup> ノホ イワノカリ科 ハイオキ <sup>ゴ</sup> カイメンソウ
魚類 (452)	出現 種類数	258	301	316	315
	主な 出現種	ハラスジ <sup>ゴ</sup> ヘラ オシ <sup>ゴ</sup> ロス <sup>ゴ</sup> メタ <sup>ゴ</sup> イ ルリス <sup>ゴ</sup> メタ <sup>ゴ</sup> イ ミツホ <sup>ゴ</sup> シキュウセン ナカ <sup>ゴ</sup> ニサ <sup>ゴ</sup>	ホシハセ <sup>ゴ</sup> ミツホ <sup>ゴ</sup> シキュウセン オシ <sup>ゴ</sup> ロス <sup>ゴ</sup> メタ <sup>ゴ</sup> イ ハラスジ <sup>ゴ</sup> ヘラ シヒ <sup>ゴ</sup> ハセ <sup>ゴ</sup>	アミアイコ <sup>ゴ</sup> オシ <sup>ゴ</sup> ロス <sup>ゴ</sup> メタ <sup>ゴ</sup> イ ミツホ <sup>ゴ</sup> シキュウセン オジ <sup>ゴ</sup> サン ハラスジ <sup>ゴ</sup> ヘラ	ミツホ <sup>ゴ</sup> シキュウセン オシ <sup>ゴ</sup> ロス <sup>ゴ</sup> メタ <sup>ゴ</sup> イ ハラスジ <sup>ゴ</sup> ヘラ ダンタ <sup>ゴ</sup> ラトラキ <sup>ゴ</sup> ス イトハセ <sup>ゴ</sup> 属
大型 底生生物 (807)	出現 種類数	429	572	392	433
	主な 出現種	普通海綿綱 クロナマコ ツマジ <sup>ゴ</sup> ロナカ <sup>ゴ</sup> ウニ 苔虫動物門 ウスホ <sup>ゴ</sup> ヤ科	普通海綿綱 ウスホ <sup>ゴ</sup> ヤ科 モミジ <sup>ゴ</sup> スナコ <sup>ゴ</sup> クロナマコ ツマジ <sup>ゴ</sup> ロサンコ <sup>ゴ</sup> ヤト <sup>ゴ</sup> カリ	普通海綿綱 苔虫動物門 ホヤ綱(群体ホヤ <sup>ゴ</sup> 類) クロナマコ ウスホ <sup>ゴ</sup> ヤ科	普通海綿綱 クロナマコ センコウカイメン科 ツマジ <sup>ゴ</sup> ロサンコ <sup>ゴ</sup> ヤト <sup>ゴ</sup> カリ ツマジ <sup>ゴ</sup> ロナカ <sup>ゴ</sup> ウニ

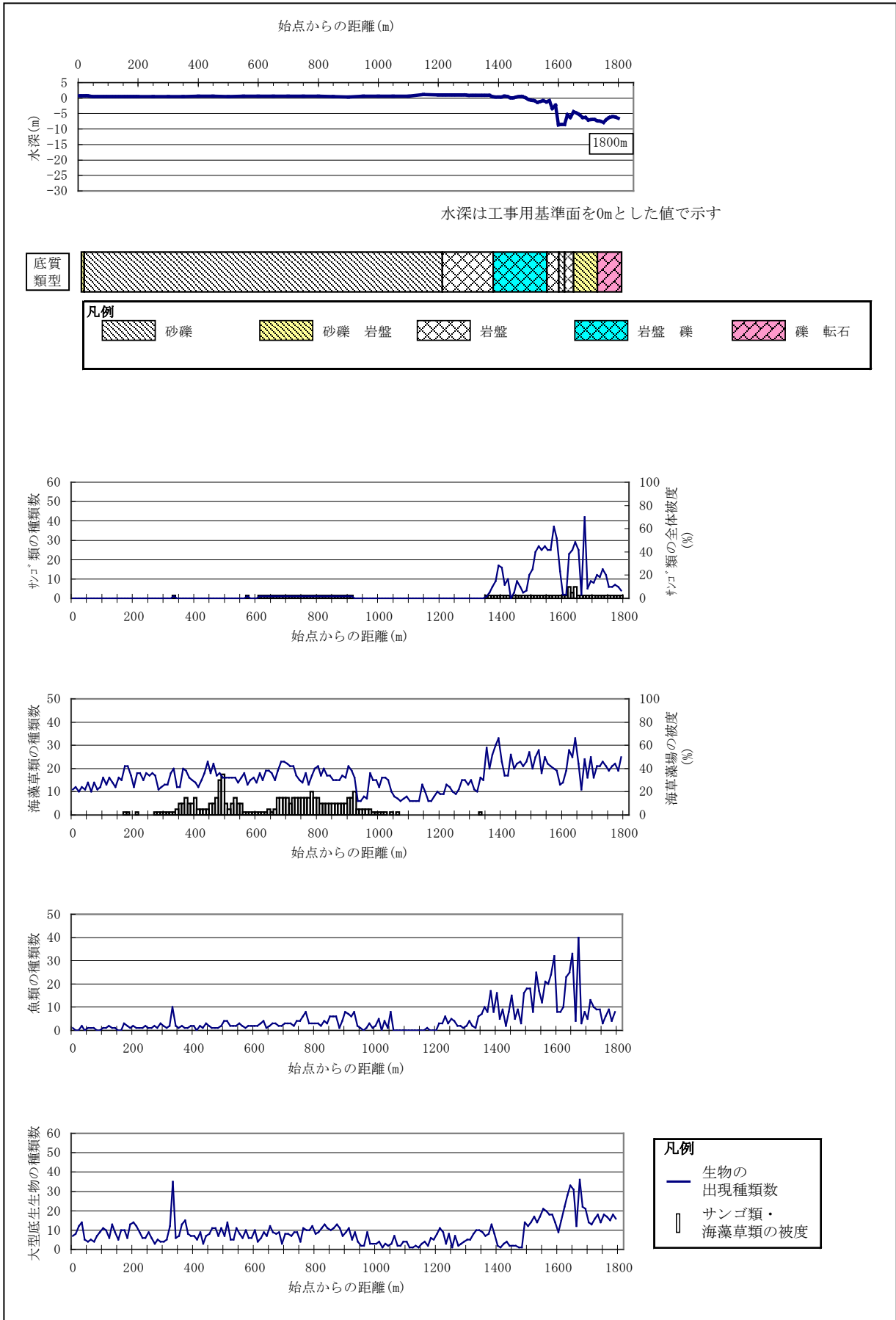
注 1：主な出現種は出現頻度（確認された調査枠数）の高い上位5種とした。

注 2：各生物群の括弧内の数字は総出現種類数を示す。

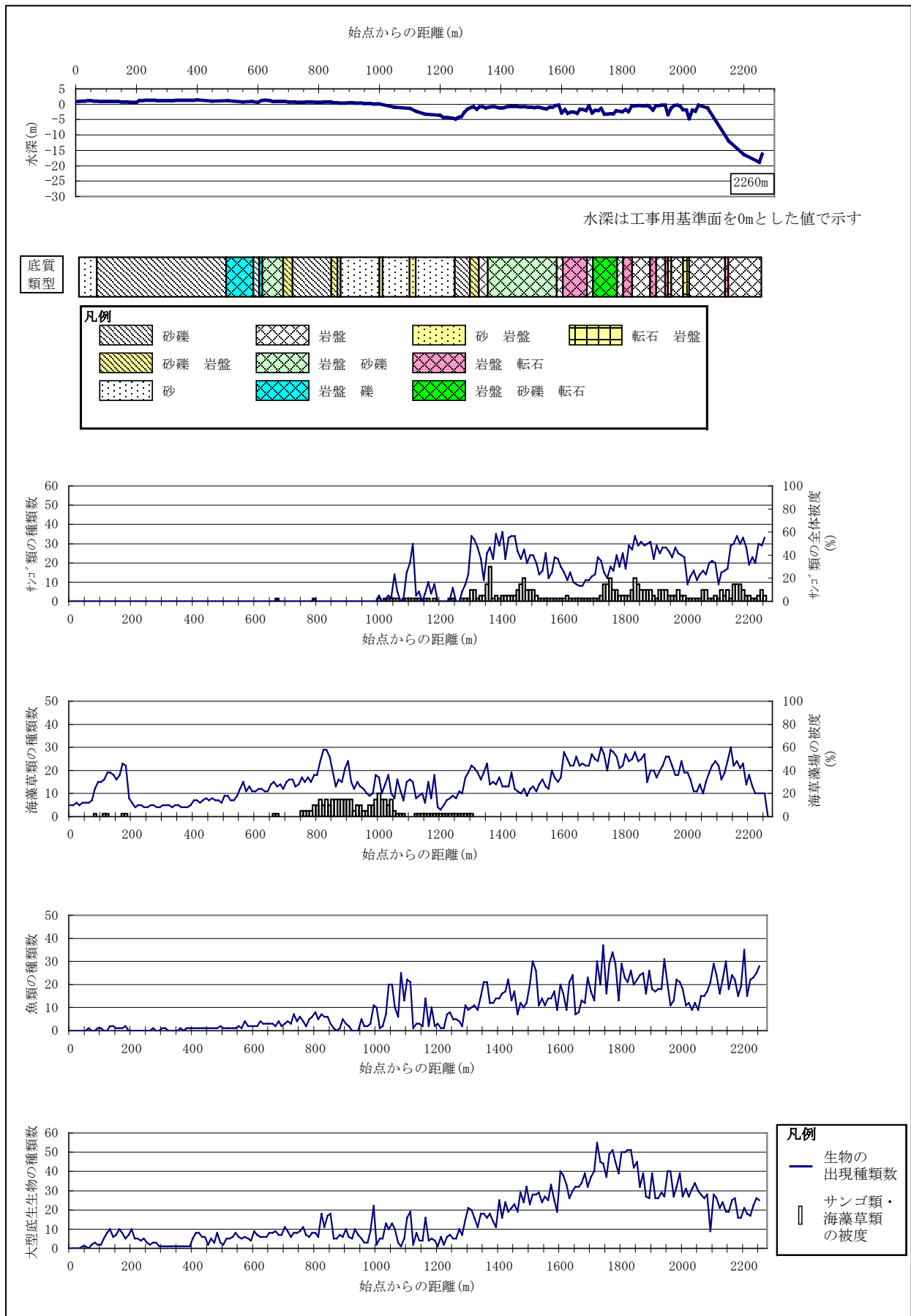


図－ 6.13.1.6 (1) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L1：冬季)

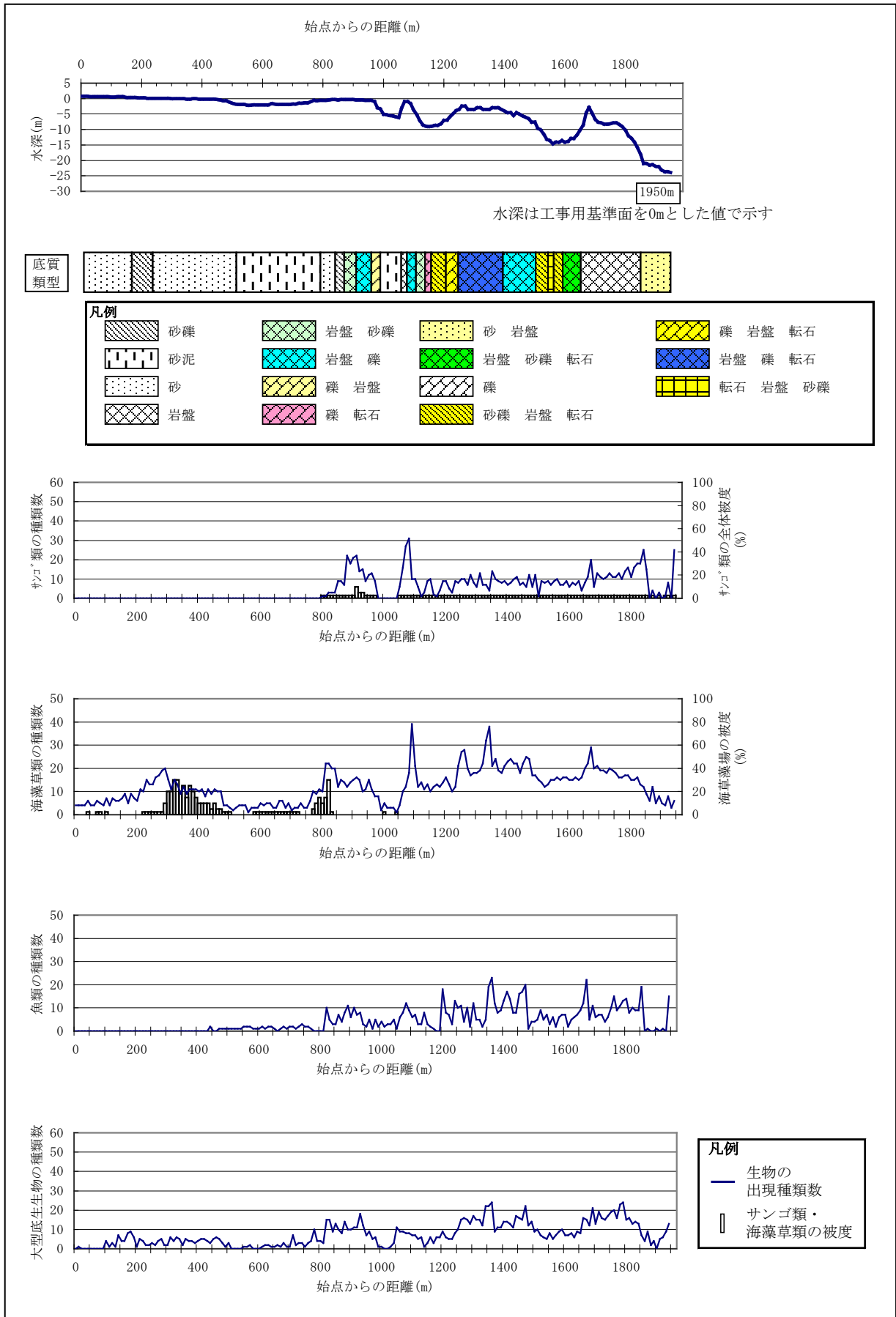




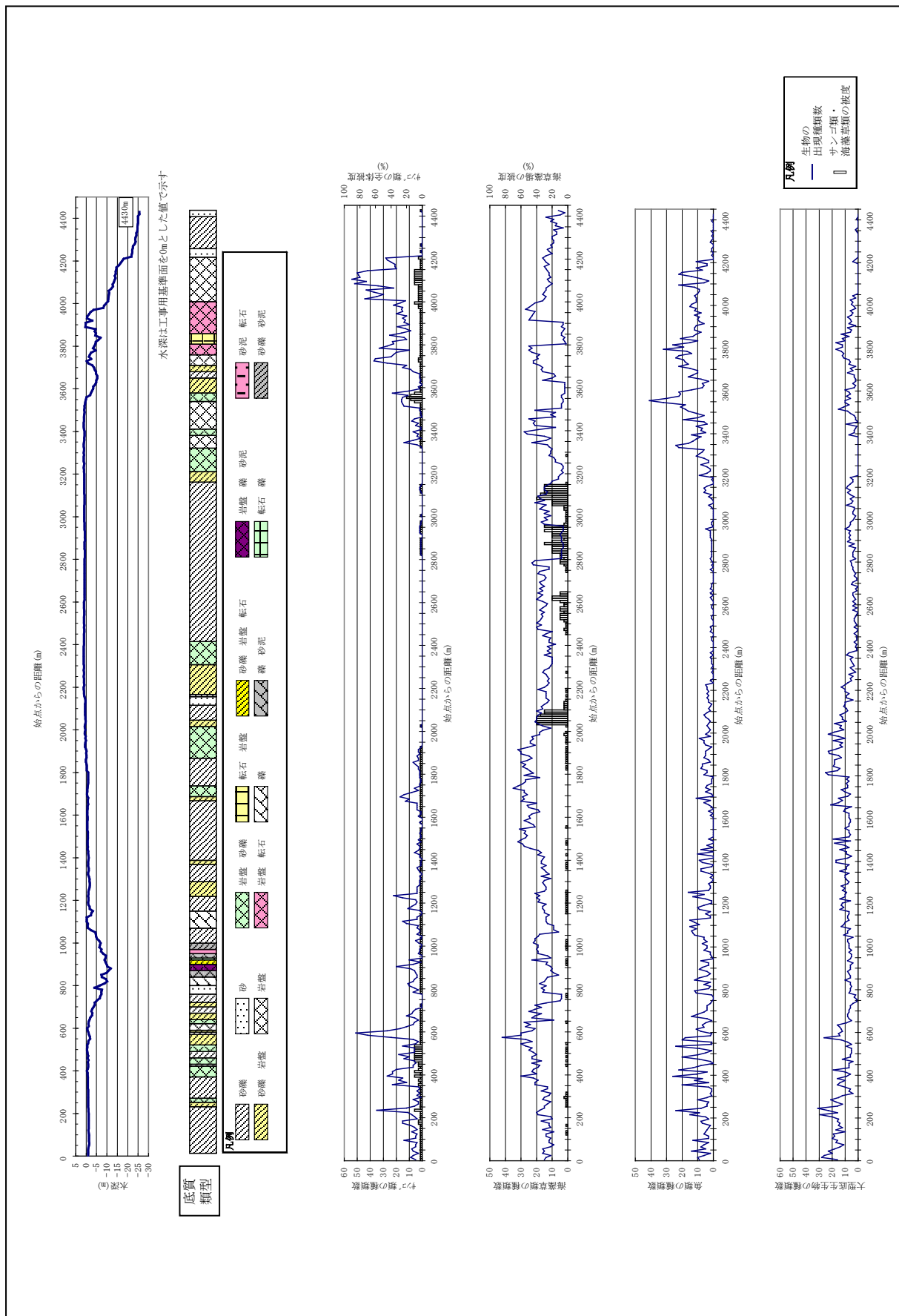
図一 6.13.1.6 (2) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L2: 冬季)



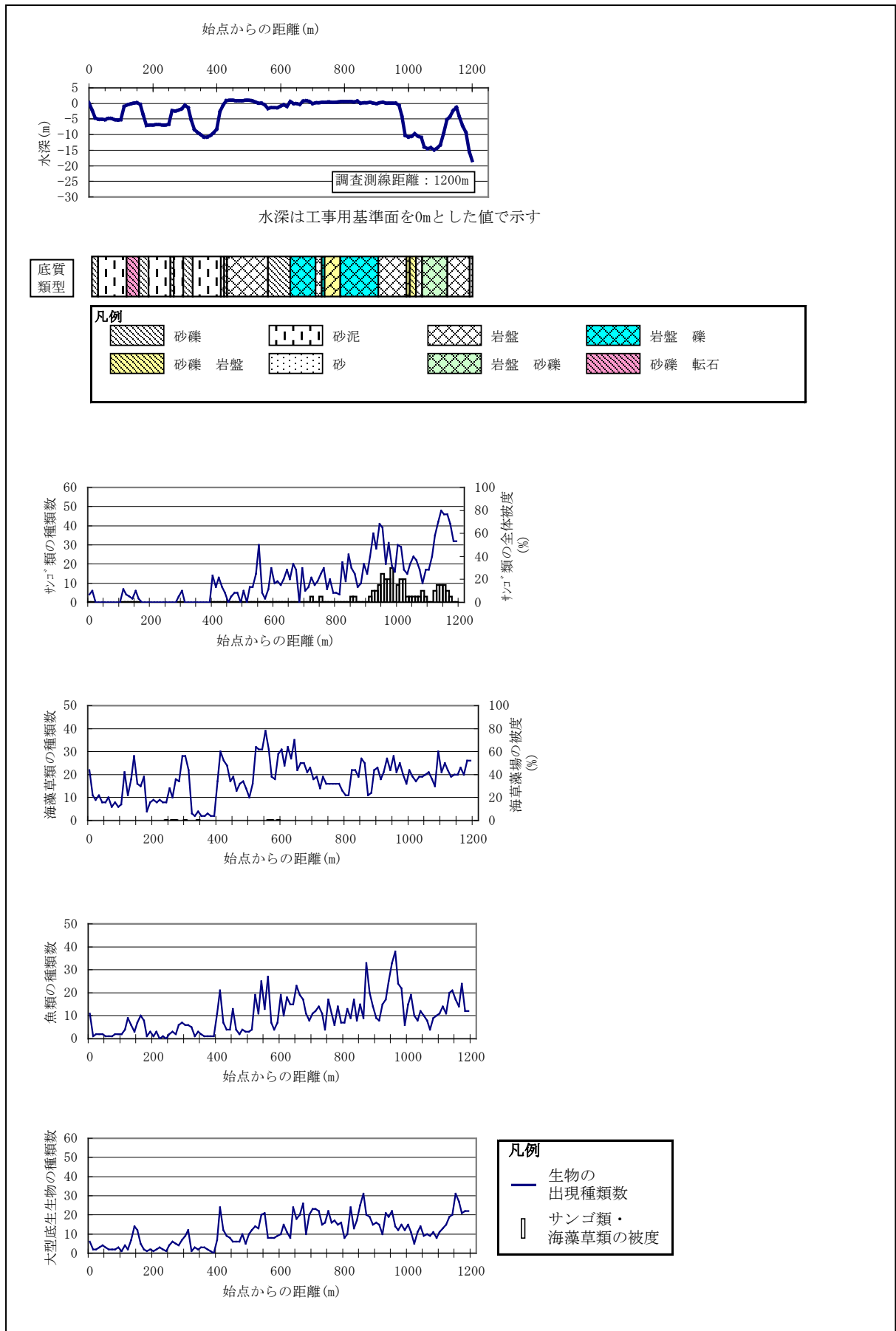
図－ 6.13.1.6 (3) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L3：冬季)



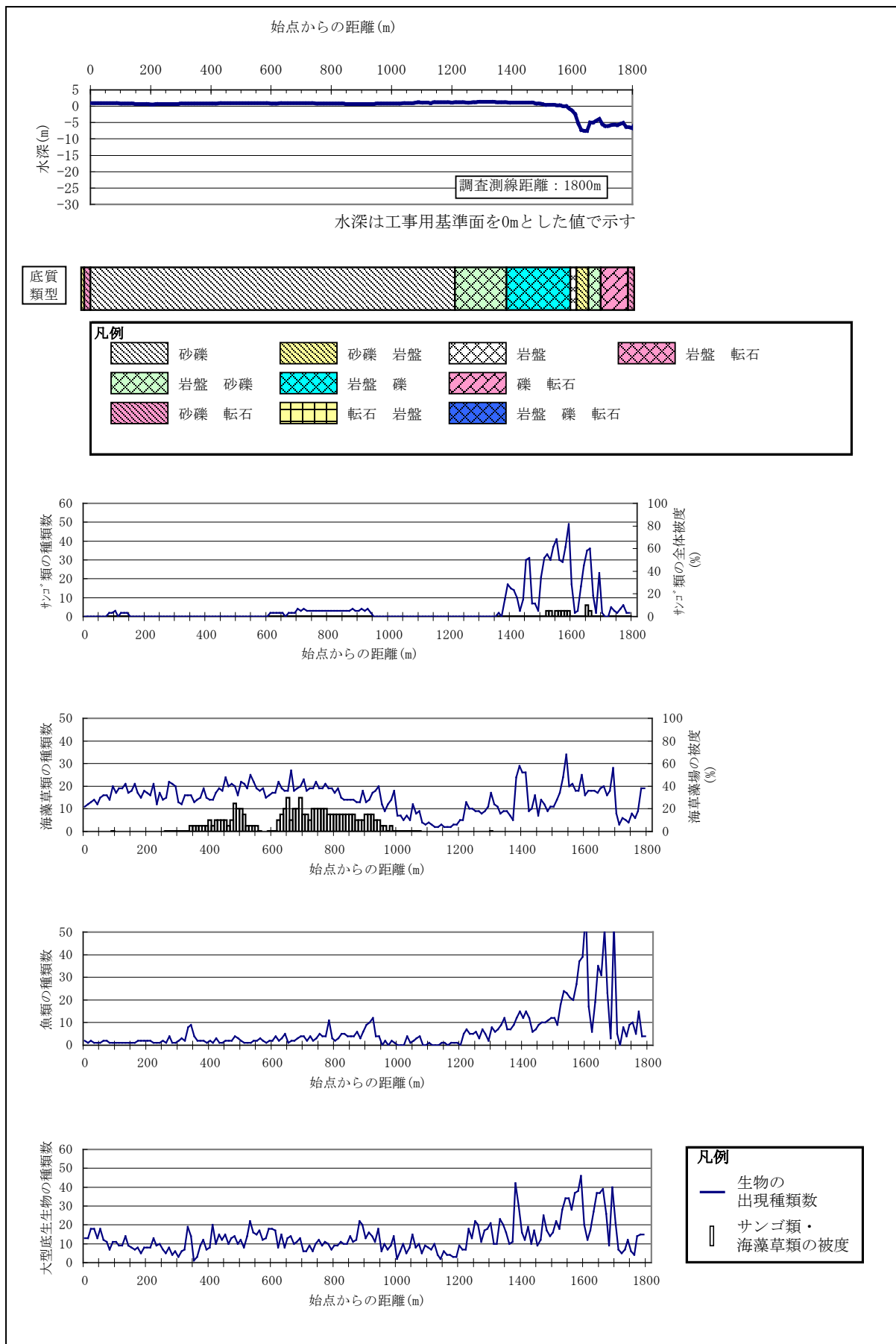
図－ 6.13.1.6 (4) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L4：冬季)



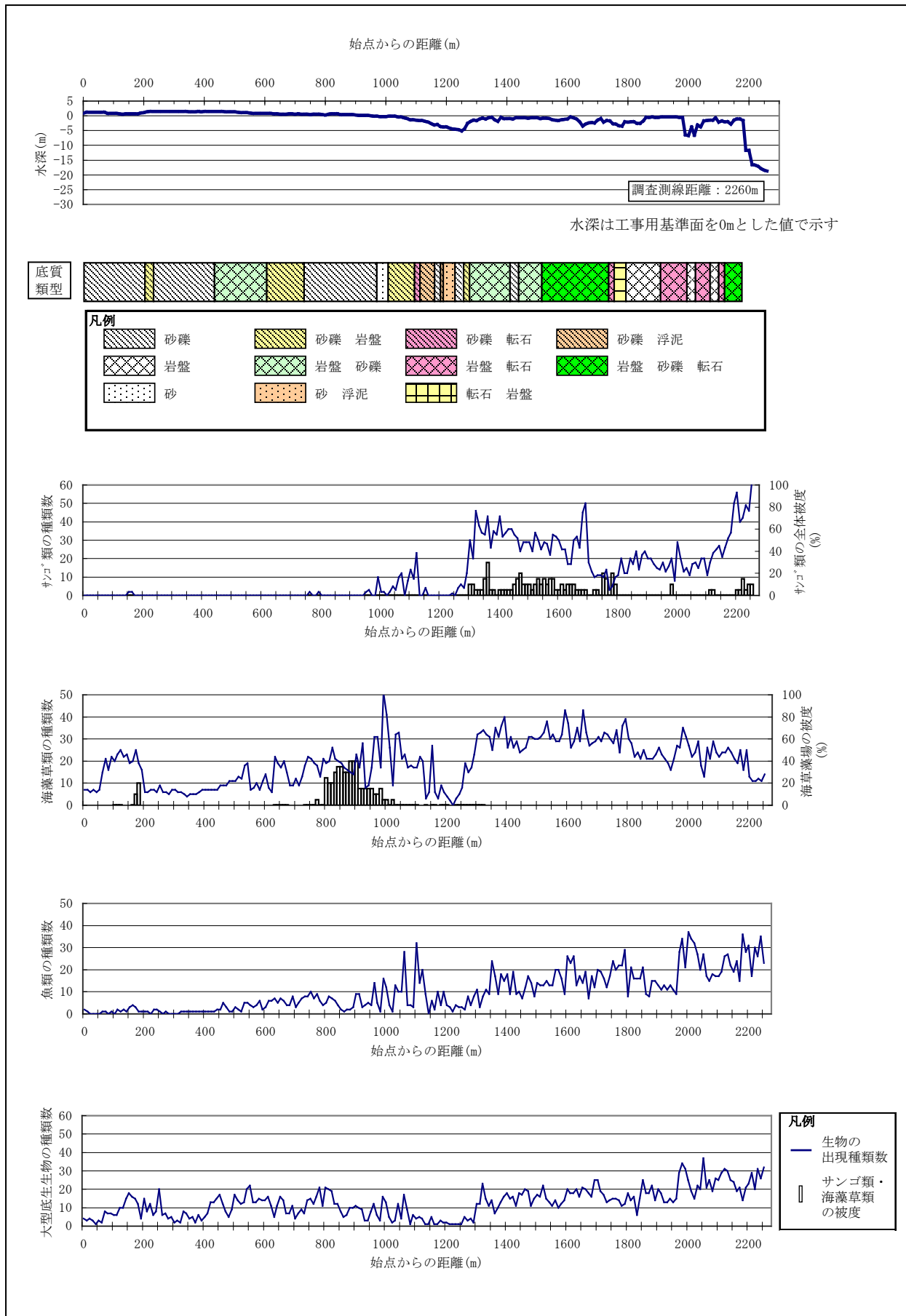
図一 6.13.1.6 (5) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L5: 冬季)



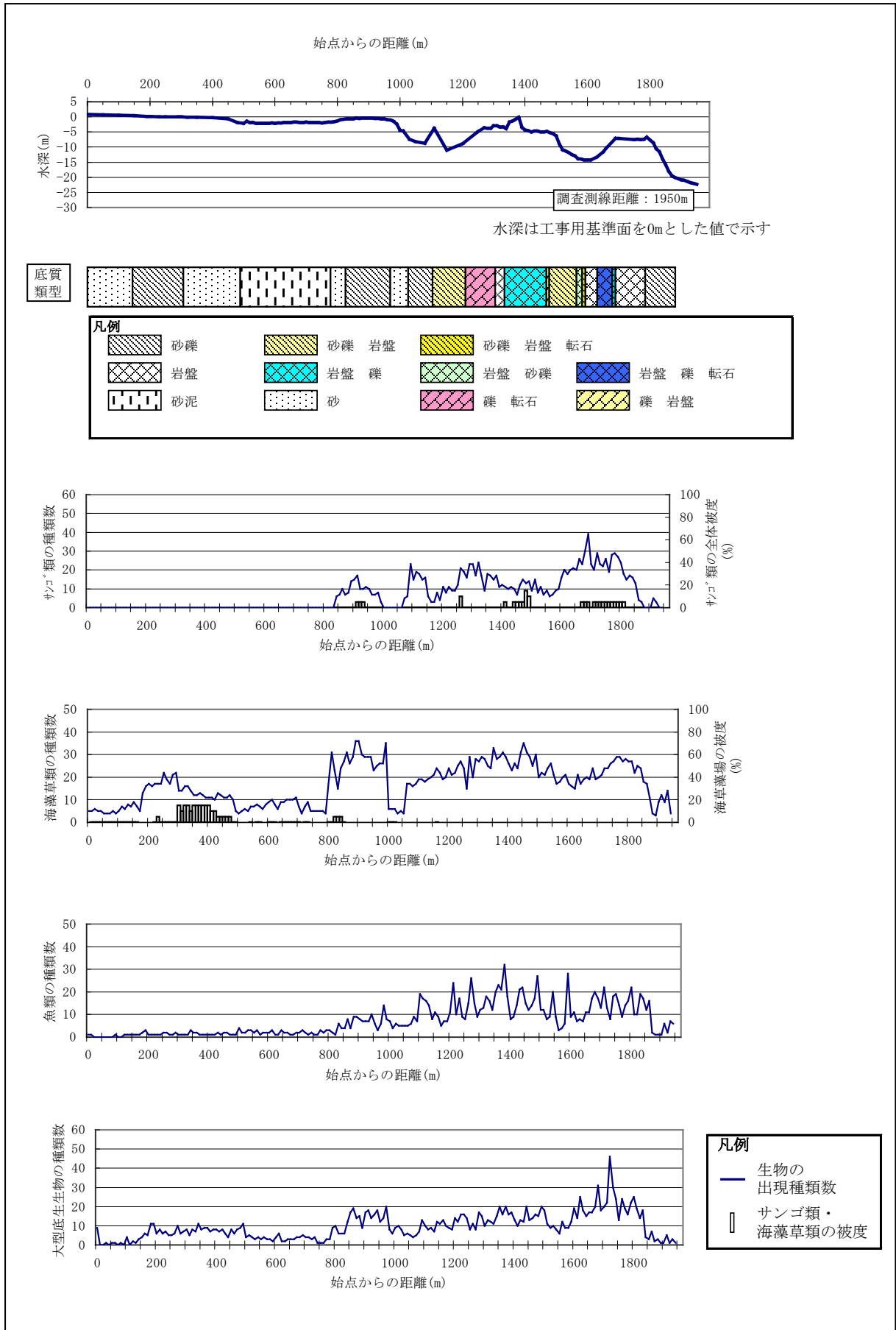
図－ 6.13.1.7 (1) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L1：春季)



図一 6.13.1.7 (2) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L2: 春季)



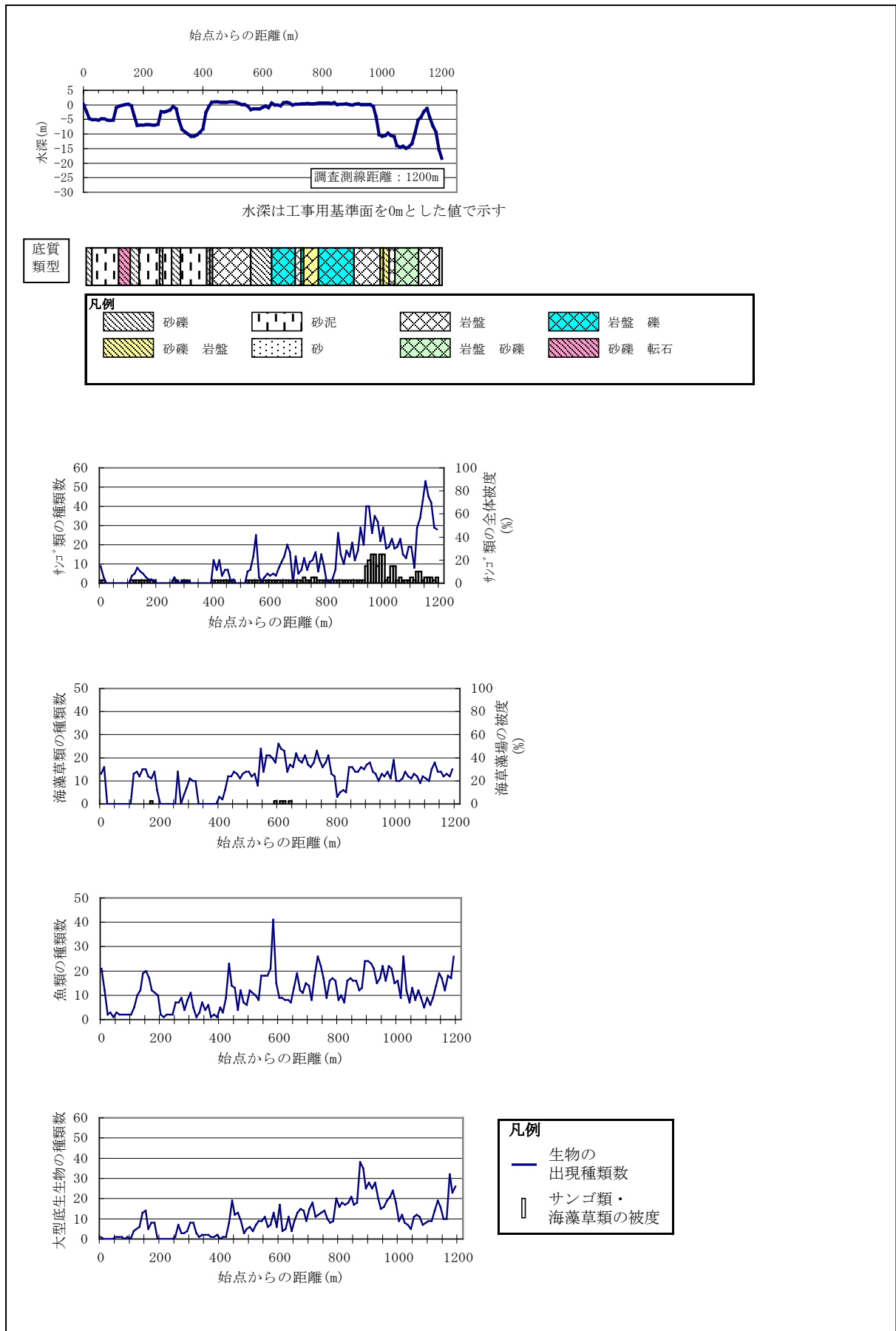
図－ 6.13.1.7 (3) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L3：春季)



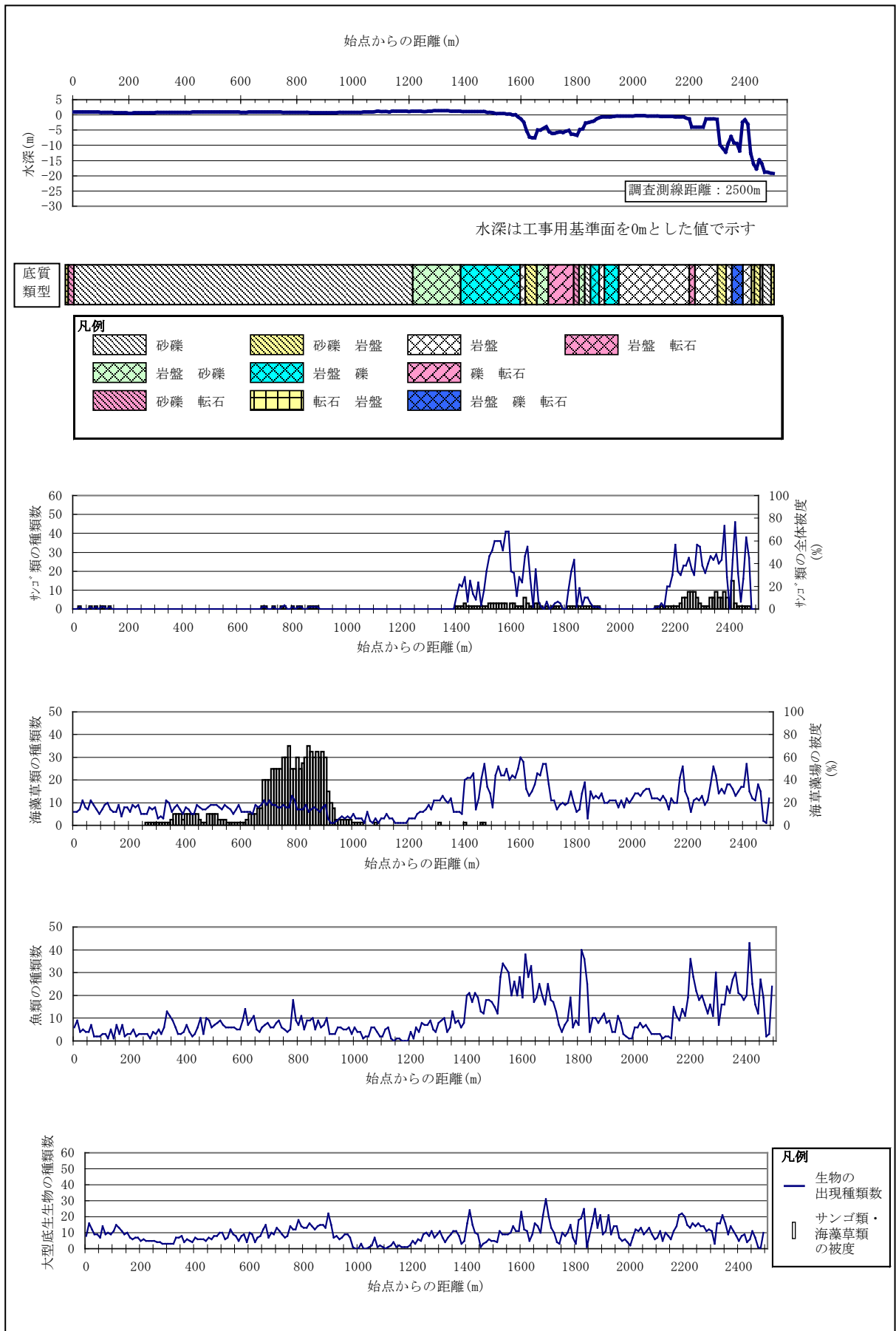
図－ 6.13.1.7 (4) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L4：春季)



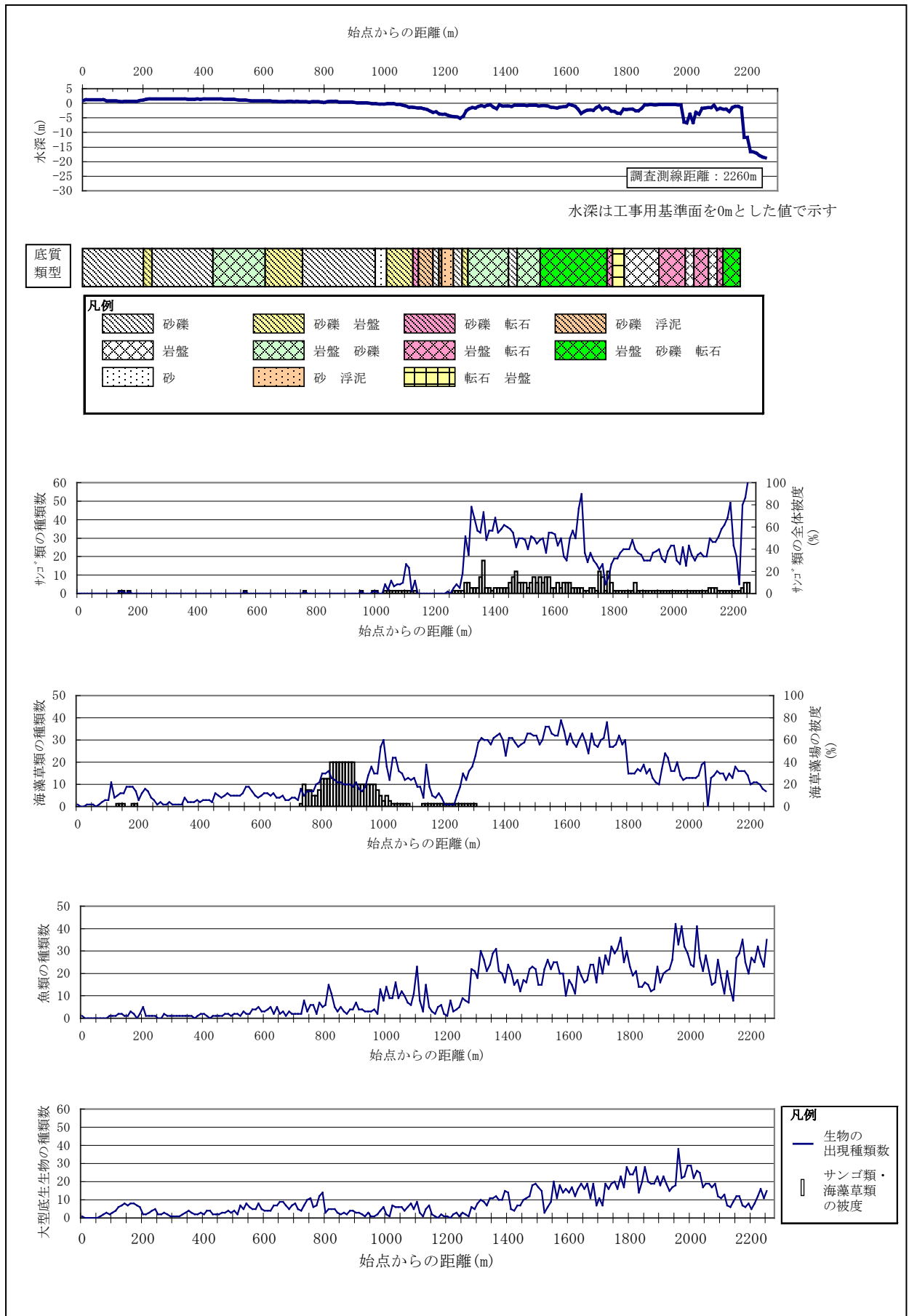




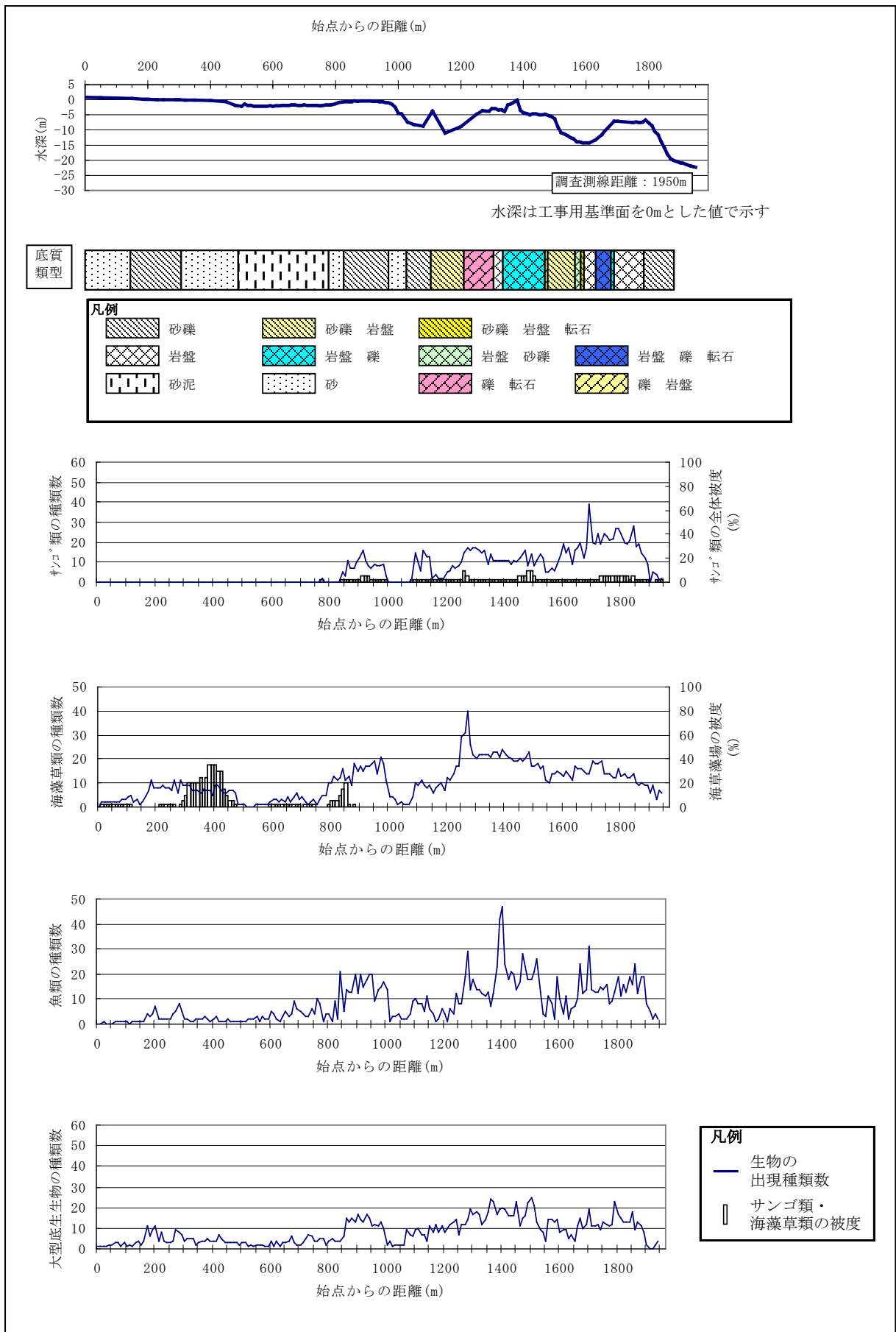
図－ 6.13.1.8 (1) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L1：夏季)



図－ 6.13.1.8 (2) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L2：夏季)

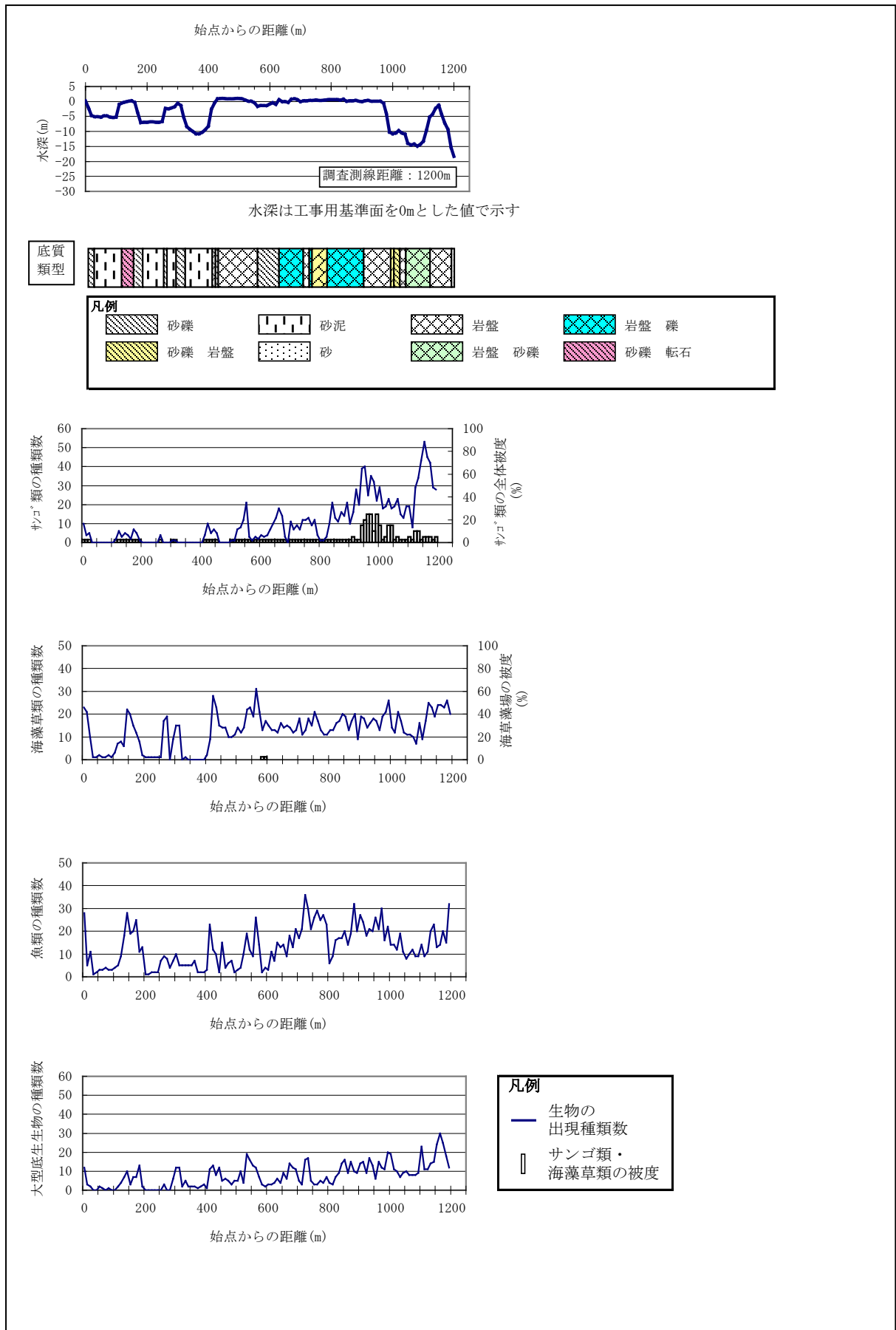


図－ 6.13.1.8 (3) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L3：夏季)

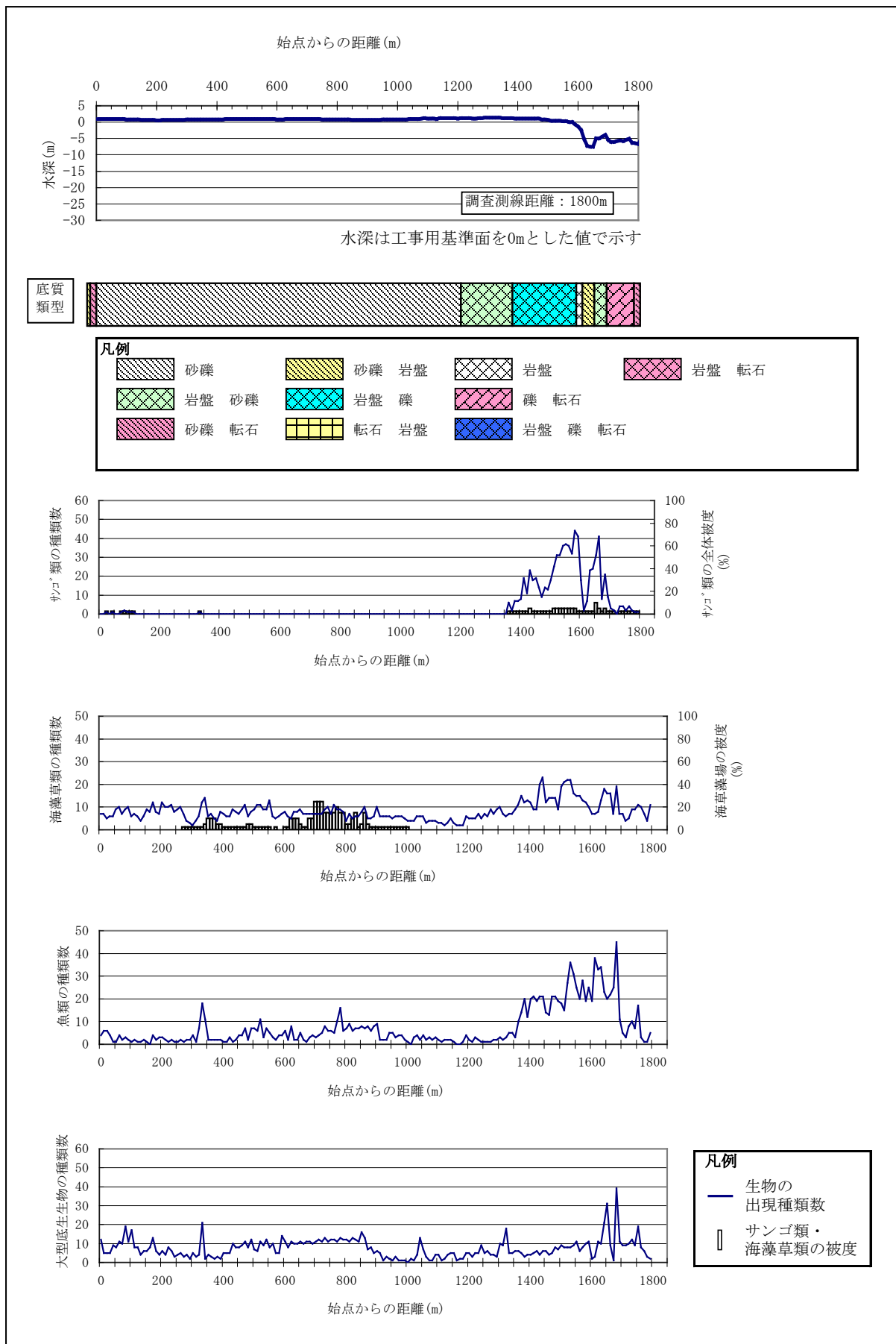


図－ 6.13.1.8 (4) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L4：夏季)



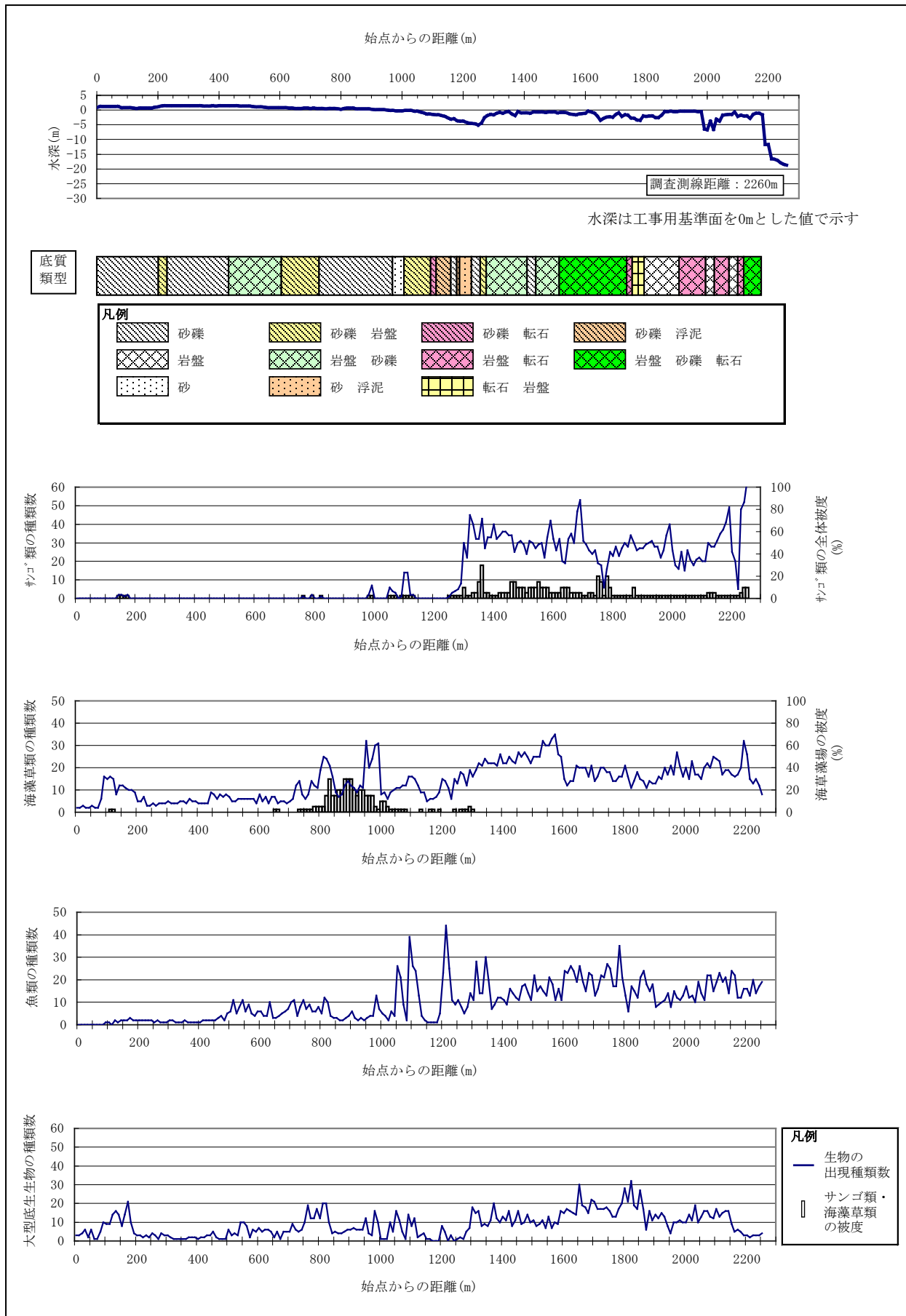


図－ 6.13.1.9 (1) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L1：秋季)

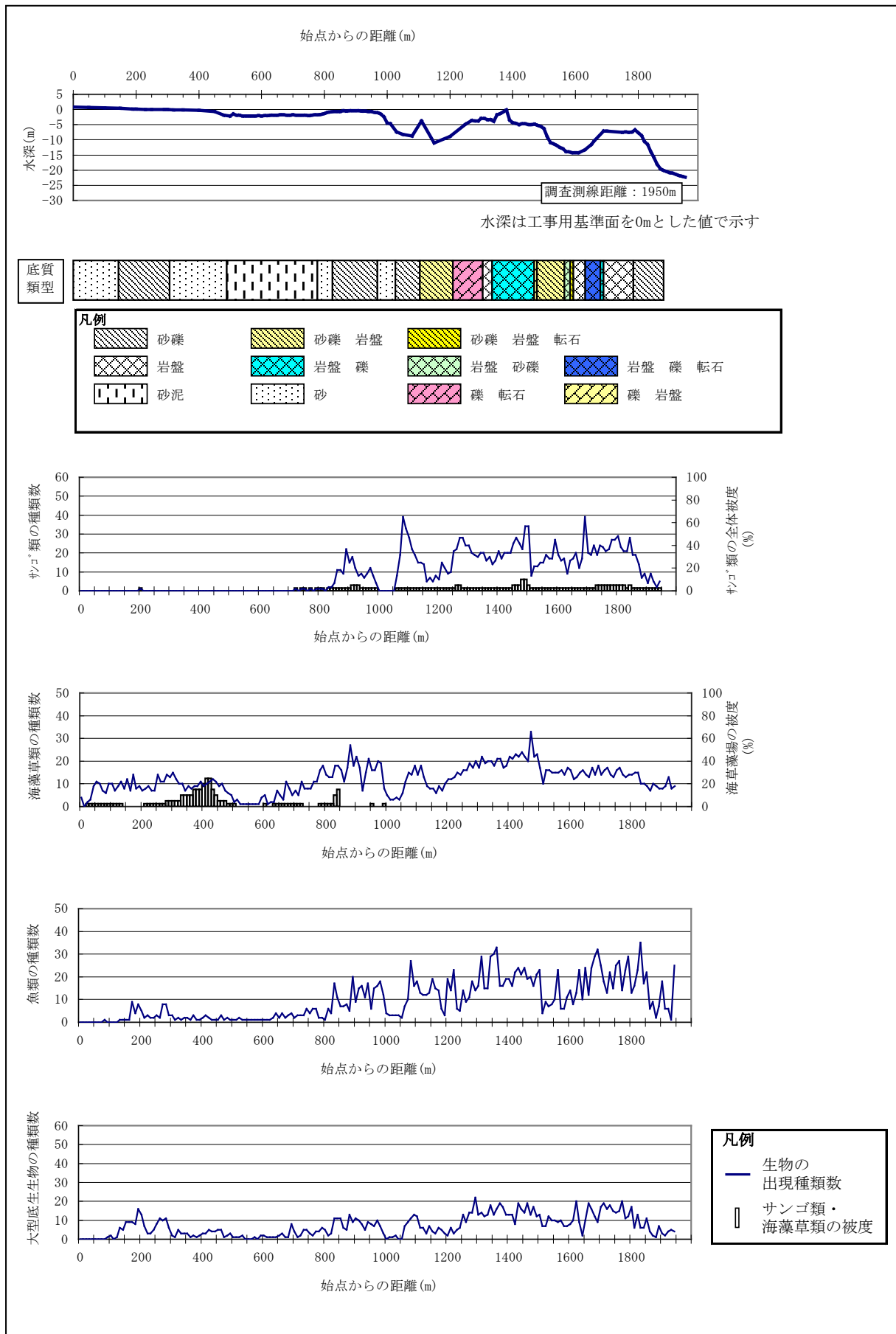


図－ 6.13.1.9 (2) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L2：秋季)

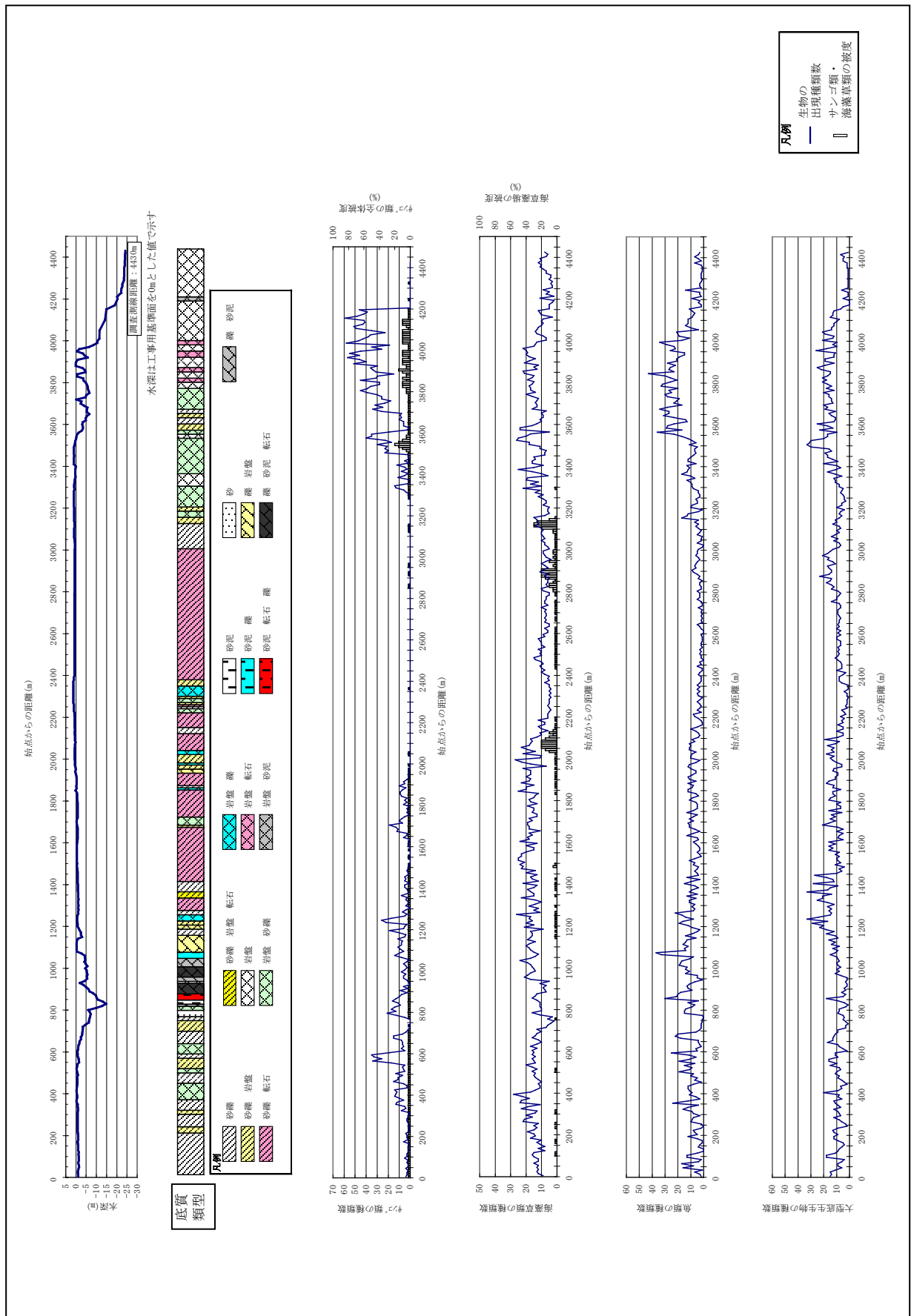




図－ 6.13.1.9 (3) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L3：秋季)



図－ 6.13.1.9 (4) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L4：秋季)



図一 6.13.1.9 (5) 海底地形断面模式と生物出現状況 (L5: 秋季)

## (ク) ウミガメ類

### ア) ウミガメ類の上陸跡・産卵跡調査

ウミガメ類の上陸跡・産卵跡調査の調査測線 17 測線を踏査したところ、潮上帯より上部に砂(砂浜)が存在し、ウミガメ類が上陸・産卵の可能性のある測線が 9 測線確認された。

これら 9 測線を対象に、表－ 6.13.1.25 に示すように産卵期間に月 2 回の調査を実施したが、ウミガメ類の上陸跡・産卵跡は確認されなかった。既往文献によると、ウミガメ類の足跡は強い雨や風にさらされなければ約 2 週間後でも確認できるとされていることから<sup>出典 1</sup>、月 2 回の頻度で調査を行った。なお、平成 5 年から 6 年にかけて沖縄島全域で実施された既往調査は 2 ヶ月に 1 回の頻度で実施されており、その結果、調査対象の砂浜の約 4 割で上陸痕跡が確認されている<sup>出典 2</sup>。

また、既往文献によると、産卵場としての砂浜の条件として、沖合いの地形、砂量、砂の粒径、海浜植生等が挙げられ、特に砂量が少ないと、卵が海水を被って発生途中で死亡する割合が高くなり、孵化率に大きな影響を与えるとされている<sup>出典 2</sup>。当該海域の砂浜は、満潮時にも干出する箇所が全体的に少なく、比較的干出面積の広い箇所は瀬長島西側、大嶺崎南側、現滑走路北端西側に限られる。しかし、過去に産卵が確認されたのは瀬長島西側のみであり<sup>出典 3</sup>、その確認記録も非常に少なく、現地調査においても確認されていない。これらのことから、ウミガメ類は当該海域における砂浜を産卵場としてほとんど利用していないと考えられる。

出典 1：「ウミガメは減っているか～その保護と未来～」(平成 8 年、紀伊半島ウミガメ情報交換会・日本ウミガメ協議会)

2：「ウミガメ類生息実態調査報告書 I」(平成 8 年、沖縄県教育委員会)

3：「海へよちよち 残る自然海岸、ウミガメふ化」(平成 21 年 7 月 17 日、琉球新報)

表－ 6.13.1.25 現地調査実施状況

実施日	調査時間帯	干潮時刻	潮名	月齢	天候
平成23年5月16日	8:30～11:00	12:16	中潮	12.8	雨
平成23年5月26日	7:30～10:30	8:31	小潮	22.8	晴
平成23年6月15日	11:00～14:00	12:54	中潮	13.2	晴
平成23年6月28日	9:30～12:30	11:18	若潮	26.2	晴
平成23年7月13日	10:00～13:00	12:02	若潮	11.8	雨
平成23年7月28日	9:30～12:30	11:40	若潮	26.8	晴
平成23年8月12日	10:30～13:30	12:35	中潮	12.3	曇
平成23年8月26日	9:00～12:00	11:16	若潮	26.3	曇
平成23年9月12日	11:00～14:00	13:11	大潮	14	晴
平成23年9月26日	10:00～13:00	12:13	中潮	28	曇

#### イ) 海域におけるウミガメ類の確認状況

海域におけるウミガメ類の確認状況は、表－ 6.13.1.26 及び図－ 6.13.1.10 に示すとおりである。「サンゴ類・海藻草類調査」実施時に計 4 個体のウミガメ類が確認された。確認場所は全て礁縁の外側であった。

表－ 6.13.1.26 海域におけるウミガメ類の確認状況

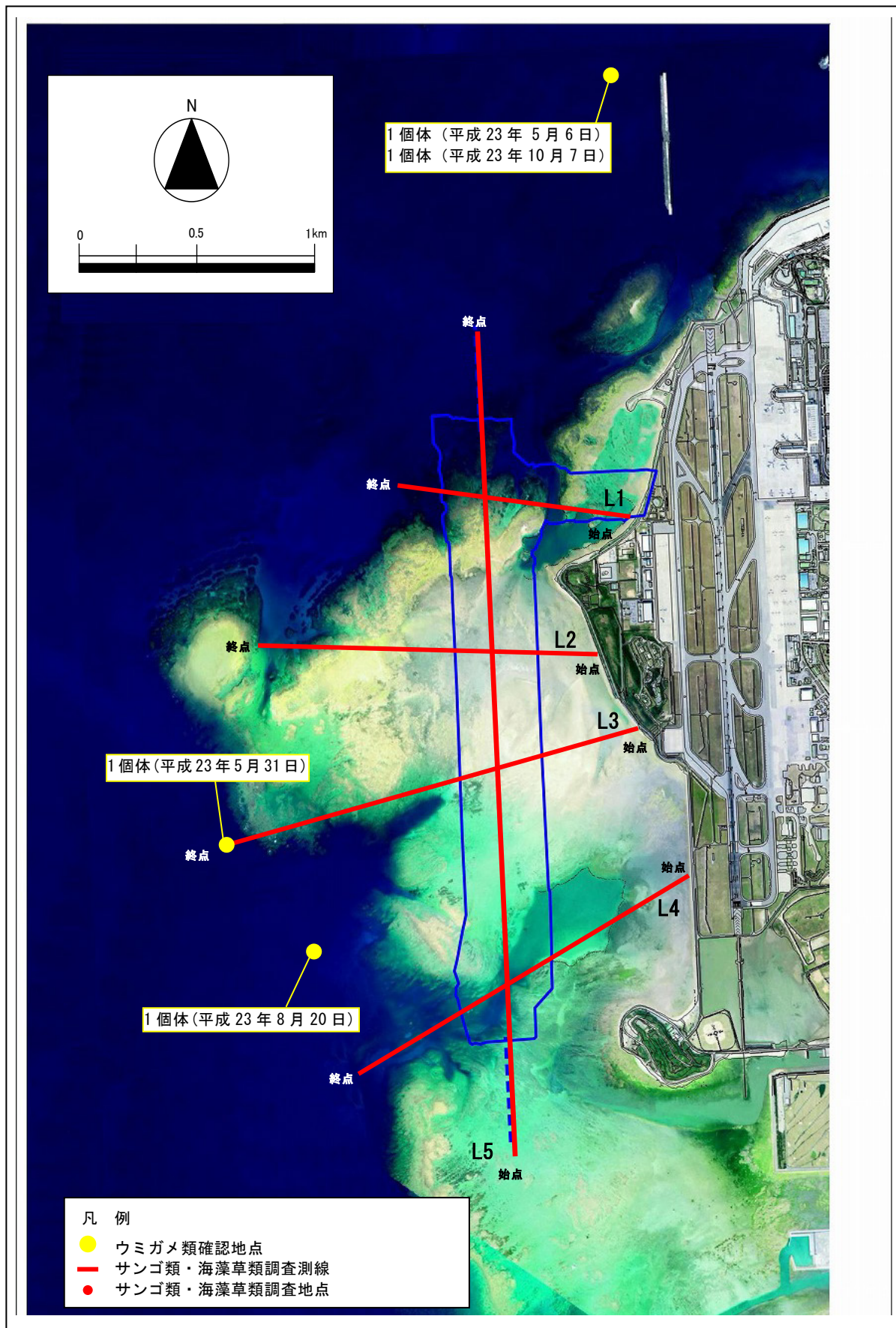
確認した日	確認地点	個体数
平成 23 年 5 月 6 日	C1 (スポット調査地点)	1
平成 23 年 5 月 31 日	L3 2260m (ライン調査測線)	1
平成 23 年 8 月 20 日	北緯 26° 10.976' 東経 127° 37.408' (サンゴ類分布調査)	1
平成 23 年 10 月 7 日	C1 (スポット調査地点)	1

#### ウ) ヒアリング調査

ウミガメ類について、周辺の漁協にヒアリングを実施した。ヒアリング結果概要は、表－ 6.13.1.27 に示すとおりである。

表－ 6.13.1.27 ヒアリング結果概要

ヒアリング結果
<ul style="list-style-type: none"><li>ウミガメ類は礁内でよく目撃する。定置網に入ることもあり、網を破られることもある（那覇市沿岸漁業協同組合員）。</li><li>瀬長島周辺で、ウミガメ類の足跡や産卵跡を目撃したことはない（那覇市沿岸漁業協同組合員）。</li><li>約 10 年前に、大嶺崎北側の砂浜（B17 周辺）でウミガメ類の足跡を目撃した。当時は砂が多かった（那覇市沿岸漁業協同組合員）。</li><li>戦前、礁内に砂の小島が 3 つあり、その砂浜ではウミガメ類がよく産卵していた（那覇市沿岸漁業協同組合員）。</li></ul>



図ー 6.13.1.10 ウミガメ類の確認状況

## (イ) 海産哺乳類

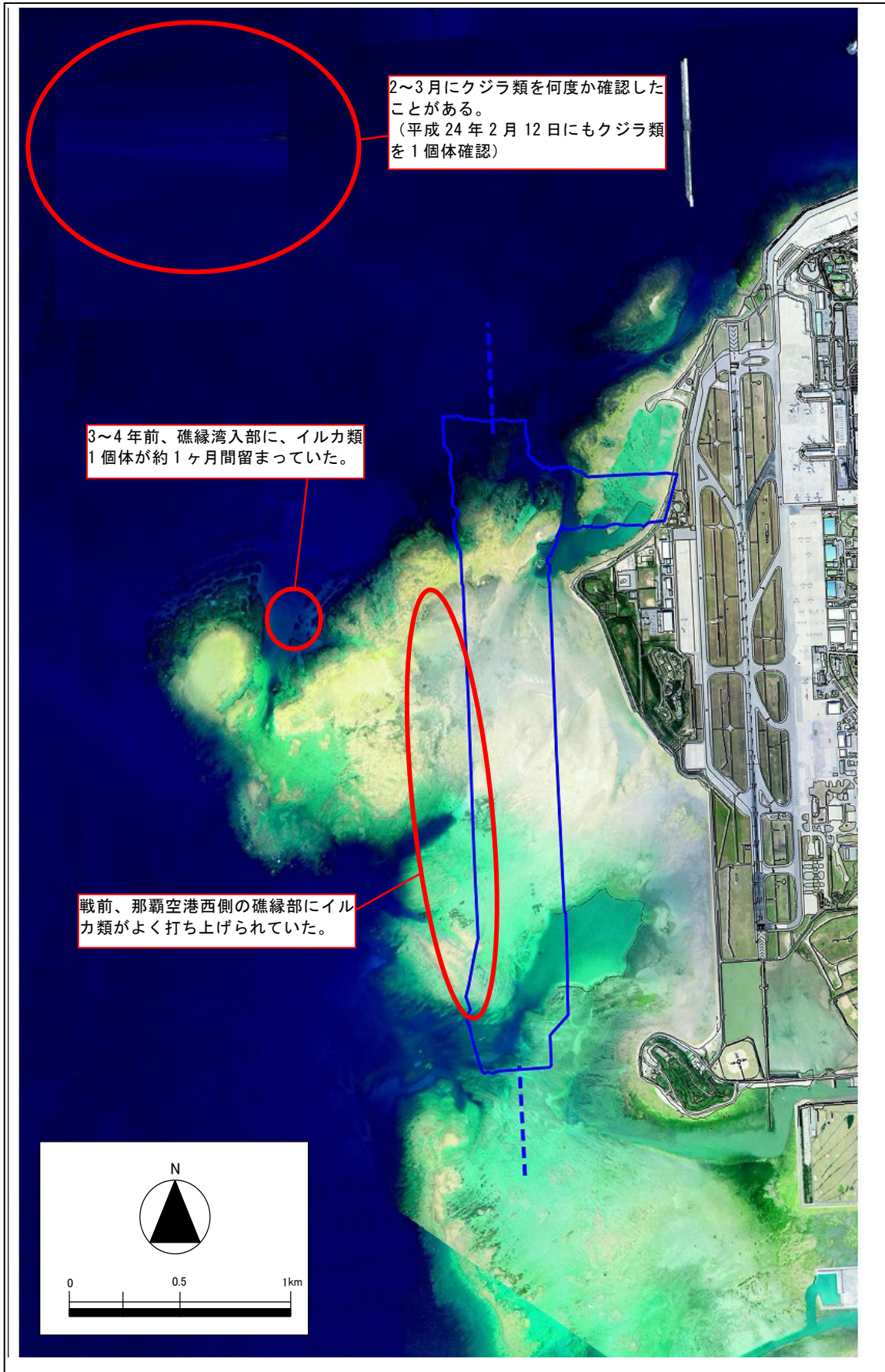
### ア) ヒアリング調査

海産哺乳類であるジュゴンとイルカ・クジラ類について、周辺の漁協にヒアリングを実施した。ヒアリング結果概要は表－ 6.13.1.28 に、海産哺乳類の確認状況は図－ 6.13.1.11 に示すとおりである。

表－ 6.13.1.28 ヒアリング結果概要

生物	ヒアリング結果
ジュゴン	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 今までに、那覇空港周辺海域でジュゴンを目撃したということを知ることがない（那覇地区漁業協同組合員、那覇市沿岸漁業協同組合員）。</li><li>・ 3年くらい前に那覇空港西側の礁内の藻場で帯状に海草が刈り取られているのを見た。帯の幅は40～50 cmくらいであった（那覇地区漁業協同組合員）。（→ジュゴントレンチは幅15～20 cmくらいである。 出典）</li></ul>
イルカ・クジラ類	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 3～4年前、C6周辺の礁縁湾入部に、イルカ1個体が約1ヶ月間留まっていた（那覇地区漁業協同組合員）。</li><li>・ 戦前は、那覇空港西側の礁縁部にイルカがよく打ち上げられていた（那覇地区漁業協同組合員）。</li><li>・ 今までに、那覇空港周辺海域でクジラを目撃したことはない（那覇地区漁業協同組合員）。</li><li>・ 那覇防波堤沖合いで、2～3月にクジラを何度か目撃したことがある（那覇市沿岸漁業協同組合員）。</li></ul>

出典：中西喜栄・細谷誠一・中西佳子・荒井修亮・Kanjana Adulyanukosol, 2005. タイ国リボン島周辺の海草藻場におけるジュゴンの食み跡の分布状況. Journal of Advanced Marine Science and Technology Society. Vol.11. No.1.



図一 6.13.1.11 海産哺乳類の確認状況



## イ) 文献調査

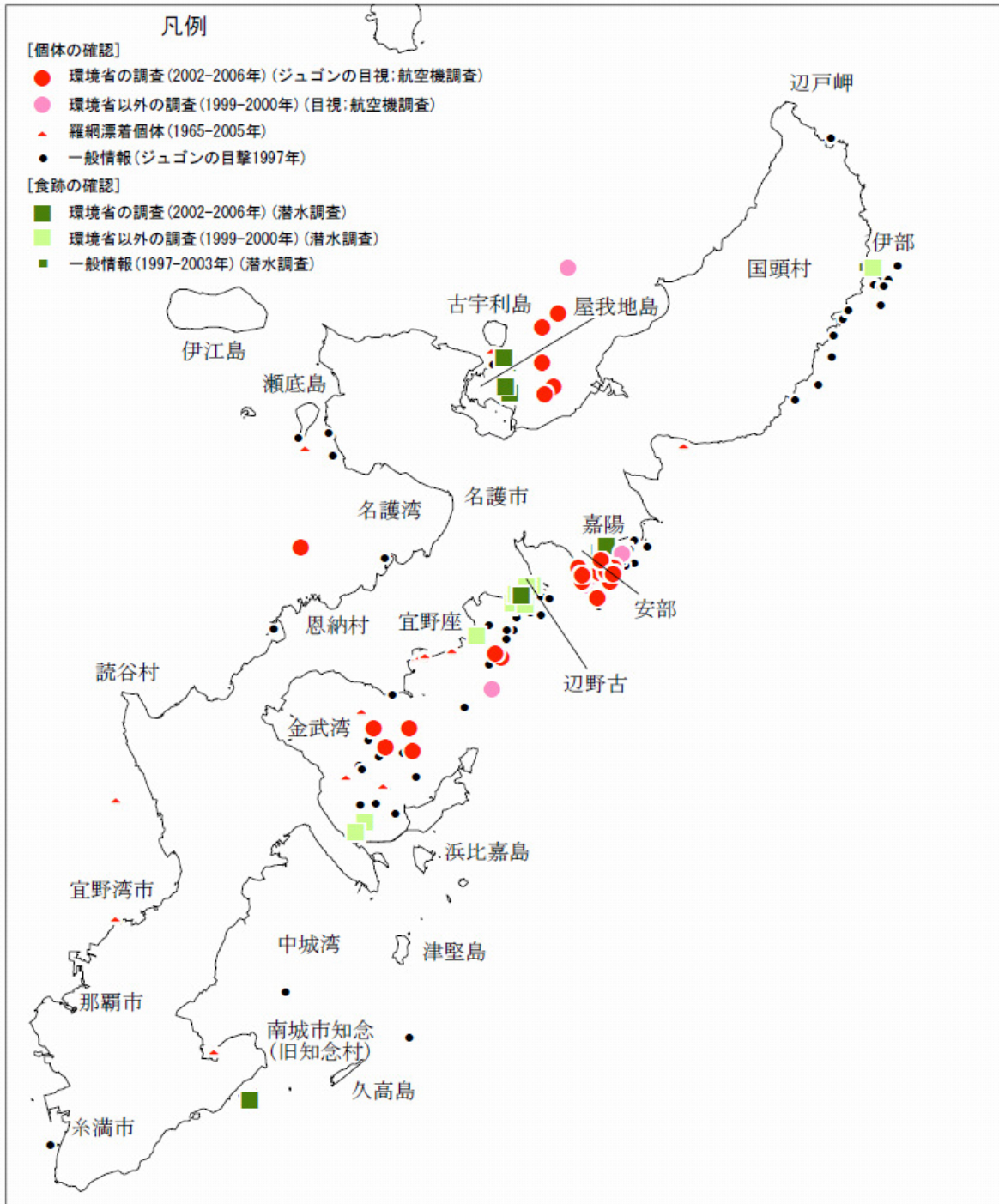
海産哺乳類であるジュゴンについて収集した文献は表－ 6.13.1.29 に、文献調査結果概要は表－ 6.13.1.30 に示すとおりである。

表－ 6.13.1.29 収集した文献

No.	文献名	著者	発行年
1	ジュゴンと藻場の広域的調査 平成13年～17年度 結果概要	環境省	平成18年

表－ 6.13.1.30 文献調査結果概要

生物	文献調査結果
ジュゴン	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 那覇空港周辺海域での目撃例は報告されていない。</li><li>・ 糸満市沖合で、1997年に一般の目撃例が報告されている（図－6.13.1.12）。</li></ul>



注：「ジュゴンと藻場の広域的調査平成13年～17年度 結果概要」より転載

図一 6.13.1.12 ジュゴンの目撃位置と食跡の確認位置

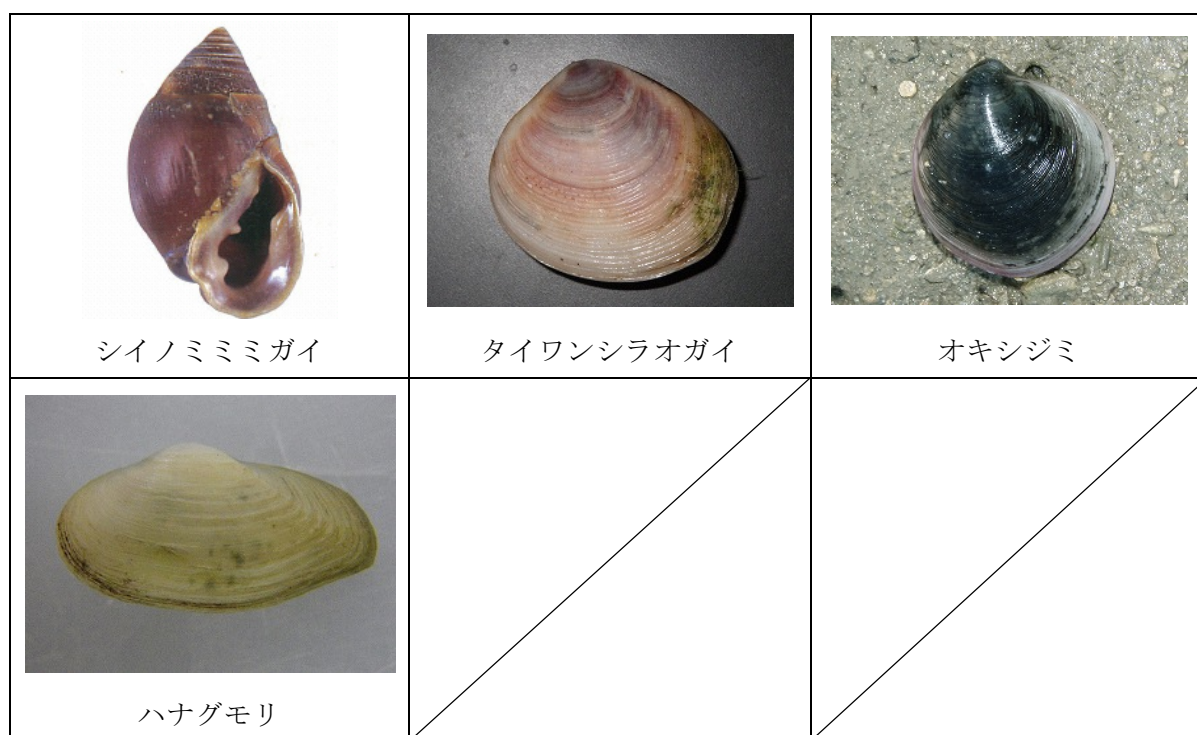
(ウ) 重要な種

ア) 海域動物

既存の現地調査及び現地調査で確認された重要な種の一覧は表－ 6.13.1.31 に、選定基準は表－ 6.13.1.33 に、確認位置は図－ 6.13.1.15 及び図－ 6.13.1.16 に示すとおりである。

海域動物では、計 127 種類の重要な種が確認された。

現地調査では、絶滅危惧 I 類（環境省 RL）や絶滅危惧 IB 類（沖縄県 RDB）に該当する種として、腹足綱のシイノミミミガイ、二枚貝綱のタイワンシラオガイ、オキシジミ、ハナグモリ等が確認された（図－ 6.13.1.13）。シイノミミミガイは具志干潟（区域カ）で、タイワンシラオガイは瀬長島北側の砂礫干潟（B21）で、オキシジミとハナグモリは泥質性の具志干潟（St.10、St.13、B23、B25、区域カ）で確認された。



注：「シイノミミミガイ」の写真は「日本産近海産貝類図鑑（奥谷、2000）」より転載

図－ 6.13.1.13 主な重要な種の写真（海域動物）

表－ 6.13.1.31 (1) 重要な種の一覧 (海域動物)

No.	門	種名	既存の現地調査	現地調査	選定基準			
					環境省RL	水産庁RDB	沖縄県RDB	WWF
1	刺胞動物	アオサンゴ	○	○		減少		
2		ムカシサンゴ	○	○		減少傾向		
3		クシハダミドリイシ	○	○		減少傾向		
4		クサビライシ	○	○		減少傾向		
5		オオサザナミサンゴ	○	○		減少傾向		
6		ヤジリスカシガイ	○			準絶滅危惧		準絶滅危惧
7	軟体動物	ヤコウガイ		○		減少		
8		ヒロクチカノコ		○	準絶滅危惧	希少		絶滅寸前
9		クサイロカノコ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険
10		キンランカノコ	○	○	準絶滅危惧			危険
11		コゲツノブエ	○	○	絶滅危惧Ⅱ類		準絶滅危惧	危険
12		カヤノミカニモリ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険
13		クチムラサキカニモリ		○			情報不足	
14		トウガタカニモリ	○	○				危険
15		ヌノメカワニナ		○	準絶滅危惧			
16		イボウミニナ	○	○	絶滅危惧Ⅱ類		準絶滅危惧	危険
17		イトカケヘナタリ	○	○	準絶滅危惧			
18		ヘナタリ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険
19		カワアイ	○	○	絶滅危惧Ⅱ類		準絶滅危惧	危険
20		イロタマキビ		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険
21		ヒメウズラタマキビ	○	○				危険
22		マンガルツボ		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険
23		ウラスジマイノソデ	○					危険
24		マルシロネズミ	○	○			準絶滅危惧	
25		リュウキュウダカラ	○	○			絶滅危惧Ⅱ類	
26		ヘソアキトミガイ	○	○				稀少
27		リスガイ	○	○				稀少
28		アラゴマフダマ	○	○	絶滅危惧Ⅱ類		準絶滅危惧	
29		コガンゼキ	○	○			準絶滅危惧	
30		ヨウラクレイシダマン	○	○			準絶滅危惧	
31		カニノテムシロ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険
32		シロアラレムシロ	○					現状不明
33		ヒメオリイレムシロ	○	○	準絶滅危惧		絶滅危惧Ⅱ類	危険
34		リュウキュウムシロ	○				準絶滅危惧	稀少
35		オキナワハナムシロ	○				情報不足	危険
36		ヤタテガイ		○			準絶滅危惧	
37		ベニシポリミノムシ	○					稀少
38		ミノムシガイ		○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	危険
39		ヒロクチイモ	○	○			情報不足	
40		シチクガイ		○	準絶滅危惧			
41		ヤナギシボリタケ		○			準絶滅危惧	
42		オオシイノミクチキレ	○		準絶滅危惧		準絶滅危惧	
43		ニライカナイゴウナ	○		準絶滅危惧		情報不足	
44		マクスジコミミガイ		○	準絶滅危惧			
45		シイノミミミガイ		○	絶滅危惧Ⅰ類			絶滅寸前
46		ナガオカミミガイ		○				危険
47		ホソハマシイノミガイ		○				危険
48		リュウキュウサルボウ	○	○			準絶滅危惧	
49		ソメワケグリ	○	○			準絶滅危惧	
50		ウチワガイ		○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧ⅠB類	
51		ホソスジヒバリガイ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険
52		アコヤガイ	○	○		減少		
53		クロチョウガイ	○	○		減少		
54		ハボウキガイ	○	○	準絶滅危惧		絶滅危惧Ⅱ類	危険
55		ユキミノガイ		○			絶滅危惧Ⅱ類	
56		サンゴナデシロ		○			準絶滅危惧	
57		ツキガイ		○			準絶滅危惧	
58		ウラキツキガイ	○	○	絶滅危惧Ⅱ類		準絶滅危惧	
59		チヂミウメノハナ	○				準絶滅危惧	
60		カブラツキガイ	○	○			絶滅危惧Ⅱ類	危険

注：■は絶滅危惧Ⅰ類及びIB類、■は絶滅危惧Ⅱ類を示す。

表－ 6.13.1.31 (2) 重要な種の一覧 (海域動物)

No.	門	種名	既存の現地調査	現地調査	選定基準			
					環境省RL	水産庁RDB	沖縄県RDB	WWF
61	軟体動物	カゴガイ	○		絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	
62		Cycladicama属		○	情報不足		情報不足	
63		オオツヤウロコガイ		○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	
64		ユンタクシジミ		○	準絶滅危惧			
65		オサガニヤドリガイ	○	○	準絶滅危惧		情報不足	
66		スジホシムシヤドリガイ	○	○	準絶滅危惧			
67		イレズミザル	○		絶滅危惧Ⅱ類		準絶滅危惧	
68		カワラガイ	○	○	準絶滅危惧		絶滅危惧Ⅱ類	
69		オキナワヒシガイ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
70		ハートガイ	○		絶滅危惧Ⅰ類		絶滅危惧ⅠB類	
71		シャゴウガイ		○				危険
72		ヒメシヤコガイ	○	○		減少		
73		リュウキュウアリソガイ	○		絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	
74		ユキガイ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険
75		イソハマグリ	○	○	準絶滅危惧	減少		
76		クチバガイ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
77		リュウキュウナミノコ		○	準絶滅危惧			
78		リュウキュウサラガイ	○				準絶滅危惧	
79		コニッコウガイ	○	○			準絶滅危惧	
80		ヒノデガイ	○		準絶滅危惧		絶滅危惧Ⅱ類	
81		ヒメニッコウガイ	○	○			準絶滅危惧	危険
82		ダイショウガイ	○		準絶滅危惧		絶滅危惧Ⅱ類	
83		ヒラセザクラ	○	○	準絶滅危惧		絶滅危惧Ⅱ類	
84		ウネイチョウシラトリ	○		絶滅危惧Ⅱ類		情報不足	
85		シボリザクラ	○		準絶滅危惧			
86		アシガイ	○		準絶滅危惧			
87		オチバガイ	○		準絶滅危惧			危険
88		マスオガイ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険
89		アシベマスオ	○		情報不足			
90		ホソズングリアゲマキ	○	○			絶滅危惧Ⅱ類	
91		タガソデモドキ		○	準絶滅危惧			危険
92		オオヌノメガイ	○				準絶滅危惧	
93		チリメンカノコアサリ	○				情報不足	
94		タイワンシラオガイ	○	○	絶滅危惧Ⅰ類		絶滅危惧ⅠB類	
95		オミナエシハマグリ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	稀少
96		マダライオウハマグリ	○	○	絶滅危惧Ⅰ類		絶滅危惧ⅠB類	
97		オイノカガミ	○	○	準絶滅危惧		絶滅危惧Ⅱ類	
98		リュウキュウアサリ	○	○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧ⅠB類	
99	スリガハマ	○				絶滅危惧Ⅱ類		
100	ヒメリュウキュウアサリ	○	○			準絶滅危惧		
101	ヤエヤマスダレ	○	○			準絶滅危惧		
102	スダレハマグリ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧		
103	フキアゲアサリ	○	○			情報不足		
104	オキシジミ	○	○	絶滅のおそれのある地域個体群		絶滅危惧ⅠB類		
105	カミブスマ	○	○	準絶滅危惧		絶滅危惧Ⅱ類		
106	ハナグモリ	○	○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧ⅠB類	危険	
107	クシケマスオ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	危険	
108	節足動物	オキナワアナジャコ	○	○		減少		
109		オオヒロバカニダマシ		○			準絶滅危惧	
110		カノコセビロガニ		○				稀少
111		アマミマメコブシガニ	○	○	情報不足		絶滅危惧Ⅱ類	
112		オキナワヤワラガニ	○	○			絶滅危惧Ⅱ類	
113		アミメノコギリガザミ	○	○		減少		
114		ヤエヤマヒメオカガニ		○			準絶滅危惧	
115		ミゾテアシハラガニ		○			準絶滅危惧	稀少
116		オキナワヒライソガニ	○	○	準絶滅危惧			
117		コウナガイワガニモドキ	○	○			準絶滅危惧	
118		ケフサヒライソモドキ	○	○				稀少
119		ヒラモクズガニ		○			準絶滅危惧	稀少
120		チゴイワガニ	○	○			準絶滅危惧	

注：■は絶滅危惧Ⅰ類及びⅠB類、■は絶滅危惧Ⅱ類を示す。

表－ 6.13.1.31 (3) 重要な種の一覧（海域動物）

No.	門	種名	既存の現地調査	現地調査	選定基準			
					環境省RL	水産庁RDB	沖縄県RDB	WWF
121	節足動物	タイワンヒメオサガニ		○			準絶滅危惧	
122		ヤエヤマシオマネキ	○	○				稀少
123		ルリマダラシオマネキ	○	○			準絶滅危惧	
124	棘皮動物	シラヒゲウニ	○	○		減少		
125	脊椎動物	ドロクイ		○			準絶滅危惧	
126		カンムリブダイ	○				絶滅危惧Ⅱ類	
127		クサフグ		○			絶滅のおそれのある地域個体群	
種数			92	102	63	9	85	42

注1：■は絶滅危惧Ⅰ類及びIB類、■は絶滅危惧Ⅱ類を示す。

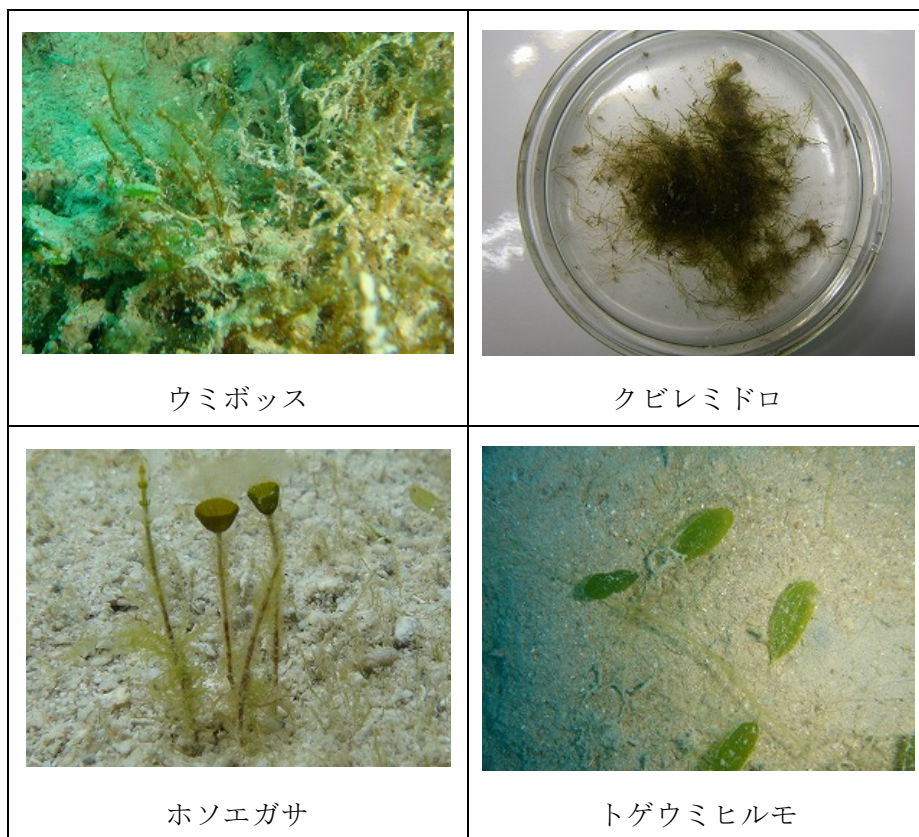
2：準備書にて重要な種として記載した「チビハマシノミガイ」と「ヌノメハマシノミガイ」は、第4次レッドリスト（平成24年8月28日記者発表、環境省）において除外されたため、重要な種として選定しなかった。

ア) 海域植物

既存の現地調査及び現地調査で確認された重要な種の一覧は表ー 6.13.1.32 に、選定基準は表ー 6.13.1.33 に、確認位置は図ー 6.13.1.17 及び図ー 6.13.1.18 に示すとおりである。

海域植物では、計 45 種類の重要な種が確認された。

現地調査では、絶滅危惧 I 類（沖縄県 RDB）では、ウミボッサ、クビレミドロ、ホソエガサが確認され、絶滅危惧 IB 類（沖縄県 RDB）では、トゲウミヒルモが確認された(図ー 6.13.1.14)。ウミボッサは L4 と L5 で、クビレミドロは瀬長島北側の深場で、ホソエガサは L2～5 で、トゲウミヒルモは L4 と L5 で確認された。



図ー 6.13.1.14 主な重要な種の写真（海域植物）

表－ 6.13.1.32 重要な種の一覧（海域植物）

No.	綱	和名	既存の現地調査	現地調査	選定基準			
					環境省 RL	水産庁 RDB	沖縄県 RDB	WWF
1	紅藻	ハイコナハダ		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
2		ケコナハダ	○		絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	
3		ベニモズク		○			準絶滅危惧	
4		アケボノモズク		○	情報不足		情報不足	
5		ヌルハダ		○	情報不足		情報不足	
6		フクロフソ	○				準絶滅危惧	
7		フイリグサ	○	○	情報不足		情報不足	
8		カタメンキリンサイ		○	情報不足		情報不足	
9		キリンサイ	○	○	準絶滅危惧		情報不足	
10		トサカリ		○	準絶滅危惧			
11		リュウキュウコノリ		○	準絶滅危惧	希少	準絶滅危惧	
12		ベニコウシ		○	情報不足		情報不足	
13		カラコロモ	○	○			情報不足	
14		ハナヤギ	○		絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅰ類	
15	褐藻	ウホッス		○	絶滅危惧Ⅰ類		絶滅危惧Ⅰ類	
16		ヤハネモク		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
17		カタクサモク		○	絶滅危惧Ⅱ類		情報不足	
18		コハモク		○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	
19	黄緑藻	クレレトドロ	○	○	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	
20	緑藻	ホハロニア		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
21		マカタマモ		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
22		タンボヤリ		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
23		クレレスタ		○	情報不足			
24		ヒナイズタ		○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	
25		キサミズタ		○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	
26		イイズタ		○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	
27		リュウキュウスダ	○	○			情報不足	
28		コテンクノウチク		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
29		ソリハサボテンクサ		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
30		ヒロハサボテンクサ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
31		フササボテンクサ		○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
32		ハネモトキ		○	情報不足		情報不足	
33		ナカミスタマ	○	○	準絶滅危惧		準絶滅危惧	
34		ウスカサネ	○	○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧Ⅱ類	
35		ホソエカサ	○	○	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	
36	カサリ	○	○	準絶滅危惧	危急	準絶滅危惧		
37	単子葉植物	リュウキュウスカモ	○	○	準絶滅危惧			
38		ウミヒルモ	○	○	準絶滅危惧			
39		トゲウミヒルモ		○	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅危惧ⅠB類	
40		コアモ	○				絶滅危惧Ⅱ類	
41		ウミシクサ	○	○	準絶滅危惧			
42		マツバウミシクサ	○	○	準絶滅危惧			
43		ベニアマモ	○	○	準絶滅危惧			
44		リュウキュウアマモ	○	○	準絶滅危惧			
45		ホウハアマモ	○	○	準絶滅危惧			
出現種数			21	41	-	-	-	-

注：■は絶滅危惧Ⅰ類及びⅠB類、■は絶滅危惧Ⅱ類を示す。



表－ 6.13.1.33 重要な種の選定基準

以下の①～⑤のいずれかに該当しているものを「重要な種」として選定した。

①天然記念物：文化財保護法により、保護されている種及び亜種

- ・ 特天：国指定特別天然記念物
- ・ 国天：国指定天然記念物
- ・ 県天：沖縄県指定天然記念物

②環境省 RL：「第4次レッドリストの公表について」（平成24年8月28日記者発表、環境省）もしくは「第4次レッドリストの公表について（汽水・淡水魚類）」（平成25年2月1日記者発表、環境省）に記載されている種及び亜種

- ・ 絶滅危惧Ⅰ類：絶滅の危機に瀕している種
- ・ 絶滅危惧ⅠA類：絶滅の危機に瀕している種のうち、ごく近い将来における野生での絶滅の可能性が極めて高いもの
- ・ 絶滅危惧ⅠB類：絶滅の危機に瀕している種のうち、A類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
- ・ 絶滅危惧Ⅱ類：絶滅の危険が増大している種
- ・ 準絶滅危惧：存続基盤が脆弱な種。現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
- ・ 情報不足：評価するだけの情報が不足している種
- ・ 地域個体群：地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群

③水産庁 RDB：「日本の希少な野生水生生物に関するデータブック」（水産庁，平成12年）

- ・ 絶滅危惧種：絶滅の危機に瀕している種・亜種。
- ・ 危急種：絶滅の危険が増大している種・亜種。
- ・ 希少種：存続基盤が脆弱な種・亜種。
- ・ 減少種：明らかに減少しているもの。
- ・ 減少傾向：長期的に見て減少しつつあるもの。

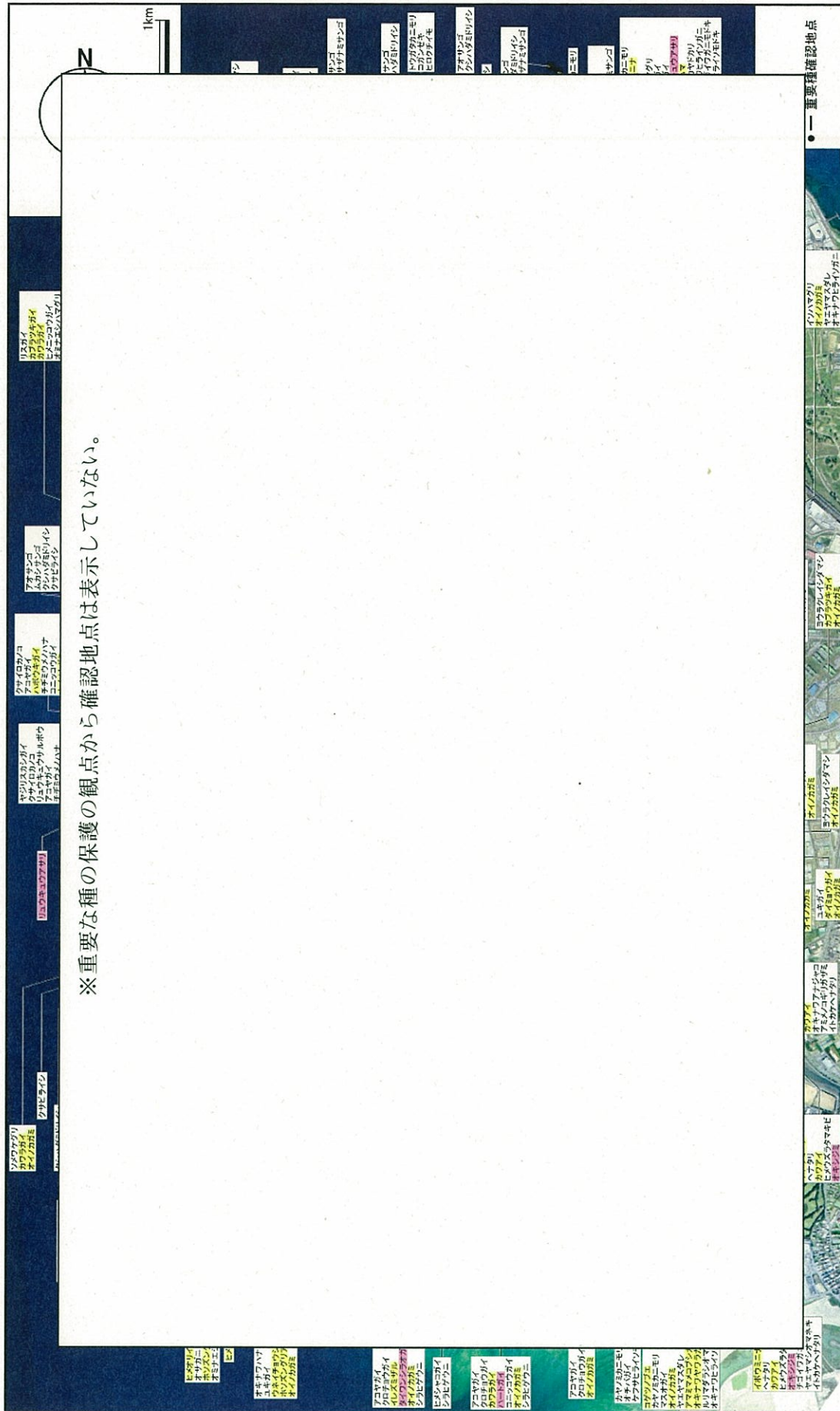
④沖縄県 RDB：「沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物（レッドデータおきなわ）－植物編－」（平成18年、沖縄県）もしくは「沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物（レッドデータおきなわ）－動物編－、（沖縄県、平成17年11月）」に記載されている種及び亜種

- ・ 絶滅危惧Ⅰ類：沖縄県では絶滅の危機に瀕している種
- ・ 絶滅危惧ⅠA類：沖縄県では、ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
- ・ 絶滅危惧ⅠB類：沖縄県ではA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
- ・ 絶滅危惧Ⅱ類：沖縄県では絶滅の危機が増大している種
- ・ 準絶滅危惧：沖縄県では存続基盤が脆弱な種
- ・ 情報不足：沖縄県では評価するだけの情報が不足している種
- ・ 絶滅のおそれのある地域個体群：沖縄県で地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれの高いもの

⑤WWF：「WWF Japan Science Report3 日本における干潟海岸とそこに生息する底生動物の現状」（和田ら、平成8年）

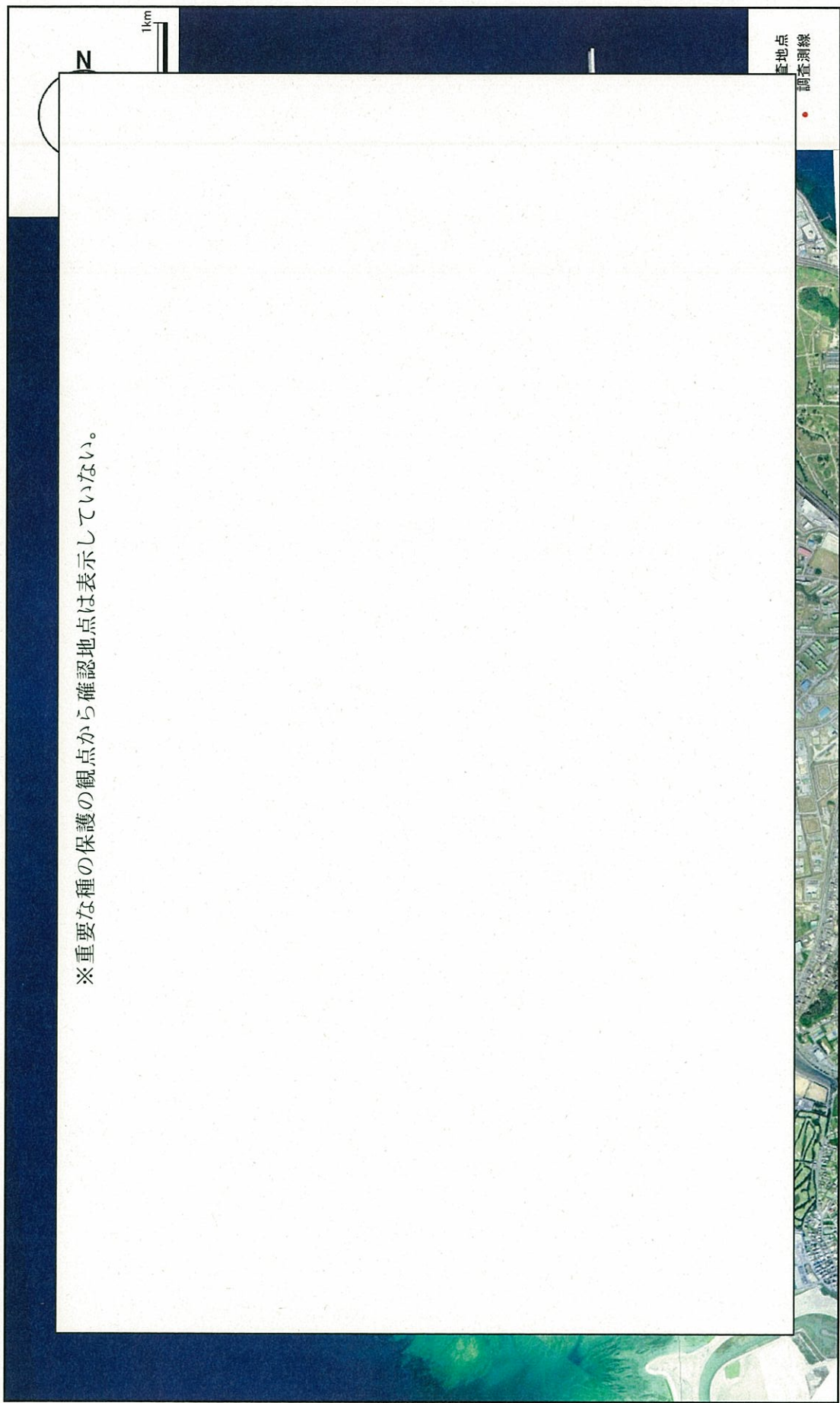
- ・ 絶滅：野生状態ではどこにも見あたらなくなった種
- ・ 絶滅寸前：人為の影響の如何に関わらず、個体数が異常に減少し、放置すればやがて絶滅すると推定される種。
- ・ 危険：絶滅に向けて進行しているとみなされる種。今すぐ絶滅という危機に瀕するということはないが、現状では確実に絶滅の方向へ向かっていると判断されるもの。
- ・ 稀少：特に絶滅を危惧されることはないが、もともと個体数が非常に少ない種。
- ・ 普通：個体数が多く普通にみられる種。
- ・ 現状不明：最近の生息の状況が乏しい種。





注：■は絶滅危惧 I 類及び IB 類、■は絶滅危惧 II 類を示す。

図一 6.13.1.16 重要な種の確認位置（海域動物・既存の現地調査）



注：■は絶滅危惧Ⅰ類及びⅡ類、■は絶滅危惧Ⅱ類を示す。

図－6.13.1.17 重要な種の確認位置（海域植物・現地調査）



## イ) クビレミドロ

### (a) 分布調査

クビレミドロの被度別生育面積は、表－ 6.13.1.34 に、分布状況は図－ 6.13.1.19 に示すとおりである。

クビレミドロは平成 23 年 4 月に 30 調査地点中 20 地点、平成 23 年 5 月には 21 地点で確認され、平成 23 年 6 月には全地点で確認されなかった。全地点を通じて水深 2.1～6.2m の砂泥域において観察され、4 月と 5 月の生育面積の合計はそれぞれ 145,071 m<sup>2</sup>、153,857 m<sup>2</sup>であった。

平成 23 年 2～6 月におけるクビレミドロの生育面積を比較すると、5 月に生育面積合計と生育被度 6% 以上の高被度域の面積が最も広がり、6 月には確認されなかった。

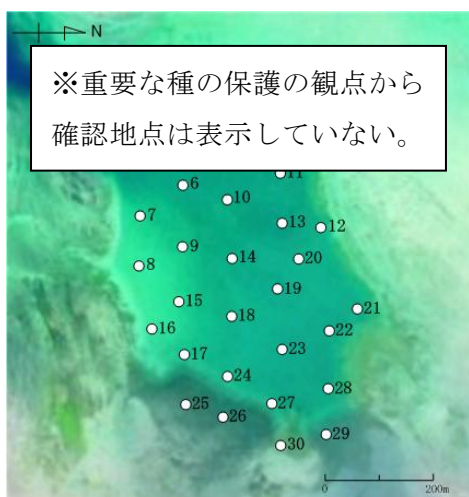
これらのことから、今年度におけるクビレミドロ生育盛期は 5 月であり、6 月には水温上昇に伴い藻体が枯失したと考えられた。なお、平成 19 年 3 月に確認された被度 11～15% の高被度域は今回確認されず、年変動があることも考えられた。

本年度の調査で確認されたクビレミドロは、当該地で過年度に確認されたものと同様に、干潟域において観察される本種の既往知見とはやや異なり、球形の群体とはならず、糸状体のまとまりがないややばらけた群体であった。したがって、群体形状はくずれたものが多く、隣接する群体間の区別が困難であり、群体数の計数や群体直径の計測は不可能なものが多かった。平成 23 年 4 月と 5 月調査時には造卵器と造精器が確認され、特に 5 月に多く確認された。

表－ 6.13.1.34 クビレミドロの被度別生育面積

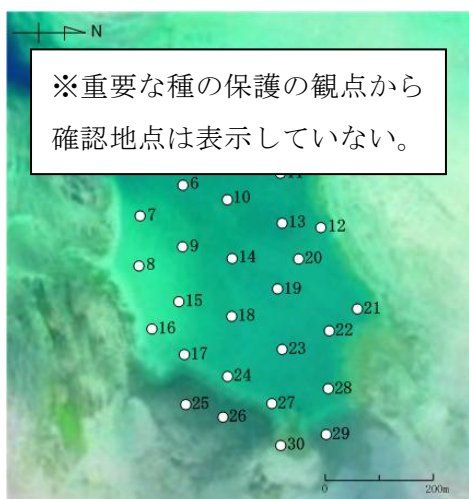
項目	調査年月	平成18年	平成19年	平成23年				
		6月	3月	2月	3月	4月	5月	6月
確認地点数		10	20	17	19	20	21	0
生育面積 (m <sup>2</sup> )	被度11～15%	0	7,571	0	0	0	0	0
	被度6～10%	0	20,002	8,113	9,222	9,999	15,700	0
	被度1～5%	0	13,015	18,124	51,042	72,368	75,772	0
	被度1%未満	77,659	112,241	102,808	81,575	62,704	62,385	0
	合計	77,659	152,829	129,045	141,839	145,071	153,857	0

【平成 23 年 4 月】



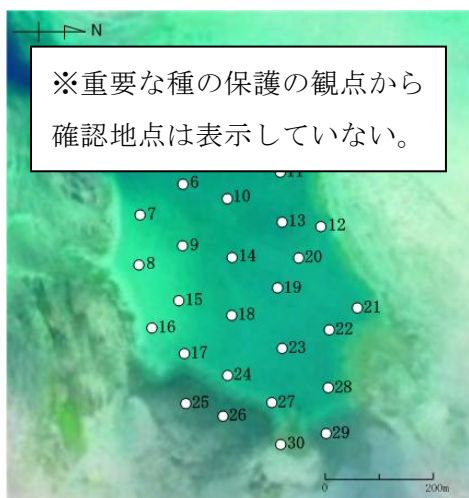
凡例	面積
被度 6 - 10%	9,999 m <sup>2</sup>
被度 1- 5%	72,368 m <sup>2</sup>
被度 1%未満	62,704 m <sup>2</sup>
合計	145,071 m <sup>2</sup>

【平成 23 年 5 月】



凡例	面積
被度 6 - 10%	15,700 m <sup>2</sup>
被度 1- 5%	75,772 m <sup>2</sup>
被度 1%未満	62,385 m <sup>2</sup>
合計	153,857 m <sup>2</sup>

【平成 23 年 6 月】



凡例	面積
被度 6 - 10%	0 m <sup>2</sup>
被度 1- 5%	0 m <sup>2</sup>
被度 1%未満	0 m <sup>2</sup>
合計	0 m <sup>2</sup>

図ー 6.13.1.19 クビレミドロの生育分布状況

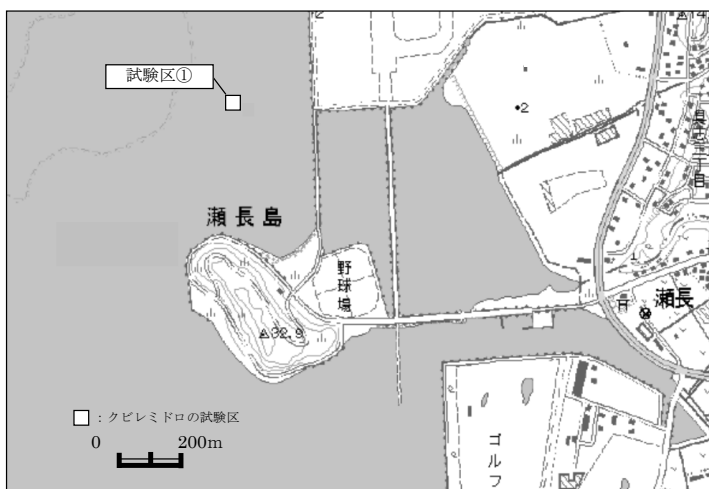
(b) クビレミドロの未生育域での生育試験

モニタリング調査結果は、表－ 6.13.1.35 に示すとおりである。

平成 22 年度より試験区①にて那覇空港沖合の本種の卵を含んだ底泥と藻体を非生育域に移植した。その後のモニタリングで発芽がみられなかったことから、平成 23 年度には波浪抑制や逸出した泥質の追加といった試験区の改修を行い、モニタリングを継続した。

平成 23 年 12 月から平成 24 年 2 月にかけては、クビレミドロは確認できなかった。

平成 24 年 3 月 13 日のモニタリング調査において、クビレミドロの藻体（球体状ではなく直伸状の形態）を確認した。試験区は砂れんがなく、波浪が抑制されており、藻体は泥をタッパー容器ごと移植した箇所で見られた。また、過年度に中城湾港泡瀬地区工区内で①藻体移植による翌年の発芽、②卵移植による発芽・藻体生育のほか、非分布域の勝連地区での藻体移植、翌年発芽といった事例がある。



図－ 6.13.1.20 試験区の位置

表－ 6.13.1.35 モニタリング調査結果

試験区	実験パターン	平成 22 年		平成 23 年					平成 24 年			
		4 月	1～4 月	5～8 月	9～10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月		
		発芽・生育期		夏眠期			発芽・生育期					
試験区①	底泥移植 (囲いあり) 2m×2m	藻体と泥を移植	発芽なし		試験区の改修 波浪の抑制処置	底泥を移植 1×2m		底泥を移植 1×2m				
		モニタリング →					モニタリング					
							発芽なし	発芽なし	発芽なし	発芽なし	藻体を確認	



### (c) 塩分耐性実験

クビレミドロを対象に、塩分 34、25、20、10、5 の 5 つの実験区に、10 藻体ずつ計 50 藻体を収容して 96 時間飼育し、生育状況の変化を観察した。クビレミドロは 96 時間の実験期間中において、各実験区とも継続して緑色を呈し、実験区間で違いはみられなかった (図- 6.13.1.21)。

クビレミドロは潮間帯から潮下帯にかけて生育し、干潮時には干出する場所でもみられる。そのため、降雨や陸域からの陸水の流入等比較的塩分の低い状態に曝露されやすい環境で生育している。実験により、4 日間程度 (96 時間) であれば塩分が低くても生育が可能であることが明らかになった。影響予測の結果から、降雨による空港からの排水に伴い、降雨時(10年確率降雨)で塩分5の低下域がみられると考えられた。本試験結果と併せると、これらの塩分低下のレベル以上の耐性を有していると推察された。

### (d) 濁り耐性実験

クビレミドロを対象に、濁度 5mg/L、10mg/L、25mg/L、50mg/L、100mg/L の 5 つの実験区に、10 藻体ずつ計 50 藻体を収容して 7 日間飼育し、生育状況の変化を観察した。クビレミドロは 7 日間の実験期間中において、各実験区とも継続して緑色を呈し、実験区間で違いはみられなかった (図- 6.13.1.21)。

濁度 50mg/L までの濃度で変化がみられなかったため、100mg/L 実験区を設定し、高濃度の耐性実験を行った。実験開始後 7 日目になっても枯死、消失までに至らなかった。なお、藻体の形状は球状でなく、横に広がる等の変化はみられた。

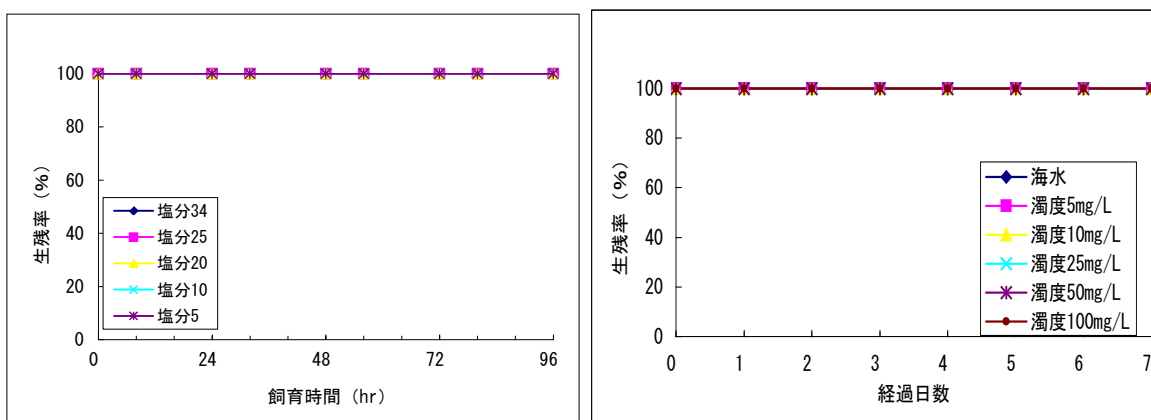


図- 6.13.1.21 塩分・濁りに対するクビレミドロの生残率

ウ) カサノリ

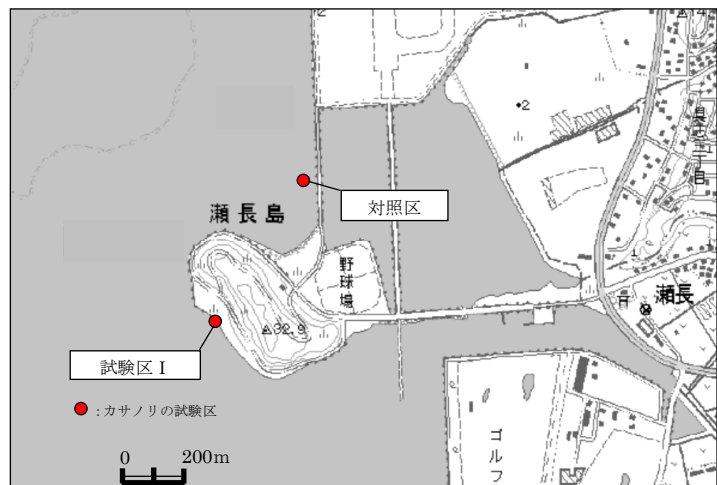
(a) カサノリ類の未生育域での生育試験

モニタリング調査結果は、表ー 6.13.1.36 に示すとおりである。

平成 22 年度より試験区 I にて那覇空港沖の浅海域から藻体を非生育域に移植した。これまでのモニタリングで、平成 23 年 1 月に発芽がみられ、その後も成熟し、卵の放出も確認されたことから、平成 23 年度も引き続きモニタリングを継続した。また、同時期に那覇空港の浅海域に本種の生育域に対照区を設定し、引き続きモニタリングを継続した。

試験区 I では、平成 23 年 12 月から平成 24 年 3 月にかけて本種の発芽は確認されなかった。このことは、台風等の攪乱が強く、卵が流出したことが考えられた。

対照区では 1 月よりカサノリの藻体がみられ、その後も継続して確認された。



図ー 6.13.1.22 試験区の位置

表ー 6.13.1.36 モニタリング調査結果

試験区	実験パターン	平成 22 年		平成 23 年			平成 24 年	
		1 月	1~4 月	5~8 月	9~11 月	12 月	1 月	2~3 月
		発芽・生育期		夏眠期			発芽・生育期	
試験区 I	藻体移植 (囲いあり) 1m×1m	藻体を移植 モニタリング	発芽あり	夏眠期	夏眠期	モニタリング	発芽なし	発芽なし
対照区	1m×1m	モニタリング	発芽あり	夏眠期	夏眠期	モニタリング	藻体確認	藻体確認

## (b) 塩分耐性実験

カサノリ類を対象に、塩分 34、25、20、10、5 の 5 つの実験区に、50 藻体ずつ計 250 藻体を収容して 96 時間飼育し、生育状況の変化を観察した。

本実験では、カサノリを低塩分の状況下に置くと浸透圧によりカサが変形すること（活力度 4）、カサから葉緑素が抜けていくこと（活力度 3）、カサが委縮すること（活力度 2）、カサがなくなり軸のみなること（活力度 1）の順に生育状況が悪化する現象が観察された。

この中で、低塩分による影響を受けたことを目安を、これらの現象が生じていない健全な藻体が全体の 50%を下回ることにした。また、葉緑素が抜ける状態（活力度 3）以下の藻体は海水に戻しても回復することがないと考えられるため、淡水の影響を強く受けている藻体とみなした。

### a) 塩分 25・20

当該濃度で 3 日間程度（80 時間）暴露すると健全な藻体が 50%を下回るため、影響がみられてくると考えられた。葉緑素が抜ける藻体（活力度 3 以下）がみられ、96 時間経過後、塩分 25 が 20%、塩分 20 が 22%に達した。しかし、両濃度とも葉緑素が抜ける藻体が全体に占める割合が小さく、淡水の影響は軽微と考えられた。

### b) 塩分 10

当該濃度で 2 日間程度（52 時間）暴露すると健全な藻体が 50%を下回るため、影響がみられてくると考えられた。葉緑素が抜ける藻体（活力度 3 以下）がみられ、96 時間経過後、34%に達した。当該濃度では葉緑素が抜ける藻体が全体に占める割合が、約 4 割であるため、淡水の影響はあると考えられた。

### c) 塩分 5

当該濃度で 4 時間暴露すると健全な藻体が 50%を下回るため、影響がみられてくると考えられた。葉緑素が抜ける藻体（活力度 3 以下）がみられ、96 時間経過後、80%に達した。当該濃度では葉緑素が抜ける藻体が全体に占める割合が、約 8 割であるため、淡水の影響は大きいと考えられた。

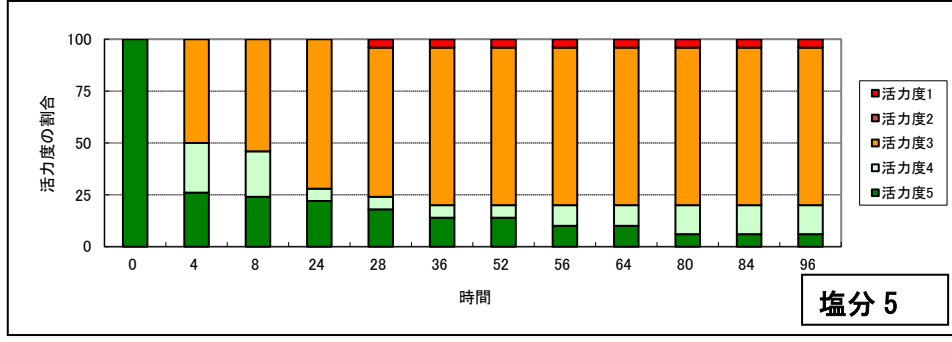
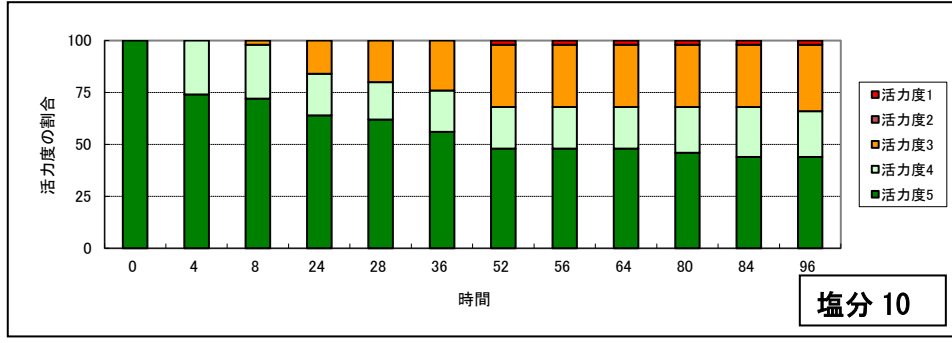
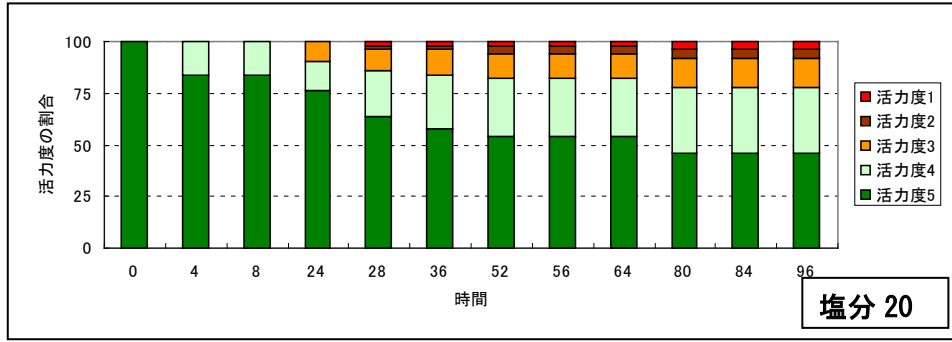
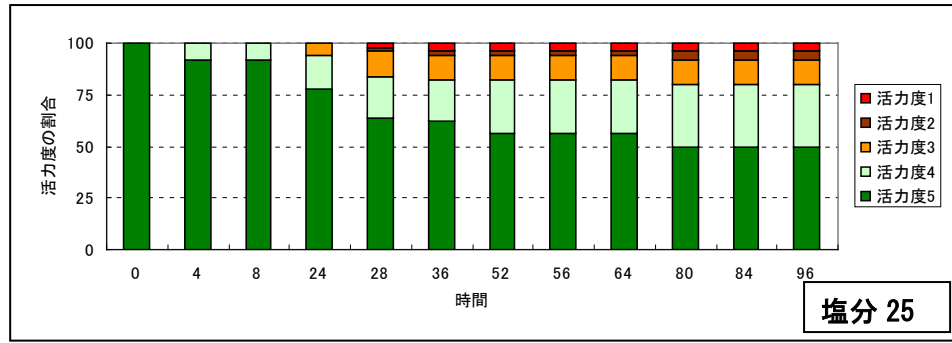
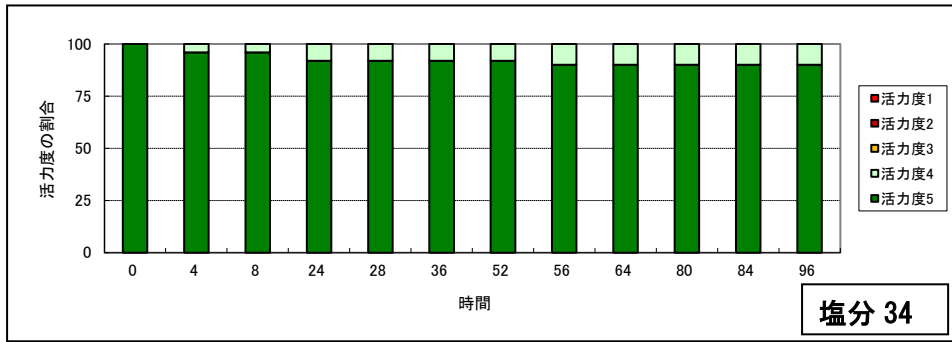
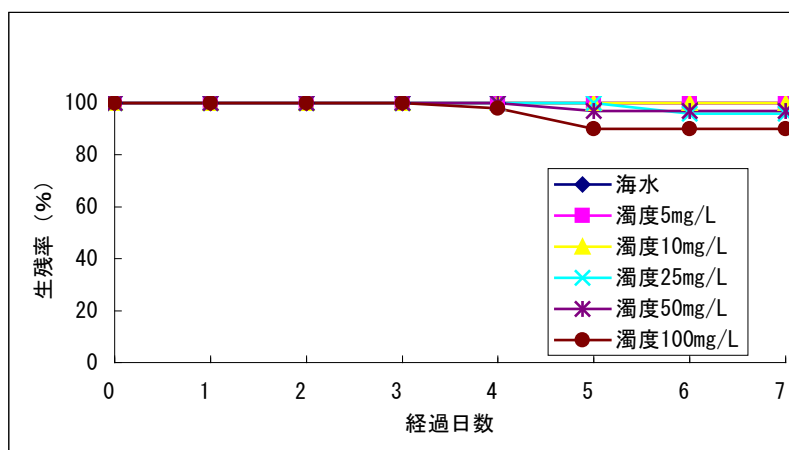


図- 6.13.1.23 塩分濃度別カサノリの活力度の経時変化

### (c) 濁り耐性実験

カサノリ類を対象に、濁度 5mg/L、10mg/L、25mg/L、50mg/L、100mg/L の 5 つの実験区に、50 藻体ずつ計 250 藻体を収容して 7 日間飼育し、生育状況の変化を観察した。

カサノリに付着するシルトの量は、濁りの濃度が大きくなるにつれ、増加していた。しかし、曝露後 7 日目が経過しても、全ての実験区において 90% 以上のカサノリ藻体は緑色を呈し、健全な状態と判断された。



図－ 6.13.1.24 濁りに対するカサノリの生残率

## (エ) ケーソン仮置きマウンド設置予定範囲内における海域生物

サンゴ類と海藻草類の生息状況は表ー 6.13.1.37 に、確認された重要な種の一覧は表ー 6.13.1.38 に、重要な種の選定基準は表ー 6.13.1.33 に示すとおりである。

### ア) サンゴ類

サンゴ類は全ての地点で被度 1%未満であり、主な出現種はクサビライシ属、アザミサンゴ等であった。分布状況は図ー 6.13.1.25 に示すとおりであり、全域で 1%未満であった。

ソフトコーラルは被度 0~60%の範囲にあり、St. ③で最も高く、次に St. ②で高かった。一方、St. ⑧ではソフトコーラルは確認されなかった。主な出現種はカタトサカ属、ウミキノコ属等であった。

サンゴ類及びソフトコーラルでは、重要な種として、ムカシサンゴとオオサザナミサンゴが確認された。

### イ) 海藻草類


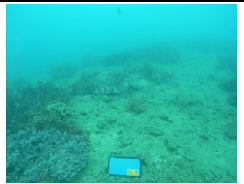

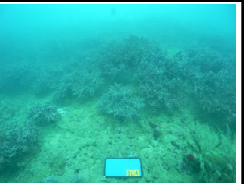
海藻草類は被度 1%未満~10%の範囲にあり、St. ①で最も高く、St. ⑨で最も低かった。主な出現種はサビ亜科、イワノカワ科等であった。




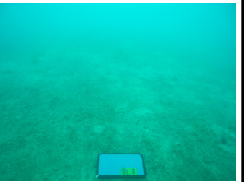
海藻草類では、重要な種として、ヒナイワズタが確認された。

### ウ) 大型底生動物

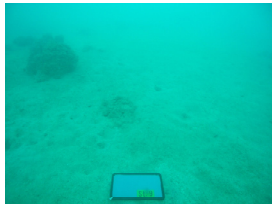

大型底生動物では、重要な種として、クロチョウガイとヒメシャコガイが確認された。

表一 6.13.1.37 (1) サンゴ類と海藻草類の生息状況(ケーソン仮置きマウンド設置予定範囲)

調査地点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	
調査日時	平成25年5月15日 10:38~11:00	平成25年5月15日 11:23~11:42	平成25年5月15日 11:57~12:15	平成25年5月15日 13:08~13:30	
水深(m)	8.6~18.6	7.6~19.7	8.0~16.6	8.0~16.9	
底質概観	岩盤	岩盤	岩盤、レキ、砂	岩盤、砂	
サンゴ類	被度(%)	r	r	r	
	出現種数	31	35	32	41
	優占種	クサビ <sup>レ</sup> ライシ属 (r) アサ <sup>レ</sup> ミサンゴ (r) リュウモンサンゴ (r)	クサビ <sup>レ</sup> ライシ属 (r) アサ <sup>レ</sup> ミサンゴ (r) タ <sup>レ</sup> イウサンゴ (r)	クサビ <sup>レ</sup> ライシ属 (r) アサ <sup>レ</sup> ミサンゴ (r) トゲルサンゴ (r)	クサビ <sup>レ</sup> ライシ属 (r) アサ <sup>レ</sup> ミサンゴ (r) ハマサンゴ属 (r)
	成育型	ソフトコーラル優占型	ソフトコーラル優占型	ソフトコーラル優占型	ソフトコーラル優占型
	サンゴ加入度	<5群体	<5群体	<5群体	<5群体
	卓状ミ <sup>レ</sup> ライシ類の上位5群体のサイズ	無	無	無	無
	病気 白化段階	無 <1%	無 <1%	無 <1%	無 <1%
ソフトコーラル	被度	50	55	60	50
	優占種	カトサカ属 (20) ウミキノ属 (15) ウネケ属 (10)	カトサカ属 (30) ウミキノ属 (10) Klyxum属 (10)	カトサカ属 (30) ウミキノ属 (20)	カトサカ属 (20) ウミキノ属 (20)
	被度	10	5	5	5
海藻草類	優占種	サビ <sup>レ</sup> 亜科 (5) イワナリ科 (+) ムクキコウク <sup>レ</sup> サ (+)	サビ <sup>レ</sup> 亜科 (+) イワナリ科 (+)	サビ <sup>レ</sup> 亜科 (5) イワナリ科 (+)	サビ <sup>レ</sup> 亜科 (+) イワナリ科 (+) サホ <sup>レ</sup> テンク <sup>レ</sup> サ属 (+)
	地点状況				

調査地点	St. 5	St. 6	St. 7	St. 8	
調査日時	平成25年5月15日 14:45~15:07	平成25年5月15日 15:19~15:40	平成25年5月16日 10:20~10:40	平成25年5月16日 10:46~11:05	
水深(m)	5.0~16.5	6.8~14.7	5.6~18.1	20.8	
底質概観	岩盤、レキ、砂	岩盤	岩盤	レキ、砂	
サンゴ類	被度(%)	r	r	r	0
	出現種数	35	28	35	0
	優占種	アサ <sup>レ</sup> ミサンゴ (r) フカトケ <sup>レ</sup> キクメイシ (r) コカメノキクメイシ (r)	クサビ <sup>レ</sup> ライシ属 (r) アサ <sup>レ</sup> ミサンゴ (r) リュウモンサンゴ (r)	ハマサンゴ属 (r) アサ <sup>レ</sup> ミサンゴ (r) コカメノキクメイシ (r)	無
	成育型	ソフトコーラル優占型	ソフトコーラル優占型	ソフトコーラル優占型	無
	サンゴ加入度	<5群体	<5群体	<5群体	無
	卓状ミ <sup>レ</sup> ライシ類の上位5群体のサイズ	無	無	無	無
	病気 白化段階	無 <1%	無 <1%	無 <1%	無 無
ソフトコーラル	被度	35	25	25	0
	優占種	カトサカ属 (15) ウミキノ属 (15) ウネケ属 (5)	カトサカ属 (15) ウミキノ属 (10)	ウミキノ属 (10) カトサカ属 (5)	-
	被度	+	+	5	5
海藻草類	優占種	サビ <sup>レ</sup> 亜科 (+) イワナリ科 (+)	サビ <sup>レ</sup> 亜科 (+) イワナリ科 (+) サホ <sup>レ</sup> テンク <sup>レ</sup> サ属 (+)	サビ <sup>レ</sup> 亜科 (5) イワナリ科 (+)	藍藻綱 (5) ミル属 (+)
	地点状況				

表ー 6.13.1.37(2) サンゴ類と海藻草類の生息状況(ケーソン仮置きマウンド設置予定範囲)

調査地点	St. 9	St. 10	
調査日時	平成25年5月16日 11:16~11:30	平成25年5月16日 11:41~12:03	
水深(m)	24.1	9.7	
底質概観	砂	転石、砂	
サンゴ類	被度(%)	r	r
	出現種数	7	32
	優占種	リュウモンサンゴ <sup>○</sup> (r) ウミハ <sup>○</sup> ラ属 (r) ヤスリサンゴ <sup>○</sup> (r)	クサビ <sup>○</sup> ライシ属 (r) アサ <sup>○</sup> ミサンゴ <sup>○</sup> (r) トケ <sup>○</sup> ルサンゴ <sup>○</sup> (r)
	成育型	多種混生型	多種混生型
	サンゴ加入度	無	<5群体
	卓状 <sup>○</sup> ト <sup>○</sup> リイ <sup>○</sup> 類の上位5群体のサイズ	無	無
	病気	無	無
	白化段階	<1%	<1%
ソフトコーラル	被度	r	5
	優占種	トゲ <sup>○</sup> ト <sup>○</sup> カ属 (r)	カト <sup>○</sup> カ属 (+) ウミキノ <sup>○</sup> 属 (+)
海藻草類	被度	r	5
	優占種	ハ <sup>○</sup> ニ <sup>○</sup> コ <sup>○</sup> ウシ (r) フタ <sup>○</sup> エ <sup>○</sup> オ <sup>○</sup> キ <sup>○</sup> 属 (r) 藍藻綱 (r)	サ <sup>○</sup> ビ <sup>○</sup> 亜科 (5) イワ <sup>○</sup> カ <sup>○</sup> 科 (+)
地点状況			



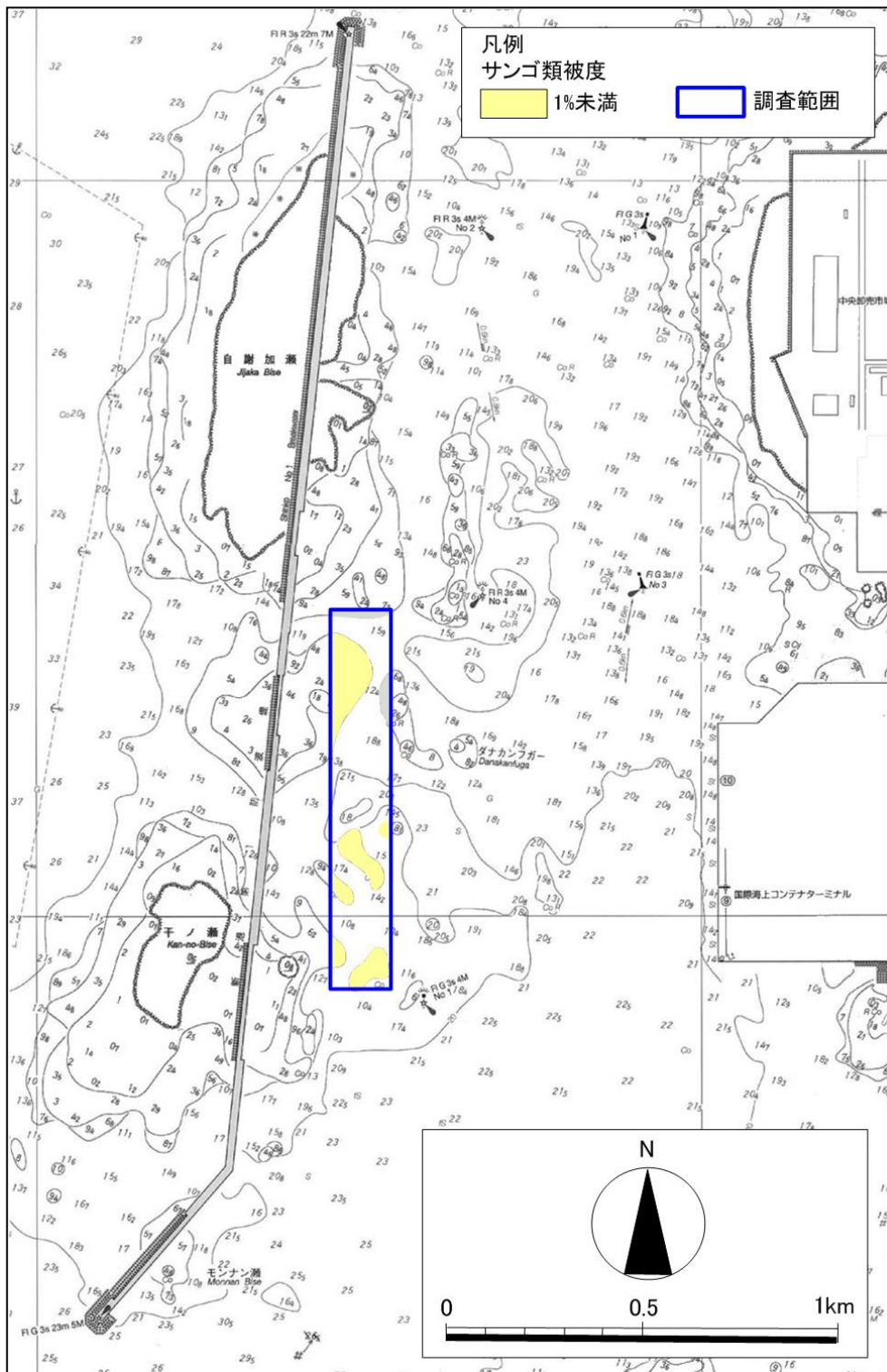


図- 6.13.1.25 サンゴ類の分布状況（ケーソン仮置きマウンド設置予定範囲）

表－ 6.13.1.38 (1) 確認された重要な種の一覧（海域動物；ケーン仮置きマウンド設置予定範囲）

No.	門	和名	選定基準			
			環境省RL	水産庁RDB	沖縄県RDB	WWF
1	刺胞動物	ムカンサンコ		減少傾向		
2		オオササナミサンコ		減少傾向		
3	軟体動物	クロチョウガイ		減少		
4		ヒメシヤコガイ		減少		

表－ 6.13.1.38 (2) 確認された重要な種の一覧（海域植物；ケーン仮置きマウンド設置予定範囲）

No.	綱	和名	選定基準			
			環境省RL	水産庁RDB	沖縄県RDB	WWF
1	緑藻	ヒナイワスタ	絶滅危惧II類		絶滅危惧II類	

表一 6. 13. 1. 39 (1) サンゴ類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
1	刺胞動物	花虫	イソサンゴ	ムカシサンゴ	<i>Stylocoeniella guentheri</i>	ムカシサンゴ	○	○	○	○
2					<i>Stylocoeniella armata</i>	ヒメムカシサンゴ	○	○	○	○
3					<i>Stylocoeniella</i> sp.	ムカシサンゴ 属		○	○	○
4				ハナヤサイサンゴ	<i>Pocillopora damicornis</i>	ハナヤサイサンゴ	○	○	○	○
5					<i>Pocillopora verrucosa</i>	イボ ハダ ハナヤサイサンゴ	○	○	○	○
6					<i>Pocillopora meandrina</i>	チリメンハナヤサイサンゴ	○	○	○	○
7					<i>Pocillopora eydouxi</i>	ヘラシ カハナヤサイサンゴ	○	○	○	○
8					<i>Pocillopora</i> sp.	ハナヤサイサンゴ 属	○	○	○	○
9					<i>Seriatorpora hystrix</i>	トゲ サンゴ				○
10					<i>Seriatorpora caliendrum</i>	フトトゲ サンゴ	○	○		
11					<i>Stylophora pistillata</i>	ショウガ サンゴ	○	○	○	○
12				<i>Palauastrea ramosa</i>	ハ ラオサンゴ	○	○	○	○	
13				ミドリイシ	<i>Montipora monasteriata</i>	コイボ コモンサンゴ	○	○	○	○
14					<i>Montipora tuberculosa</i>	ヒメイボ コモンサンゴ	○	○	○	○
15					<i>Montipora millepora</i>	ミレボ ラコモンサンゴ				○
16					<i>Montipora mollis</i>	モリスコモンサンゴ	○	○	○	○
17					<i>Montipora peltiformis</i>	イタイボ コモンサンゴ	○	○	○	○
18					<i>Montipora turgescens</i>	アハ タコモンサンゴ	○	○	○	○
19					<i>Montipora undata</i>	ウネコモンサンゴ		○		
20					<i>Montipora danae</i>	デー ナイボ コモンサンゴ	○	○		
21					<i>Montipora verrucosa</i>	イボ コモンサンゴ	○	○	○	○
22					<i>Montipora foveolata</i>	オオクボ ミコモンサンゴ	○	○	○	○
23					<i>Montipora venosa</i>	コモンサンゴ	○	○	○	○
24					<i>Montipora caliculata</i>	コクボ ミコモンサンゴ	○	○	○	○
25					<i>Montipora samarensis</i>			○		○
26					<i>Montipora digitata</i>	エダ コモンサンゴ	○	○	○	○
27					<i>Montipora gaimardi</i>	コブ コモンサンゴ	○	○	○	○
28					<i>Montipora hispida</i>	トゲ コモンサンゴ	○	○	○	○
29					<i>Montipora informis</i>	ナリコモンサンゴ	○	○	○	○
30					<i>Montipora efflorescens</i>	シモコモンサンゴ	○	○	○	○
31					<i>Montipora grisea</i>	グ リセアコモンサンゴ	○	○	○	○
32					<i>Montipora stellata</i>	トゲ エダ コモンサンゴ	○	○	○	○
33					<i>Montipora cactus</i>	サボ テンコモンサンゴ		○	○	
34					<i>Montipora foliosa</i>	ウスコモンサンゴ	○	○		
35					<i>Montipora aequituberculata</i>	チチ ミウスコモンサンゴ	○	○	○	○
36					<i>Montipora</i> sp. (arborescent)	コモンサンゴ 属 (樹枝状)	○	○	○	○
37					<i>Montipora</i> sp. (encrusting)	コモンサンゴ 属 (被覆状)	○	○	○	○
38					<i>Montipora</i> sp.	コモンサンゴ 属	○	○	○	○
39					<i>Anacropora spinosa</i>	トゲ ミドリイシ	○			
40					<i>Anacropora</i> sp.	トゲ ミドリイシ 属	○			
41					<i>Acropora cuneata</i>	ヒラエダ ミドリイシ	○			
42					<i>Acropora brueggemanni</i>	フトエダ ミドリイシ	○	○	○	○
43					<i>Acropora humilis</i>	ツツエビ ミドリイシ	○	○	○	○
44					<i>Acropora gemmifera</i>	オヤエビ ミドリイシ	○	○	○	○
45					<i>Acropora monticulosa</i>	サンカクミドリイシ	○	○	○	○
46					<i>Acropora samoensis</i>	サモアミドリイシ		○	○	○
47					<i>Acropora digitifera</i>	コエビ ミドリイシ	○	○	○	○
48					<i>Acropora verweyi</i>		○	○	○	○
49					<i>Acropora robusta</i>	ヤスリミドリイシ	○	○	○	○
50					<i>Acropora danai</i>	トゲ マツミドリイシ	○	○	○	○
51					<i>Acropora nobilis</i>	トゲ スギ ミドリイシ	○	○	○	○
52					<i>Acropora listeri</i>	リストアミドリイシ				○
53				<i>Acropora grandis</i>	クロマツミドリイシ		○	○		
54				<i>Acropora formosa</i>	スギ / キミドリイシ	○	○	○	○	
55				<i>Acropora acuminata</i>	ハイスギ ミドリイシ		○	○	○	
56				<i>Acropora microphthalma</i>	コエダ ミドリイシ	○	○	○	○	
57				<i>Acropora austera</i>	コイボ ミドリイシ	○	○	○	○	
58				<i>Acropora aspera</i>	ヒメマツミドリイシ	○	○	○	○	
59				<i>Acropora pulchra</i>	オトメミドリイシ	○	○			
60				<i>Acropora millepora</i>	ハイマツミドリイシ	○	○	○	○	

表一 6. 13. 1. 39 (2) サンゴ類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季							
							冬	春	夏	秋				
61	刺胞動物	花虫	イサソコ <sup>◦</sup>	ミドリイシ	<i>Acropora tenuis</i>	ウスエタ <sup>◦</sup> ミドリイシ	○	○	○	○				
62					<i>Acropora selago</i>	タチナカ <sup>◦</sup> サミドリイシ	○	○	○	○				
63					<i>Acropora yongei</i>	ヤング <sup>◦</sup> ミドリイシ	○	○	○	○				
64					<i>Acropora cytherea</i>	ハナハチミドリイシ	○	○	○	○				
65					<i>Acropora microclados</i>			○	○	○				
66					<i>Acropora hyacinthus</i>	カシハタ <sup>◦</sup> ミドリイシ	○	○	○	○				
67					<i>Acropora anthocercis</i>	タマヒ <sup>◦</sup> ミドリイシ	○	○	○	○				
68					<i>Acropora latistella</i>	キクハナカ <sup>◦</sup> サミドリイシ	○	○	○	○				
69					<i>Acropora subulata</i>			○	○	○				
70					<i>Acropora nana</i>	スゲ <sup>◦</sup> ミドリイシ	○	○	○	○				
71					<i>Acropora cerealis</i>	ムギ <sup>◦</sup> ノホミドリイシ			○					
72					<i>Acropora nasuta</i>	ハナカ <sup>◦</sup> サミドリイシ	○	○	○	○				
73					<i>Acropora valida</i>	ホリエタ <sup>◦</sup> ミドリイシ	○	○	○	○				
74					<i>Acropora secale</i>	トゲ <sup>◦</sup> ホリエタ <sup>◦</sup> ミドリイシ	○		○	○				
75					<i>Acropora clathrata</i>	サンホ <sup>◦</sup> ウミドリイシ			○	○				
76					<i>Acropora divaricata</i>	ヤッコミドリイシ	○	○	○	○				
77					<i>Acropora subglabra</i>	ホソツツミドリイシ	○	○	○	○				
78					<i>Acropora carduus</i>	ツツミドリイシ	○	○	○	○				
79					<i>Acropora elseyi</i>	マルツツミドリイシ			○	○				
80					<i>Acropora loripes</i>	マルツツハナカ <sup>◦</sup> サミドリイシ			○	○				
81					<i>Acropora granulosa</i>	ツツハナカ <sup>◦</sup> サミドリイシ	○	○						
82					<i>Acropora willisae</i>	コシハ <sup>◦</sup> ミドリイシ			○	○				
83					<i>Acropora florida</i>	サホ <sup>◦</sup> テンミドリイシ	○	○	○	○				
84					<i>Acropora</i> sp. (arborescent)	ミドリイシ属(樹枝状)	○	○	○	○				
85					<i>Acropora</i> sp. (corymbose)	ミドリイシ属(コリンボ <sup>◦</sup> ース型)	○	○						
86					<i>Acropora</i> sp. (encrusting)	ミドリイシ属(被覆状)				○				
87					<i>Acropora</i> sp. (tabular)	ミドリイシ属(テーブル状)	○							
88					<i>Acropora</i> sp.	ミドリイシ属	○	○	○	○				
89					<i>Astreopora myriophthalma</i>	アナソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
90					<i>Astreopora listeri</i>	ヒラアナソコ <sup>◦</sup>			○					
91					<i>Astreopora gracilis</i>	センハ <sup>◦</sup> イアナソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
92					<i>Astreopora explanata</i>	イタアナソコ <sup>◦</sup>	○							
93					<i>Astreopora ocellata</i>	カサ <sup>◦</sup> リアナソコ <sup>◦</sup>	○							
94					<i>Astreopora</i> sp.	アナソコ <sup>◦</sup> 属	○							
95					<i>Porites solida</i>	オオハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
96					<i>Porites lobata</i>	フカア <sup>◦</sup> ハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
97					<i>Porites murrayensis</i>	ムレイハマソコ <sup>◦</sup>	○		○					
98					<i>Porites australiensis</i>	ハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
99					<i>Porites lutea</i>	コブ <sup>◦</sup> ハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
100					<i>Porites cylindrica</i>	ユビ <sup>◦</sup> エタ <sup>◦</sup> ハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
101					<i>Porites nigrescens</i>	アミメハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
102					<i>Porites negrosensis</i>	ネグ <sup>◦</sup> ロスハマソコ <sup>◦</sup>	○			○				
103					<i>Porites attenuata</i>	ヘ <sup>◦</sup> ルハ <sup>◦</sup> ットエタ <sup>◦</sup> ハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
104					<i>Porites lichen</i>	ヘ <sup>◦</sup> ニハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
105					<i>Porites annae</i>	イワハマソコ <sup>◦</sup>		○	○	○				
106					<i>Porites horizontalata</i>	クボ <sup>◦</sup> ミハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
107					<i>Porites rus</i>	ハ <sup>◦</sup> ラオハマソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
108					<i>Porites</i> sp. (massive)	ハマソコ <sup>◦</sup> 属(塊状)	○	○	○	○				
109					<i>Porites</i> sp. (arborescent)	ハマソコ <sup>◦</sup> 属(樹枝状)		○	○	○				
110					<i>Porites</i> sp. (encrusting)	ハマソコ <sup>◦</sup> 属(被覆状)	○	○	○	○				
111					<i>Porites</i> sp.	ハマソコ <sup>◦</sup> 属	○	○	○	○				
112					<i>Goniopora minor</i>	ロツホ <sup>◦</sup> ウハナカ <sup>◦</sup> サソコ <sup>◦</sup>	○							
113					<i>Goniopora stutchburyi</i>	コハナカ <sup>◦</sup> サソコ <sup>◦</sup>				○				
114					<i>Goniopora</i> sp.	ハナカ <sup>◦</sup> サソコ <sup>◦</sup> 属	○	○	○	○				
115					<i>Alveopora</i> sp.	アワソコ <sup>◦</sup> 属	○	○	○	○				
116					<i>Pseudosiderastrea tayamai</i>	タヤマヤスリソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
117					<i>Psammocora contigua</i>	ヤッコアミメソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
118					<i>Psammocora superficialis</i>	ヘ <sup>◦</sup> ルハ <sup>◦</sup> ットソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
119					<i>Psammocora digitata</i>	ヤスリアミメソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
120					<i>Psammocora haimeana</i>	トゲ <sup>◦</sup> アミメソコ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
								ヤスリソコ <sup>◦</sup>						

表一 6. 13. 1. 39 (3) サンゴ類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
121	刺胞動物	花虫	イシサンゴ <sup>◦</sup>	ヤスリサンゴ <sup>◦</sup>	<i>Psammocora profundacella</i>	アミメサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○
122					<i>Psammocora vaughani</i>	ホーンアミメサンゴ <sup>◦</sup>		○		○
123					<i>Psammocora</i> sp.	アミメサンゴ <sup>◦</sup> 属	○			
124					<i>Coscinaraea exesa</i>	ハシラヤスリサンゴ <sup>◦</sup>	○			
125					<i>Coscinaraea columna</i>	ヤスリサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○
126					<i>Coscinaraea</i> sp.	ヤスリサンゴ <sup>◦</sup> 属		○	○	
127				ヒラフキササンゴ <sup>◦</sup>	<i>Pavona cactus</i>	サトメシコロサンゴ <sup>◦</sup>	○		○	
128					<i>Pavona decussata</i>	シコロサンゴ <sup>◦</sup>	○	○		
129					<i>Pavona explanulata</i>	ヒラシコロサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○
130					<i>Pavona danai</i>	ミネシコロサンゴ <sup>◦</sup>		○	○	
131					<i>Pavona frondifera</i>	コノハシコロサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○
132					<i>Pavona minuta</i>	ハマシコロサンゴ <sup>◦</sup>	○		○	○
133					<i>Pavona varians</i>	シワシコロサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○
134					<i>Pavona venosa</i>	シコロキメイシ	○	○	○	○
135					<i>Pavona</i> sp.	シコロサンゴ <sup>◦</sup> 属	○			
136					<i>Leptoseris explanata</i>	センベ <sup>◦</sup> イサンゴ <sup>◦</sup>		○	○	○
137					<i>Leptoseris mycetoseroides</i>	アハ <sup>◦</sup> タセンベ <sup>◦</sup> イサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○
138					<i>Leptoseris</i> sp.	センベ <sup>◦</sup> イサンゴ <sup>◦</sup> 属		○	○	○
139	<i>Gardineroseris planulata</i>	ヒラフキササンゴ <sup>◦</sup>		○	○	○				
140	<i>Coeloseris mayeri</i>	ヨロンキメイシ	○	○	○	○				
141	<i>Pachyseris rugosa</i>	シワリュウモンサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
142	<i>Pachyseris speciosa</i>	リュウモンサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
143	<i>Pachyseris gemmae</i>	イホ <sup>◦</sup> リュウモンサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
144	クサビ <sup>◦</sup> ライシ	<i>Cycloseris cyclolites</i>	マンジ <sup>◦</sup> ユウイシ	○						
145		<i>Cycloseris costulata</i>	スジ <sup>◦</sup> マンジ <sup>◦</sup> ユウイシ				○			
146		<i>Cycloseris vaughani</i>	マンジ <sup>◦</sup> ユウイシモト <sup>◦</sup> キ	○	○	○	○			
147		<i>Cycloseris</i> sp.	マンジ <sup>◦</sup> ユウイシ属	○	○	○	○			
148		<i>Fungia fungites</i>	シタサ <sup>◦</sup> ラクサビ <sup>◦</sup> ライシ	○	○	○	○			
149		<i>Fungia</i> sp. (Sessile)	スワクサビ <sup>◦</sup> ライシ	○	○	○	○			
150		<i>Fungia valida</i>	ノコキ <sup>◦</sup> ラクサビ <sup>◦</sup> ライシ	○	○	○	○			
151		<i>Fungia repanda</i>	マルクサビ <sup>◦</sup> ライシ	○	○	○	○			
152		<i>Fungia concinna</i>	ヒラタクサビ <sup>◦</sup> ライシ	○	○					
153		<i>Fungia granulosa</i>	ナミクサビ <sup>◦</sup> ライシ	○	○	○	○			
154		<i>Fungia scutaria</i>	クサビ <sup>◦</sup> ライシ	○	○	○	○			
155		<i>Fungia paumotensis</i>	ゾ <sup>◦</sup> ウライシ	○	○	○	○			
156		<i>Fungia moluccensis</i>	ネジ <sup>◦</sup> レクサビ <sup>◦</sup> ライシ	○	○	○	○			
157		<i>Fungia</i> sp.	クサビ <sup>◦</sup> ライシ属	○	○	○	○			
158		<i>Ctenactis echinata</i>	トゲ <sup>◦</sup> クサビ <sup>◦</sup> ライシ	○	○	○	○			
159		<i>Herpolitha limax</i>	キュウリイシ	○	○	○	○			
160		<i>Herpolitha weberi</i>	ヒトスジ <sup>◦</sup> キュウリイシ		○	○	○			
161		<i>Polyphyllia talpina</i>	イシナマコ	○	○	○	○			
162	<i>Halomitra pileus</i>	カブ <sup>◦</sup> トサンゴ <sup>◦</sup>	○							
163	<i>Sandalolitha robusta</i>	ヘルメットイシ	○	○	○	○				
164	<i>Lithophyllon lobata</i>	ミナミカラサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○				
165	<i>Lithophyllon</i> sp.	カラサンゴ <sup>◦</sup> 属	○	○	○	○				
166	Fungiidae	クサビ <sup>◦</sup> ライシ科		○	○	○				
167	ヒ <sup>◦</sup> ワカ <sup>◦</sup> ライシ	<i>Galaxea astreata</i>	チビ <sup>◦</sup> アサ <sup>◦</sup> ミサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○			
168		<i>Galaxea fascicularis</i>	アサ <sup>◦</sup> ミサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○			
169	ウミバ <sup>◦</sup> ラ	<i>Echinophyllia aspera</i>	キッカサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○			
170		<i>Echinophyllia orpheensis</i>	アハ <sup>◦</sup> レキッカサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○			
171		<i>Echinophyllia echinata</i>	ヒラキッカサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○			
172		<i>Echinophyllia nishihirai</i>	オキナワキッカサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○			
173		<i>Echinophyllia echinoporoides</i>	リュウキュウキッカモト <sup>◦</sup> キ	○	○	○	○			
174		<i>Echinophyllia</i> sp.	キッカサンゴ <sup>◦</sup> 属	○	○	○	○			
175		<i>Oxypora lacera</i>	アナキッカサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○			
176		<i>Mycedium elephantotus</i>	ウスカミサンゴ <sup>◦</sup>	○	○	○	○			
177		<i>Pectinia lactuca</i>	スジ <sup>◦</sup> ウミバ <sup>◦</sup> ラ	○	○	○	○			
178		<i>Pectinia paeonia</i>	レースウミバ <sup>◦</sup> ラ	○	○	○	○			
179		<i>Pectinia alcicornis</i>	アサ <sup>◦</sup> ミウミバ <sup>◦</sup> ラ	○	○	○	○			
180		<i>Pectinia</i> sp.	スジ <sup>◦</sup> ウミバ <sup>◦</sup> ラ属		○					

表一 6. 13. 1. 39 (4) サンゴ類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
181	刺胞動物	花虫	イシサンゴ	ウミハナ	Pectiniidae	ウミハナ科		○	○	○	○
182				オトケサンゴ	<i>Blastomussa</i> sp.	タバサンゴ属		○	○	○	○
183					<i>Cynarina lacrymalis</i>	コハナカタサンゴ	○	○			
184					<i>Scolymia vitiensis</i>	アザミハナカタサンゴ	○	○	○	○	
185					<i>Australomussa rowleyensis</i>	ヒラサンゴ	○	○	○	○	
186					<i>Acanthastrea echinata</i>	ヒメオトケキクメイシ	○	○	○	○	
187					<i>Acanthastrea hillae</i>	オトケキクメイシ	○	○	○	○	
188					<i>Acanthastrea hemprichii</i>	ヒラカオトケキクメイシ		○	○	○	
189					<i>Acanthastrea lordhowensis</i>	カクオトケキクメイシ	○	○	○	○	
190					<i>Acanthastrea</i> sp.	オトケキクメイシ属	○	○	○	○	
191					<i>Lobophyllia hemprichii</i>	オオハナカタサンゴ	○	○	○	○	
192					<i>Lobophyllia corymbosa</i>	マルハナカタサンゴ	○	○	○	○	
193					<i>Lobophyllia pachysepta</i>	イボハナカタサンゴ	○	○	○	○	
194					<i>Lobophyllia hataii</i>	ハラオハナカタサンゴ	○				
195					<i>Lobophyllia robusta</i>		○				
196					<i>Lobophyllia</i> sp.	ハナカタサンゴ属	○	○	○	○	
197					<i>Symphyllia recta</i>	ホソタノノウサンゴ	○	○	○	○	
198					<i>Symphyllia radians</i>	ダノノウサンゴ	○	○	○	○	
199					<i>Symphyllia agaricia</i>	ヒロクチダノノウサンゴ		○	○		
200					<i>Symphyllia valenciennesii</i>	ハナカタサンゴ	○	○	○	○	
201					Mussidae	オトケサンゴ科	○				
202					ササナミサンゴ	<i>Hydnophora rigida</i>	エダイボサンゴ	○	○	○	○
203				<i>Hydnophora exesa</i>		トケイボサンゴ	○	○	○	○	
204				<i>Hydnophora microconos</i>		リュウキュウイボサンゴ	○	○	○	○	
205				<i>Hydnophora</i> sp.		イボサンゴ属		○			
206				<i>Merulina ampliata</i>		ササナミサンゴ	○	○	○	○	
207				<i>Merulina scabricula</i>		ウスササナミサンゴ	○	○	○	○	
208				<i>Scapophyllia cylindrica</i>	オオササナミサンゴ	○	○	○	○		
209				キクメイシ	<i>Caulastrea furcata</i>	ネジレタバネサンゴ	○	○	○	○	
210					<i>Caulastrea tumida</i>	タバネサンゴ	○	○	○	○	
211					<i>Favia stelligera</i>	ホシキクメイシ	○	○	○	○	
212					<i>Favia laxa</i>	ヤスリキクメイシ	○	○	○	○	
213					<i>Favia pallida</i>	ウスチャキクメイシ	○	○	○	○	
214					<i>Favia speciosa</i>	キクメイシ	○	○	○	○	
215					<i>Favia fava</i>	スボミキクメイシ	○	○	○	○	
216					<i>Favia danae</i>	アザミキクメイシ	○	○	○	○	
217					<i>Favia matthaii</i>	アラキクメイシ	○	○	○	○	
218					<i>Favia rotumana</i>	ロツマキクメイシ				○	
219					<i>Favia maxima</i>	ウルトラキクメイシ		○	○	○	
220					<i>Favia rotundata</i>	アツキクメイシ	○	○	○	○	
221					<i>Favia lizardensis</i>	リザードキクメイシ	○	○	○	○	
222					<i>Favia veroni</i>	アバレキクメイシ	○	○	○	○	
223					<i>Favia maritima</i>			○	○	○	
224					<i>Favia</i> sp.	キクメイシ属	○	○	○	○	
225	<i>Barabattoia amicorum</i>	ハラハットサンゴ			○	○	○				
226	<i>Favites chinensis</i>	シナキクメイシ	○		○	○	○				
227	<i>Favites abdita</i>	カメノコキクメイシ	○		○	○	○				
228	<i>Favites halicora</i>	マルカメノコキクメイシ	○		○	○	○				
229	<i>Favites flexuosa</i>	オオカメノコキクメイシ	○		○	○	○				
230	<i>Favites complanata</i>				○	○	○				
231	<i>Favites pentagona</i>	ゴカクキクメイシ	○		○	○	○				
232	<i>Favites russelli</i>	シモフリカメノコキクメイシ	○		○	○	○				
233	<i>Favites micropentagona</i>						○				
234	<i>Favites</i> sp.	カメノコキクメイシ属	○		○	○	○				
235	<i>Goniastrea retiformis</i>	コモンキクメイシ	○		○	○	○				
236	<i>Goniastrea edwardsi</i>	ヒラカメノコキクメイシ	○		○	○	○				
237	<i>Goniastrea deformis</i>	ミダレカメノコキクメイシ	○		○	○	○				
238	<i>Goniastrea aspera</i>	ハラカメノコキクメイシ	○		○	○	○				
239	<i>Goniastrea favulus</i>	ヒメウネカメノコキクメイシ	○		○	○	○				
240	<i>Goniastrea pectinata</i>	コカメノコキクメイシ	○		○	○	○				

表一 6. 13. 1. 39 (5) サンゴ類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期			
							冬	春	夏	秋
241	刺胞動物	花虫	イサンゴ <sup>°</sup>	キクメイシ	<i>Goniastrea australiensis</i>	ウネメノコキクメイシ	○	○	○	○
242					<i>Goniastrea</i> sp.	コメノコキクメイシ属	○	○	○	○
243					<i>Platygyra daedalea</i>	ヒラノウサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
244					<i>Platygyra lamellina</i>	ノウサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
245					<i>Platygyra sinensis</i>	シノウサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
246					<i>Platygyra ryukyuensis</i>	リュウキュウノウサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
247					<i>Platygyra pini</i>	ヒメノウサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
248					<i>Platygyra contorta</i>	ミダレノウサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
249					<i>Platygyra verweyi</i>		○	○	○	○
250					<i>Platygyra yaeyamaensis</i>	ヤエヤマノウサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
251					<i>Platygyra</i> sp.	ノウサンゴ <sup>°</sup> 属	○	○	○	○
252					<i>Leptoria phrygia</i>	ナカレサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
253					<i>Leptoria irregularis</i>	ミダレナカレサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
254					<i>Leptoria</i> sp.	ナカレサンゴ <sup>°</sup> 属			○	○
255					<i>Oulophyllia crispa</i>	オオナカレサンゴ <sup>°</sup>	○			
256					<i>Oulophyllia bennettiae</i>		○	○	○	○
257					<i>Montastrea curta</i>	マルキクメイシ	○	○	○	○
258					<i>Montastrea annuligera</i>	ルリマルキクメイシ	○	○	○	○
259					<i>Montastrea multipunctata</i>			○	○	○
260					<i>Montastrea magnistellata</i>	オオマルキクメイシ	○	○	○	○
261					<i>Montastrea valenciennesi</i>	タカキクメイシ	○	○	○	○
262					<i>Montastrea</i> sp.	マルキクメイシ属			○	○
263					<i>Oulastrea crispata</i>	キクメイシモト <sup>°</sup> キ	○	○	○	○
264					<i>Plesiastrea versipora</i>	コマルキクメイシ	○	○	○	○
265					<i>Diploastrea heliopora</i>	ダ <sup>°</sup> イオウサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
266					<i>Leptastrea inaequalis</i>	イホ <sup>°</sup> ルリサンゴ <sup>°</sup>		○	○	○
267					<i>Leptastrea purpurea</i>	ルリサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
268					<i>Leptastrea transversa</i>	アラルリサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
269					<i>Leptastrea pruinosa</i>	トゲ <sup>°</sup> ルリサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○
270					<i>Leptastrea bewickensis</i>	ヒメルリサンゴ <sup>°</sup>	○			
271	<i>Leptastrea</i> sp.	ルリサンゴ <sup>°</sup> 属			○	○				
272	<i>Cyphastrea agassizi</i>	アラトゲ <sup>°</sup> キクメイシ			○	○				
273	<i>Cyphastrea serailia</i>	フカトゲ <sup>°</sup> キクメイシ	○	○	○	○				
274	<i>Cyphastrea chalcidicum</i>	コトゲ <sup>°</sup> キクメイシ	○	○	○	○				
275	<i>Cyphastrea japonica</i>	ニホントゲ <sup>°</sup> キクメイシ	○	○	○	○				
276	<i>Cyphastrea ocellina</i>	ヒメトゲ <sup>°</sup> キクメイシ			○	○				
277	<i>Cyphastrea microphthalma</i>	トゲ <sup>°</sup> キクメイシ	○	○	○	○				
278	<i>Cyphastrea</i> sp.	トゲ <sup>°</sup> キクメイシ属	○	○	○	○				
279	<i>Echinopora lamellosa</i>	リュウキュウキッカサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○				
280	<i>Echinopora pacificus</i>	タイヨウリュウキュウキッカサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○				
281	<i>Echinopora gemmacea</i>	オオリュウキュウキッカサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○				
282	チョウジ <sup>°</sup> ガイ	<i>Euphyllia glabrescens</i>	ハナサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○			
283		<i>Euphyllia cristata</i>	カンムリハナサンゴ <sup>°</sup>		○					
284		<i>Euphyllia divisa</i>	コエタ <sup>°</sup> ナカレハナサンゴ <sup>°</sup>	○	○		○			
285		<i>Euphyllia ancora</i>	ナカレハナサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○			
286		<i>Euphyllia yaeyamaensis</i>	ハナフ <sup>°</sup> サツマルハナサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○			
287		<i>Euphyllia</i> sp.	ナカレハナサンゴ <sup>°</sup> 属	○	○	○	○			
288		<i>Plerogyra sinuosa</i>	ミス <sup>°</sup> タマサンゴ <sup>°</sup>	○						
289		<i>Physogyra lichtensteini</i>	オオハナサンゴ <sup>°</sup>			○	○			
290		Caryophylliidae	チョウジ <sup>°</sup> ガイ科	○	○	○	○			
291		キサンゴ <sup>°</sup>	<i>Turbinaria peltata</i>	オオスリハ <sup>°</sup> チサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○		
292	<i>Turbinaria frondens</i>		ウネリスリハ <sup>°</sup> チサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○			
293	<i>Turbinaria mesenterina</i>		スリハ <sup>°</sup> チサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○			
294	<i>Turbinaria reniformis</i>		ヨコミジ <sup>°</sup> スリハ <sup>°</sup> チサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○			
295	<i>Turbinaria irregularis</i>		ツツスリハ <sup>°</sup> チサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○			
296	<i>Turbinaria stellulata</i>		ヒメスリハ <sup>°</sup> チサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○			
297	<i>Turbinaria</i> sp.		スリハ <sup>°</sup> チサンゴ <sup>°</sup> 属	○						
298			<i>Helipora coerulea</i>	アオサンゴ <sup>°</sup>	○	○	○	○		
299	ヒト <sup>°</sup> ロ虫	ヒト <sup>°</sup> ロサンゴ <sup>°</sup>	アオサンゴ <sup>°</sup> モト <sup>°</sup> キ	<i>Millepora platyphylla</i>	イタアサンゴ <sup>°</sup> モト <sup>°</sup> キ	○	○	○	○	
300				<i>Millepora tenella</i>	ヤツデ <sup>°</sup> アサンゴ <sup>°</sup> モト <sup>°</sup> キ		○	○	○	○

表－ 6. 13. 1. 39 (6) サンゴ類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
301	刺胞動物	ヒトロ虫	ヒトロサンゴ	アナサンゴモトキ	<i>Millepora exaesa</i>	カンホクアナサンゴモトキ	○	○	○	○
302					<i>Millepora intricata</i>	ホリエダアナサンゴモトキ	○	○	○	○
303					<i>Millepora murrayi</i>	ヒメアナサンゴモトキ				○
304					<i>Millepora dichotoma</i>	アナサンゴモトキ	○	○		
305					<i>Millepora</i> sp. (arborescent)	アナサンゴモトキ属(樹枝状)	○			
出現種数							250	267	259	260



表一 6. 13. 1. 40 (1) 海藻草類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
1	藍色植物	藍藻	ユレモ	ユレモ	Oscillatoriaceae	ユレモ科				○
2			—	—	Cyanophyceae	藍藻綱	○	○	○	○
3	紅色植物	紅藻	ウミゾウメン	カサマツ	<i>Yamadaella caenomyce</i>	ハイコナハダ	○	○	○	○
4				ガ`ラカ`ラ	<i>Actinotrichia fragilis</i>	ソテ`ガ`ラミ	○	○	○	○
5					<i>Actinotrichia robusta</i>	シマソテ`ガ`ラミ	○		○	○
6					<i>Dichotomaria marginata</i>	ホソバ`ガ`ラカ`ラ	○	○	○	
7					<i>Dichotomaria obtusata</i>	フクホ`ガ`ラカ`ラ	○	○	○	○
8					<i>Dichotomaria</i> sp.	ヒコ`ガ`ラカ`ラ属	○	○	○	○
9					<i>Galaxaura divaricata</i>	ビ`ロウト`ガ`ラカ`ラ	○	○	○	○
10					<i>Galaxaura rugosa</i>	ナカ`ガ`ラカ`ラ	○	○	○	○
11					<i>Scinaia japonic</i>	フサリ	○	○		
12					<i>Scinaia moniliformis</i>	シ`ユス`フサリ	○	○	○	○
13					<i>Tricleocarpa cylindrica</i>	ガ`ラカ`ラ	○	○	○	○
14			コナハダ		<i>Helminthocladia australis</i>	ベ`ニモズク				○
15					<i>Liagora</i> sp.	コナハダ`属	○	○	○	○
16			ウミゾウメン		<i>Trichogloea requienii</i>	アケボ`ノモズク		○	○	
17					<i>Trichogloeopsis mucosissima</i>	ヌルハダ	○		○	
18			サンゴモ	サンゴモ	<i>Amphiroa foliacea</i>	ハイカニテ	○	○	○	○
19					<i>Amphiroa fragilissima</i>	ホエダ`カニテ	○	○	○	○
20					<i>Amphiroa</i> sp.	カニテ属	○	○	○	○
21					<i>Cheilosporum spectabile</i>	ハネヒメシコロ	○	○	○	○
22					<i>Corallina</i> sp.	サンゴ`モ属				○
23					<i>Jania adhaerens</i>	ヒメモサズ`キ	○	○	○	○
24					<i>Jania capillacea</i>	ケヒメモサズ`キ	○	○	○	○
25					<i>Jania</i> sp.	モサズ`キ属	○	○	○	○
26					<i>Lithophyllum pygmaeum</i>	モルッカイシモ	○	○	○	○
27					<i>Mastophora rosea</i>	イシノハ	○	○	○	○
28			ハバ`リテ`ウム		Melobesioideae	サビ`亜科(無節サンゴ`モ類)	○	○	○	○
29			テング`サ	テング`サ	<i>Gelidiella acerosa</i>	シマテング`サ	○	○	○	○
30					<i>Gelidium divaricatum</i>	ヒメテング`サ	○	○	○	○
31					<i>Gelidium pusillum</i>	ハイテング`サ	○	○		
32					<i>Gelidium</i> sp.	テング`サ属	○	○		
33					<i>Pterocladia tenuis</i>	オハ`クサ	○	○	○	○
34			カギ`ケリ	カギ`ケリ	<i>Asparagopsis taxiformis</i>	カギ`ケリ	○	○	○	
35			スキ`リ	イソモッカ	<i>Caulacanthus ustulatus</i>	イソダ`ソウウ	○	○	○	○
36				ナミイワタケ	<i>Tylotus lichenoides</i>	ナミイワタケ	○	○	○	○
37				リュウモンソウ	<i>Dudresnaya</i> sp.	ヒビ`ロウト`属	○	○		
38					<i>Rhodopeltis borealis</i>	ガ`ラカ`ラモト`キ	○		○	○
39				スキ`リ	<i>Chondracanthus tenellus</i>	スキ`リ	○			
40					<i>Chondracanthus</i> sp.	スキ`リ属	○			
41			ムカデ`リ		<i>Carpopeltis maillardii</i>	チャボ`キントキ	○	○	○	○
42					<i>Grateloupia</i> sp.	ムカデ`リ属		○		
43					<i>Halymenia dilatata</i>	フイリ`ガ`サ	○	○	○	○
44					<i>Halymenia floresia</i>	イソノハ	○	○	○	○
45					<i>Prionitis</i> sp.	キントキ属	○	○	○	○
46					<i>Yonagunia formosana</i>	ウスバ`キントキ	○	○	○	○
47					Halymeniaceae	ムカデ`リ科	○	○		○
48			イハ`ラリ		<i>Hypnea charoides</i>	イハ`ラリ	○	○	○	○
49					<i>Hypnea pannosa</i>	コケイハ`ラ	○	○	○	○
50					<i>Hypnea</i> sp.	イハ`ラリ属	○	○	○	○
51			ツカサリ		<i>Callophyllis</i> sp.	トサカモト`キ属		○		
52					<i>Kallymenia perforata</i>	ツカサ`ミ	○	○		
53					Kallymeniaceae	ツカサリ科			○	
54			ヒカゲ`ノイ		<i>Predaea</i> sp.	ユルシ`ギヌ属	○	○	○	○
55			イワノカワ		Peyssonneliaceae	イワノカワ科	○	○	○	○
56			オキツリ		<i>Ahnfeltiopsis</i> sp.	オキツリ属	○	○		
57			ユカリ		<i>Plocamium serratum</i>	キサ`ミユカリ	○			
58					<i>Plocamium telfairiae</i>	ユカリ	○	○	○	○
59			ナミノハ		<i>Portieria hornemannii</i>	ホソバ`ナミノハ	○	○	○	○
60			アツハ`リ		<i>Trematocarpus</i> sp.	ミアナ`ガ`サ属	○	○	○	○

注：—は不明を示す。

表一 6. 13. 1. 40 (2) 海藻草類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
61	紅色植物	紅藻	スキ`リ	ヘ`ニサゴ`	<i>Titanophora</i> sp.	ヘ`ニサ`ヲサ属	○	○				
62				ヌクサ	<i>Sebdenia</i> sp.	ヌクサ属		○				
63				ミリン	<i>Betaphycus gelatinus</i>	カタメンキリンサイ	○	○	○	○		
64					<i>Eucheuma denticulatum</i>	キリンサイ		○				
65					<i>Eucheuma</i> sp.	キリンサイ属			○	○		
66					<i>Meristotheca papulosa</i>	トサカリ	○					
67					<i>Meristotheca</i> sp.	トサカリ属	○					
68					オコ`リ	オコ`リ	<i>Gracilaria arcuata</i>	ユミカ`タオコ`リ	○	○	○	
69				<i>Gracilaria blodgettii</i>			クビ`レオコ`リ	○	○	○	○	
70				<i>Gracilaria edulis</i>			カタオコ`リ		○	○		
71				<i>Gracilaria eucheumoides</i>			リュウキュウオコ`リ	○	○	○		
72				<i>Gracilaria salicornia</i>			フシクレリ	○	○	○	○	
73			<i>Gracilaria vieillardii</i>	トケ`カハ`リ				○				
74			<i>Gracilaria</i> sp.	オコ`リ属			○	○	○	○		
75			マサコ`シハ`リ	ワツナギ`ソウ	<i>Champia parvula</i>	ワツナギ`ソウ	○	○	○	○		
76					<i>Champia</i> sp.	ワツナギ`ソウ属	○	○	○	○		
77				フツナギ`	<i>Ceratodictyon spongiosum</i>	カイトソウ	○	○	○	○		
78					<i>Gelidiopsis repens</i>	テング`サモト`キ	○	○	○	○		
79					<i>Gelidiopsis</i> sp.	テング`サモト`キ属	○	○	○	○		
80					<i>Lomentaria</i> sp.	フツナギ`属	○					
81				マサコ`シハ`リ	<i>Botryocladia leptopoda</i>	ハナエダ`	○	○	○			
82					<i>Chrysiomenia okamurae</i>	ハナサクラ		○				
83					<i>Coelarthrum opuntia</i>	フクロツナギ`			○			
84					<i>Coelothrix irregularis</i>	ニセイハラリ	○	○	○	○		
85				イギ`ス	イギ`ス	<i>Centroceras</i> sp.	コ`ノメグ`サ属	○				
86						<i>Ceramium</i> sp.	イギ`ス属	○	○	○	○	
87			<i>Crouania</i> sp.			ヨツサデ`属	○	○	○	○		
88			<i>Dasyphila plumarioides</i>			オキシノフ`	○	○				
89			<i>Haloplegma duperreyi</i>			ヘ`ニコウシ	○					
90			<i>Spyridia filamentosa</i>			ウフ`ケ`ク`サ	○	○	○	○		
91			<i>Wrangelia tanegana</i>			ランゲリア	○	○	○	○		
92						Ceramiales	イギ`ス科	○	○	○	○	
93			ダ`ジア			<i>Dasya</i> sp.	ダ`ジア属	○	○	○	○	
94						Dasyaceae	ダ`ジア科	○	○	○	○	
95			コノハリ			<i>Martensia fragilis</i>	アヤニシキ	○	○	○	○	
96						<i>Vanvoorstia coccinea</i>	カラコ`ロモ	○	○	○	○	
97				<i>Zellera tawallina</i>	ヘ`ニハウチリ	○						
98				Delesseriaceae	コノハリ科	○		○	○			
99			フジ`マツモ	フジ`マツモ	<i>Acanthophora spicifera</i>	トゲ`リ	○	○	○	○		
100					<i>Amansia rhodantha</i>	キヒト`シ	○	○	○	○		
101					<i>Chondria ryukyuensis</i>	ヘ`ニヤナギ`リ	○	○		○		
102					<i>Chondria</i> sp.	ヤナギ`リ属	○	○	○	○		
103					<i>Digenea simplex</i>	マクリ	○	○	○	○		
104					<i>Laurencia brongniartii</i>	ソウ`ノハナ	○	○	○	○		
105					<i>Laurencia majuscula</i>	アカソウ`	○	○	○	○		
106					<i>Laurencia papillosa</i>	ハ`ヒ`ラソウ`	○	○	○	○		
107					<i>Laurencia pinnata</i>	ハネソウ`	○			○		
108					<i>Laurencia tropica</i>	ナンカイソウ`	○	○	○	○		
109					<i>Laurencia</i> sp.	ソウ`属	○	○	○	○		
110					<i>Leveillea jungermannioides</i>	シ`ヤハラリ		○	○			
111					<i>Polysiphonia</i> sp.	イトク`サ属	○	○	○	○		
112					<i>Symphocladia marchantioides</i>	コサ`ネ				○		
113					<i>Tolyptocladia glomerulata</i>	イトクス`グ`サ	○	○	○	○		
114					<i>Vidalia obtusiloba</i>	カエリナミ	○	○				
115						Rhodophyceae	紅藻綱	○	○	○	○	
116			不等毛植物	珪藻		Bacillariophyceae	珪藻綱	○	○	○	○	
117					シオミト`ロ	シオミト`ロ	Ectocarpaceae	シオミト`ロ科	○	○		○
118					イカ`ワラ	イカ`ワラ	Ralfsiaceae	イカ`ワラ科			○	
119					クロカ`シラ	クロカ`シラ	<i>Sphacelaria</i> sp.	クロカ`シラ属	○	○	○	○
120					アミジ`グ`サ	アミジ`グ`サ	<i>Dictyopteris polypodioides</i>	ウラボ`シヤハス`	○	○		

注：－は不明を示す。

表一 6. 13. 1. 40 (3) 海藻草類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季						
							冬	春	夏	秋			
121	不等毛植物	褐藻	アミジグサ	アミジグサ	<i>Dictyopteris undulata</i>	シヤハス	○	○	○	○			
122					<i>Dictyopteris</i> sp.	ヤハスグサ属		○		○			
123					<i>Dictyota dentata</i>	トゲアミジ		○					
124					<i>Dictyota friabilis</i>	ハイアミジグサ		○	○	○	○		
125					<i>Dictyota linearis</i>	イトアミジ				○			
126					<i>Dictyota</i> sp.	アミジグサ属		○	○	○	○		
127					<i>Distromium</i> sp.	フクエオキ属		○	○	○	○		
128					<i>Lobophora variegata</i>	ハイオキ		○	○	○	○		
129					<i>Padina australis</i>	ウスバウミウチリ		○	○	○	○		
130					<i>Padina boryana</i>	アカバウミウチリ		○	○	○	○		
131					<i>Padina minor</i>	ウスエキウチリ		○	○	○	○		
132					<i>Padina</i> sp.	ウミウチリ属		○	○	○	○		
133					<i>Styopodium zonale</i>	ジカミグサ			○	○	○		
134					<i>Zonaria diesingiana</i>	シマオキ		○	○	○	○		
135					<i>Zonaria stipitata</i>	エツキシマオキ		○	○	○	○		
136					ナカマツモ	ナカマツモ		<i>Cladosiphon okamuranus</i>	オキナワモスク	○	○		
137					カヤモリ	ムラチトリ		<i>Chnoospora implexa</i>	ムラチトリ	○	○	○	
138					カヤモリ	カヤモリ		<i>Colpomenia sinuosa</i>	フクロリ	○	○		
139							<i>Hydroclathrus clathratus</i>	カコメリ	○	○			
140							<i>Hydroclathrus tenuis</i>	ホリカコメリ	○	○			
141							<i>Petalonia fascia</i>	セイヨウハバノリ	○				
142							<i>Rosenvingea intricata</i>	モサカタフクロ	○	○	○	○	
143							<i>Scytosiphon lomentaria</i>	カヤモリ	○				
144					ムチモ	ムチモ		<i>Cutleria</i> sp.	ムチモ属	○			
145							Cutleriaceae	ムチモ科	○				
146					ケヤリモ	ケヤリモ		<i>Nereia intricata</i>	ウミホッス	○	○		
147					ヒバマタ	ホンダワラ		<i>Hormophysa cuneiformis</i>	ヤハネモク		○	○	○
148							<i>Sargassum alternato-pinnatum</i>	キレバモク		○	○	○	
149							<i>Sargassum carpophyllum</i>	マヅリモク	○	○		○	
150							<i>Sargassum crassifolium</i>	アツバモク	○	○	○		
151							<i>Sargassum cristaefolium</i>	トサカモク	○	○	○		
152							<i>Sargassum duplicatum</i>	フクエモク		○	○		
153							<i>Sargassum myriocystum</i>	ヒメハモク	○	○	○	○	
154							<i>Sargassum pinnatifidum</i>	カラクサモク		○			
155							<i>Sargassum polycystum</i>	コバモク		○			
156							<i>Sargassum polyporum</i>	タマキレバモク		○	○	○	
157			<i>Sargassum</i> sp.	ホンダワラ属			○	○	○	○			
158			<i>Turbinaria conoides</i>	カサモク			○	○	○	○			
159			<i>Turbinaria ornata</i>	ラッパモク			○	○	○	○			
160			黄緑藻	フシシミト	フシシミト	<i>Pseudodichotomosiphon constrictus</i>	クレレミト		○				
161			緑色植物	緑藻	ヒビシミト	ランソウモト	<i>Collinsiella cava</i>	シランソウモト				○	
162					アオサ	ヒトエグサ	<i>Monostroma nitidum</i>	ヒトエグサ	○	○		○	
163					アオサ	アオサ		<i>Enteromorpha compressa</i>	ヒラアオリ	○			
164							<i>Enteromorpha intestinalis</i>	ホウアオリ	○	○		○	
165							<i>Enteromorpha prolifera</i>	スジアオリ	○	○	○	○	
166							<i>Enteromorpha</i> sp.	アオリ属	○	○	○	○	
167							<i>Ulva conglobata</i>	ホタンアオサ	○	○			
168							<i>Ulva</i> sp.	アオサ属	○	○	○	○	
169					シオクサ	ウキオリソウ		<i>Anadyomene wrightii</i>	ウキオリソウ	○	○	○	○
170							<i>Microdictyon japonicum</i>	アミモヨウ	○	○	○	○	
171							<i>Microdictyon okamurae</i>	タノモクサ	○	○	○	○	
172							<i>Valoniopsis pachynema</i>	ホリハロニア	○	○			
173					シオクサ	シオクサ		<i>Cladophora</i> sp.	シオクサ属	○	○	○	○
174							<i>Rhizoclonium</i> sp.	ネダシクサ属	○	○	○		
175					ミドリケ	アオモクサ		<i>Boodlea coacta</i>	アオモクサ	○	○	○	○
176							<i>Boodlea composita</i>	ハネアオモクサ	○	○	○	○	
177							<i>Boodlea</i> sp.	アオモクサ属	○	○	○	○	
178							<i>Struvea anastomosans</i>	サイノアミ				○	○
179							<i>Struvea</i> sp.	アミハ属	○	○	○		
180					マカタマモ	マカタマモ		<i>Boergesenia forbesii</i>	マカタマモ	○	○	○	○

表一 6. 13. 1. 40 (4) 海藻草類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
181	緑色植物	緑藻	ミドリケ	マカダマモ	<i>Chamaedoris orientalis</i>	タンボヤリ	○	○	○			
182					<i>Cladophoropsis vaucheriaeformis</i>	キツネノ	○	○	○	○		
183					<i>Cladophoropsis</i> sp.		○	○	○	○		
184					ハロニア	<i>Dictyosphaeria cavernosa</i>	キッコウグサ	○	○	○	○	
185						<i>Dictyosphaeria versluysii</i>	ムクキッコウグサ	○	○	○	○	
186						<i>Valonia aegagropila</i>	タマハロニア	○	○	○	○	
187						<i>Valonia</i> sp.	ハロニア属	○	○	○	○	
188						<i>Ventricaria ventricosa</i>	オハロニア	○	○	○	○	
189						イワスタ	イワスタ	<i>Caulerpa brachypus</i>	ハライワスタ		○	
190					<i>Caulerpa cupressoides</i> var. <i>lycopodium</i> f. <i>amicorum</i>			ヒヤクシンスダ	○	○	○	○
191			<i>Caulerpa filicoides</i>	ヒメシダグサ	○			○	○	○		
192			<i>Caulerpa lentillifera</i>	クビレスダ	○			○	○	○		
193			<i>Caulerpa microphysa</i>	コツブセンナリスダ	○			○	○	○		
194			<i>Caulerpa nummularia</i>	スダカグサ	○			○				
195			<i>Caulerpa parvifolia</i>	ヒナイワスタ	○			○	○	○		
196			<i>Caulerpa racemosa</i> var. <i>clavifera</i> f. <i>macrophysa</i>	センナリスダ	○			○	○	○		
197			<i>Caulerpa racemosa</i> var. <i>lamourouxii</i>	ヒラエスダ	○			○	○	○		
198			<i>Caulerpa racemosa</i> var. <i>peltata</i>	タカツグサ	○			○	○	○		
199			<i>Caulerpa serrulata</i> var. <i>boryana</i> f. <i>occidentalis</i>	サイハイスダ	○			○	○	○		
200			<i>Caulerpa serrulata</i> var. <i>serrulata</i> f. <i>lata</i>	ヨレスダ	○			○	○	○		
201			<i>Caulerpa sertularioides</i> f. <i>longipes</i>	タカハスダ	○			○	○	○		
202			<i>Caulerpa subserata</i>	キサミスダ	○			○	○	○		
203			<i>Caulerpa taxifolia</i>	イチイスダ	○			○	○	○		
204			<i>Caulerpa webbiana</i> f. <i>tomentella</i>	コケイワスタ	○			○	○	○		
205			<i>Caulerpa</i> sp.	リュウキュウスダ	○			○	○	○		
206			<i>Caulerpa</i> sp.	イワスタ属	○			○	○	○		
207			<i>Caulerpella ambigua</i>	ヒメイワスタ	○			○	○	○		
208			ハコロモ	ハコロモ	<i>Avrainvillea erecta</i>			コテングノハウチリ	○	○	○	○
209					<i>Avrainvillea nigricans</i>			クロハウチリ			○	○
210					<i>Avrainvillea</i> sp.			ハウチリ属	○	○	○	○
211					<i>Chlorodesmis fastigiata</i>			マユハキモ	○	○	○	○
212					<i>Halimeda discoidea</i>			ウチワサボテングサ	○	○	○	○
213					<i>Halimeda distorta</i>			ソリハサボテングサ	○	○	○	○
214					<i>Halimeda incrassata</i>			ミツテサボテングサ	○	○	○	○
215					<i>Halimeda macroloba</i>			ヒロハサボテングサ	○	○	○	○
216					<i>Halimeda opuntia</i>			サボテングサ	○	○	○	○
217					<i>Halimeda simulans</i>			フササボテングサ	○	○	○	○
218					<i>Halimeda velasquezii</i>			ヒラサボテングサ	○	○	○	○
219					<i>Halimeda</i> sp.	サボテングサ属	○	○	○	○		
220					<i>Rhipilia</i> sp.	ニセハウチリ属	○	○	○	○		
221	<i>Udotea glaucescens</i>	チヂミヒメイチョウ			○	○	○	○				
222	<i>Udotea javensis</i>	ヒメイチョウ	○	○	○	○						
223	<i>Udotea orientalis</i>	ハコロモ	○	○	○	○						
224	<i>Udotea</i> sp.	ハコロモ属	○	○	○	○						
225	ミル	ミル	<i>Codium arabicum</i>	ナンバンハイミル	○	○	○	○				
226			<i>Codium barbatum</i>	ヒカミル		○						
227			<i>Codium cylindricum</i>	ナカミル	○							
228			<i>Codium intricatum</i>	モツレミル	○	○	○	○				
229			<i>Codium</i> sp.	ミル属	○	○	○	○				
230			ハネモ	ハネモ	<i>Bryopsis harveyana</i>	カタハハネモ	○	○	○	○		
231	<i>Bryopsis plumosa</i>	ハネモ			○							
232	<i>Bryopsis ryukyuensis</i>	ワタハネモ				○						
233	<i>Bryopsis</i> sp.	ハネモ属			○	○	○	○				
234	<i>Pseudobryopsis hainanensis</i>	ハネモトキ			○	○						
235	ツユノイト	Derbesiaceae			ツユノイト科	○	○	○				
236	ミルモトキ	<i>Pseudocodium</i> sp.			ミルモトキ属	○						
237	カサリ	ダシクラス	<i>Bornetella nitida</i>	ナカミスダマ	○	○	○	○				
238			<i>Bornetella sphaerica</i>	ミスダマ	○	○	○	○				
239			<i>Cymopolia vanbosseae</i>	ウスカサネ	○	○	○	○				
240			<i>Dasycladus</i> sp.	ダシクラス属		○	○	○				

表－ 6. 13. 1. 40 (5) 海藻草類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
241	緑色植物	緑藻	カサリ	ダシクラスス	<i>Neomeris annulata</i>	フデノホ	○	○	○	○
242				カサリ	<i>Acetabularia caliculus</i>	ホソエカサ	○	○		
243					<i>Acetabularia dentata</i>	リュウキュウカサ	○	○	○	○
244					<i>Acetabularia ryukyuensis</i>	カサリ	○	○		○
245					<i>Parvocaulis parvula</i>	ヒナカサリ	○	○	○	○
246					<i>Halicoryne wrightii</i>	イソギナ	○	○	○	○
247				—	—	Chlorophyceae	不明藻類A		○	○
248	種子植物	単子葉植物	オモダカ	トチカガミ	<i>Thalassia hemprichii</i>	リュウキュウスカモ	○	○	○	○
249					<i>Halophila ovalis</i>	ウミヒルモ	○	○	○	○
250					<i>Halophila major</i>	オオウミヒルモ	○	○	○	○
251					<i>Halophila nipponica</i>	ヤマトウミヒルモ	○	○		
252					<i>Halophila decipiens</i>	トケウミヒルモ	○	○		
253					ヘニアマモ	<i>Halodule uninervis</i>	ウミシグサ	○	○	○
254			<i>Halodule pinifolia</i>	マツバウミシグサ		○	○	○	○	
255			<i>Cymodocea rotundata</i>	ヘニアマモ		○	○	○	○	
256			<i>Cymodocea serrulata</i>	リュウキュウアマモ		○	○	○	○	
257				<i>Syringodium isoetifolium</i>	ホウハアマモ	○	○	○	○	
出現種数							218	224	193	182

注：－は不明を示す。

表一 6.13.1.41 (1) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季								
							冬	春	夏	秋					
1	脊椎動物	軟骨魚	メジロサメ	メジロサメ	<i>Triaenodon obesus</i>	ネムリアカ	○								
2				エイ	アカエイ	<i>Dasyatis kuhlii</i>	ヤッコエイ			○					
3					トビエイ	<i>Aetobatus narinari</i>	マダラトビエイ	○	○						
4		硬骨魚	カライワシ	ウナギ	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>	カライワシ								
5						<i>Scuticaria tigrina</i>	モヨウキカウツボ				○				
6						<i>Gymnomuraena zebra</i>	ゼブラウツボ	○							
7						<i>Rhinomuraena quaesita</i>	ハナヒゲウツボ					○			
8						<i>Echidna nebulosa</i>	クモウツボ				○	○	○		
9						<i>Gymnothorax thyrsoideus</i>	サビウツボ	○	○			○	○		
10						<i>Gymnothorax meleagris</i>	ワカウツボ						○		
11						<i>Gymnothorax richardsoni</i>	モハウツボ				○				
12						<i>Gymnothorax flavimarginatus</i>	ゴマウツボ					○	○		
13						<i>Gymnothorax melanospilos</i>	トクウツボ	○	○	○					
14						<i>Gymnothorax fimbriatus</i>	ハリコウツボ	○	○				○		
15						<i>Gymnothorax sp.</i>	ウツボ属						○		
16						<i>Pisodonophis sp.</i>	ホタテウミヘビ属						○		
17						Ophichthidae	ウミヘビ科				○	○	○		
18					ニシン	ニシン		<i>Spratelloides gracilis</i>	キビナゴ				○		
19								<i>Spratelloides sp.</i>	キビナゴ属					○	○
20								<i>Nematalosa come</i>	リュウキュウトロクイ						
21								<i>Nematalosa japonica</i>	トククイ						
22						Clupeidae	ニシン科				○		○		
23					ネスミギス	サバヒ		<i>Chanos chanos</i>	サバヒ						
24		ナマス	ゴンスイ	<i>Plotosus japonicus</i>				ゴンスイ			○	○			
25					<i>Plotosus sp.</i>	ゴンスイ属				○					
26		ヒメ	エ		<i>Saurida gracilis</i>	マダラエ	○	○	○	○					
27					<i>Saurida nebulosa</i>	ウチウミマダラエ				○	○				
28					<i>Trachinocephalus myops</i>	オキエ				○	○	○			
29					<i>Synodus jaculum</i>	オグロエ						○			
30					<i>Synodus variegatus</i>	ヒトスジエ	○								
31					<i>Synodus ulae</i>	アカエ					○				
32					<i>Synodus dermatogenys</i>	ミナミアカエ	○	○	○	○					
33					<i>Synodus sp.</i>	アカエ属	○	○	○	○					
34					キンメダイ	イトウダイ		<i>Sargocentron spiniferum</i>	トカリエビス			○	○	○	
35								<i>Sargocentron caudimaculatum</i>	クラカケビス	○	○			○	
36		<i>Sargocentron melanospilos</i>	スミツカノ	○				○	○	○					
37		<i>Sargocentron rubrum</i>	アヤマビス									○			
38		<i>Sargocentron diadema</i>	ニシエビス	○											
39		<i>Sargocentron ittodai</i>	テリエビス	○				○	○	○					
40		<i>Sargocentron sp.</i>	イトウダイ属	○							○	○			
41		<i>Neoniphon sammara</i>	ウケチイトウダイ	○				○	○	○					
42		<i>Myripristis kuntee</i>	クロホマツカサ	○				○	○	○					
43		<i>Myripristis berndti</i>	アカマツカサ	○				○	○	○					
44			<i>Myripristis sp.</i>	アカマツカサ属						○					
45		ヨウジウオ	ヘラヤガラ		<i>Aulostomus chinensis</i>	ヘラヤガラ	○	○	○	○					
46					<i>Fistularia commersonii</i>	アオヤガラ	○	○	○	○					
47					ヘコアユ	<i>Aeoliscus strigatus</i>	ヘコアユ			○	○	○			
48					ヨウジウオ	<i>Corythoichthys schultzi</i>	クチナカヨウジウオ	○	○	○					
49					<i>Corythoichthys haematopterus</i>	イシヨウジ	○	○	○	○					
50					<i>Doryrhamphus (Doryrhamphus) excisus excisus</i>	ヒバシヨウジ						○			
51					<i>Micrognathus andersonii</i>	カンムリヨウジ	○	○				○			
52		<i>Hippocampus kuda</i>	クロウミウマ			○									
53			Syngnathidae	ヨウジウオ科				○	○						
54		ホラ	ホラ		<i>Mugil cephalus cephalus</i>	ホラ			○						
55					<i>Chelon macrolepis</i>	コホラ									
56					Mugilidae	ホラ科						○			
57		トウコロウイワシ	トウコロウイワシ	Atherinidae	トウコロウイワシ科				○	○					
58		カサコ	フサカサコ		<i>Dendrochirus zebra</i>	キリンミノ	○	○	○	○					
59					<i>Pterois volitans</i>	ハナミノカサコ	○	○	○	○					
60					<i>Pterois antennata</i>	ネッタイミノカサコ	○				○				

表一 6.13.1.41 (2) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季						
							冬	春	夏	秋			
61	脊椎動物	硬骨魚	カサコ	フサカサコ	<i>Scorpaenopsis diabolus</i>	ニライサコ			○				
62					<i>Scorpaenopsis cirrosa</i>	オニカサコ	○						
63					<i>Scorpaenopsis ramaraoi</i>	イヌカサコ		○					
64					<i>Sebastapistes tinkhami</i>	ニライミカサコ			○				
65					<i>Sebastapistes cyanostigma</i>	カスリフサカサコ	○		○				
66					Scorpaenidae	フサカサコ科	○	○	○				
67					オニオコセ	<i>Inimicus didactylus</i>	ヒメオニオコセ			○			
68						<i>Synanceia verrucosa</i>	オニタノルマオコセ		○	○	○		
69					コチ	<i>Platycephalus</i> sp.	コチ属						
70						<i>Cymbacephalus beauforti</i>	エノマコチ				○		
71						Platycephalidae	コチ科	○					
72					ススキ	ハタ	<i>Plectropomus leopardus</i>	スジアラ	○	○	○	○	
73							<i>Plectropomus laevis</i>	コクハナアラ	○		○		
74							<i>Cephalopholis argus</i>	アオノメハタ		○			
75							<i>Cephalopholis urodeta</i>	ニジハタ	○	○	○	○	
76							<i>Epinephelus cyanopodus</i>	ツチホゼリ			○	○	○
77							<i>Epinephelus fasciatus</i>	アカハタ	○	○	○	○	
78							<i>Epinephelus howlandi</i>	ヒレクノハタ			○	○	
79							<i>Epinephelus maculatus</i>	シロブチハタ	○	○	○	○	
80							<i>Epinephelus merra</i>	カンモンハタ	○	○	○	○	
81							<i>Grammistes sexlineatus</i>	ヌノサラン		○	○	○	
82							<i>Pseudanthias squamipinnis</i>	キンギョハナダイ	○	○	○	○	
83							メギス	<i>Labracinus cyclophthalma</i>	メギス	○	○	○	○
84					<i>Ogilbyina</i> sp.	メギス属		○					
85					<i>Pseudochromis fuscus</i>	セダカニセスズメ			○	○			
86					<i>Pseudochromis porphyreus</i>	クレナイニセスズメ		○	○	○	○		
87					<i>Pseudochromis tapeinosoma</i>	カツイロニセスズメ			○	○			
88					<i>Pseudochromis cyanotaenia</i>	リュウキュウニセスズメ		○	○	○	○		
89					<i>Pseudochromis</i> sp.	ニセスズメ属			○	○			
90					タナハタウオ	<i>Assessor randalli</i>	ツバメタナハタウオ	○	○	○	○		
91						<i>Callopleysiops altivelis</i>	シモアリタナハタウオ			○			
92						<i>Plesiops coeruleolineatus</i>	タナハタウオ	○	○	○	○		
93					キントキダイ	<i>Priacanthus hamrur</i>	ホウセキントキ	○		○	○		
94					テンジクダイ	<i>Siphamia versicolor</i>	ヒカリイシモチ		○				
95						<i>Cheilodipterus subulatus</i>	カスミヤライイシモチ				○		
96						<i>Cheilodipterus quinque-lineatus</i>	ヤライイシモチ	○	○	○	○		
97						<i>Cheilodipterus macrodon</i>	リュウキュウヤライイシモチ	○	○	○	○		
98						<i>Cheilodipterus artus</i>	スタレヤライイシモチ	○	○	○	○		
99						<i>Foa brachygramma</i>	タイワンマトイシモチ	○	○	○	○		
100						<i>Rhabdamia gracilis</i>	スカンテンジクダイ		○	○			
101						<i>Archamia dispilus</i>	スミツキアトヒケンジクダイ	○	○				
102						<i>Apogon kallopterus</i>	カスリイシモチ	○	○				
103						<i>Apogon exostigma</i>	ユカタイシモチ			○			
104						<i>Apogon gilberti</i>	ウスモテンジクダイ			○			
105						<i>Apogon sangiensis</i>	サンキールイシモチ			○	○		
106						<i>Apogon semilineatus</i>	ネンブツダイ			○			
107						<i>Apogon fukuui</i>	フタスジイシモチ		○				
108						<i>Apogon novemfasciatus</i>	タスジイシモチ	○	○				
109						<i>Apogon nigrofasciatus</i>	ミナミフタスジイシモチ	○	○	○	○		
110					<i>Apogon properuptus</i>	キンセンイシモチ	○	○	○	○			
111					<i>Apogon doederleini</i>	オオスジイシモチ	○	○	○	○			
112					<i>Apogon cookii</i>	スジイシモチ	○	○	○	○			
113					<i>Apogon endekataenia</i>	コスジイシモチ		○					
114					<i>Apogon timorensis</i>	カクレイシモチ				○			
115					<i>Apogon ishigakiensis</i>	ミヤコイシモチ	○	○	○	○			
116					<i>Apogon notatus</i>	クロホシイシモチ			○	○			
117					<i>Apogon bandanensis</i>	バンドンイシモチ		○					
118					<i>Apogon nubilus</i>	ホロスジナミダテンジクダイ				○			
119					<i>Apogon</i> sp.	テンジクダイ属			○				
120					Apogonidae	テンジクダイ科		○	○	○			

表一 6.13.1.41 (3) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
121	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	キツネアマダイ	<i>Malacanthus latovittatus</i>	キツネアマダイ			○		
122					コハンサメ	<i>Echeneis naucrates</i>	コハンサメ			○	
123					アジ	<i>Caranx melampygus</i>	カスミアジ				
124				<i>Caranx sexfasciatus</i>		キンカメアジ					○
125				<i>Caranx papuensis</i>		オニヒラアジ					
126				<i>Carangoides bajad</i>		コカネアジ					○
127				<i>Carangoides ferdau</i>		クロヒラアジ					○
128				フエダイ		<i>Macolor niger</i>	マダラタルミ				
129					<i>Lutjanus quinquelineatus</i>	ロクセンフエダイ			○	○	○
130					<i>Lutjanus kasmira</i>	ヨスジフエダイ			○	○	○
131					<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	コマフエダイ					
132					<i>Lutjanus fulviflamma</i>	ニセクロホシフエダイ			○	○	○
133					<i>Lutjanus russellii</i>	クロホシフエダイ					○
134					<i>Lutjanus vitta</i>	タテフエダイ					○
135					<i>Lutjanus decussatus</i>	アミメフエダイ			○	○	○
136					<i>Lutjanus gibbus</i>	ヒメフエダイ			○	○	○
137					<i>Lutjanus bohar</i>	ハラフエダイ			○	○	○
138					<i>Lutjanus monostigma</i>	イッテンフエダイ			○	○	○
139					<i>Lutjanus fulvus</i>	オキフエダイ			○	○	○
140					<i>Lutjanus sp.</i>	フエダイ属				○	
141					タカサコ	<i>Caesio caeruleaurea</i>	ササムロ				
142				<i>Caesio teres</i>		ウメイロモドキ			○		○
143				<i>Pterocaesio tile</i>		クマササナムロ			○	○	○
144				<i>Pterocaesio trilineata</i>		イッセンタカサコ					○
145				<i>Pterocaesio diagramma</i>		タカサコ			○	○	○
146				<i>Pterocaesio marri</i>		ニセタカサコ			○	○	
147				<i>Pterocaesio sp.</i>		クマササナムロ属					○
148				Caesionidae		タカサコ科					○
149				クロサギ	<i>Gerres oyena</i>	ミナミクロサギ					○
150					<i>Gerres sp.</i>	クロサギ属			○	○	○
151					Gerreidae	クロサギ科					○
152				イサキ	<i>Diagramma pictum</i>	コロダイ			○	○	○
153					<i>Plectorhinchus chaetodonoides</i>	チョウチョウコシヨウダイ				○	
154					<i>Plectorhinchus picus</i>	アジアコシヨウダイ					○
155					<i>Plectorhinchus lineatus</i>	アヤコシヨウダイ			○	○	
156					<i>Plectorhinchus lessonii</i>	ヒレクロコシヨウダイ					○
157				イトヨリダイ	<i>Pentapodus caninus</i>	キツネウオ					○
158					<i>Pentapodus nagasakiensis</i>	イトタマカシラ				○	○
159					<i>Scolopsis ciliata</i>	ハクセンタマカシラ			○	○	○
160					<i>Scolopsis bilineata</i>	フタスジタマカシラ			○	○	○
161					<i>Scolopsis monogramma</i>	ヒトスジタマカシラ			○	○	○
162					<i>Scolopsis lineata</i>	ヨコシマタマカシラ			○	○	○
163					<i>Scolopsis affinis</i>	ヒメタマカシラ					○
164				タイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	ミナミクロダイ				○	
165				フエキダイ	<i>Gnathodentex aureolineatus</i>	ノコギリダイ			○	○	○
166					<i>Monotaxis grandoculis</i>	ヨコシマクロダイ			○		○
167					<i>Gymnocranius griseus</i>	メイチダイ					○
168					<i>Lethrinus harak</i>	マトフエキ			○	○	○
169					<i>Lethrinus genivittatus</i>	イトフエキ					○
170					<i>Lethrinus atkinsoni</i>	イツフエキ			○	○	○
171					<i>Lethrinus nebulosus</i>	ハマフエキ				○	○
172					<i>Lethrinus semicinctus</i>	アミフエキ					○
173					<i>Lethrinus sp.</i>	フエキダイ属				○	○
174					キス	<i>Sillago aeolus</i>	ホシキス				
175				ヒメジ	<i>Upeneus tragula</i>	ヨメヒメジ			○	○	○
176					<i>Mulloidichthys flavolineatus</i>	モンツキアカヒメジ			○	○	○
177					<i>Mulloidichthys vanicolensis</i>	アカヒメジ			○	○	○
178					<i>Parupeneus barberinoides</i>	インドヒメジ			○	○	○
179					<i>Parupeneus bifasciatus</i>	フタスジヒメジ					○
180					<i>Parupeneus multifasciatus</i>	オジサン			○	○	○



表一 6.13.1.41 (4) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
181	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ヒメジ	<i>Parupeneus barberinus</i>	オオシメジ	○	○	○	○	
182					<i>Parupeneus indicus</i>	コバンヒメジ	○	○	○	○	
183					<i>Parupeneus pleurostigma</i>	リュウキュウヒメジ	○	○	○	○	
184					<i>Parupeneus cyclostomus</i>	マルクチヒメジ	○	○	○	○	
185					<i>Parupeneus ciliatus</i>	ホウライヒメジ	○	○	○	○	
186				ハタンボ	<i>Pempheris japonica</i>	ツマグロハタンボ			○		
187					<i>Pempheris</i> sp.	リュウキュウハタンボ	○	○	○		
188					<i>Pempheris</i> sp.	ハタンボ 属		○			
189					Pempheridae	ハタンボ 科		○	○	○	○
190				チョウチョウウオ	<i>Heniochus varius</i>	ツバタテガイ	○	○	○	○	
191					<i>Heniochus chrysostomus</i>	ミナハタテガイ	○	○	○	○	
192					<i>Heniochus monoceros</i>	オニハタテガイ	○	○	○	○	
193					<i>Heniochus singularius</i>	シマハタテガイ				○	
194					<i>Heniochus acuminatus</i>	ハタテガイ	○	○	○	○	
195					<i>Forcipiger flavissimus</i>	フエッコガイ	○	○	○	○	
196					<i>Coradion altivelis</i>	タキロンロクガイ			○		
197					<i>Chaetodon trifascialis</i>	ヤリカキ	○	○	○	○	
198					<i>Chaetodon plebeius</i>	スミツクトノサマガイ	○	○	○	○	
199					<i>Chaetodon auriga</i>	トゲチョウチョウウオ	○	○	○	○	
200					<i>Chaetodon ephippium</i>	セクチョウチョウウオ	○	○	○	○	
201					<i>Chaetodon bennetti</i>	ウミツキチョウチョウウオ			○	○	
202					<i>Chaetodon unimaculatus</i>	イッテンチョウチョウウオ	○	○			
203					<i>Chaetodon speculum</i>	トノサマガイ	○	○	○	○	
204					<i>Chaetodon lunula</i>	チョウハン	○	○	○	○	
205					<i>Chaetodon argentatus</i>	カガミチョウチョウウオ	○	○	○	○	
206					<i>Chaetodon vagabundus</i>	フウライチョウチョウウオ	○	○	○	○	
207					<i>Chaetodon lunulatus</i>	ミスジチョウチョウウオ	○	○	○	○	
208					<i>Chaetodon lineolatus</i>	ニセフウライチョウチョウウオ		○	○	○	
209					<i>Chaetodon ulietensis</i>	スタレチョウチョウウオ	○	○		○	
210					<i>Chaetodon melannotus</i>	アケボノチョウチョウウオ	○	○	○	○	
211					<i>Chaetodon rafflesi</i>	アミチョウチョウウオ		○		○	
212					<i>Chaetodon auripes</i>	チョウチョウウオ	○	○	○	○	
213					<i>Chaetodon kleinii</i>	ミゾレチョウチョウウオ	○	○	○	○	
214					<i>Chaetodon xanthurus</i>	アミチョウチョウウオ	○		○	○	
215					<i>Chaetodon citrinellus</i>	コマチョウチョウウオ	○	○	○	○	
216					キンチャクガイ	<i>Pomacanthus sexstriatus</i>	ロクセンヤッコ		○	○	
217						<i>Pomacanthus semicirculatus</i>	サザナミヤッコ	○	○	○	○
218						<i>Pomacanthus imperator</i>	タテジマキンチャクガイ	○	○	○	○
219						<i>Pygoplites diacanthus</i>	ニシキヤッコ		○	○	○
220						<i>Centropyge bispinosa</i>	ルリヤッコ	○		○	○
221	<i>Centropyge heraldi</i>	ヘラルトコガネヤッコ	○			○	○	○			
222	<i>Centropyge tibicen</i>	アフリヤッコ	○			○	○	○			
223	<i>Centropyge bicolor</i>	ソメワケヤッコ					○	○			
224	<i>Centropyge vrolikii</i>	ナメラヤッコ	○			○	○	○			
225	<i>Centropyge ferrugata</i>	アカハラヤッコ	○	○		○	○				
226	<i>Genicanthus lamarck</i>	タテジマヤッコ		○							
227	<i>Genicanthus watanabei</i>	ヒレナカヤッコ				○					
228	ゴソンベ	<i>Cirrhitichthys falco</i>	サラサゴソンベ	○		○	○	○			
229		<i>Cirrhitichthys oxycephalus</i>	ヒメゴソンベ	○	○	○					
230		<i>Cirrhitus pinnulatus</i>	イソゴソンベ	○	○	○					
231		<i>Paracirrhites arcatus</i>	メカネゴソンベ	○	○	○	○				
232		<i>Paracirrhites forsteri</i>	ホシゴソンベ	○	○	○	○				
233	スズメダイ	<i>Amphiprion sandaracinos</i>	セジロクマノミ			○					
234		<i>Amphiprion perideraion</i>	ハナヒラクマノミ	○	○	○	○				
235		<i>Amphiprion frenatus</i>	ハマクマノミ	○	○	○	○				
236		<i>Amphiprion ocellaris</i>	カクレクマノミ	○	○	○	○				
237		<i>Amphiprion clarkii</i>	クマノミ	○	○	○	○				
238		<i>Amphiprion polymnus</i>	トウアカクマノミ	○	○	○	○				
239		<i>Chromis lepidolepis</i>	ササズメダイ	○	○	○	○				
240	<i>Chromis vanderbilti</i>	ヒメスズメダイ	○	○	○	○					

表一 6.13.1.41 (5) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
241	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	スズメダイ	<i>Chromis atripes</i>	ヒレグロスメダイ		○	○	○
242					<i>Chromis ovatifformes</i>	マルスズメダイ	○	○	○	○
243					<i>Chromis flavomaculata</i>	キボシスズメダイ	○	○	○	○
244					<i>Chromis margaritifer</i>	シヨクスズメダイ	○	○	○	○
245					<i>Chromis chrysur</i>	アマミスズメダイ	○	○	○	○
246					<i>Chromis ternatensis</i>	カフラヤスズメダイ			○	
247					<i>Chromis viridis</i>	テハスズメダイ	○	○	○	○
248					<i>Chromis atripectoralis</i>	アオハスズメダイ	○	○	○	○
249					<i>Chromis weberi</i>	タカゴスズメダイ	○	○	○	○
250					<i>Chromis xanthur</i>	モンズメダイ	○	○	○	
251					<i>Dascyllus trimaculatus</i>	ミツホシクロスメダイ	○	○	○	○
252					<i>Dascyllus reticulatus</i>	フタスジリュウキュウスメダイ	○	○	○	○
253					<i>Dascyllus aruanus</i>	ミスジリュウキュウスメダイ	○	○	○	○
254					<i>Pomachromis richardsoni</i>	オキナワスズメダイ	○	○	○	○
255					<i>Pristotis jerdoni</i>	オキスズメダイ			○	
256					<i>Plectroglyphidodon imparipennis</i>	イワサキスズメダイ	○	○	○	○
257					<i>Plectroglyphidodon leucozonus</i>	ハクセンスズメダイ	○	○	○	○
258					<i>Plectroglyphidodon lacrymatus</i>	ルリホシスズメダイ	○	○	○	○
259					<i>Plectroglyphidodon johnstonianus</i>	ルリメイシカキスズメダイ	○	○	○	○
260					<i>Plectroglyphidodon dickii</i>	イシカキスズメダイ	○	○	○	○
261					<i>Abudefduf sordidus</i>	シマスズメダイ	○	○	○	○
262					<i>Abudefduf sexfasciatus</i>	ロクセンスズメダイ	○	○	○	○
263					<i>Abudefduf septemfasciatus</i>	シチセンスズメダイ			○	○
264					<i>Abudefduf vaigiensis</i>	オヤビツチヤ	○	○	○	○
265					<i>Abudefduf caudobimaculatus</i>	シリテンスズメダイ	○	○	○	○
266					<i>Chrysiptera tricincta</i>	ミスジスズメダイ	○	○	○	○
267					<i>Chrysiptera rex</i>	レモンズメダイ	○	○	○	○
268					<i>Chrysiptera unimaculata</i>	イチモンズメダイ	○	○	○	○
269					<i>Chrysiptera cyanea</i>	ルリスズメダイ	○	○	○	○
270					<i>Chrysiptera biocellata</i>	スジブチスズメダイ	○	○	○	○
271					<i>Chrysiptera glauca</i>	ネズスズメダイ	○	○	○	○
272					<i>Chrysiptera leucopoma</i>	ミヤコキセンズメダイ	○	○	○	○
273					<i>Amblyglyphidodon curacao</i>	クラカオスズメダイ	○	○	○	○
274					<i>Amblyglyphidodon ternatensis</i>	ニセクラカオスズメダイ			○	○
275					<i>Amblyglyphidodon leucogaster</i>	ナミスズメダイ	○	○	○	○
276					<i>Neoglyphidodon melas</i>	クロスメダイ	○	○	○	○
277					<i>Neoglyphidodon nigroris</i>	ヒレナカスズメダイ	○	○	○	○
278					<i>Cheiloprion labiatus</i>	アツガチスズメダイ	○	○	○	○
279					<i>Dischistodus prosopotaenia</i>	タシラズメダイ	○	○	○	○
280					<i>Neopomacentrus taeniurus</i>	リボンズメダイ		○	○	○
281					<i>Neopomacentrus cyanomos</i>	クロリボンズメダイ			○	
282					<i>Neopomacentrus anabatoides</i>	ヤリリボンズメダイ	○	○		
283					<i>Pomacentrus philippinus</i>	フィリピンズメダイ	○	○	○	○
284					<i>Pomacentrus lepidogenys</i>	アサトスズメダイ	○	○	○	○
285					<i>Pomacentrus chrysurus</i>	ホシロスズメダイ	○	○	○	○
286					<i>Pomacentrus bankanensis</i>	メカネズメダイ	○	○	○	○
287					<i>Pomacentrus nigromarginatus</i>	ニセモンツキスズメダイ			○	
288					<i>Pomacentrus alexanderae</i>	モンツキスズメダイ	○	○	○	○
289					<i>Pomacentrus coelestis</i>	ソラスズメダイ	○	○	○	○
290					<i>Pomacentrus nagasakiensis</i>	ナカサキスズメダイ	○	○	○	○
291					<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	スミメスズメダイ			○	○
292					<i>Pomacentrus sp.</i>	ミナミソラスズメダイ	○	○	○	○
293					<i>Pomacentrus vaiuli</i>	クロメカネズメダイ	○	○	○	○
294					<i>Pomacentrus moluccensis</i>	ネッタイスズメダイ	○	○	○	○
295					<i>Pomacentrus amboinensis</i>	ニセネッタイスズメダイ	○	○	○	○
296					<i>Pomacentrus sp.</i>	ソラスズメダイ属		○		
297					<i>Stegastes fasciolatus</i>	フチトリスズメダイ	○	○	○	○
298					<i>Stegastes obreptus</i>	アイスズメダイ			○	○
299					<i>Stegastes altus</i>	セダカスズメダイ	○	○	○	○
300					<i>Stegastes albifasciatus</i>	キオヒスズメダイ		○	○	○

表一 6.13.1.41 (6) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
301	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	スズメダイ	<i>Stegastes nigricans</i>	クロラスズメダイ	○	○	○	○	
302					<i>Stegastes insularis</i>		○				
303				シマイサキ	<i>Terapon jarbua</i>	コトヒキ			○	○	○
304				イスズミ	<i>Kyphosus vaigiensis</i>	イスズミ					○
305					<i>Kyphosus cinerascens</i>	テンジクイサキ		○			
306					<i>Kyphosus sp.</i>	イスズミ属	○	○	○	○	
307				カゴカキダイ	<i>Microcanthus strigatus</i>	カゴカキダイ		○		○	
308				メジナ	<i>Girella mezina</i>	オキナメジナ	○	○	○	○	
309				ベラ	<i>Lienardella fasciata</i>	シチセンベラ	○	○	○	○	
310					<i>Choerodon jordani</i>	クワカケベラ	○	○	○	○	
311					<i>Choerodon anchorago</i>	クサヒベラ				○	
312					<i>Choerodon shoeneleini</i>	シロクラベラ	○	○	○	○	
313					<i>Bodianus loxozonus</i>	ヒレクハベラ		○	○	○	
314					<i>Bodianus axillaris</i>	スミツキベラ	○	○	○	○	
315					<i>Bodianus diana</i>	モンツキベラ				○	
316					<i>Bodianus perditio</i>	タキベラ		○	○	○	
317					<i>Bodianus mesothorax</i>	ケサカケベラ		○			
318					<i>Anampses geographicus</i>	ムシベラ	○		○	○	
319					<i>Anampses meleagrides</i>	ホクトベラ	○	○	○	○	
320					<i>Anampses melanurus</i>	クロアシスズキベラ	○		○	○	
321					<i>Anampses twistii</i>	ホシスズキベラ	○	○	○	○	
322					<i>Anampses caeruleopunctatus</i>	ブチスズキベラ	○	○	○	○	
323					<i>Cheilio inermis</i>	カマスベラ	○	○	○	○	
324					<i>Gomphosus varius</i>	クギベラ	○	○	○	○	
325					<i>Hemigymnus melapterus</i>	タレクチベラ	○	○	○	○	
326					<i>Hemigymnus fasciatus</i>	シマタレクチベラ	○	○	○	○	
327					<i>Labroides dimidiatus</i>	ホンソメワケベラ	○	○	○	○	
328					<i>Labroides bicolor</i>	ソメワケベラ	○	○	○	○	
329					<i>Labrichthys unilineatus</i>	クロベラ	○	○			
330					<i>Labropsis manabei</i>	マナベラ		○			
331					<i>Pteragogus sp. 2</i>	オハクハベラ属の1種 2		○			
332					<i>Pteragogus sp.</i>	オハクハベラ属	○	○	○		
333					<i>Pseudolabrus eoethinus</i>	アカサノハベラ		○			
334					<i>Suezichthys gracilis</i>	イトベラ				○	
335					<i>Stethojulis trilineata</i>	オニベラ	○	○	○	○	
336					<i>Stethojulis strigiventer</i>	ハラシジベラ	○	○	○	○	
337					<i>Stethojulis bandanensis</i>	アカオヒベラ	○	○	○	○	
338					<i>Macropharyngodon negrosensis</i>	セジロハトクハベラ	○	○	○		
339					<i>Macropharyngodon meleagris</i>	ハトクハベラ	○	○	○	○	
340					<i>Thalassoma janseni</i>	ヤンセンニシキベラ	○	○	○	○	
341					<i>Thalassoma hardwicke</i>	セナスジベラ	○	○	○	○	
342					<i>Thalassoma amblycephalum</i>	コガシラベラ	○	○	○	○	
343				<i>Thalassoma quinquevittatum</i>	ハコベラ	○	○	○	○		
344				<i>Thalassoma purpureum</i>	キヌベラ	○					
345				<i>Thalassoma trilobatum</i>	リュウグウベラ	○	○	○	○		
346				<i>Thalassoma lutescens</i>	ヤマアキベラ	○	○	○	○		
347				<i>Thalassoma lunare</i>	オトメベラ	○	○	○	○		
348				<i>Halichoeres hortulanus</i>	トカラベラ	○	○	○	○		
349				<i>Halichoeres scapularis</i>	セイトンベラ		○	○	○		
350				<i>Halichoeres trimaculatus</i>	ミツホシキウセン	○	○	○	○		
351				<i>Halichoeres hartzfeldii</i>	キスジキウセン	○	○	○	○		
352				<i>Halichoeres melanochir</i>	ムナテンベラ	○	○	○	○		
353				<i>Halichoeres marginatus</i>	カノコベラ	○	○	○	○		
354				<i>Halichoeres argus</i>	クマトリキウセン			○	○		
355				<i>Halichoeres melanurus</i>	カザリキウセン	○	○	○	○		
356				<i>Halichoeres biocellatus</i>	ニシキウセン	○	○	○	○		
357				<i>Halichoeres margaritaceus</i>	アカニシベラ	○	○	○	○		
358				<i>Halichoeres nebulosus</i>	イナスマベラ	○	○	○	○		
359				<i>Halichoeres sp.</i>	キウセン属			○			
360				<i>Coris aygula</i>	カンムリベラ	○	○	○	○		

表一 6.13.1.41 (7) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
361	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ベラ	<i>Coris gaimard</i>	ツユベラ	○	○	○	○	
362					<i>Coris batuensis</i>	シセムスベラ	○	○	○	○	
363					<i>Coris dorsomacula</i>	スジベラ	○	○	○	○	
364					<i>Hologymnosus doliatus</i>	シロタスキベラ	○	○	○	○	
365					<i>Hologymnosus annulatus</i>	ナメラベラ	○	○	○	○	
366					<i>Cirrhilabrus cyanopleura</i>	クロハイトヒキベラ	○	○	○	○	
367					<i>Cirrhilabrus</i> sp.	イトヒキベラ属	○				
368					<i>Cymolutes torquatus</i>	タテヤマベラ	○	○	○	○	
369					<i>Epibulus insidiator</i>	ギチベラ	○	○	○	○	
370					<i>Pseudocheilinus hexataenia</i>	ニセチノウオ	○	○	○	○	
371					<i>Wetmorella nigropinnata</i>	ハナカベラ		○			
372					<i>Cheilinus celebicus</i>	ハナカモチノウオ		○			
373					<i>Cheilinus chlorourus</i>	アカテンモチノウオ	○	○	○	○	
374					<i>Cheilinus trilobatus</i>	ミツバモチノウオ	○	○	○	○	
375					<i>Cheilinus fasciatus</i>	ヤシヤベラ	○		○		
376					<i>Cheilinus oxycephalus</i>	ミツホシモチノウオ	○	○			
377					<i>Cheilinus</i> sp.	モチノウオ属	○				
378					<i>Oxycheilinus bimaculatus</i>	タコベラ			○	○	
379					<i>Oxycheilinus unifasciatus</i>	ヒトスジモチノウオ	○	○	○	○	
380					<i>Oxycheilinus diagrammus</i>	ホホスジモチノウオ	○	○	○		
381					<i>Xyrichtys pavo</i>	ホシテンス			○	○	
382					<i>Xyrichtys</i> sp.	テンス属			○		
383					<i>Novaculichthys macrolepidotus</i>	オオヒレテンスモトギ		○			
384					<i>Novaculichthys taeniourus</i>	オビテンスモトギ	○	○	○	○	
385					フダイ	<i>Leptoscarus vaigiensis</i>	ミヅレフダイ	○		○	○
386						<i>Calotomus carolinus</i>	タイワフダイ		○	○	○
387						<i>Calotomus</i> sp.	フダイ属			○	○
388						<i>Cetoscarus bicolor</i>	イロフダイ	○	○	○	○
389						<i>Chlorurus bowersi</i>	オオモンハゲフダイ	○	○	○	○
390						<i>Chlorurus sordidus</i>	ハゲフダイ	○	○	○	○
391						<i>Chlorurus microrhinos</i>	ナノユフダイ		○	○	○
392						<i>Scarus schlegeli</i>	オビフダイ	○	○	○	○
393						<i>Scarus psittacus</i>	オウムフダイ	○	○	○	○
394						<i>Scarus rubroviolaceus</i>	ナガフダイ	○	○	○	
395						<i>Scarus festivus</i>	ツキノワフダイ		○	○	○
396						<i>Scarus chameleon</i>	カメレオンフダイ	○	○	○	○
397						<i>Scarus forsteni</i>	イチモンジフダイ	○	○	○	○
398						<i>Scarus dimidiatus</i>	カリフダイ		○		○
399						<i>Scarus rivulatus</i>	スジフダイ	○	○	○	○
400						<i>Scarus ghobban</i>	ヒフダイ	○	○	○	○
401						<i>Scarus hypselopterus</i>	キビレフダイ	○	○	○	○
402						<i>Scarus altipinnis</i>	イトヒキフダイ		○		
403	<i>Scarus prasiognathos</i>	ニシキフダイ	○	○		○	○				
404	<i>Scarus niger</i>	フチフダイ	○	○		○	○				
405	<i>Scarus fuscocaudalis</i>	オクロフダイ					○				
406	<i>Scarus</i> sp.	アオフダイ属	○	○		○	○				
407		Scaridae	フダイ科	○		○	○	○			
408	トラギス	<i>Parapercis polyophtalma</i>	オガロトラギス	○		○	○	○			
409		<i>Parapercis millepunctata</i>	ワスケトラギス	○		○	○	○			
410		<i>Parapercis cylindrica</i>	タンタラトラギス	○		○	○	○			
411		<i>Parapercis tetracantha</i>	マダラトラギス	○							
412	ヘラギンボ	<i>Trichonotus setiger</i>	ヘラギンボ		○						
413		Trichonotidae	ヘラギンボ科				○				
414	ヘビギンボ	<i>Ucla xenogrammus</i>	カスリヘビギンボ	○	○	○	○				
415		<i>Helcogramma striata</i>	タテジマヘビギンボ	○	○	○	○				
416		<i>Enneapterygius</i> sp.	ヘビギンボ属	○	○	○	○				
417		Tripterygiidae	ヘビギンボ科	○	○	○	○				
418	イソギンボ	<i>Atrasalarias fuscus holomelas</i>	イントカエルウオ	○	○	○	○				
419		<i>Exallias brevis</i>	セタカギンボ		○	○					
420		<i>Cirripectes polyzona</i>	ミノカエルウオ		○						

表一 6.13.1.41 (8) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期				
							冬	春	夏	秋	
421	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	イソギンポ	<i>Cirripectes imitator</i>	アミノカエルウオ	○	○	○	○	
422					<i>Cirripectes castaneus</i>	タテカミカエルウオ	○	○	○	○	
423					<i>Cirripectes</i> sp.	タテカミカエルウオ属	○	○	○	○	
424					<i>Istiblennius</i> sp.	カエルウオ属	○	○			
425					<i>Blenniella chrysospilos</i>	モンツキカエルウオ		○			
426					<i>Blenniella bilitonensis</i>	ホホカノギンポ		○			
427					<i>Rhadoblennius ellipes</i>	ロウソクギンポ	○				
428					<i>Crossosalarias macrospilus</i>	エリカノギンポ	○	○	○	○	
429					<i>Glyptoparus delicatulus</i>	ヤイトギンポ			○	○	
430					<i>Nannosalarias nativitatus</i>	ヒナギンポ	○	○			
431					<i>Salarias fasciatus</i>	ヤエヤマギンポ	○	○	○	○	
432					<i>Salarias luctuosus</i>	シマギンポ	○	○	○	○	
433					<i>Ecsenius bicolor</i>	フタイロカエルウオ	○	○	○	○	
434					<i>Ecsenius lineatus</i>	ヒトスジギンポ	○	○	○	○	
435					<i>Ecsenius oculus</i>	コイシギンポ	○	○	○		
436					<i>Ecsenius yaeyamaensis</i>	イシカキカエルウオ	○	○	○	○	
437					<i>Omobranchus loxozonus</i>	クモギンポ	○		○		
438					<i>Petroscirtes mitratus</i>	ハタタテギンポ	○	○	○	○	
439					<i>Petroscirtes breviceps</i>	ニジギンポ	○	○	○	○	
440					<i>Meiacanthus atrodorsalis</i>	オウゴンニジギンポ	○	○	○	○	
441					<i>Meiacanthus kamoharai</i>	カモハラギンポ	○	○	○	○	
442					<i>Aspidontus taeniatus taeniatus</i>	ニセクロスジギンポ	○				
443					<i>Aspidontus dussumieri</i>	クロスジギンポ				○	
444					<i>Plagiotremus laudandus laudandus</i>	イセギンポ	○	○	○	○	
445					<i>Plagiotremus rhinorhynchos</i>	ミナミギンポ	○	○	○	○	
446					<i>Plagiotremus tapeinosoma</i>	テノクロスジギンポ	○	○	○	○	
447					Bleniidae	イソギンポ科	○	○	○	○	
448					ウハウオ	<i>Diademichthys lineatus</i>	ハシナウハウオ			○	
449						<i>Discotrema crinophila</i>	ウミシダウハウオ	○		○	
450					ネズツボ	<i>Diplogrammus</i> sp.	コブヌメリ属	○	○	○	○
451						<i>Neosynchiropus ocellatus</i>	コウリンテグリ		○		○
452						<i>Neosynchiropus moyeri</i>	ミヤケテグリ			○	○
453						<i>Neosynchiropus</i> sp.	コウリンテグリ属	○			
454					ハゼ	<i>Callogobius hasseltii</i>	オキナワハゼ	○	○	○	
455						<i>Callogobius okinawae</i>	ナメハゼ		○		
456						<i>Callogobius</i> sp.	オキナワハゼ属		○		
457						<i>Valenciennea wardi</i>	ササハゼ		○	○	
458						<i>Valenciennea longipinnis</i>	ササナミハゼ	○	○	○	○
459						<i>Valenciennea puellaris</i>	オトメハゼ	○	○	○	○
460						<i>Valenciennea strigata</i>	アカハチハゼ	○		○	○
461						<i>Priolepis</i> sp.	イレスミハゼ属		○		○
462						<i>Trimma taevogae</i>	アオキハゼ	○	○	○	○
463						<i>Trimma naudei</i>	チゴヘニハゼ	○	○	○	○
464						<i>Trimma caesiura</i>	ヘニハゼ	○	○	○	○
465						<i>Trimma okinawae</i>	オキナワヘニハゼ	○	○	○	○
466						<i>Trimma</i> sp.	ヘニハゼ属	○	○	○	○
467						<i>Eviota abax</i>	イツハゼ	○	○		
468						<i>Eviota albolineata</i>	シロイツハゼ	○	○	○	○
469						<i>Eviota melasma</i>	アカホシイツハゼ	○	○	○	○
470						<i>Eviota sebreei</i>	クロスジイツハゼ			○	
471						<i>Eviota shimadai</i>	ハナグロイツハゼ	○	○	○	○
472						<i>Eviota prasites</i>	アオイツハゼ	○	○	○	
473	<i>Eviota punctulata</i>	ミツバイツハゼ	○								
474	<i>Eviota</i> sp. 4	イツハゼ属の1種-4		○		○	○				
475	<i>Eviota</i> sp.	イツハゼ属	○	○		○	○				
476	<i>Paragobiiodon</i> sp.	ダルマハゼ属		○							
477	<i>Gobiiodon</i> sp.	コバンハゼ属	○	○		○					
478	<i>Echinogobius hayashii</i>	モヨシノビハゼ	○	○		○	○				
479	<i>Oplopomops diacanthus</i>	トンカリハゼ		○							
480	<i>Oplopomops</i> sp.	トンカリハゼ属	○								

表一 6.13.1.41 (9) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
481	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Oplopomus caninoides</i>	ウスケショウハゼ		○	○	○
482					<i>Oplopomus oplopomus</i>	ケショウハゼ	○	○	○	○
483					<i>Oplopomus</i> sp.	ケショウハゼ 属		○	○	○
484					<i>Psammogobius biocellatus</i>	ヒトミハゼ				
485					<i>Barbuligobius</i> sp.	ヒゲモシヤハゼ	○			
486					<i>Yongeichthys criniger</i>	ツムキハゼ		○	○	○
487					<i>Exyrias bellissimus</i>	オハケインコハゼ		○	○	
488					<i>Exyrias</i> sp.	インコハゼ 属	○			
489					<i>Macrodontogobius wilburi</i>	マダラハゼ		○		○
490					<i>Gnatholepis scapulostigma</i>	カクホシオモンハゼ	○	○	○	○
491					<i>Gnatholepis anjerensis</i>	オオモンハゼ	○	○	○	○
492					<i>Gnatholepis</i> sp.	オオモンハゼ 属	○	○	○	○
493					<i>Istigobius ornatus</i>	カサリハゼ		○	○	○
494					<i>Istigobius decoratus</i>	ホシカサリハゼ	○	○	○	○
495					<i>Istigobius rigilius</i>	マダラカサリハゼ		○		
496					<i>Istigobius campbelli</i>	クツワハゼ	○	○	○	○
497					<i>Istigobius goldmanni</i>	ヒメカサリハゼ			○	○
498					<i>Istigobius</i> sp.	クツワハゼ 属	○	○	○	○
499					<i>Bryaninops yongei</i>	カラスハゼ	○			○
500					<i>Bryaninops loki</i>	ホソカラスハゼ				○
501					<i>Bryaninops</i> sp.	カラスハゼ 属		○	○	
502					<i>Pleurosicya bilobata</i>	ウミショウブハゼ	○			
503					<i>Cabillus tongarevae</i>	ヨリメハゼ		○		
504					<i>Cabillus</i> sp.2	ヨリメハゼ 属の1種-2				○
505					<i>Cabillus</i> sp.	ヨリメハゼ 属			○	
506					<i>Bathygobius cyclopterus</i>	ヤハズハゼ	○			
507					<i>Bathygobius fuscus</i>	クモハゼ	○	○	○	○
508					<i>Bathygobius cocosensis</i>	スジクモハゼ	○			
509					<i>Bathygobius</i> sp.	クモハゼ 属	○	○	○	○
510					<i>Tomiyamichthys oni</i>	オニハゼ				○
511					<i>Tomiyamichthys</i> sp.	オニハゼ 属		○		
512					<i>Lotilia graciliosa</i>	オドリハゼ			○	○
513					<i>Cryptocentrus caeruleomaculatus</i>	タカノハハゼ	○	○	○	○
514					<i>Cryptocentrus strigiliceps</i>	ヒノマルハゼ	○	○	○	○
515					<i>Cryptocentrus nigrocellatus</i>	クロホシハゼ	○	○	○	○
516					<i>Cryptocentrus albidorsus</i>	シロオビハゼ	○	○	○	○
517					<i>Cryptocentrus singaporensis</i>	オイランハゼ	○	○	○	○
518					<i>Cryptocentrus sericus</i>	フタホシタカノハハゼ		○		○
519					<i>Amblyeleotris guttata</i>	ヤマブキハゼ	○			
520					<i>Amblyeleotris periophthalma</i>	ダソダラダテハゼ	○	○	○	○
521					<i>Amblyeleotris wheeleri</i>	クビアカハゼ	○	○	○	○
522					<i>Amblyeleotris diagonalis</i>	ハチマキダテハゼ			○	○
523					<i>Amblyeleotris steinitzi</i>	ヒメダテハゼ	○	○	○	○
524					<i>Amblyeleotris ogasawarensis</i>	ミナミダテハゼ	○	○	○	○
525					<i>Amblyeleotris</i> sp.	ダテハゼ 属	○			
526					<i>Ctenogobiops aurocingulus</i>	オビシロハゼ	○	○	○	○
527					<i>Ctenogobiops pomastictus</i>	シロハゼ	○	○	○	○
528					<i>Ctenogobiops tangaroai</i>	ハタテシロハゼ		○		○
529					<i>Ctenogobiops feroculus</i>	ヒメシロハゼ		○	○	○
530					<i>Ctenogobiops crocineus</i>	ホホシシロハゼ	○	○	○	○
531					<i>Ctenogobiops</i> sp.	シロハゼ 属	○	○	○	○
532					<i>Myersina nigrivirgata</i>	クロオビハゼ	○	○	○	○
533					<i>Myersina</i> sp.	ハゴロモハゼ 属		○	○	
534					<i>Vanderhorstia</i> sp.	クサハゼ	○	○	○	○
535					<i>Vanderhorstia ornatissima</i>	ヤツシハゼ	○	○	○	○
536					<i>Vanderhorstia lanceolata</i>	ヤシリハゼ	○		○	
537					<i>Vanderhorstia ambanoro</i>	シマオリハゼ	○	○	○	○
538					<i>Vanderhorstia</i> sp.2	ヤツシハゼ 属の1種-2		○	○	○
539					<i>Vanderhorstia</i> sp.	ヤツシハゼ 属	○	○	○	○
540					<i>Mahidolia mystacina</i>	カスリハゼ	○	○		○

表一 6.13.1.41 (10) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
541	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Mahidolia</i> sp.	カシリハゼ 属	○	○	○	○	
542					<i>Amblygobius nocturnus</i>	ホホニサラサハゼ	○	○	○	○	
543					<i>Amblygobius hectori</i>	キンセンハゼ	○	○	○	○	
544					<i>Amblygobius phalaena</i>	サラサハゼ	○	○	○	○	
545					<i>Asterropteryx semipunctata</i>	ホシハゼ	○	○	○	○	
546					<i>Asterropteryx ensifera</i>	ヒメホシハゼ		○			
547					<i>Asterropteryx</i> sp.	ホシハゼ 属	○				
548					<i>Favonigobius gymnauchen</i>	ヒメハゼ	○	○	○	○	
549					<i>Favonigobius</i> sp.	ヒメハゼ 属	○	○	○		
550					<i>Acentrogobius</i> sp.1	キラハゼ 属の1種				○	
551					<i>Drombus</i> sp.	クロコハゼ			○		
552					<i>Drombus</i> sp.	クロコハゼ 属		○			
553					<i>Fusigobius</i> sp.1	ツマカノサンカクハゼ				○	
554					<i>Fusigobius inframaculatus</i>	ハタテサンカクハゼ	○			○	
555					<i>Fusigobius duospilus</i>	セホシサンカクハゼ	○	○	○	○	
556					<i>Fusigobius neophytus</i>	サンカクハゼ	○	○	○	○	
557					<i>Fusigobius</i> sp.3	セシノサンカクハゼ	○	○	○	○	
558					<i>Fusigobius</i> sp.	サンカクハゼ 属	○	○	○	○	
559					Gobiidae	ハゼ 科		○	○		
560					オオメラスボ	<i>Gunnellichthys curiosus</i>	ニシキオオメラスボ			○	○
561						<i>Gunnellichthys pleurotaenia</i>	オオメラスボ		○	○	○
562						<i>Gunnellichthys viridescens</i>	タノイオオメラスボ			○	
563						<i>Gunnellichthys</i> sp.	オオメラスボ 属			○	○
564					クロユリハゼ	<i>Ptereleotris heteroptera</i>	オクノクロユリハゼ				○
565						<i>Ptereleotris microlepis</i>	イトマンクロユリハゼ	○	○	○	○
566						<i>Ptereleotris evides</i>	クロユリハゼ	○	○	○	○
567						<i>Ptereleotris</i> sp.1	クロユリハゼ 属の1種-1				○
568						<i>Ptereleotris</i> sp.3	クロユリハゼ 属の1種-3		○	○	○
569					<i>Ptereleotris</i> sp.	クロユリハゼ 属	○			○	
570					マンジュウダイ	<i>Platax pinnatus</i>	アカクリ	○			
571						<i>Platax orbicularis</i>	ナンヨウツバメウオ	○			
572					アイゴ	<i>Siganus unimaculatus</i>	ヒフキアイゴ			○	
573						<i>Siganus argenteus</i>	ハナアイゴ	○	○	○	○
574						<i>Siganus spinus</i>	アミアゴ	○	○	○	○
575						<i>Siganus fuscescens</i>	アイゴ	○	○	○	○
576						<i>Siganus guttatus</i>	コマアイゴ	○	○		○
577						<i>Siganus virgatus</i>	ヒメアイゴ	○	○	○	○
578						<i>Siganus puellus</i>	マンジュリアゴ			○	
579						<i>Siganus punctatus</i>	ブチアイゴ	○			
580						<i>Siganus corallinus</i>	サンゴアイゴ	○		○	○
581						ツリガシ	<i>Zanclus cornutus</i>	ツリガシ	○	○	○
582					ニサダイ	<i>Naso brevirostris</i>	ツマリテングハキ			○	
583						<i>Naso annulatus</i>	ヒメテングハキ	○	○	○	○
584						<i>Naso unicornis</i>	テングハキ	○	○	○	○
585						<i>Naso vlamingii</i>	ササナミサカハキ	○			
586						<i>Naso lituratus</i>	ミヤコテングハキ	○	○	○	○
587						<i>Naso hexacanthus</i>	テングハキモトキ	○	○		○
588						<i>Naso</i> sp.	テングハキ 属	○		○	
589						<i>Zebrasoma veliferum</i>	ヒレナガハキ	○	○	○	○
590						<i>Zebrasoma scopas</i>	コマハキ	○	○	○	○
591						<i>Zebrasoma flavescens</i>	キイロハキ	○	○	○	○
592						<i>Ctenochaetus binotatus</i>	コクテンサナミハキ	○	○	○	○
593						<i>Ctenochaetus striatus</i>	ササナミハキ	○	○	○	○
594						<i>Acanthurus triostegus</i>	シマハキ	○	○	○	○
595						<i>Acanthurus thompsoni</i>	オハノロハキ	○		○	
596						<i>Acanthurus mata</i>	ヒラニサ	○	○	○	
597						<i>Acanthurus nigrofuscus</i>	ナガニサ	○	○	○	○
598						<i>Acanthurus lineatus</i>	ニジハキ	○	○	○	○
599						<i>Acanthurus pyroferus</i>	クロクチニサ			○	○
600					<i>Acanthurus japonicus</i>	ナミタクロハキ	○	○	○	○	

表一 6.13.1.41 (11) 魚類の出現種一覧

調査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季						
							冬	春	夏	秋			
601	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ニザダイ	<i>Acanthurus olivaceus</i>	モンツキハキ	○	○	○	○			
602					<i>Acanthurus nigricaudus</i>	クロモンツキ	○						
603					<i>Acanthurus maculiceps</i>	イレズミニザ	○	○					
604					<i>Acanthurus dussumieri</i>	ニセカンランハキ	○	○	○	○			
605					<i>Acanthurus xanthopterus</i>	クロハキ	○	○	○	○			
606					<i>Acanthurus blochii</i>	オスジクロハキ	○	○	○	○			
607					<i>Acanthurus sp.</i>	クロハキ属	○		○				
608					Acanthuridae	ニザダイ科			○	○			
609					カマス	<i>Sphyraena barracuda</i>	オニカマス						
610					サハ	<i>Gymnosarda unicolor</i>	イソマグロ	○					
611			カレイ	タゲルマカレイ	タゲルマカレイ	<i>Asterorhombus intermedius</i>	セイテンビシラメ	○					
612						<i>Bothus mancus</i>	モンダゲルマカレイ		○				
613						<i>Bothus pantherinus</i>	トゲダゲルマカレイ	○	○	○	○		
614						Bothidae	タゲルマカレイ科			○			
615			ササウシノシタ	<i>Synaptura marginata</i>	アママウシノシタ				○				
616			フグ	モンガラカワハキ	モンガラカワハキ	<i>Pseudobalistes flavimarginatus</i>	キハリモンガラ			○	○		
617						<i>Balistoides viridescens</i>	ゴマモンガラ	○	○	○	○		
618						<i>Balistoides conspicillum</i>	モンガラカワハキ	○	○	○	○		
619						<i>Sufflamen chrysopterum</i>	ツマジロモンガラ	○	○	○	○		
620						<i>Balistapus undulatus</i>	クマトリ	○	○	○	○		
621						<i>Rhinecanthus aculeatus</i>	ムラサメモンガラ	○	○	○	○		
622						<i>Rhinecanthus rectangulus</i>	タスキモンガラ	○	○	○	○		
623						<i>Rhinecanthus verrucosus</i>	クラカケモンガラ	○	○	○	○		
624						カワハキ	カワハキ	<i>Paraluteres prionurus</i>	ノコギリハキ	○	○	○	○
625								<i>Oxymonacanthus longirostris</i>	テングカワハキ		○	○	
626				<i>Cantherhines dumerilii</i>	ハクセイハキ			○	○		○		
627				<i>Cantherhines pardalis</i>	アミウマツラハキ			○	○	○			
628				<i>Cantherhines fronticinctus</i>	メカネウマツラハキ			○	○				
629				<i>Pervagor janthinosoma</i>	ニシキカワハキ			○	○	○	○		
630				<i>Pervagor melanocephalus</i>	ヌリウケカワハキ	○	○		○				
631				ハコフグ	ハコフグ	<i>Lactoria cornuta</i>	コンゴウフグ	○		○			
632						<i>Ostracion meleagris meleagris</i>	クロハコフグ	○	○	○	○		
633						<i>Ostracion cubicus</i>	ミナハコフグ	○	○	○	○		
634				フグ	フグ	<i>Canthigaster valentini</i>	シマキンチャクフグ	○	○	○	○		
635						<i>Canthigaster coronata</i>	ハナキンチャクフグ		○	○	○		
636						<i>Canthigaster janthinoptera</i>	シボリキンチャクフグ	○	○	○	○		
637						<i>Takifugu niphobles</i>	クサフグ						
638						<i>Chelonodon patoca</i>	オキナワフグ	○	○	○			
639						<i>Arothron stellatus</i>	モヨウフグ	○					
640						<i>Arothron hispidus</i>	サザナミフグ	○	○	○	○		
641						<i>Arothron meleagris</i>	ミノレフグ				○		
642						<i>Arothron manilensis</i>	スジモヨウフグ		○				
643						<i>Arothron nigropunctatus</i>	コクテンフグ	○	○	○	○		
644				ハリセンボン	ハリセンボン	<i>Diodon holocanthus</i>	ハリセンボン	○	○	○	○		
645						<i>Diodon liturosus</i>	ヒトツラハリセンボン	○		○			
646			<i>Diodon hystrix</i>			ネズミフグ				○			
出現種数							425	465	487	453			



表一 6. 13. 1. 42 (1) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
1	有孔虫	有孔虫	有孔虫	ソリテス	<i>Marginopora</i> sp.	ゼニシ属	○	○	○	○
2				Calcarinidae	Calcarinidae	Calcarinidae		○		
3				アカスナゴ	<i>Miniacina miniacina</i>	モシゴスナゴ	○	○	○	○
4					Homotrematidae	アカスナゴ科	○	○	○	○
5	海綿動物	石灰海綿	クラトリナ	ロイカス	<i>Leucetta</i> aff. <i>chagosensis</i>	レモンカイメン	○	○	○	○
6			アミカイメン	ケツボカイメン	<i>Sycon calcaravis</i>	ケツメケツボカイメン		○		
7		普通海綿	螺旋カイメン	マルカクタイメン	Tetillidae	マルカクタイメン科		○		
8			カタカイメン		Acanthochaetetes wellsi	ウェルストウクツカイメン		○		
9				センコウカイメン	Clionaidae	センコウカイメン科	○	○	○	○
10				タマカイメン	<i>Tethya aurantium</i>	ユズタマカイメン		○		
11					<i>Tethya amamensis</i>	トウナスモトキ		○		
12					Tethyidae	タマカイメン科		○		
13			イソカイメン	イソカイメン	Halichondriidae	イソカイメン科	○	○	○	○
14			サハラカイメン	サハラカイメン	Callyspongiidae	サハラカイメン科	○	○	○	○
15			-	-	Demospongiae	普通海綿綱	○	○	○	○
16	刺胞動物	ヒトコ虫	ハナクラゲ	クダウミヒドラ	Tubulariidae	クダウミヒドラ科		○		
17				ハネウミヒドラ	Halocordylidae	ハネウミヒドラ科	○	○	○	○
18				ヤギモトウミヒドラ	<i>Solanderia secunda</i>	ウギウミヒドラ		○	○	○
19					Solanderiidae	ヤギモトウミヒドラ科	○	○	○	○
20				エタウミヒドラ	<i>Myrionema amboinense</i>	ミナエタウミヒドラ	○	○	○	○
21					Eudendriidae	エタウミヒドラ科	○	○	○	○
22				ウミシバ	Sertulariidae	ウミシバ科				○
23				ハネカヤ	<i>Aglaophenia cupressina</i>	フトカヤ				○
24					<i>Aglaophenia whiteleggei</i>	シロカヤ	○	○	○	○
25					<i>Dentitheca habereri</i>	スタレカヤ		○	○	○
26					<i>Gymnangium hians</i>	トシクワカヤ		○	○	○
27					<i>Lytocarpia niger</i>	クロカヤ	○	○	○	○
28					<i>Macrorhynchia phoenicea</i>	ウミヒナキ		○	○	○
29					Plumulariidae	ハネカヤ科	○	○	○	○
30			サンゴモトキ	サンゴモトキ	<i>Distichopora violacea</i>	ムラサキサンゴモトキ	○	○	○	○
31					Stylasteridae	サンゴモトキ科	○	○	○	○
32			-	-	Hydrozoa	ヒトコ虫綱	○	○	○	○
33		鉢虫	カンムリクラゲ	エフィラクラゲ	<i>Stephanoscyphus racemosum</i>	イソモ	○	○	○	○
34			根口クラゲ	サカサクラゲ	<i>Cassiopea</i> sp.	サカサクラゲ属		○		
35		花虫	ウミツタ	ウミツタ	<i>Clavularia inflata</i>	ツツウミツタ	○	○	○	○
36					<i>Pachyclavularia violacea</i>	ムラサキハナツタ	○	○	○	○
37					<i>Pachyclavularia</i> sp.	ハナツタ属		○	○	
38					Clavulariidae	ウミツタ科	○	○	○	○
39				クダサンゴ	<i>Tubipora musica</i>	クダサンゴ	○			
40		ウミトサカ	ウミアサミ	ウミアサミ	<i>Xenia</i> sp.	ウミアサミ属		○		
41					Xeniidae	ウミアサミ科	○	○	○	○
42			ウミトサカ	ウミトサカ	<i>Cladiella</i> sp.	ノウトサカ属	○	○	○	○
43					<i>Klyxum</i> sp.	Klyxum属		○		
44					<i>Lobophytum</i> sp.	ウネタケ属	○	○	○	○
45					<i>Sarcophyton</i> sp.	ウミキノコ属	○	○	○	○
46					<i>Sinularia brassica</i>	<i>Sinularia brassica</i>			○	
47					<i>Sinularia</i> sp.	カタサカ属	○	○	○	○
48					Alcyoniidae	ウミトサカ科			○	
49			チヂミトサカ	チヂミトサカ	<i>Dendronephthya</i> sp.	トゲトサカ属	○	○	○	○
50					<i>Nephthea</i> sp.	チヂミトサカ属		○	○	○
51					Nephtheidae	チヂミトサカ科	○	○	○	○
52			タイマツトサカ	タイマツトサカ	Nidaliidae	タイマツトサカ科	○			
53		ウミエラ	ヤナギウミエラ	ヤナギウミエラ	Virgulariidae	ヤナギウミエラ科		○		
54		ヤギ	イソバナ	イソバナ	<i>Acabaria</i> sp.	イソバナ属				○
55					<i>Melithaea flabellifera</i>	イソバナ	○		○	○
56					<i>Wrightella tongaensis</i>	リュウキュウイソバナ	○	○	○	○
57					Melithaeidae	イソバナ科	○	○	○	○
58			アノヤギ	アノヤギ	<i>Acalycigorgia</i> sp.	トゲナシヤギ属		○		
59			フタヤギ	フタヤギ	Paramuriceidae	フタヤギ科		○	○	
60			ホソヤギ	ホソヤギ	<i>Euplexaura</i> sp.	フトヤギ属		○	○	

注：-は不明を示す。

表一 6. 13. 1. 42 (2) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
61	刺胞動物	花虫	ヤギ	ホソヤギ	<i>Rumphella aggregata</i>	ムレヤギ		○	○	○	
62					Plexauridae	ホソヤギ科		○	○		
63					ムチヤギ	<i>Junceella fragilis</i>	リュウキュウミソヤギ	○	○	○	○
64						<i>Junceella</i> sp.	ミソヤギ属	○		○	○
65						Ellisellidae	ムチヤギ科	○	○	○	○
66						-	Gorgonacea	ヤギ目			○
67				ツリサンゴ	ウミカラムツ	<i>Cirripathes anguina</i>	ムチカラムツ	○	○		
68				ハナギンチャク	ハナギンチャク	<i>Pachycerianthus maua</i>	ネッタハナギンチャク		○		○
69						Cerianthidae	ハナギンチャク科	○	○	○	○
70					イトツキハナギンチャク	Arachnanthidae	イトツキハナギンチャク科			○	○
71				スナギンチャク	センナリスナギンチャク	<i>Parazoanthus gracilis</i>	センナリスナギンチャク	○			
72						Parazoanthidae	センナリスナギンチャク科		○		○
73					スナギンチャク	<i>Palythoa (Protopalythoa) lesueuri</i>	タマワスナギンチャク	○	○	○	○
74						<i>Palythoa (Protopalythoa) yongei</i>	タチワスナギンチャク	○	○	○	○
75						<i>Palythoa tuberculosa</i>	ワスナギンチャク	○	○	○	○
76						<i>Palythoa</i> sp.	ワスナギンチャク属	○	○	○	○
77						<i>Zoanthus erythrochloros</i>	マメスナギンチャク	○	○		○
78						<i>Zoanthus</i> aff. <i>pacificus</i>	シロマメスナギンチャク			○	○
79						<i>Zoanthus</i> aff. <i>sansibaricus</i>	キクマメスナギンチャク	○			
80						<i>Zoanthus vietnamensis</i>	フシマメスナギンチャク	○	○	○	○
81						<i>Zoanthus</i> sp.	マメスナギンチャク属	○	○	○	○
82				イソギンチャク	オヨギイソギンチャク	<i>Bolocerooides mcmurrici</i>	オヨギイソギンチャク		○	○	○
83						Bolocerooididae	オヨギイソギンチャク科	○			
84					カサレイソギンチャク	<i>Triactis producta</i>	カサネイソギンチャク		○		○
85					セイタカイソギンチャク	<i>Aiptasia</i> cf. <i>insignis</i>	セイタカイソギンチャク	○	○	○	○
86					クビサレイソギンチャク	<i>Calliactis polyopus</i>	ヘニヒモイソギンチャク	○	○	○	
87					ナゲナワイソギンチャク	<i>Verrillactis paguri sensu</i>	モンバンイソギンチャク	○	○	○	○
88						Sagartiidae	ナゲナワイソギンチャク科	○			
89					マシレイソギンチャク	<i>Telmatactis decora</i>	ヒメワホレイソギンチャク		○		
90						<i>Telmatactis</i> sp.	<i>Telmatactis</i> 属	○			
91					ムシトモキギンチャク	Edwardsiidae	ムシトモキギンチャク科	○	○		○
92					ウメホシイソギンチャク	<i>Dofleinia</i> sp.	<i>Dofleinia</i> 属	○	○		○
93						<i>Entacmaea quadricolor</i>	ウスカワイソギンチャク	○	○	○	
94						<i>Entacmaea ramsayi</i>	タマイタケイソギンチャク	○	○	○	○
95						<i>Telactinia citrina</i>	マチハレイソギンチャク	○	○		○
96						Actiniidae	ウメホシイソギンチャク科	○	○	○	○
97					ハタゴイソギンチャク	<i>Antheopsis doreensis</i>	マハラシライトイソギンチャク	○	○	○	○
98						<i>Antheopsis maculata</i>	シマキツイソギンチャク			○	
99						<i>Heteractis aurora</i>	ジュズダマイソギンチャク	○	○	○	○
100						<i>Radianthus crispus</i>	シライトイソギンチャク	○	○	○	○
101						<i>Radianthus gelam</i>	ツマリシライトイソギンチャク	○	○	○	○
102						<i>Radianthus lobatus</i>	チクビイソギンチャク	○	○	○	○
103						<i>Radianthus ritteri</i>	センシユイソギンチャク	○	○	○	○
104						<i>Stichodactyla gigantea</i>	ハタゴイソギンチャク		○	○	
105						<i>Stichodactyla haddoni</i>	イホハタゴイソギンチャク	○	○	○	○
106						<i>Stichodactyla mertensii</i>	アラビヤハタゴイソギンチャク	○	○		
107						<i>Stichodactyla tapetum</i>	クビシイソギンチャク	○	○	○	○
108						<i>Stichodactyla</i> sp. M	マメハタゴイソギンチャク	○	○	○	○
109						Stichodactylidae	ハタゴイソギンチャク科	○	○	○	○
110					ニチリンイソギンチャク	<i>Amphiactis orientalis</i>	フサハリイソギンチャク	○		○	○
111						<i>Phymanthus loligo</i>	ヒメニチリンイソギンチャク	○		○	
112						<i>Phymanthus pinnulatum</i>	イロニチリンイソギンチャク		○		○
113						<i>Phymanthus muscosus</i>	ニチリンイソギンチャク	○	○	○	○
114						Phymanthidae	ニチリンイソギンチャク科	○	○	○	
115					ケイトウイソギンチャク	<i>Cryptodendrum adhaesivum</i>	エンタクイソギンチャク	○	○	○	○
116						<i>Heterodactyla hemprichii</i>	ミノイソギンチャク	○		○	○
117						<i>Thalassianthus aster</i>	ケイトウイソギンチャク				○
118					ハナブサイイソギンチャク	<i>Actinodendron arboreum</i>	ハナブサイイソギンチャク	○	○	○	○
119					-	Actiniaria	イソギンチャク目	○	○	○	○
120				ホネナシサンゴ	コワイソギンチャクモトキ	<i>Ricordea fungiforme</i>	コワイソギンチャクモトキ	○	○	○	○

注：-は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (3) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季									
							冬	春	夏	秋						
121	刺胞動物	花虫	ホネナシサンゴ	イソギンチャクモドキ	<i>Discosoma howesii</i>	イトイソギンチャクモドキ	○	○		○						
122					<i>Discosoma inchoata</i>	ウモレイソギンチャクモドキ		○								
123					<i>Discosoma nummiforme</i>	イソギンチャクモドキ	○			○						
124					<i>Discosoma rhodostoma</i>	エダ イソギンチャクモドキ				○						
125					Discosomatidae	イソギンチャクモドキ科	○	○	○	○						
126					イシサンゴ	キサンゴ	<i>Dendrophyllia</i> sp.	キサンゴ属	○		○	○				
127							<i>Tubastrea</i> sp.	体ヤキ属	○		○	○				
128							Dendrophylliidae	キサンゴ科	○	○						
129							扁形動物	渦虫	ニセツヒラムシ	<i>Pseudobiceros gratus</i>	クロスジニセツヒラムシ	○	○			
130					<i>Thysanozoon nigropapillosum</i>	Thysanozoon nigropapillosum							○			
131					Pseudocerotidae	ニセツヒラムシ科				○	○	○	○			
132					-	Polycladida				ヒラムシ目	○	○	○	○		
133					-	-				Turbellaria	渦虫綱	○				
134					-	-				-	Platyhelminthes	扁形動物門			○	
135	紐形動物	無針 異紐虫	ハセオテ イクス	Bbaseodiscidae	ハセオテ イクス科	○				○						
136				-	Nemertinea	紐形動物門				○	○	○	○			
137	線形動物	-	-	-	Nematoda	線形動物門				○	○	○	○			
138	軟体動物	多板	新ヒザラガイ	サメハダヒザラガイ	Leptochitonidae	サメハダヒザラガイ科							○			
139					ウスヒザラガイ	<i>Ischnochiton comptus</i>	ウスヒザラガイ	○	○	○	○					
140					<i>Lepidozonia coreanica</i>	ヤスリヒザラガイ			○							
141					<i>Callistochiton carpenterianus</i>	ハナヤカフトヒザラガイ	○									
142					ウスヒザラガイ	Ischnochitonidae	ウスヒザラガイ科	○	○	○	○					
143					クサズリガイ	<i>Rhysoplax kurodai</i>	クサズリガイ				○					
144						<i>Tegulaplex hululensis</i>	ナミジワヒザラガイ			○	○					
145						<i>Acanthopleura miles</i>	コサネヒザラガイ					○				
146						<i>Acanthopleura loochooana</i>	リュウキュウヒザラガイ	○	○	○	○					
147						<i>Acanthopleura gemmata</i>	オニヒザラガイ	○	○	○	○					
148						<i>Tonicia interplicata</i>	アヤヒザラガイ	○	○							
149						<i>Tonicia lamellosa</i>	ナミジワアヤヒザラガイ		○	○	○					
150						Chitonidae	クサズリガイ科	○	○	○						
151					ケハダヒザラガイ	<i>Notoplax</i> sp.	Notoplax属				○					
152					-	Neoloricata	新ヒザラガイ目	○	○	○	○					
153					-	-	Polyplacophora	多板綱		○						
154					腹足	カサガイ	ツタノハガイ	ヨメガカサガイ	<i>Scutellastra flexuosa</i>	ツタノハガイ	○	○		○		
155									<i>Cellana testudinaria</i>	オオヘッコウカサ	○	○				
156									<i>Cellana</i> sp.	Cellana属				○	○	
157									ユキノカサガイ	<i>Patelloida saccharina</i>	ウノアシ(リュウキュウウノアシ型)	○	○			
158										<i>Patelloida striata</i>	リュウキュウアオカサ	○			○	
159										<i>Patelloida ryukyuensis</i>	リュウキュウシボリカサ	○	○	○	○	
160										<i>Patelloida lentiginosa</i>	タイワンシボリカサ				○	
161										<i>Lottia luchuana</i>	コガモカサ			○		○
162										Lottiidae	ユキノカサガイ科	○	○			
163										古腹足	<i>Haliotis asinina</i>	ミミカサ		○	○	○
164											<i>Haliotis ovina</i>	マアナコ	○	○	○	○
165									<i>Haliotis varia</i>		イボアナコ		○		○	
166									<i>Haliotis crebrisculpta</i>		チリメンアナコ		○			
167									<i>Haliotis jaccensis</i>		コビトアワビ		○			
168									スカシガイ		<i>Scutus unguis</i>	リュウキュウオトメカサ	○	○	○	○
169										<i>Diodora mus</i>	アサテンカサ		○		○	
170										<i>Diodora quadriradiatus</i>	テンカサ		○			
171	Fissurellidae	スカシガイ科	○	○						○						
172	ニシキウスガイ	<i>Euchelus rubra</i>	カハサンショウカ イモトキ	○												
173		<i>Herpetopoma instricta</i>	カコサンショウカ イモトキ						○							
174		<i>Trochus maculatus</i>	ニシキウス	○					○	○	○					
175		<i>Trochus stellatus</i>	ムラサキウス	○					○	○	○					
176		<i>Trochus histrio</i>	ハクシャウス	○					○	○	○					
177		<i>Trochus rota</i>	ウスイチモンジ	○					○	○	○					
178		<i>Tectus pyramis</i>	キンタカハマ	○					○	○	○					
179		<i>Tectus triserialis</i>	コシタカキンタカハマ	○					○	○	○					
180		<i>Tectus conus</i>	ベニシリタカ	○					○		○					

注：－は不明を示す。

表一 6. 13. 1. 42 (4) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季						
							冬	春	夏	秋			
181	軟体動物	腹足	古腹足	ニシキウスガイ	<i>Tectus niloticus</i>	サラサハテ	○	○	○	○			
182					<i>Clanculus denticulatus</i>	テツイロナツモ	○	○	○	○			
183					<i>Clanculus bronni</i>	コマキアケエビス				○			
184					<i>Eurytrochus cognatus</i>	クルマチクサ	○	○	○	○			
185					<i>Monodonta labio</i>	オキナワシダタミ	○	○	○	○			
186					<i>Monodonta</i> sp.	シダタミ属			○				
187					<i>Iwakawatrochus urbanus</i>	イワカワチクサ	○	○	○				
188					<i>Stomatella impertusa</i>	ヒメアワビ	○	○	○				
189					<i>Stomatella planulata</i>	ヒラヒメアワビ				○			
190					<i>Pseudostomatella decolorata</i>	イロアセアシカマ			○				
191					<i>Stomatia heckeliana</i>	クジケアシカマ				○			
192					<i>Stomatia phymotis</i>	フルヤガイ			○	○			
193					<i>Stomatia</i> sp.	フルヤガイ属				○			
194						Trochidae	ニシキウスガイ科			○	○		
195					ササエ		<i>Liotina peronii</i>	リュウキュウヒメカタハ	○	○	○	○	
196							<i>Angaria formosa</i>	ソメワケカタハ	○	○			
197							<i>Angaria nodosa</i>	ヒラマキカタハ	○	○	○	○	
198							<i>Bothropoma pilulum</i>	サンショウスガイ		○			
199							<i>Turbo marmoratus</i>	ヤコウガイ				○	
200							<i>Turbo argyrostomus</i>	チョウセンササエ	○	○	○	○	
201							<i>Turbo stenogyrus</i>	コシタカササエ	○	○	○	○	
202							<i>Turbo excellens</i>	ニシキササエ			○		
203							<i>Turbo coronatus coronatus</i>	カンギク	○	○	○	○	
204							<i>Astraliium haematragum</i>	ウラウスガイ	○	○			
205							<i>Astraliium rhodostoma</i>	オオウラウスガイ	○	○	○	○	
206							<i>Astraliium heimbürgi</i>	カサウラウス				○	
207							<i>Astraliium hexabonalis</i>	コカウラウス	○	○	○	○	
208							<i>Astraliium</i> sp.	ウラウスガイ属				○	
209							<i>Phasianella solida</i>	サラサハイ	○				
210					アマオブネガイ	アマオブネガイ	<i>Nerita helicinoides</i>	イシダタミアマオブネ	○	○	○	○	
211							<i>Nerita striata</i>	コシタカアマカイ	○	○	○	○	
212							<i>Nerita plicata</i>	キバアマカイ	○	○	○	○	
213							<i>Nerita squamulata</i>	マルアマオブネ	○	○	○	○	
214							<i>Nerita chamaeleon</i>	オオマルアマオブネ	○	○	○	○	
215							<i>Nerita albicilla</i>	アマオブネガイ	○	○	○	○	
216							<i>Nerita insculpta</i>	リュウキュウアマカイ	○	○	○	○	
217							<i>Nerita polita</i>	ニシキアマオブネ	○	○	○	○	
218							<i>Nerita rumphii</i>	スリツヤアマカイ				○	
219							<i>Neritina cornucopia</i>	ヒロクチカノコ				○	
220							<i>Smaragdia rangiana</i>	クサイロカノコ			○	○	
221							<i>Smaragdia paulucciana</i>	キンランカノコ			○	○	
222									Neritidae	アマオブネガイ科		○	
223							盤足	オニツノガイ	<i>Cerithium nodulosum</i>	オニツノガイ	○	○	○
224					<i>Cerithium columna</i>	コオニツノガイ					○	○	
225					<i>Cerithium echinatum</i>	メオニツノガイ			○	○	○	○	
226					<i>Cerithium rostratum</i>	ハシナカツノフエ					○	○	
227		<i>Cerithium balteatum</i>	ジュースカケカニモリ			○							
228		<i>Cerithium lifuense</i>	ヨロイツノフエ			○			○				
229		<i>Cerithium coralium</i>	コケツノフエ			○							
230		<i>Cerithium zonatum</i>	ヒメクワノミカニモリ	○	○	○			○				
231		<i>Cerithium nesioticum</i>	クリムシカニモリ	○	○	○			○				
232		<i>Cerithium punctatum</i>	コマフカニモリ	○	○	○			○				
233		<i>Cerithium atromarginatum</i>	コンシホリツノフエ	○	○	○			○				
234		<i>Cerithium stigmatosum</i>	クリフカニモリ			○			○				
235		<i>Cerithium</i> sp.	オニツノガイ属	○	○	○							
236		<i>Clypeomorus bifasciata</i>	カヤノミカニモリ	○	○	○			○				
237		<i>Clypeomorus batillariaeformis</i>	ウミニナカニモリ	○	○	○			○				
238		<i>Clypeomorus brevis</i>	シロフカヤノミカニモリ						○				
239		<i>Clypeomorus petrosa chemnitziana</i>	クワノミカニモリ	○	○	○			○				
240		<i>Clypeomorus purpurastoma</i>	クチムラサキカニモリ			○			○				

表一 6. 13. 1. 42 (5) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
241	軟体動物	腹足	盤足	オニツガイ	<i>Clypeomorus subbrevicula</i>	オオシマカニモリ		○		
242					<i>Clypeomorus</i> sp.	カスリカニモリ属		○		
243					<i>Rhinoclavis aspera</i>	ヨコリカニモリ			○	
244					<i>Rhinoclavis articulata</i>	カサリカニモリ		○		
245					<i>Rhinoclavis sinensis</i>	トウカタカニモリ	○	○	○	
246					Cerithiidae	オニツガイ科		○		○
247				トウカタカリニナ	<i>Melanoides tuberculatus</i>	ヌノメカリニナ		○		○
248				コマニナ	<i>Planaxis sulcatus</i>	コマニナ	○	○	○	○
249					<i>Hinea inepta</i>	ケハダヨコスジニナ		○		
250				ウミニナ	<i>Batillaria flectosiphonata</i>	リュウキュウウミニナ	○	○	○	○
251					<i>Batillaria zonalis</i>	イボウミニナ	○	○	○	○
252				フトヘナタリ	<i>Cerithidea rhizophorarum morchii</i>	イトカケヘナタリ	○	○	○	○
253					<i>Cerithidea cingulata</i>	ヘナタリ	○	○	○	○
254					<i>Cerithidea djadjariensis</i>	カワアイ	○	○	○	○
255				カタヘカクタマン	<i>Modulus tetum</i>	カタヘカクタマン	○			
256				タマキビ	<i>Echinus cumingii spinulosus</i>	コンヘイトウガイ			○	
257					<i>Littoraria undulata</i>	ホソシウスラタマキビ	○	○	○	○
258					<i>Littoraria coccinea</i>	テリタマキビ		○		
259					<i>Littoraria pintado</i>	コウダカタマキビ			○	
260					<i>Littoraria scabra</i>	ウスラタマキビ		○	○	○
261					<i>Littoraria pallescens</i>	イロタマキビ		○	○	
262					<i>Littoraria intermedia</i>	ヒメウスラタマキビ	○	○	○	○
263					<i>Nodilittorina trochoides</i>	イボタマキビ	○	○	○	○
264				リソツホ	<i>Rissoina gigantea</i>	オニチヨウジガイ			○	
265				カワクチツホ	<i>Iravadia quadrasi</i>	マンガルツホ				○
266				カワザンショウガイ	Assimineidae	カワザンショウガイ科				○
267				クビキレガイ	<i>Truncatella guerinii</i>	クビキレガイ	○	○	○	
268				イツコハクガイ	Vitrinellidae	イツコハクガイ科		○		
269				ソデホラ	<i>Strombus mutabilis</i>	ムカシタモト		○	○	
270					<i>Strombus luhuanus</i>	マカキガイ	○	○	○	○
271		<i>Strombus latissimus</i>	コホラ	○						
272		<i>Lambis lambis</i>	クモガイ	○	○	○	○			
273		<i>Lambis truncata sebae</i>	ラクダガイ		○					
274		<i>Lambis scorpius scorpius</i>	フシテサソリ		○					
275		<i>Lambis chiragra</i>	スイジガイ	○	○	○	○			
276	スズメガイ	<i>Hipponix acuta</i>	アツキクスズメ	○	○	○	○			
277		<i>Cheilea cepacea</i>	フウリンチドリ		○					
278		Hipponicidae	スズメガイ科		○					
279	シロネスミガイ	<i>Vanikoro helicoidea</i>	マルシロネスミ				○			
280		Vanikoridae	シロネスミガイ科		○					
281	ムカテガイ	<i>Vermetus</i> sp.	Vermetus属		○					
282		<i>Petalocochus keenae</i>	リュウキュウムカテガイ	○	○	○	○			
283		<i>Dendropoma maximum</i>	フタモチヘビガイ	○	○	○	○			
284		<i>Dendropoma dragonella</i>	タツノコヘビガイ		○					
285		<i>Dendropoma</i> sp.	フタモチヘビガイ属	○						
286		<i>Serpulorbis trimeresurus</i>	リュウキュウヘビガイ	○	○	○	○			
287		<i>Serpulorbis nodosorugosus</i>	ムラサキヘビガイ		○					
288		Vermetidae	ムカテガイ科	○	○	○	○			
289	ウミウサギガイ	<i>Calpurnus verrucosus</i>	セムシウミウサギ		○					
290		<i>Ovula ovum</i>	ウミウサギガイ	○	○	○	○			
291		Ovulidae	ウミウサギガイ科	○						
292	タカラガイ	<i>Cypraea arabica asiatica</i>	ヤクシマタカラ	○	○	○	○			
293		<i>Cypraea tigris</i>	ホシダカラ	○	○	○	○			
294		<i>Cypraea lynx</i>	ヒメホシダカラ	○	○	○	○			
295		<i>Cypraea carneola carneola</i>	クチムラサキダカラ			○				
296		<i>Cypraea vitellus</i>	ホシキヌタ	○	○	○	○			
297		<i>Cypraea caurica caurica</i>	カハフダカラ		○					
298		<i>Cypraea erronea erronea</i>	ナツメトキ	○	○	○	○			
299		<i>Cypraea cylindrica cylindrica</i>	ヒロクチダカラ	○						
300		<i>Cypraea clandestina</i>	カミスジダカラ		○					

表一 6. 13. 1. 42 (6) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
301	軟体動物	腹足	盤足	タカラガイ	<i>Cypraea asellus</i>	ウキダ <sup>カ</sup> カ	○		○	○		
302					<i>Cypraea luchuana</i>	リュウキュウダ <sup>カ</sup> カ	○	○				
303					<i>Cypraea stolidata stolidata</i>	スヨツメダ <sup>カ</sup> カ		○				
304					<i>Cypraea erosa</i>	コモンダ <sup>カ</sup> カ	○	○	○	○		
305					<i>Cypraea helvola helvola</i>	カモンダ <sup>カ</sup> カ	○	○	○	○		
306					<i>Cypraea annulus</i>	ハナヒラダ <sup>カ</sup> カ	○	○	○	○		
307					<i>Cypraea moneta</i>	キイロダ <sup>カ</sup> カ	○	○	○	○		
308					<i>Cypraea caputserpentis caputserpentis</i>	ハナマルユキ	○	○	○	○		
309					<i>Cypraea limacina limacina</i>	シボ <sup>リ</sup> タ <sup>カ</sup> カ		○				
310					<i>Cypraea unifaseiata</i>	タカラガイ				○		
311					<i>Cypraea coerulescens</i>	ナツメタカラガイモト <sup>キ</sup> の一型			○			
312						Cypraeidae	タカラガイ科			○	○	
313					シラタマガイ	<i>Trivirostra oryza</i>	シラタマガイ		○			
314					タマガイ	<i>Polinices vavaosi</i>	シロハソアキトミ <sup>カ</sup> ガイ		○	○		
315						<i>Polinices flemingianus</i>	ハソアキトミ <sup>カ</sup> ガイ	○	○	○		
316						<i>Mammilla melanostoma</i>	リス <sup>カ</sup> ガイ		○			
317						<i>Natica stellata</i>	コハクダ <sup>マ</sup>	○		○	○	
318						<i>Natica cernica</i>	ハキ <sup>ノ</sup> ツユ	○				
319						<i>Natica gualteriana</i>	ホウシュノタマ	○	○	○	○	
320						<i>Naticarius onca</i>	アラゴ <sup>マ</sup> フダ <sup>マ</sup>	○	○	○		
321						<i>Naticarius insecta</i>	テマリダ <sup>マ</sup>				○	
322						Naticidae	タマガイ科		○	○		
323						<i>Bursa granularis</i>	イワカリウネボ <sup>ラ</sup>	○	○	○		
324						<i>Bursa rhodostoma</i>	オハク <sup>ロ</sup> オキニシ			○		
325						<i>Bursa bufonia dunkeri</i>	オキニシ	○		○	○	
326						<i>Bursa tuberosissima</i>	コブ <sup>オ</sup> キニシ	○	○			
327						<i>Cassis cornutus</i>	トウカムリ		○			
328						<i>Tonna sp.</i>	ヤツシロガイ属			○		
329						<i>Gyrineum roseum</i>	ヘ <sup>ニ</sup> アアラボ <sup>ラ</sup>	○	○	○	○	
330						<i>Cymatium pileare</i>	シノマキガイ	○	○	○		
331						<i>Cymatium gemmatum</i>	ホソシ <sup>ユ</sup> セイ <sup>ラ</sup>				○	
332						<i>Cymatium nicobaricum</i>	ミツカト <sup>ボ</sup> ラ	○		○	○	
333						<i>Cymatium aquatile</i>	サツマボ <sup>ラ</sup>		○	○		
334						<i>Cymatium mundum</i>	シロシノマキ	○	○	○	○	
335						<i>Cymatium muricinum</i>	シオボ <sup>ラ</sup>		○		○	
336						<i>Cymatium lotorium</i>	フジ <sup>ツ</sup> ガイ		○			
337						<i>Cymatium succinctum</i>	トウマキ		○			
338					翼舌	クリイロクシカニモリ	<i>Notoseila morishimai</i>	クシカニモリ		○		
339							<i>Mastonia rubra</i>	ムラサキハラフ <sup>ト</sup> クリオレ			○	○
340							Triphoridae	ミツクチクリオレ科		○		○
341						イトカケガイ	<i>Epitonium marmoratum</i>	ムラクモイトカケ	○			
342							<i>Epitonium sp.</i>	オオイトカケ属	○	○		
343						ハナコ <sup>ウ</sup> ナ	<i>Melanella kuronamako</i>	クロナモコヤト <sup>リ</sup> ニナ	○	○	○	○
344							<i>Melanella sp.</i>	セトモノ <sup>カ</sup> イ属			○	
345							<i>Hypermastus teinostoma</i>	オオツマミ <sup>カ</sup> イ				○
346							<i>Apicalia sp.</i>	ヒトデ <sup>ヤ</sup> ト <sup>リ</sup> ニナ属				○
347			Eulimidae	ハナコ <sup>ウ</sup> ナ科		○	○	○	○			
348		新腹足	アツキガイ	<i>Chicoreus torrefactus</i>	セン <sup>シ</sup> ユモト <sup>キ</sup>	○	○					
349				<i>Chicoreus microphyllus</i>	オオ <sup>カ</sup> ン <sup>セ</sup> キ				○			
350				<i>Chicoreus strigatus</i>	コ <sup>カ</sup> ン <sup>セ</sup> キ	○	○	○	○			
351				<i>Chicoreus brunneus</i>	カ <sup>ン</sup> セ <sup>キ</sup> ボ <sup>ラ</sup>	○	○	○	○			
352				<i>Chicoreus ryukyuensis</i>	コ <sup>カ</sup> ン <sup>セ</sup> キモト <sup>キ</sup>		○					
353				<i>Marchia elongatus</i>	カラスキ		○					
354				<i>Marchia martineata</i>	コウシヨウラク		○					
355				<i>Aspella anceps</i>	モロハボ <sup>ラ</sup>		○					
356				<i>Homalocantha anatomica</i>	イチョウ <sup>カ</sup> イ				○			
357				<i>Muricopsis noduliferus</i>	リュウキュウヨウラク		○	○				
358				<i>Favartia brevicula</i>	ヒシヨウラク				○			
359				<i>Cronia margariticola</i>	ウネ <sup>レ</sup> イン <sup>ダ</sup> マシ	○	○	○	○			
360		<i>Cronia ochrostoma</i>	キナ <sup>フ</sup> レイ <sup>シ</sup> ダ <sup>マ</sup> シ		○							

表一 6. 13. 1. 42 (7) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
361	軟体動物	腹足	新腹足	アッキカ <sup>イ</sup>	<i>Cronia crassulnata</i>	ヒロウレインダ <sup>マシ</sup>		○	○	
362					<i>Muricodrupa fiscella</i>	ヨウラクレインダ <sup>マシ</sup>	○	○	○	
363					<i>Muricodrupa fusca</i>	レインダ <sup>マシ</sup> ト <sup>キ</sup>	○	○	○	○
364					<i>Muricodrupa fenestrata</i>	コマト <sup>ホ</sup> ラ		○	○	○
365					<i>Muricodrupa</i> sp.	コウシレインダ <sup>マシ</sup>	○	○	○	○
366					<i>Pascula muricata</i>	マキ <sup>レ</sup> キナフレインダ <sup>マシ</sup>		○	○	○
367					<i>Maculotriron serriale</i>	ゴ <sup>マ</sup> フヌカホ <sup>ラ</sup>	○		○	○
368					<i>Drupella conus</i>	シロレインダ <sup>マシ</sup>	○	○	○	○
369					<i>Drupella eburnea</i>	ニセシロレインダ <sup>マシ</sup>				○
370					<i>Drupella concatenata</i>	クチハ <sup>ニ</sup> レインダ <sup>マシ</sup>	○	○		○
371					<i>Drupella fragum</i>	ヒメシロレインダ <sup>マシ</sup>	○			○
372					<i>Morula granulata</i>	レインダ <sup>マシ</sup>	○	○	○	○
373					<i>Morula anaxeres</i>	ウネシロレインダ <sup>マシ</sup>	○	○	○	○
374					<i>Morula purpureocincta</i>	シロイホ <sup>レ</sup> インダ <sup>マシ</sup>	○			
375					<i>Morula</i> sp.	ニッホ <sup>ン</sup> レインダ <sup>マシ</sup>		○	○	
376					<i>Morula nodicostata</i>	ヒメクワ <sup>ミ</sup> レインダ <sup>マシ</sup>				○
377					<i>Morula rumphiusi</i>	カタハリレインダ <sup>マシ</sup>	○	○		
378					<i>Morula</i> sp.	<i>Morula</i> 属			○	
379					<i>Habromorula striata</i>	クチムラサキレインダ <sup>マシ</sup>	○	○	○	○
380					<i>Habromorula biconica</i>	コムラサキレインダ <sup>マシ</sup>			○	
381					<i>Habromorula spinosa</i>	トゲ <sup>レ</sup> インダ <sup>マシ</sup>	○	○	○	
382					<i>Habromorula borealis</i>	ハチジ <sup>ョウ</sup> レインダ <sup>マシ</sup>	○	○		
383					<i>Nassa francolina</i>	ハナワレシ	○		○	○
384					<i>Vexilla vexillum</i>	ハタカ <sup>イ</sup>	○			
385					<i>Drupa morum morum</i>	ムラサキカ <sup>レ</sup> シ	○	○	○	○
386					<i>Drupa ricinus ricinus</i>	キマダ <sup>ラ</sup> イカ <sup>レ</sup> シ	○	○	○	○
387					<i>Drupa ricinus hadari</i>	シロイカ <sup>レ</sup> シ		○		
388					<i>Drupa rubusidaeus</i>	アカイカ <sup>レ</sup> シ	○	○	○	○
389					<i>Drupa grossularia</i>	キロイカ <sup>レ</sup> シ	○	○	○	○
390					<i>Mancinella mancinella</i>	キナレシ	○		○	
391					<i>Mancinella echinata</i>	ウニレシ	○	○	○	
392					<i>Mancinella tuberosa</i>	ツルレシ	○	○	○	○
393					<i>Mancinella hippocastanus</i>	ツノテツレシ	○	○		○
394					<i>Thais armigera</i>	シラクモカ <sup>イ</sup>	○	○	○	
395					<i>Thais savignyi</i>	テツレシ	○	○	○	○
396					<i>Thais muricata</i>	ウニレインダ <sup>マシ</sup>			○	
397					<i>Thais squamosa</i>	コイワ <sup>ニ</sup> シ	○	○	○	○
398					<i>Thais marginatra</i>	クチキレインダ <sup>マシ</sup>	○	○	○	
399					<i>Purpura panama</i>	テツホ <sup>ラ</sup>			○	
400					<i>Purpura persica</i>	ホリスジ <sup>テツ</sup> ホ <sup>ラ</sup>			○	
401					Rapaninae	レインカ <sup>イ</sup> 厓科	○			
402					<i>Coralliophila neritoides</i>	クチムラサキサンコ <sup>ヤト</sup> リ	○	○	○	○
403	<i>Coralliophila radula</i>	トヨツカ <sup>イ</sup>	○	○						
404	<i>Coralliophila erosa</i>	カブ <sup>ト</sup> サンコ <sup>ヤト</sup> リ	○		○	○				
405	<i>Coralliophila squamosissima</i>	カコ <sup>メ</sup> サンコ <sup>ヤト</sup> リ		○						
406	<i>Coralliophila madreporaria</i>	ヒトハサンコ <sup>ヤト</sup> リ	○	○	○	○				
407	Coralliophilinae	サンコ <sup>ヤト</sup> リカ <sup>イ</sup> 厓科		○						
408	Muricidae	アッキカ <sup>イ</sup> 科	○	○	○	○				
409	オニコブ <sup>シカ</sup> イ	<i>Vasum ceramicum</i>	オニコブ <sup>シカ</sup> イ	○	○	○				
410		<i>Vasum turbinellum</i>	コオニコブ <sup>シ</sup>	○	○	○				
411	フトコロカ <sup>イ</sup>	<i>Euplica turturina</i>	マルフトコロ	○	○	○				
412		<i>Euplica scripta</i>	フトコロカ <sup>イ</sup>	○	○	○				
413		<i>Euplica borealis</i>	ヒメマルフトコロ		○	○				
414		<i>Euplica varians</i>	チチ <sup>ミ</sup> フトコロ	○	○	○				
415		<i>Pyrene punctata</i>	タモトカ <sup>イ</sup>	○	○	○				
416		<i>Pyrene flava</i>	ムシエビ <sup>シ</sup>	○	○	○				
417		<i>Pyrene testudinaria tylerae</i>	マツムシ	○	○	○				
418		<i>Metanachis marquesa</i>	ツマハ <sup>ニ</sup> マツムシ	○						
419		<i>Mitrella</i> sp.	ムギ <sup>カ</sup> イ属			○				
420		<i>Zafra</i> sp.	ノミナ属			○				

表一 6. 13. 1. 42 (8) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
421	軟体動物	腹足	新腹足	フトコガ`イ	Columbellidae	フトコガ`イ科	○	○				
422				ムシコガ`イ	<i>Nassarius coronatus</i>	イボ`ヨフバ`イ	○	○	○	○		
423					<i>Pliaricularia bellula</i>	カニノテムシロ	○	○	○	○		
424					<i>Niotha albescens</i>	アワムシロ	○	○	○	○		
425					<i>Niotha nodifer</i>	ヒメオリエムシロ	○	○		○		
426					<i>Niotha sinusigera</i>	クチミシ`ヨフバ`イ		○				
427					<i>Niotha semisulcata</i>	アツムシロ	○	○	○	○		
428					<i>Niotha</i> sp.	ムシコガ`イ属		○		○		
429					<i>Telasco gaudiosa</i>	ヒメヨフバ`イ	○					
430					<i>Telasco limnaeiformis</i>	ヨフバ`イモト`キ	○	○		○		
431					Nassariidae	ムシコガ`イ科		○	○	○		
432					エゾ`バ`イ	<i>Enzinopsis menkeana</i>	ナガ`コ`マフホラダ`マシ		○			
433						<i>Enzinopsis lineata</i>	ソシメナ	○	○	○	○	
434						<i>Enzinopsis zonalis</i>	ホソノシカ`イ	○	○	○	○	
435						<i>Enzinopsis histrio</i>	ゲンロクノシカ`イ			○		
436						<i>Enzinopsis phasinola</i>	シロイボ`ノシカ`イ				○	
437						<i>Enzinopsis astricta</i>	テンスジ`ノシカ`イ				○	
438						<i>Enzinopsis zatricium</i>	ミダ`レフノシカ`イ			○		
439						<i>Enzinopsis concinna</i>	クチビルノシカ`イ				○	
440						<i>Eugina mendicaria</i>	ノシカ`イ	○	○	○	○	
441						<i>Cantharus undosa</i>	スジ`ク`ロホラダ`マシ				○	
442						<i>Cantharus fumosus</i>	ホラダ`マシ	○	○	○	○	
443						<i>Cantharus pulchra</i>	クチベ`ニホラダ`マシ	○	○	○	○	
444						<i>Cantharus iostomus</i>	ホソカコ`メベ`ツコウバ`イ		○	○	○	
445						<i>Japeuthria cingulata</i>	シマベ`ツコウバ`イ	○	○	○	○	
446						Buccinidae	エゾ`バ`イ科		○			
447						イトマキホ`ラ	<i>Pleuroploca trapezium trapezium</i>	イトマキホ`ラ	○	○	○	○
448					<i>Pleuroploca trapezium paeteli</i>		ヒメイトマキホ`ラ	○				
449					<i>Pleuroploca filamentosa</i>		ナガ`イトマキホ`ラ	○	○		○	
450					<i>Pleuroploca glabra</i>		ツノキカ`イ		○			
451					<i>Peristernia nassatula</i>		ムラサキツノマタモト`キ	○	○	○	○	
452					<i>Peristernia ustulata ustulata</i>		ハシク`ロツノマタモト`キ				○	
453					<i>Peristernia ustulata luchuana</i>		キイロツノマタモト`キ	○	○	○	○	
454					<i>Peristernia incarnata</i>		クチベ`ニツノマタモト`キ		○			
455					<i>Benimakia fastigia</i>		ベ`ニマキカ`イ	○	○	○	○	
456					<i>Leucozonia smaragdula</i>		マルニシ	○	○		○	
457					<i>Dolicholaturus lanceus</i>		ヤリノホツノマタカ`イ		○			
458					<i>Latirus polygonus</i>		リュウキュウツノマタカ`イ	○	○	○	○	
459					<i>Latirus belcheri</i>		ツノマタモト`キ	○	○	○	○	
460					<i>Latirus lautus</i>		カサ`リニシキニナ			○	○	
461					<i>Latirulus craticulatus</i>		ニシキニナ				○	
462					<i>Latirulus turritus</i>		スジ`ク`ロニシキニナ	○	○	○	○	
463					<i>Fusinus nicobaricus</i>	チトセホ`ラ		○	○			
464					マクラカ`イ	<i>Oliva annulata</i>	サツマヒ`ナ	○	○	○		
465						フデ`カ`イ	<i>Mitra mitra</i>	チョウセンフデ`		○		○
466							<i>Mitra coffea</i>	クリイロフデ`		○	○	
467							<i>Mitra imperialis</i>	ベ`ニウミフデ`		○		
468							<i>Nebularia cucumerina</i>	カノコフデ`				○
469		<i>Nebularia fraga</i>	コベ`ニフデ`				○	○				
470		<i>Nebularia chrysalis</i>	マユフデ`	○			○	○	○			
471		<i>Nebularia luctuosa</i>	ヒメクリイロヤタテ				○	○				
472		<i>Nebularia coronata</i>	フチヌイフデ`				○					
473		<i>Nebularia puncticulata</i>	キハ`フデ`	○			○		○			
474		<i>Strigatella scutula</i>	ヤタテカ`イ						○			
475		<i>Strigatella decurtata</i>	フトコロヤタテ	○			○	○	○			
476		<i>Strigatella fastigium</i>	クリイロヤタテ					○				
477		<i>Strigatella paupercula</i>	ナガ`シマヤタテ	○			○	○	○			
478		<i>Strigatella retusa</i>	オオシマヤタテ				○	○	○			
479		<i>Strigatella litterata</i>	ミダ`レシマヤタテ	○			○	○	○			
480			<i>Strigatella</i> sp.	ヤタテカ`イ属				○				



表一 6. 13. 1. 42 (9) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
481	軟体動物	腹足	新腹足	フデガイ	<i>Imbricaria vanikorensis</i>	チョウチンフデ	○			○	
482					<i>Imbricaria punctata</i>	ツノイロチョウチンフデ	○				
483					<i>Pterygia dactylus</i>	イモフデガイ	○			○	
484					Mitridae	フデガイ科		○			
485				ツクシガイ	<i>Vexillum balteolatum</i>	ミノムシガイ			○		
486					<i>Vexillum lyratum</i>	ミスジミノムシ			○		
487					<i>Vexillum</i> sp.	ミノムシガイ属			○		
488					<i>Costellaria michau</i>	コンツクシ			○		
489					<i>Costellaria semifasciata</i>	イトカケツクシ	○	○			
490					<i>Costellaria exasperata</i>	ハマツト	○	○		○	
491					<i>Costellaria pacifica</i>	チヂミハマツト	○	○	○	○	
492					<i>Costellaria cadaverosa</i>	トケハマツト	○	○	○	○	
493					<i>Costellaria</i> sp.	イトカケツクシ属	○	○	○		
494					<i>Pusia bernhardina</i>	カムリオトメフデ			○		
495					<i>Pusia speciosa</i>	オトメフデガイ				○	
496					<i>Pusia patriarchale</i>	クチヘニオトメフデ				○	
497					<i>Pusia cancellarioides</i>	アラレオトメフデ	○	○	○	○	
498					<i>Pusia unifasciale</i>	ハナオトメフデ			○		
499					<i>Pusia amabile</i>	ママオトメフデ			○	○	
500					<i>Pusia cremans</i>	ホノオノオトメフデ			○	○	
501					<i>Pusia consanguinea</i>	ミヨリオトメフデ	○		○	○	
502					<i>Pusia lautum</i>	ハテオトメフデ			○		
503					<i>Pusia microzonias</i>	クロオトメフデ	○	○	○	○	
504					<i>Pusia adamsi</i>	トリカゴオトメフデ	○	○			
505					Costellariidae	ツクシガイ科			○		
506					イモガイ	<i>Conus bandanus</i>	クロミナシ	○	○	○	
507						<i>Conus imperialis</i>	ミカドミナシ	○	○	○	○
508						<i>Conus litteratus</i>	アンボシクロサメ	○	○	○	○
509				<i>Conus leopardus</i>		クロフモトキ	○	○	○		
510				<i>Conus eburneus</i>		クロサメトキ	○		○	○	
511				<i>Conus quercinus</i>		ロウツクガイ	○	○	○	○	
512				<i>Conus ebraeus</i>		マダライモ	○	○	○	○	
513				<i>Conus chaldaeus</i>		コマダライモ	○	○	○	○	
514				<i>Conus fulgetrum</i>		サヤカタイモ	○	○	○	○	
515				<i>Conus coronatus</i>		ジユスカケサヤカタイモ	○		○		
516				<i>Conus sponsalis</i>		ハナワイモ	○	○	○	○	
517				<i>Conus sponsalis forma nanus</i>		シロセイロンイモ	○	○	○	○	
518				<i>Conus sponsalis forma ceylanensis</i>		セイロンイモ		○			
519				<i>Conus musicus</i>		カクワイモ	○	○	○	○	
520				<i>Conus pulicarius</i>		ゴマワイモ	○	○	○	○	
521				<i>Conus arenatus</i>		コモンイモ	○	○	○		
522				<i>Conus planorbis</i>		ヒラマキイモ	○	○	○	○	
523				<i>Conus planorbis forma vitulinus</i>		サラサミナシトキ	○	○			
524				<i>Conus ferrugineus</i>		スジヒラマキイモ		○		○	
525				<i>Conus litoglyphus</i>		ナカサラサミナシ	○				
526				<i>Conus magus</i>		ヤキイモ		○	○		
527				<i>Conus capitaneus</i>		サラサミナシ	○	○	○	○	
528				<i>Conus vexillum vexillum</i>		カバミナシ	○	○		○	
529				<i>Conus mustelinus</i>		イタチイモ	○	○			
530				<i>Conus miles</i>		ヤナキシホライモ	○	○	○	○	
531				<i>Conus rattus</i>		ハイロミナシ	○	○	○	○	
532				<i>Conus virgo</i>		オトメイモ	○	○		○	
533				<i>Conus emaciatus</i>		ヤセイモ	○	○	○	○	
534				<i>Conus flavidus</i>		キヌカツギイモ	○	○	○	○	
535	<i>Conus frigidus</i>	フクラキヌカツギイモ	○	○		○	○				
536	<i>Conus distans</i>	イモカバイモ	○	○		○	○				
537	<i>Conus lividus</i>	イモシマイモ	○	○		○	○				
538	<i>Conus sanguinolentus</i>	ニセイモシマイモ	○	○		○	○				
539	<i>Conus moreleti</i>	オコクタイモ		○		○	○				
540	<i>Conus muriculatus</i>	ナカシマイモ	○	○		○	○				

表一 6.13.1.42 (10) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
541	軟体動物	腹足	新腹足	イモガイ	<i>Conus balteatus</i>	ベニイタダキイモ	○	○		○		
542					<i>Conus spectrum</i>	ヒロクチイモ	○					
543					<i>Conus striatus</i>	ニシキミナシ				○	○	
544					<i>Conus pennaceus</i>	アジノイモ	○	○	○	○		
545					<i>Conus textile</i>	タカヤサノミナシ		○				
546					Conidae	イモガイ科	○	○				
547				クダマキガイ	<i>Clavus exaperatus</i>	ツノクダマキ					○	
548					<i>Clavus unizonalis</i>	ヒトスジツノクダマキ	○					
549					<i>Clavus lamberti</i>	レンガマキシャジク	○		○			
550					<i>Lophiotoma acuta</i>	トラフクダマキ		○		○	○	
551					<i>Turris spectabilis</i>	ハナヤクダマキ	○					
552					<i>Turridrupa bijubata</i>	クロイトマキハラブトシャジク	○	○	○	○		
553					<i>Lienardia rubida</i>	ルビイフタナシシャジク	○					
554					<i>Philbertia</i> sp.	<i>Philbertia</i> 属		○				
555					Turridae	クダマキガイ科	○	○	○	○		
556					タケノコガイ	<i>Terenolla pygmaea</i>	チビタケノコガイ				○	
557						<i>Hastula strigilata</i>	シチクモトギ	○				○
558						<i>Hastula rufopunctata</i>	シチクガイ		○	○		
559						<i>Hastula acumen</i>	テンジクシチクガイ				○	
560						<i>Acuminia penicillata</i>	ヤナギシホリタケ				○	
561						<i>Hastulina albula</i>	ミカキタケ	○			○	○
562				<i>Hastulina incolor</i>		シロミカキタケ				○	○	
563				<i>Hastulina solida</i>		コバンタケ				○	○	
564				<i>Abratiella cerithina</i>		カニモリタケ		○	○			
565				<i>Decorihastula undulata</i>		コンゴウトクサ		○	○			
566				<i>Decorihastula nebulosa</i>		シュマダラギリ	○	○	○			
567				<i>Decorihastula affinis</i>		ムシロタケ	○	○	○	○		
568				<i>Subula dimidiata</i>		ベニタケ					○	
569				<i>Subula argus</i>		オホロフタケ	○				○	
570				<i>Oxymeris maculatus</i>		リュウキュウタケ	○			○	○	
571				<i>Oxymeris crenulatus</i>		キハタケ	○					
572				<i>Terebra subulata</i>		タケノコガイ	○	○				
573				<i>Dimidacus laevigata</i>		ホソニクタケ	○	○	○	○		
574				<i>Dimidacus tricolor</i>		キスジニクタケ	○					
575				<i>Dimidacus anilis</i>		オウナタケ				○		
576				<i>Dimidacus babylonica</i>	マキササ		○	○				
577				Terebridae	タケノコガイ科		○					
578				異旋	クルマガイ	<i>Psilaxis radiatus</i>	コクルマ			○		
579					トウカダガイ	<i>Longchaeus sulcatus</i>	オオクチケレ	○				
580					<i>Otopleura auriscati</i>	ネコノミクチケレ	○					
581					<i>Otopleura mitralis</i>	シイノミクチケレ	○			○		
582					Pyramidellidae	トウカダガイ科	○	○				
583				頭楯	ミスガイ	<i>Micromelo undatus</i>	コンシホリガイ		○			
584					スイフガイ	Cylichnidae	スイフガイ科	○	○			
585					キセワタガイ	Philinidae	キセワタガイ科				○	
586					カノキセワタガイ	<i>Philinopsis</i> sp.	カノキセワタ属		○			
587					<i>Chelidonura amoena</i>	コナユキツバメガイ			○			
588					<i>Chelidonura hirundinina</i>	ニシキツバメガイ	○	○				
589					<i>Chelidonura pallida</i>	クロヘリシロツバメガイ	○					
590					<i>Chelidonura inornata</i>	オハクロツバメガイ	○	○				
591					<i>Chelidonura</i> sp.	ニシキツバメガイ属	○					
592					Aglaeidae	カノキセワタガイ科	○	○				
593					ウミコチョウ	<i>Sagaminopteron ornatum</i>	ムラサキウミコチョウ			○		
594					フトウガイ	Haminoeidae	フトウガイ科			○	○	
595					ミドリガイ	Smaragdinellidae	ミドリガイ科	○	○			
596					ナツメガイ	<i>Bulla ventricosa</i>	ナツメガイ			○		
597					<i>Bulla punctulata</i>	コナツメガイ			○			
598					囊舌	フトリミドリガイ	<i>Plakobranchus ocellatus</i>	フトリミドリガイ	○	○	○	○
599						コクラクミドリガイ	<i>Elysia ornata</i>	コノハミドリガイ	○			
600				<i>Elvsia splendens</i>		ハナミドリガイ	○	○	○	○		

表一 6.13.1.42 (11) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
601	軟体動物	腹足	囊舌	ゴクラクミドリガイ	<i>Elysia</i> sp.	ゴクラクミドリガイ属		○			
602					<i>Thuridilla glacilis</i>	タシミドリガイ	○	○		○	
603					<i>Thuridilla splendens</i>	ヨヅラミドリガイ	○	○			
604					<i>Thuridilla carlsoni</i>	シロアミミドリガイ		○			
605					Elysiidae	ゴクラクミドリガイ科	○	○	○	○	
606				カンランウミウシ	Caliphillidae	カンランウミウシ科	○	○			
607				オオアリモウミウシ	<i>Costasiella paweli</i>	クサイモウミウシ		○			
608				ハタカモウミウシ	Limapontiidae	ハタカモウミウシ科		○			
609				アメフラシ	アメフラシ	<i>Aplysia juliana</i>	アマクサアメフラシ	○			
610						<i>Aplysia parvula</i>	クロヘリアメフラシ	○	○	○	
611						<i>Aplysia</i> sp.	アメフラシ属	○			
612						<i>Dolabrifera dolabrifera</i>	ヒワカクサメクジ				○
613			Aplysiidae			アメフラシ科	○	○		○	
614			側鰓	カメノコフシエラガイ	<i>Berthellina citrina</i>	ホウスギフシエラガイ	○	○			
615					<i>Pleurobranchus hirasei</i>	カメノコフシエラガイ		○			
616					<i>Berthella martensi</i>	チギレフシエラガイ		○			
617					Pleurobranchidae	カメノコフシエラガイ科		○			
618			傘殻	ジンカサヒトエガイ	<i>Tylodina</i> sp.	ジンカサヒトエガイ属	○	○			
619			裸鰓	センヒメウミウシ	<i>Notodoris citrina</i>	キイロコヒメウミウシ		○	○		
620					フジタウミウシ	<i>Tambja morosa</i>	ミドリリュウグウウミウシ	○	○	○	○
621						<i>Tambja sagamiana</i>	サカミリュウグウウミウシ	○	○		○
622						<i>Nembrotha lineolata</i>	クロスシリュウグウウミウシ		○		
623					<i>Nembrotha</i> sp. cf. <i>guttata</i>	ベニコマリユウグウウミウシ	○				
624					<i>Robostra gracilis</i>	リュウグウウミウシ	○	○	○		
625					<i>Robostra luteolineata</i>	イシカキリュウグウウミウシ		○	○	○	
626					Polyceridae	フジタウミウシ科	○				
627					キヌハダウミウシ	<i>Gymnodoris inornata</i>	キヌハダウミウシ			○	
628						<i>Gymnodoris nigricolor</i>	スミツメキヌハダウミウシ	○			
629				<i>Gymnodoris</i> sp.		キヌハダウミウシ属		○			
630				Gymnodorididae		キヌハダウミウシ科		○			
631				ミカトウミウシ	<i>Hexabranchnus lacera</i>	ミカトウミウシ		○			
632				イロウミウシ	イロウミウシ	<i>Ardeadoris egretta</i>	メレンゲウミウシ		○		○
633						<i>Chromodoris tinctoria</i>	サヲサウミウシ		○		○
634						<i>Chromodoris aspersa</i>	モンコウミウシ		○		
635						<i>Chromodoris decora</i>	セトイロウミウシ	○			
636						<i>Chromodoris striatella</i>	ホロスジイロウミウシ	○	○		
637						<i>Chromodoris colemani</i>	コールマンウミウシ	○	○	○	○
638						<i>Chromodoris</i> sp.	ハダクイロウミウシ			○	
639						<i>Chromodoris magnifica</i>	シライトウミウシ	○	○		
640						<i>Chromodoris annae</i>	アンナウミウシ		○		
641						<i>Chromodoris fidelis</i>	フジナミウミウシ		○		
642					<i>Chromodoris</i> sp.1 cf. <i>africana</i>	タイハイヨウイロウミウシ		○			
643					<i>Chromodoris</i> sp.	コモンウミウシ属		○			
644					<i>Glossodoris atromarginata</i>	キイロウミウシ	○				
645					<i>Glossodoris pallida</i>	シロクエイロウミウシ				○	
646					<i>Glossodoris rufomarginata</i>	キヤラメルウミウシ		○			
647					<i>Glossodoris cincta</i>	モンシヤウミウシ		○			
648					<i>Glossodoris cruentus</i>	アカダマイロウミウシ		○			
649					<i>Glossodoris</i> sp.	イロウミウシ属		○			
650					<i>Ceratostoma trilobatum</i>	ニシキウミウシ				○	
651					<i>Hypselodoris bullocki</i>	ヅウケイロウミウシ	○	○	○	○	
652					<i>Hypselodoris infucata</i>	ホシゾラウミウシ	○	○			
653					<i>Hypselodoris maculosa</i>	センテンイロウミウシ		○			
654					<i>Hypselodoris maridadilus</i>	クチナシイロウミウシ		○			
655					<i>Noumea angustolutea</i>	ハリシロイロウミウシ	○				
656					<i>Cadlinella ornatissima</i>	イカケリウミウシ	○	○			
657					Chromodorididae	イロウミウシ科	○	○	○	○	
658					トールス	<i>Discodoris boholiensis</i>	ヒラツツレウミウシ			○	
659				<i>Discodoris concinna</i>		ツツレウミウシ		○			
660				<i>Discodoris lilacina</i>		シツキウミウシ		○			

表一 6.13.1.42 (12) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
661	軟体動物	腹足	裸鰓	トールス	<i>Discodoris</i> sp.	ツツレウミウシ属				○		
662					<i>Jorunna rubescens</i>	ブッシュトノエルウミウシ		○				
663					<i>Aldisa albatrossae</i>	シモリカメサンウミウシ		○				
664					<i>Sebadoris</i> sp. cf. <i>nubilosa</i>	ケブカオウミウシ	○					
665					<i>Halgerda tessellata</i>	モサイクウミウシ		○	○			
666					<i>Halgerda diaphana</i>	キスジカンテンウミウシ		○				
667					<i>Halgerda</i> sp.	<i>Halgerda</i> 属		○				
668					Dorididae	トールス科		○	○	○		
669					イホウミウシ	<i>Phyllidia varicosa</i>	タテヒタイホウミウシ	○	○	○	○	
670						<i>Phyllidia exquisita</i>	ホソジイホウミウシ		○	○		
671				<i>Phyllidia ocellata</i>		キイロイホウミウシ				○		
672				<i>Phyllidia coelestis</i>		ソライロイホウミウシ	○	○	○	○		
673				<i>Phyllidiella pustulosa</i>		コイホウミウシ	○	○	○	○		
674				<i>Phyllidiopsis fissuratus</i>		ツツツツコイホウミウシ		○	○			
675				<i>Phyllidiopsis sphingis</i>		ヨツズマダライホウミウシ		○				
676				<i>Fryeria menindie</i>		タマゴイロイホウミウシ	○	○	○			
677				Phyllidiidae		イホウミウシ科	○	○	○			
678				クロナナシウミウシ		<i>Dendrodoris arborescens</i>	クロナナシウミウシ	○				
679						<i>Dendrodoris nigra</i>	ホンクロナナシウミウシ		○	○		
680				-		Doridacea	トールス亜目	○				
681				コヤナキウミウシ		<i>Janolus</i> sp. 1	トケトケウミウシ	○				
682				サキシマミノウミウシ		<i>Flabellina exoptata</i>	アデヤカミノウミウシ				○	
683					<i>Flabellina ornata</i>	サキシマミノウミウシ		○	○			
684				オショロミノウミウシ	Cuthonidae	オショロミノウミウシ科	○	○				
685				ヨツズミノウミウシ	<i>Pteraeolidia ianthina</i>	ムカデミノウミウシ	○	○	○	○		
686					Facelinidae	ヨツズミノウミウシ科		○				
687				オオミノウミウシ	Aeolidiidae	オオミノウミウシ科			○			
688				アオミノウミウシ	<i>Godiva</i> sp.	トウリンミノウミウシ		○				
689				-	Aeolidacea	ミノウミウシ亜目		○				
690				-	Nudibranchia	裸鰓目	○		○			
691				収柄眼	イソアワモチ	<i>Peronia verruculata</i>	イソアワモチ	○	○	○	○	
692						<i>Onchidella orientalis</i>	ヤマトヒメアワモチ		○			
693						Onchidiidae	イソアワモチ科	○	○	○	○	
694				基眼	カラマツガイ	<i>Siphonaria laciniosa</i>	コウタカラマツガイ	○	○	○	○	
695						<i>Siphonaria atra</i>	ヒラカラマツガイ		○	○		
696						<i>Siphonaria subatra</i>	クロカラマツガイ	○				
697						<i>Siphonaria</i> sp.	コウタカラマツ属	○				
698						Siphonariidae	カラマツガイ科				○	
699						オカミミガイ	<i>Laemodonta monilifera</i>	マキスジコミミガイ				○
700					<i>Allochroa layardi</i>		カシノミガイ	○	○	○		
701					<i>Cassidula plecotrematoides</i>		シノミミガイ				○	
702					<i>Auriculastra subula</i>		ナカオカミミガイ				○	
703					<i>Melampus flavus</i>		ツヤハマシイノミガイ		○		○	
704					<i>Melampus taeniolatus</i>		ホソハマシイノミガイ	○				
705					<i>Melampus nuxeastaneus</i>		ハマシイノミガイ	○	○	○	○	
706					<i>Melampus parvulus</i>		チビハマシイノミガイ	○		○	○	
707					<i>Melampus granifer</i>	ヌノハマシイノミガイ				○		
708				<i>Melampus castanea</i>	コクトウハマシイノミガイ	○						
709				サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>	サカマキガイ	○	○				
710				-	-	Gastropoda	腹足綱の卵		○			
711				-	-	Gastropoda	腹足綱		○			
712				掘足	ゾウゲツツノガイ	<i>Graptacme aciculum</i>	リュウキュウツツノガイ				○	
713						クチキレツツノガイ	Gadilidae	クチキレツツノガイ科		○		
714				二枚貝	フネガイ	フネガイ	<i>Arca avellana</i>	フネガイ	○	○	○	○
715							<i>Arca ventricosa</i>	オオタカノハガイ	○	○	○	○
716							<i>Barbatia lima</i>	エガイ	○	○	○	○
717							<i>Barbatia virescens</i>	カリカネガイ	○	○	○	○
718							<i>Barbatia cometa</i>	トマヤエガイ	○		○	○
719							<i>Barbatia lacerata</i>	オオミノエガイ	○	○	○	○
720							<i>Barbatia fusca</i>	ヘニエガイ	○	○	○	○

注：-は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (13) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
721	軟体動物	二枚貝	フナガイ	フナガイ	<i>Barbatia cruciata</i>	クロミノエガイ	○	○	○	○		
722					<i>Barbatia foliata</i>	オオカリカネエガイ	○	○	○	○		
723					<i>Barbarca tenella</i>	ハブタエガイ		○		○		
724					<i>Acar plicata</i>	コシロガイ		○		○		
725					<i>Anadara antiquata</i>	リュウキュウサルボウ	○	○	○	○		
726					<i>Arcopsis symmetrica</i>	ミミエガイ			○			
727					タマキガイ	タマキガイ	<i>Glycymeris reevei</i>	ソメワケケリ	○		○	○
728							<i>Tucetona auriflua</i>	ウチワガイ		○		
729							イガイ	イガイ	<i>Septifer bilocularis</i>	クジヤクガイ	○	
730					<i>Hormomya mutabilis</i>	ヒバリガイイモトキ			○	○	○	○
731					<i>Modiolus auriculatus</i>	リュウキュウヒバリガイ			○	○	○	○
732					<i>Modiolus philippinarum</i>	ホソシヒバリガイ				○	○	
733			<i>Gregariella coralliophaga</i>	チミタマエガイ					○			
734			<i>Botula silicula</i>	ヌリマクラ		○			○			
735			<i>Lithophaga teres</i>	クロシキノハシ	○	○			○	○		
736			<i>Lithophaga lithura</i>	キカイシマテ						○		
737			<i>Lithophaga malaccana</i>	マラッカイシマテ					○	○		
738			Mytilidae	イガイ科		○				○		
739			ウグイスガイ	ウグイスガイ	<i>Pteria breviaalata</i>	ウグイスガイ			○	○		
740					<i>Pteria peasei</i>	ツバメガイ				○	○	○
741					<i>Pinctada maculata</i>	ミドリアオリ			○	○	○	○
742					<i>Pinctada martensii</i>	アコヤガイ			○	○	○	○
743					<i>Pinctada margaritifera</i>	クロチョウガイ			○	○	○	○
744					<i>Pinctada sp.</i>	アコヤガイ属			○			
745					<i>Electroma ovata</i>	シマウグイス	○	○	○	○		
746					Pteriidae	ウグイスガイ科	○	○	○	○		
747					シュモクガイ	シュモクガイ	<i>Malleus albus</i>	シュモクガイ	○			○
748							<i>Malleus malleus</i>	クロシュミセン	○			
749							<i>Malleus irregularis</i>	ヒリョウガイ	○			○
750							<i>Malleus regula</i>	ニワトリガキ	○	○	○	○
751			Malleidae	シュモクガイ科			○	○	○	○		
752			マクガイ	マクガイ	<i>Isognomon acutirostris</i>	ハリトリアオリ	○	○	○	○		
753					<i>Isognomon ehippium</i>	マクガイ	○	○	○	○		
754					<i>Isognomon legumen</i>	シロアオリ	○	○	○			
755					<i>Isognomon perna</i>	カイシアオリ	○	○	○	○		
756					<i>Isognomon isognomum</i>	シュモクアオリ	○	○	○	○		
757					<i>Crenatula modiolaris</i>	ヤブサメガイ		○				
758					Isognomonidae	マクガイ科		○				
759					ハボウキガイ	ハボウキガイ	<i>Pinna muricata</i>	イワカリハコノモ	○	○	○	○
760			<i>Pinna bicolor</i>	ハボウキガイ			○	○	○			
761			<i>Atrina vexillum</i>	クロタイラギ			○	○	○	○		
762			<i>Streptopinna saccata</i>	カゲロウガイ			○	○	○	○		
763			ミノガイ	ミノガイ			<i>Lima vulgaris</i>	ミノガイ	○	○	○	○
764					<i>Ctenoides lischkei</i>	ハネガイ		○				
765					<i>Ctenoides annulatus</i>	ミダレハネガイ	○	○	○	○		
766					<i>Limaria basilanica</i>	ユキミノガイ		○	○	○		
767					<i>Limaria perfragile</i>	カゲロウミノ			○			
768					Limidae	ミノガイ科	○	○	○	○		
769			カキ	イタヤガイ	<i>Chlamys squamosa</i>	リュウキュウナデシコ	○	○	○	○		
770					<i>Chlamys madreporarum</i>	サンコナデシコ	○					
771					<i>Mimachlamys albolineata</i>	シロスシナデシコ		○		○		
772					<i>Gloripallium pallium</i>	チサラガイ		○				
773					<i>Pedum spondyloideum</i>	ウミギクモトキ	○	○	○	○		
774				ウミギク	ウミギク	<i>Spondylus squamosus</i>	メンガイ	○	○	○		
775						<i>Spondylus butleri</i>	カハトゲウミギク				○	
776						<i>Spondylus spinosus</i>	シロトゲウミギク				○	
777						<i>Spondylus candidus</i>	ヤスリメンガイ				○	
778						<i>Spondylus nicobaricus nicobaricus</i>	ミヒカリメンガイ	○	○	○	○	
779						<i>Spondylus nicobaricus ciliatus</i>	ショウジヨウカスラ		○	○	○	
780			<i>Spondylus varius</i>	ミスリショウジヨウ	○	○	○	○				

表一 6.13.1.42 (14) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
781	軟体動物	二枚貝	かき	ウミヰク	<i>Spondylus sinensis</i>	タンドクメンカイ			○		
782					Spondylidae	ウミヰク科	○	○	○	○	
783				ネスミノテ	<i>Plicatula australis</i>	カスリイシカキモトキ	○	○	○	○	
784				ヘッコウカキ	<i>Hyotissa inaequalis</i>	ヒラカキ	○	○	○	○	
785					<i>Hyotissa imbricata</i>	カキツバタ	○	○			
786					<i>Hyotissa hyotis</i>	シヤコカキ	○	○	○	○	
787					Gryphaeidae	ヘッコウカキ科		○		○	
788				イタホカキ	<i>Ostrea fluctigera</i>	シロヒメカキ	○				
789					<i>Ostrea subucula</i>	チャワンカキ	○	○	○	○	
790					<i>Crassostrea</i> sp.	マカキ属		○			
791					<i>Saccostrea mordax</i>	オハグロカキ	○	○	○	○	
792					<i>Saccostrea circumsuta</i>	ニュージーランドカキ(オハグロカキモトキ)	○	○	○	○	
793					<i>Saccostrea</i> sp.	オハグロカキ属	○	○	○	○	
794					<i>Dendostrea folium</i>	ワニカキ	○	○	○	○	
795					<i>Dendostrea crenulifera</i>	ノコギリカキ			○		
796					<i>Lopha cristagalli</i>	トサカカキ	○	○			
797					Ostreidae	イタホカキ科	○	○	○	○	
798					イシカイ	イシカイ	<i>Unio douglasiae nipponensis</i>	イシカイ			○
799				マルスタレカイ	ツキカイ	<i>Codakia tigerina</i>	ツキカイ	○			
800						<i>Codakia paytenorum</i>	ウラキツキカイ			○	
801						<i>Epicodakia delicatula</i>	ウミアサカイ	○	○		
802						<i>Epicodakia bella</i>	ヒメツキカイ	○			
803						<i>Anodontia edentula</i>	カブラツキカイ		○	○	○
804						Lucinidae	ツキカイ科		○		
805					フタバシラカイ	<i>Cycladicama</i> sp.	<i>Cycladicama</i> 属	○	○	○	○
806						<i>Phlyctiderma</i> sp.	ヤエウメ属		○		
807						Ungulinidae	フタバシラカイ科	○			○
808					ウロコカイ	<i>Ehippodonta gigas</i>	オオツウウロコカイ		○	○	
809						<i>Pseudogaleomma</i> sp.	ニッポンマアゲマキ属		○		
810						<i>Scintilla</i> sp.	マアゲマキ属		○		
811						Galeommatidae	ウロコカイ科	○	○	○	○
812					チリハキカイ	<i>Lionelita denticulata</i>	キサミシタリカイ				○
813						<i>Litigiella pacifica</i>	ユンタクシジミ	○	○	○	
814						<i>Pseudopythina macrophthalensis</i>	オサカニヤトリカイ	○	○	○	○
815				Lasaeidae		チリハキカイ科			○		
816				フソクヤトリカイ	<i>Nipponomysella subtruncata</i>	スジホシムシヤトリカイ			○		
817				トマヤカイ	<i>Cardita leana</i>	トマヤカイ	○	○			
818					<i>Cardita variegata</i>	クロフトマヤカイ	○	○	○	○	
819					Carditidae	トマヤカイ科	○				
820				キクサルカイ	<i>Chama japonica</i>	キクサル	○	○		○	
821					<i>Chama iostoma</i>	カネツキクサル			○	○	
822					<i>Chama pacifica</i>	ウナハラキクサル	○	○		○	
823					<i>Chama cf. pacifica</i>	ウナハラキクサル類似種		○			
824					<i>Chama dunkeri</i>	ケイトウカイ	○	○	○	○	
825					<i>Chama</i> sp.	キクサル属			○	○	
826					Chamidae	キクサルカイ科	○	○	○	○	
827				サルカカイ	<i>Vasticardium</i> sp.	サルカカイ属	○				
828					<i>Regozara flavus</i>	リュウキュウサル	○	○	○	○	
829					<i>Fragum fragum</i>	オオヒシカイ		○	○		
830					<i>Fragum unedo</i>	カワラカイ	○	○	○	○	
831					<i>Fragum ioochooanum</i>	オキナワヒシカイ		○		○	
832					<i>Fragum</i> sp.	オオヒシカイ属		○			
833					<i>Microfragum festivum</i>	キヌヒシカイ	○	○	○		
834					<i>Fulvia australis</i>	ホタンカイ			○		
835					Cardiidae	サルカカイ科	○				
836				シヤコカイ	<i>Hippopus hippopus</i>	シヤコウカイ			○		
837					<i>Tridacna crocea</i>	ヒメシヤコカイ	○	○	○	○	
838					<i>Tridacna squamosa</i>	ヒレシヤコカイ	○	○	○	○	
839					<i>Tridacna maxima</i>	シラナミカイ	○	○	○	○	
840					<i>Tridacna</i> sp.	シヤコカイ属	○		○		

表一 6.13.1.42 (15) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
841	軟体動物	二枚貝	マルスタレガイ	バカガイ	<i>Mactra cuneata</i>	タマキガイ	○	○	○	○	
842					<i>Mactra maculata</i>	リュウキュウバカガイ	○	○	○	○	
843					<i>Meropesta nicobarica</i>	ユキガイ	○	○	○	○	
844					Mactridae	バカガイ科	○				
845				チドリマス	<i>Atactodea striata</i>	イソハマグリ	○	○	○	○	
846					<i>Coecella chinensis</i>	クチバカガイ	○	○		○	
847					<i>Rochefortina sandwichensis</i>	ハコベノハナガイ		○			
848				フジノハナガイ	<i>Latona faba</i>	リュウキュウナミノ	○	○			
849				ニッコウガイ	<i>Tellinella radians</i>	コニッコウガイ	○	○			
850					<i>Tellinella staurella</i>	ヒメニッコウガイ		○	○		
851					<i>Clathrotellina carnicolor</i>	ヒラセサクラ	○		○		
852					<i>Clathrotellina pretium</i>	アミメサクラ				○	
853					<i>Quidnipagus palatam</i>	リュウキュウシラトリ	○	○	○	○	
854					<i>Pinguitellina</i> sp.	ウラキヒメサクラ属		○		○	
855					<i>Nitidotellina</i> sp.	サクラガイ属		○		○	
856					Tellinidae	ニッコウガイ科	○	○			
857					アサジガイ	<i>Semele carnicolor</i>	サメサクラモドキ	○	○	○	○
858						<i>Abra</i> sp.	Abra属	○			
859				Semelidae		アサジガイ科				○	
860				シオサナミ	<i>Psammodaea elongata</i>	マスオガイ	○	○		○	
861					<i>Asaphis violascens</i>	リュウキュウマスオ	○	○	○		
862				キヌタアケマキ	<i>Azorinus minutus</i>	ホソズンケリアアケマキ	○	○			
863				ユキノアシタガイ	<i>Ensiculus cultellus</i>	タカノハガイ		○			
864				フナカタガイ	<i>Trapezium sublaevigatum</i>	タカソテモドキ	○		○		
865				マルスタレガイ	<i>Periglypta reticulata</i>	アラヌメガイ	○		○		
866					<i>Periglypta puerpera</i>	ヌノメガイ			○		
867					<i>Glycydonta marica</i>	カノコアサリ	○	○	○		
868					<i>Circe tumefacta</i>	タイワシラオガイ	○				
869					<i>Gafrarium tumidum</i>	アラシケマンガイ	○	○	○	○	
870					<i>Gafrarium pectinatum</i>	ホソシイナミガイ	○	○	○	○	
871					<i>Gafrarium dispar</i>	イナミガイ				○	
872					<i>Pitar pellucidum</i>	オミナエシハマグリ	○	○	○		
873					<i>Hyphantosoma limatulum</i>	マダライオウハマグリ	○	○	○		
874					<i>Lioconcha fastigiata</i>	サラサガイ			○		
875					<i>Lioconcha castrensis</i>	マルオミナエシ		○		○	
876					<i>Bonartemio histrio histrio</i>	オノノカミ	○	○	○	○	
877					<i>Tapes literatus</i>	リュウキュウアサリ				○	
878					<i>Tapes belcheri</i>	ヒメリュウキュウアサリ	○	○	○		
879				<i>Ruditapes variegatus</i>	ヒメアサリ	○	○	○	○		
880				<i>Katelsia hiantina</i>	ヤエヤマスタレ	○	○		○		
881				<i>Katelsia japonica</i>	スタレハマグリ	○					
882				<i>Gomphina undulosa</i>	フキアゲアサリ			○	○		
883				<i>Irus macrophyllus</i>	ハネマツカセ		○	○	○		
884				<i>Cyclina sinensis</i>	オキシシミ	○	○	○	○		
885				<i>Clementia papyracea</i>	カミフスマ		○				
886				Veneridae	マルスタレガイ科			○			
887				イワホリガイ	<i>Claudiconcha japonica</i>	セミアサリ	○	○		○	
888					<i>Claudiconcha monstrosa</i>	ヌノメセミアサリ	○	○	○	○	
889				ハナクモリ	<i>Glauconome chinensis</i>	ハナクモリ	○	○	○	○	
890				オノノガイ	<i>Venatomya truncata</i>	クシケマスオ				○	
891					<i>Spengleria mytiloides</i>	サヤガイ				○	
892				ニオガイ	Gastrochaenidae	ツクエガイ科	○	○	○	○	
893					<i>Barnea manilensis</i>	ニオガイ	○	○	○	○	
894					<i>Jouannetia cumingii</i>	スズガイ				○	
895					<i>Jouannetia globulosa</i>	トゲスズガイ	○	○	○	○	
896				ウミタケイモドキ	<i>Laternula</i> sp.	Laternula属				○	
897					<i>Nipponoclava</i> sp.	ツツカキ属		○			
898				-	-	Bivalvia	二枚貝綱		○		
899				頭足	コウイカ	コウイカ	<i>Sepia</i> sp.	コウイカ属	○		
900							Sepiidae	コウイカ科		○	

注：-は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (16) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
901	軟体動物	頭足	ツツカ	ヒメイカ	<i>Idiosepius paradoxus</i>	ヒメイカ		○				
902				八腕形	マダコ	<i>Octopus cyanea</i>	ワモンダコ	○	○	○	○	
903						<i>Octopus</i> sp.	マダコ属	○				
904						<i>Hapalochlaena lunulata</i>	オオマルモンダコ	○				
905						Octopodinae	マダコ科	○		○		
906	環形動物	コカイ	サシハコカイ	スナゴカイ	<i>Pisione</i> sp.	<i>Pisione</i> 属	○		○	○		
907				ウロコムシ	<i>Asterophilia culcitae</i>	<i>Asterophilia culcitae</i>		○				
908						<i>Gastrolepidia clavigera</i>	ナマコウロコムシ		○	○	○	
909						<i>Harmothoe</i> sp.	<i>Harmothoe</i> 属			○		
910						<i>Lepidonotus tenuisetosus</i>	フサウスウロコムシ			○		
911						<i>Lepidonotus</i> sp.	<i>Lepidonotus</i> 属		○			
912						Polynoidae	ウロコムシ科	○	○	○	○	
913					ノリウロコムシ		<i>Euthalenessa festiva</i>	フチカサリウロコムシ		○		
914							<i>Euthalenessa</i> sp.	<i>Euthalenessa</i> 属	○			○
915							<i>Labiothenolepis</i> sp.	<i>Labiothenolepis</i> 属	○			
916							<i>Sigalion</i> sp.	<i>Sigalion</i> 属		○		
917							<i>Sthenelais helena</i>	ヘレナウロコムシ			○	
918							<i>Sthenelanelia</i> sp.	<i>Sthenelanelia</i> 属			○	
919							<i>Willeysthenelais horsti</i>	ホルストウロコムシ		○		
920							Sigalionidae	ノリウロコムシ科		○	○	○
921						サシハコカイ	Phyllodocidae	サシハコカイ科		○	○	○
922						チロリ	<i>Glycera alba</i>	アルバチロリ		○	○	
923						<i>Glycera</i> sp.	<i>Glycera</i> 属	○	○	○	○	
924						Glyceridae	チロリ科		○			
925					ニカイチロリ	<i>Glycinde</i> sp.	<i>Glycinde</i> 属			○		
926						Goniadidae	ニカイチロリ科				○	
927					オトヒメコカイ	<i>Hesione intertexta</i>	シメオトヒメコカイ				○	
928						<i>Hesiospina similis</i>	<i>Hesiospina similis</i>				○	
929						<i>Podarkeopsis</i> sp.	<i>Podarkeopsis</i> 属		○			
930						Hesionidae	オトヒメコカイ科	○	○	○	○	
931					カキコカイ	<i>Sigambra</i> sp.	<i>Sigambra</i> 属	○		○		
932						<i>Synelmis</i> sp.	<i>Synelmis</i> 属				○	
933					シリス	Exogoninae	エクゴネ亜科			○		
934						Syllinae	シリス亜科	○	○	○	○	
935						Syllidae	シリス科		○	○		
936					コカイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i>	コケコカイ		○			
937						<i>Ceratonereis japonica</i>	キレココカイ	○	○		○	
938						<i>Ceratonereis</i> sp.	<i>Ceratonereis</i> 属		○	○		
939						<i>Neanthes caudata</i>	ヒメコカイ	○	○	○	○	
940						<i>Neanthes japonica</i>	コカイ				○	
941						<i>Neanthes</i> sp.	<i>Neanthes</i> 属	○	○	○	○	
942						<i>Perinereis cultrifera</i>	クマトリコカイ	○	○	○	○	
943						<i>Perinereis nuntia brevicirris</i>	スナイコカイ			○	○	
944						<i>Perinereis</i> sp.	<i>Perinereis</i> 属	○			○	
945						<i>Platynereis</i> sp.	<i>Platynereis</i> 属		○			
946						Nereididae	コカイ科	○	○	○	○	
947					シロカネコカイ	<i>Micronephthys</i> sp.	<i>Micronephthys</i> 属	○	○			
948						<i>Nephtys</i> sp.	<i>Nephtys</i> 属	○	○	○	○	
949					ウミケムシ	<i>Eurythoe complanata</i>	ハオレウミケムシ	○	○		○	
950						<i>Pareurythoe</i> sp.	<i>Pareurythoe</i> 属		○	○		
951						Amphinomidae	ウミケムシ科	○	○	○	○	
952					-	Amphinomida	ウミケムシ目	○	○	○	○	
953			イトメ	ナナイトメ	Onuphidae	ナナイトメ科	○	○	○			
954				イトメ	<i>Eunice dilatata</i>	チュウカタイツメ			○			
955					<i>Eunice</i> sp.	<i>Eunice</i> 属		○	○			
956					<i>Lysidice collaris</i>	シホリイトメ	○	○	○			
957					<i>Lysidice</i> sp.	<i>Lysidice</i> 属			○			
958					<i>Marphysa sanguinea</i>	イトムシ		○	○			
959					<i>Marphysa</i> sp.	<i>Marphysa</i> 属		○	○			
960					<i>Nematonereis</i> sp.	<i>Nematonereis</i> 属	○	○				

注：-は不明を示す。



表一 6.13.1.42 (17) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
961	環形動物	コカイ	イソメ	イソメ	Eunicidae	イソメ科		○	○	○	
962				キボシイソメ	<i>Lumbrineris</i> sp.	<i>Lumbrineris</i> 属		○	○	○	
963					<i>Scoletoma</i> sp.	<i>Scoletoma</i> 属	○	○	○	○	
964					Lumbrineridae	キボシイソメ科	○	○	○	○	
965				セグロイソメ	<i>Arabella iricolor</i>	セグロイソメ	○			○	
966					<i>Arabella</i> sp.	<i>Arabella</i> 属				○	
967					Arabellidae	セグロイソメ科		○	○	○	
968				ナリイソメ	<i>Protodorvillea</i> sp.	<i>Protodorvillea</i> 属	○	○	○	○	
969					<i>Schistomeringos</i> sp.	<i>Schistomeringos</i> 属			○	○	
970					Dorvelliidae	ナリイソメ科		○			
971					-	Eunicida	イソメ目				○
972				ホコサキコカイ	ホコサキコカイ	<i>Leitoscoloplos</i> sp.	<i>Leitoscoloplos</i> 属		○		
973						<i>Naineris</i> sp.	<i>Naineris</i> 属	○	○	○	○
974						<i>Scoloplos</i> sp.	<i>Scoloplos</i> 属		○		○
975						Orbiniidae	ホコサキコカイ科		○		
976				スピオ	トックリコカイ	<i>Poecilochaetus</i> sp.	<i>Poecilochaetus</i> 属				○
977					スピオ	<i>Aonides</i> sp.	<i>Aonides</i> 属	○	○	○	○
978						<i>Dispia</i> sp.	<i>Dispia</i> 属	○			
979						<i>Malacoceros</i> sp.	<i>Malacoceros</i> 属	○	○		○
980						<i>Polydora</i> sp.	<i>Polydora</i> 属	○			
981						<i>Prionospio depauperata</i>	ソテツカスピオ			○	○
982						<i>Prionospio</i> sp.	<i>Prionospio</i> 属	○	○	○	○
983						<i>Pseudopolydora</i> sp.	<i>Pseudopolydora</i> 属		○	○	○
984						<i>Scolecopsis</i> sp.	<i>Scolecopsis</i> 属				○
985						<i>Spio</i> sp.	<i>Spio</i> 属	○	○	○	○
986						Spionidae	スピオ科	○	○		○
987						<i>Chaetopterus</i> sp.	<i>Chaetopterus</i> 属			○	
988						Chaetopteridae	ツバサコカイ科	○	○	○	○
989					ミスヒキコカイ	<i>Cirriformia</i> sp.	<i>Cirriformia</i> 属	○	○	○	○
990						Cirratulidae	ミスヒキコカイ科	○	○	○	○
991				ハボウキコカイ	ハボウキコカイ	Flabelligeridae	ハボウキコカイ科				○
992				イトコカイ	イトコカイ	<i>Capitella</i> sp.	<i>Capitella</i> 属	○	○	○	○
993						<i>Dasybranchus</i> sp.	<i>Dasybranchus</i> 属	○			
994						<i>Heteromastus</i> sp.	<i>Heteromastus</i> 属				○
995						<i>Leiochrides</i> sp.	<i>Leiochrides</i> 属				○
996						<i>Mediomastus</i> sp.	<i>Mediomastus</i> 属	○	○	○	○
997						<i>Notomastus</i> sp.	<i>Notomastus</i> 属	○	○	○	○
998						Capitellidae	イトコカイ科	○	○	○	○
999					タマシキコカイ	<i>Abarenicola</i> sp.	<i>Abarenicola</i> 属		○		
1000					タケフシコカイ	Maldanidae	タケフシコカイ科		○	○	○
1001				オフエリアコカイ	オフエリアコカイ	<i>Armandia</i> sp.	<i>Armandia</i> 属	○	○	○	○
1002						<i>Ophelia</i> sp.	<i>Ophelia</i> 属			○	
1003						<i>Polyopthalmus</i> sp.	<i>Polyopthalmus</i> 属			○	○
1004						Opheliidae	オフエリアコカイ科	○	○		
1005				イシマムカシコカイ	イシマムカシコカイ	<i>Polygordius</i> sp.	<i>Polygordius</i> 属			○	○
1006				ムカシコカイ	ムカシコカイ	<i>Saccocirrus</i> sp.	<i>Saccocirrus</i> 属				○
1007				チマキコカイ	チマキコカイ	Oweniidae	チマキコカイ科		○		
1008				フサコカイ	フサコカイ	<i>Lysilla</i> sp.	<i>Lysilla</i> 属	○	○	○	○
1009						<i>Streblosoma</i> sp.	<i>Streblosoma</i> 属		○		
1010						<i>Loimia verrucosa</i>	チンチロフサコカイ	○	○	○	○
1011						<i>Loimia</i> sp.	<i>Loimia</i> 属		○		
1012						<i>Nicolea</i> sp.	<i>Nicolea</i> 属		○	○	
1013						Terebellidae	フサコカイ科		○	○	○
1014					カザリコカイ	Ampharetidae	カザリコカイ科			○	
1015					タマクシフサコカイ	<i>Terebellides</i> sp.	<i>Terebellides</i> 属	○	○	○	
1016				ケヤリムシ	ケヤリムシ	<i>Myxicola infundibulum</i>	ロウトケヤリ				○
1017						<i>Bispira tricyclia</i>	カタマキケヤリ	○	○	○	○
1018						<i>Branchiomma cingulata</i>	ムラクモケヤリ		○		
1019						<i>Hypsicomus phaeotaenia</i>	ナリケヤリ		○	○	○
1020						<i>Megalomma</i> sp.	<i>Megalomma</i> 属				○

注：-は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (18) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季							
							冬	春	夏	秋				
1021	環形動物	コカイ	ケヤリムシ	ケヤリムシ	<i>Potamilla</i> sp.	Potamilla属				○				
1022					<i>Sabella fusca</i>	ホンケヤリムシ	○	○	○	○				
1023					<i>Sabellastarte japonica</i>	ケヤリムシ		○	○	○	○			
1024					<i>Sabellastarte sanctijosephi</i>	イトケヤリ	○	○	○	○				
1025					Sabellidae	ケヤリムシ科	○	○	○	○				
1026				カンザシコカイ	Filograna sp.	Filograna属	<i>Protula magnifica</i>	オオカレカンザシコカイ	○	○	○			
1027							<i>Protula tubularia</i>	ナカレカンザシコカイ				○		
1028							<i>Filigranella elatensis</i>	オオシライトコカイ	○	○	○	○		
1029							<i>Spirobranchus giganteus</i>	イハレカンザシコカイ	○	○	○	○		
1030							Serpulidae	カンザシコカイ科	○	○	○	○		
1032							ウスマキコカイ	<i>Dexiospira foraminosus</i>	ウスマキコカイ					○
1033										Spirorbidae	ウスマキコカイ科	○	○	
1034				-	-	-	Polychaeta	コカイ綱	○	○	○	○		
1035				-	-	-	Oligochaeta	ミズ綱	○	○	○	○		
1036				ユムシ動物	-	キタユムシ	Thalassematinae	ミドリユムシ亜科				○		
1037	Bonellidae	ホネリムシ科	○				○	○	○					
1038	ユムシ	-	Xenopneusta				ユムシ目		○					
1039	-	-	Echiura				ユムシ動物門			○				
1040	星口動物	スジホシムシ	フクロホシムシ	スジホシムシ	<i>Siphonosoma cumanense</i>	スジホシムシモトキ	○							
1041					<i>Siphonosoma</i> sp.	スジホシムシモトキ属	○	○	○	○				
1042					<i>Sipunculus nudus</i>	スジホシムシ	○	○	○	○				
1043					Golfingiidae	フクロホシムシ科	○	○	○	○				
1044				-	-	Sipunculidea	スジホシムシ綱	○	○	○	○			
1045				ホシムシ	-	Sipunculida	ホシムシ目		○					
1046				サメハタホシムシ	サメハタホシムシ	サメハタホシムシ	<i>Phascolosoma albolineatum</i>	シロスジホシムシ	○	○	○	○		
1047							<i>Phascolosoma nigrescens</i>	ネツタイサメハタホシムシ	○	○	○			
1048							<i>Phascolosoma pacificum</i>	タイハイサメハタホシムシ				○		
1049							<i>Phascolosoma scolops</i>	サメハタホシムシ				○		
1050							Phascolosomatidae	サメハタホシムシ科	○			○		
1051							タテホシムシ	<i>Aspidosiphon (Paraspidosiphon) steenstrupii</i>	ミナミタテホシムシ				○	
1052					<i>Cloeosiphon aspergillus</i>	ヒョウホシムシ	○	○		○				
1053					Aspidosiphonidae	タテホシムシ科			○	○				
1054	-	-	-	Sipuncula	星口動物門	○	○	○	○					
1055	節足動物	アコアシ	有肛	サンゴフジツボ	<i>Berndtia purpurea</i>	ルリツボムシ	○	○	○	○				
1056					<i>Savignium milleporum</i>	ヒドロサンゴフジツボ	○	○	○	○				
1057					Lithoglyptidae	サンゴフジツボ科	○	○	○	○				
1058				無柄	イワフジツボ	Euraphia intertexta	<i>Chthamalus challengerii</i>	イワフジツボ		○				
1059							<i>Chthamalus malayensis</i>	ミナミイワフジツボ	○					
1060							Chthamalidae	イワフジツボ科	○			○		
1061														
1062				クロフジツボ	Tetraclita formosana	タイワンクロフジツボ	○							
1063						Tetraclita squamosa	ミナミクロフジツボ	○	○	○	○			
1064			ムカシフジツボ	Acasta fragilis	Acastinae	カイメンフジツボ亜科	○							
1065														
1066					Balanus albicostatus	シロスジフジツボ	○	○	○	○				
1067			フジツボ	Balanus amphitrite	タテシマフジツボ	○	○	○	○					
1068					Balanidae	フジツボ科	○			○				
1069				ソコムシシノコ	-	Harpacticoida	ソコムシシノコ目	○						
1070			カイムシ	ウミホタル	ウミホタル	Cypridinidae	ウミホタル科				○			
1071						-	-	Ostracoda	カイムシ綱		○			
1072			軟甲	シヤコ	フトコビシヤコ	<i>Gonodactylus childi</i>	コトモフトコビシヤコ	○						
1073						<i>Gonodactylus chiragra</i>	フトコビシヤコ	○	○	○	○			
1074	<i>Gonodactylus falcatus</i>	フトコビシヤコモトキ				○			○					
1075	<i>Gonodactylus viridis</i>	コトゲフトコビシヤコ				○	○	○	○					
1076	Gonodactylidae	フトコビシヤコ科				○	○	○	○					
1077	ハナシヤコ	Odontodactylus japonicus				ハナシヤコ				○				
1078					Odontodactylus scyllarus	モンハナシヤコ	○	○	○					
1079					Odontodactylus sp.	ハナシヤコ属		○						
1080					Odontodactylidae	ハナシヤコ科				○				

注：-は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (19) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							冬	春	夏	秋		
1081	節足動物	軟甲	シヤコ	ウニシヤコ	<i>Haptosquilla glyptocerca</i>	シワトシ <sup>°</sup> オシヤコ	○					
1082					<i>Haptosquilla pulchella</i>	ミツヤトシ <sup>°</sup> オシヤコ			○			
1083					<i>Haptosquilla</i> sp.	トシ <sup>°</sup> オシヤコ属	○	○	○	○		
1084					Protosquillidae	ウニシヤコ科	○	○	○	○		
1085					ホソエビ <sup>°</sup> シヤコ	<i>Pseudosquilla ciliata</i>	ホソエビ <sup>°</sup> シヤコ				○	
1086					トラフシヤコ	<i>Lysiosquilla maculata</i>	トラフシヤコ		○	○	○	
1087					ヒメシヤコ	<i>Alachosquilla</i> sp.	<i>Alachosquilla</i> 属	○				
1088						<i>Pullosquilla litoralis</i>	<i>Pullosquilla litoralis</i>			○		
1089						<i>Pullosquilla malayensis</i>	<i>Pullosquilla malayensis</i>		○		○	
1090						<i>Pullosquilla thomassini</i>	トーマスヒメシヤコ			○		
1091					Nannosquillidae	ヒメシヤコ科	○					
1092					シヤコ	<i>Levisquilla</i> sp.	スベ <sup>°</sup> スベ <sup>°</sup> シヤコ属	○	○			
1093						Squillidae	シヤコ科			○	○	
1094					—	Stomatopoda	シヤコ目	○	○	○		
1095				ヨコエビ <sup>°</sup>	スカ <sup>°</sup> メソコエビ <sup>°</sup>	<i>Ampelisca</i> sp.	スカ <sup>°</sup> メソコエビ <sup>°</sup> 属	○	○	○		
1096						<i>Byblis</i> sp.	ホ <sup>°</sup> コスカ <sup>°</sup> メ属			○		
1097					ヒゲ <sup>°</sup> ナカ <sup>°</sup> ヨコエビ <sup>°</sup>	<i>Ampithoe</i> sp.	ヒゲ <sup>°</sup> ナカ <sup>°</sup> ヨコエビ <sup>°</sup> 属		○			
1098					ユンボ <sup>°</sup> ソコエビ <sup>°</sup>	<i>Lembos</i> sp.	<i>Lembos</i> 属	○	○		○	
1099					—	Corophiinae	Corophiinae	○				
1100					—	Aoridae	ユンボ <sup>°</sup> ソコエビ <sup>°</sup> 科	○	○		○	
1101					ド <sup>°</sup> ロクダ <sup>°</sup> ムシ	Corophiidae	ド <sup>°</sup> ロクダ <sup>°</sup> ムシ科		○	○	○	
1102					ヨコエビ <sup>°</sup>	Gammaridae	ヨコエビ <sup>°</sup> 科	○	○			
1103					イシクヨコエビ <sup>°</sup>	Isaeidae	イシクヨコエビ <sup>°</sup> 科			○		
1104					マルハサミヨコエビ <sup>°</sup>	Leucothoidae	マルハサミヨコエビ <sup>°</sup> 科	○				
1105					トゲ <sup>°</sup> ヨコエビ <sup>°</sup>	<i>Liljeborgia</i> sp.	トゲ <sup>°</sup> ヨコエビ <sup>°</sup> 属		○			
1106					フトヒゲ <sup>°</sup> ソコエビ <sup>°</sup>	Lysianassidae	フトヒゲ <sup>°</sup> ソコエビ <sup>°</sup> 科		○			
1107					メリタヨコエビ <sup>°</sup>	<i>Elasmosopus</i> sp.	イヨコエビ <sup>°</sup> 属		○	○		
1108						<i>Maera</i> sp.	スナリヨコエビ <sup>°</sup> 属		○	○		
1109						<i>Melita</i> sp.	メリタヨコエビ <sup>°</sup> 属	○				
1110						Melitidae	メリタヨコエビ <sup>°</sup> 科	○	○	○	○	
1111					クチバ <sup>°</sup> シソコエビ <sup>°</sup>	<i>Pontocrates</i> sp.	<i>Pontocrates</i> 属		○			
1112					—	Oedicerotidae	クチバ <sup>°</sup> シソコエビ <sup>°</sup> 科	○	○			
1113					ヒサシソコエビ <sup>°</sup>	Phoxocephalidae	ヒサシソコエビ <sup>°</sup> 科			○		
1114					マルソコエビ <sup>°</sup>	<i>Urothoe</i> sp.	マルソコエビ <sup>°</sup> 属		○			
1115					—	Gammaridea	ヨコエビ <sup>°</sup> 亜目	○	○	○	○	
1116					—	Amphipoda	ヨコエビ <sup>°</sup> 目	○	○			
1117					ワラシ <sup>°</sup> ムシ	スナウミナナフシ	Anthuridae	スナウミナナフシ科	○			
1118						ウミナナフシ	Paranthuridae	ウミナナフシ科		○	○	
1119						スナホリムシ	<i>Cirolana</i> sp.	スナホリムシ属	○	○		
1120						—	Cirolanidae	スナホリムシ科			○	
1121						コツフ <sup>°</sup> ムシ	<i>Leptosphaeroma</i> sp.	<i>Leptosphaeroma</i> 属			○	
1122						—	Sphaeromatidae	コツフ <sup>°</sup> ムシ科	○	○	○	○
1123						—	Asellota	ミス <sup>°</sup> ムシ亜目		○	○	
1124						フナムシ	<i>Ligia ryukyuensis</i>	リュウキュウフナムシ		○		
1125				—		Isopoda	ワラシ <sup>°</sup> ムシ目	○				
1126				タナイス		タナイス	<i>Zeuxo</i> sp.	<i>Zeuxo</i> 属	○			
1127					レフ <sup>°</sup> トケリア	Leptocheilidae	レフ <sup>°</sup> トケリア科	○	○	○	○	
1128					アブ <sup>°</sup> セウテ <sup>°</sup> ス	Apseudidae	アブ <sup>°</sup> セウテ <sup>°</sup> ス科	○	○			
1129					—	Tanaidacea	タナイス目		○	○	○	
1130				クーマ	ナギ <sup>°</sup> サクーマ	Bodotriidae	ナギ <sup>°</sup> サクーマ科	○	○			
1131					—	Cumacea	クーマ目		○			
1132				エビ <sup>°</sup>	クルマエビ <sup>°</sup>	<i>Metapenaeopsis dalei</i>	キシエビ <sup>°</sup>			○		
1133						<i>Metapenaeus intermedius</i>	トサエビ <sup>°</sup>				○	
1134						<i>Penaeus canaliculatus</i>	ミナミクルマエビ <sup>°</sup>					○
1135						<i>Penaeus latisulcatus</i>	フトミ <sup>°</sup> エビ <sup>°</sup>				○	
1136						<i>Penaeus monodon</i>	ウシエビ <sup>°</sup>					○
1137						<i>Penaeus</i> sp.	クルマエビ <sup>°</sup> 属					○
1138						Penaeidae	クルマエビ <sup>°</sup> 科					○
1139				オトヒメエビ <sup>°</sup>	<i>Stenopus hispidus</i>	オトヒメエビ <sup>°</sup>	○	○	○	○		
1140				サラサエビ <sup>°</sup>	<i>Rhynchocinetes conspicellus</i>	ヤイトサラサエビ <sup>°</sup>		○				

注：—は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (20) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
1141	節足動物	軟甲	エビ	サラサエビ	<i>Rhynchocinetes</i> sp.	サラサエビ属		○		
1142				ヨコシマエビ	<i>Gnathophyllum americanum</i>	ヨコシマエビ	○	○	○	○
1143				フリソテエビ	<i>Hymenocera picta</i>	フリソテエビ	○			
1144				テナカエビ	<i>Coralliocaris graminea</i>	クサイロモシオエビ		○		
1145					<i>Coralliocaris superba</i>	モシオエビ	○			
1146					<i>Coralliocaris</i> sp.	モシオエビ属		○		
1147					<i>Hamopontonia corallicola</i>	ヒメイソキンチャクエビ				○
1148					<i>Kemponia elegans</i>	シオダマリカクレエビ				○
1149					<i>Kemponia ensifrons</i>	アサセカクレエビ			○	
1150					<i>Kemponia grandis</i>	テナカカクレエビ			○	○
1151					<i>Kemponia platycheles</i>	オシヤカクレエビ			○	○
1152					<i>Kemponia</i> sp.	ケンブテナカカクレエビ属			○	○
1153					<i>Leander tenuicornis</i>	マイヒメエビ	○	○	○	○
1154				<i>Palaemon debilis</i>	スネナカエビ			○	○	
1155				<i>Palaemon macrodactylus</i>	エビナカスジエビ				○	
1156				<i>Palaemon pacificus</i>	イソスジエビ			○	○	
1157				<i>Palaemon</i> sp.	スジエビ属				○	
1158				<i>Palaemonella spinulata</i>	シサンゴカクレエビ				○	
1159				<i>Periclimenes spinifera</i>	エンマカクレエビ			○	○	
1160				<i>Periclimenes brevicarpalis</i>	イソキンチャクエビ	○	○	○	○	
1161				<i>Periclimenes holthuisi</i>	アカホシカクレエビ				○	
1162				<i>Periclimenes imperator</i>	ウミウシカクレエビ				○	
1163				<i>Periclimenes magnificus</i>	オトリカクレエビ			○	○	
1164				<i>Periclimenes soror</i>	ヒトテヤトリエビ	○		○		
1165				<i>Periclimenes venustus</i>	ニセアカホシカクレエビ	○	○	○	○	
1166				<i>Periclimenes</i> sp.	ホンカクレエビ属	○	○	○	○	
1167				<i>Philarius gerlachei</i>	ミドリイシエビ	○			○	
1168				Palaemonidae	テナカエビ科	○	○	○	○	
1169				テッポウエビ	<i>Arete acanthocarpus</i>	シマヤドリエビ		○		○
1170					<i>Arete</i> sp.	ヤドリエビ属		○	○	
1171					<i>Automate gardineri</i>	オトヒメテッポウエビ	○	○	○	○
1172					<i>Salpmonus tricritatus</i>	ミスジノキリテッポウエビ			○	
1173					<i>Alpheus bellulus</i>	ニシキテッポウエビ			○	
1174					<i>Alpheus brevicristatus</i>	テッポウエビ	○		○	○
1175					<i>Alpheus cf. djeddensis</i>	モンツキテッポウエビ			○	○
1176					<i>Alpheus frontalis</i>	トケナシテッポウエビ	○	○		○
1177					<i>Alpheus lobidens</i>	イソテッポウエビ	○	○		
1178					<i>Alpheus lottini</i>	サンゴテッポウエビ	○			○
1179					<i>Alpheus miersi</i>	マイアーステッポウエビ	○	○	○	○
1180					<i>Alpheus obesomanus</i>	ヤワテッポウエビ	○			
1181					<i>Alpheus pacificus</i>	マダラテッポウエビ				○
1182					<i>Alpheus paracrinitus</i>	トケカシリテッポウエビ			○	
1183					<i>Alpheus parvirostris</i>	ナカトケテッポウエビ		○	○	
1184					<i>Alpheus savuensis</i>	サフテッポウエビ			○	○
1185					<i>Alpheus</i> sp.	テッポウエビ属	○	○	○	○
1186					<i>Synalpheus demani</i>	コマチテッポウエビ			○	
1187					<i>Synalpheus striatus</i>	ハクセンコマチテッポウエビ			○	
1188					<i>Athanas djiboutensis</i>	トケテッポウエビ			○	○
1189				<i>Athanas japonicus</i>	セジロムラサキエビ			○		
1190				<i>Athanas</i> sp.	ムラサキエビ属	○			○	
1191				<i>Leptalpheus pacificus</i>	レプトアルペウスパシフィック		○			
1192				Alpheidae	テッポウエビ科	○	○	○	○	
1193				モエビ	<i>Saron marmotatus</i>	アシウテサンゴモエビ	○	○	○	
1194					<i>Saron neglectus</i>	サンゴモエビ		○	○	○
1195					<i>Saron</i> sp.	サンゴモエビ属	○	○		
1196					<i>Thor amboinensis</i>	イソキンチャクモエビ	○	○	○	○
1197					Hippolytidae	モエビ科	○	○	○	○
1198				ロウソクエビ	<i>Processa</i> sp.	ロウソクエビ属				○
1199					<i>Nikoides</i> sp.	ミナミロウソクエビ属				○
1200					Processidae	ロウソクエビ科		○		

表一 6.13.1.42 (21) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
1201	節足動物	軟甲	エビ	-	Caridea	コエビ 亜目				○	
1202				オキナワアナシヤコ	<i>Thalassinia anomala</i>	オキナワアナシヤコ	○	○			○
1203				スナモグリ	<i>Callianassa</i> sp.	スナモグリ属	○	○	○		○
1204					<i>Callianassa sakaii</i>	<i>Callianassa sakaii</i>					○
1205					<i>Corallianassa coutierei</i>	<i>Corallianassa coutierei</i>					○
1206					<i>Corallianassa martensi</i>	<i>Corallianassa martensi</i>					○
1207					<i>Eucalliax aequimana</i>	<i>Eucalliax aequimana</i>					○
1208					<i>Eucalliax</i> sp.	<i>Eucalliax</i> 属				○	
1209					<i>Glypturus armatus</i>	<i>Glypturus armatus</i>				○	○
1210					<i>Glypturus</i> cf. <i>acanthochirus</i>	<i>Glypturus</i> cf. <i>acanthochirus</i>				○	
1211					<i>Glypturus</i> cf. <i>borradailei</i>	<i>Glypturus</i> cf. <i>borradailei</i>				○	
1212					<i>Lepidophthalmus tridentatus</i>	<i>Lepidophthalmus tridentatus</i>				○	○
1213					<i>Neocallichirus jousseaumei</i>	<i>Neocallichirus jousseaumei</i>					○
1214					<i>Neocallichirus</i> sp.	<i>Neocallichirus</i> 属	○	○			
1215					<i>Nihonotrypaea harumandi</i>	ハルマンズスナモグリ					○
1216					<i>Paratrypaea bouvieri</i>	ブビエススナモグリ	○	○	○	○	○
1217					Callianassidae	スナモグリ科	○	○	○	○	○
1218					エウケスナモグリ	<i>Callianidea tya</i>	エウケスナモグリ	○		○	○
1219					ハサミシヤコエビ	<i>Laomedea astacina</i>	ハサミシヤコエビ	○	○	○	○
1220					アナシヤコ	<i>Upogebia carinicauda</i>	ミナミアナシヤコ		○		
1221						<i>Upogebia pugnax</i>	コブシアナシヤコ	○	○	○	○
1222						<i>Upogebia rupicola</i>	<i>Upogebia rupicola</i>	○	○	○	○
1223						<i>Upogebia sakaii</i>	<i>Upogebia sakaii</i>				○
1224						<i>Upogebia</i> sp.	アナシヤコ属				○
1225						Upogebiidae	アナシヤコ科	○	○	○	
1226						アナエビ	<i>Axius acanthus</i>	ヤハズアナエビ			○
1227							<i>Neaxius glyptocercus</i>	<i>Neaxius glyptocercus</i>			○
1228							<i>Paraxiopsis</i> sp.	<i>Paraxiopsis</i> 属		○	
1229							Axiidae	アナエビ科	○	○	○
1230						イセエビ	<i>Panulirus versicolor</i>	ゴシキエビ	○		
1231							<i>Panulirus</i> sp.	イセエビ属			○
1232						コシオリエビ	<i>Allogalathea elegans</i>	コマチコシオリエビ	○		○
1233							<i>Galathea mauritiana</i>	ホクロコシオリエビ		○	○
1234							<i>Galathea</i> sp.	コシオリエビ属	○	○	○
1235							Galatheidae	コシオリエビ科	○	○	○
1236						カニダマシ	<i>Neopetrolisthes maculatus</i>	コホシカニダマシ	○		
1237							<i>Neopetrolisthes ohshimai</i>	アカホシカニダマシ	○	○	
1238							<i>Petrolisthes asiaticus</i>	アジアアカハラ	○	○	○
1239							<i>Petrolisthes hastatus</i>	ミナミカニダマシ	○	○	○
1240							<i>Petrolisthes haswelli</i>	オオヒロバカニダマシ			○
1241							<i>Petrolisthes japonicus</i>	イソカニダマシ	○	○	○
1242							<i>Petrolisthes lamarckii</i>	ヒロバカニダマシ			○
1243							<i>Petrolisthes pubescens</i>	ケブカカニダマシ	○	○	○
1244							<i>Petrolisthes tomentosus</i>	フサカニダマシ			○
1245							<i>Petrolisthes</i> sp.	イソカニダマシ属		○	○
1246							<i>Polyonyx pedalis</i>	<i>Polyonyx pedalis</i>	○		
1247							Porcellanidae	カニダマシ科	○	○	○
1248						スナホリガニ	<i>Hippa pacifica</i>	スナホリガニ			○
1249						ヤトカリ	<i>Calcinus elegans</i>	エビワサンコヤトカリ	○		○
1250							<i>Calcinus gaimardii</i>	セグロサンコヤトカリ	○	○	○
1251							<i>Calcinus laevimanus</i>	スベスベサンコヤトカリ	○	○	○
1252							<i>Calcinus latens</i>	ツマシロサンコヤトカリ	○	○	○
1253							<i>Calcinus lineapropodus</i>	カザリサンコヤトカリ	○	○	○
1254							<i>Calcinus lividus</i>	シロサンコヤトカリ			○
1255							<i>Calcinus minutus</i>	アカツメサンコヤトカリ	○	○	○
1256							<i>Calcinus morgani</i>	クリイロサンコヤトカリ	○	○	○
1257							<i>Calcinus pulcher</i>	キカサリサンコヤトカリ	○	○	○
1258							<i>Calcinus seurati</i>	ウスイロサンコヤトカリ	○	○	○
1259							<i>Calcinus</i> sp.	サンコヤトカリ属	○	○	○
1260							<i>Clibanarius corallinus</i>	サンコヨコハサミ		○	○

注：-は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (22) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
1261	節足動物	軟甲	エビ	ヤドカリ	<i>Clibanarius demani</i>	ワカサヨコバサミ		○		○	
1262					<i>Clibanarius englaucus</i>	ツマキヨコバサミ	○	○	○	○	
1263					<i>Clibanarius eurysternus</i>	イモカヨコバサミ	○	○	○	○	
1264					<i>Clibanarius humilis</i>	マダラヨコバサミ	○	○	○	○	
1265					<i>Clibanarius longitarsus</i>	ツメナカヨコバサミ	○	○	○	○	
1266					<i>Clibanarius rhabdodactylus</i>	シマヨコバサミ	○	○	○	○	
1267					<i>Clibanarius rivescens</i>	マクイヨコバサミ		○	○	○	
1268					<i>Clibanarius striolatus</i>	タテジマヨコバサミ	○	○	○	○	
1269					<i>Clibanarius virescens</i>	イヨコバサミ		○	○		
1270					<i>Clibanarius</i> sp.	ヨコバサミ属	○	○	○	○	
1271					<i>Dardanus deformis</i>	カブトヤドカリ	○	○	○	○	
1272					<i>Dardanus guttatus</i>	アオホシヤドカリ	○	○	○	○	
1273					<i>Dardanus lagopodes</i>	オイランヤドカリ	○	○	○	○	
1274					<i>Dardanus megistos</i>	コモンヤドカリ	○	○	○	○	
1275					<i>Dardanus pedunculatus</i>	ソモンヤドカリ	○	○		○	
1276					<i>Dardanus scutellatus</i>	ヒラテヤドカリ			○	○	
1277					<i>Dardanus woodmasoni</i>	テナカヤドカリ		○	○	○	
1278					<i>Diogenes leptocerus</i>	アンバールツノヤドカリ		○	○		
1279					<i>Diogenes pallescens</i>	<i>Diogenes pallescens</i>	○	○	○	○	
1280					<i>Diogenes</i> sp.	ツノヤドカリ属	○	○	○	○	
1281					<i>Ciliopagurus strigatus</i>	ベニワモンヤドカリ	○	○	○	○	
1282					Diogenidae	ヤドカリ科	○	○			
1283					ホンヤドカリ	<i>Paguritta harmsi</i>	カンサシヤドカリ	○	○	○	○
1284						<i>Pagurixus haigae</i>	<i>Pagurixus haigae</i>	○	○	○	○
1285						<i>Pagurixus maorus</i>	<i>Pagurixus maorus</i>	○			
1286						<i>Pagurixus patiae</i>	<i>Pagurixus patiae</i>			○	
1287						<i>Pagurus angustus</i>	キカイホンヤドカリ	○	○	○	○
1288				<i>Pagurus dubius</i>		ユビナカホンヤドカリ	○	○	○	○	
1289				<i>Pagurus</i> sp.		ホンヤドカリ属	○	○	○	○	
1290				Paguridae		ホンヤドカリ科	○	○	○	○	
1291				-		Anomura	ヤドカリ亜目	○	○	○	○
1292				カイカムリ		<i>Cryptodromia fallax</i>	ミノカイカムリ		○		
1293					<i>Cryptodromia hilgendorfi</i>	シカクイカイカムリ	○				
1294					<i>Cryptodromia</i> sp.	イソカイカムリ属		○			
1295					Dromiidae	カイカムリ科	○	○		○	
1296				カラッパ	<i>Calappa calappa</i>	マルソテカラッパ	○				
1297					<i>Calappa gallus</i>	コブカラッパ			○		
1298					<i>Calappa hepatica</i>	ソテカラッパ	○	○	○	○	
1299				キンセンカニ	<i>Ashtoret picta</i>	ゴウシュウコモンカニ	○				
1300					<i>Matuta lunaris</i>	キンセンカニ		○	○	○	
1301				カノコウキカニ	<i>Daira perlata</i>	カノコウキカニ	○			○	
1302				イワウキカニ	<i>Eriphia scabricula</i>	ヒメイワウキカニ			○		
1303					<i>Eriphia sebana</i>	イワウキカニ	○	○	○	○	
1304				イワウキカニ	<i>Eriphia smithii</i>	イボイワウキカニ	○	○			
1305					<i>Epixanthus corrosus</i>	シラセビロカニ		○			
1306					<i>Epixanthus dentatus</i>	カノコセビロカニ			○		
1307					<i>Epixanthus frontalis</i>	セビロウキカニ	○	○	○	○	
1308				エンコウカニ	<i>Ozius rugulosus</i>	イワウキカニ			○	○	
1309					<i>Notonyx kumi</i>	リュウキウカクエンコウカニ	○				
1310					Goneplacidae	エンコウカニ科				○	
1311				コブシカニ	<i>Alox chaunos</i>	<i>Alox chaunos</i>		○			
1312					<i>Ebaliopsis erosa</i>	<i>Ebaliopsis erosa</i>			○		
1313					<i>Nursia</i> sp.	ロツカコブシ属				○	
1314					<i>Philyra taekoa</i>	アマミメコブシカニ				○	
1315					<i>Philyra</i> sp.	マメコブシカニ属				○	
1316					Ebaliinae	エバリア亜科		○	○	○	
1317					モカニ	<i>Hyastenus</i> sp.	ツノカニ属			○	
1318						<i>Menaethius monoceros</i>	イツカカニ	○	○		○
1319				<i>Pugettia</i> sp.		モカニ属		○			
1320				<i>Hyastenus diacanthus</i>		ツノカニ		○			

注：-は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (23) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							冬	春	夏	秋
1321	節足動物	軟甲	エビ	モカニ	<i>Tylocarcinus styx</i>	アシスリツカニ	○			
1322				ヤワカニ	<i>Elamena</i> sp.	ヒメバガラカニ属	○			
1323					<i>Elamenopsis okinawaensis</i>	オキナワヤワカニ	○		○	○
1324					<i>Halicarcinus coralicola</i>	ツノダシヤワカニ			○	
1325					<i>Neorhynchoplax</i> sp.	シヤワカニ属	○			○
1326					Hymenosomatidae	ヤワカニ科				○
1327				クモカニ	<i>Oncinopus</i> sp.	クモカニ属			○	
1328					Inachidae	クモカニ科	○	○	○	○
1329				イコイテス	<i>Pyromaia tuberculata</i>	イッカクモカニ	○			
1330				ケアシカニ	<i>Schizophrys aspera</i>	ノコギリカニ				○
1331					<i>Schizophrys</i> sp.	ノコギリカニ属			○	
1332					<i>Micippa philyra</i>	コウタクスカニ	○	○	○	○
1333					<i>Micippa platipes</i>	ヒラワタクスカニ	○	○	○	○
1334					<i>Tiarinia angusta</i>	ツノダシイソクスカニ	○			
1335					<i>Tiarinia depressa</i>	ヒライソクスカニ			○	
1336				ヒシカニ	<i>Daldorfia horrida</i>	カルイシカニ			○	
1337					<i>Daldorfia rathbunae</i>	ラスバンカルイシカニ			○	
1338					<i>Parthenopia diacantha</i>	サンカクヒシカニ				○
1339					<i>Pseudolambrus sundaicus</i>	<i>Pseudolambrus sundaicus</i>			○	
1340					Parthenopidae	ヒシカニ科			○	○
1341				ケブカカニ	<i>Actumnus marissinicus</i>	チェンユトウイホテカニ	○	○		○
1342					<i>Actumnus</i> sp.	イホテカニ属			○	
1343					<i>Aniptumnus vietnamicus</i>	<i>Aniptumnus vietnamicus</i>	○	○	○	○
1344					<i>Caecopilumnus piroculatus</i>	<i>Caecopilumnus piroculatus</i>			○	
1345					<i>Ceratoplax</i> sp.	<i>Ceratoplax</i> 属			○	○
1346					<i>Pilumnopeus marginatus</i>	シナミトラノオカニ	○		○	○
1347					<i>Pilumnus caeruleus</i>	ニューカレトニアケブカカニ	○	○	○	○
1348					<i>Pilumnus longipes</i>	<i>Pilumnus longipes</i>	○	○	○	
1349					<i>Pilumnus trispinosus</i>	トラノオカニダマシ	○	○	○	○
1350					<i>Pilumnus vespertilio</i>	ケブカカニ	○	○	○	○
1351					<i>Zehntneria villosa</i>	ヒロートツェンナーカニ	○	○		○
1352					Pilumnidae	ケブカカニ科				○
1353					<i>Charybdis anisodon</i>	ホソコンイシカニ				○
1354				ワタリカニ	<i>Lissocarcinus orbicularis</i>	ナマコマルカサミ			○	○
1355					<i>Libystes villosus</i>	クメシマハカサミモトキ	○	○	○	○
1356					<i>Portunus granulatus</i>	サメハダヒメカサミ	○	○	○	○
1357					<i>Portunus iranjae</i>	ツノヒメカサミ	○		○	
1358					<i>Portunus longispinosus</i>	テナカヒメカサミ	○			
1359					<i>Portunus pelagicus</i>	タイワンカサミ	○		○	○
1360					<i>Portunus sanguinolentus</i>	シヤノメカサミ			○	
1361					<i>Portunus</i> sp.	カサミ属	○		○	○
1362					<i>Scylla serrata</i>	アミノコギリカサミ			○	○
1363					<i>Thalamita admete</i>	フタハベニツケモトキ	○	○	○	○
1364					<i>Thalamita bouvieri</i>	ミツハベニツケカニ	○			
1365					<i>Thalamita chaptali</i>	チャブタルベニツケカニ	○			○
1366					<i>Thalamita coeruleipes</i>	ゴウシュウベニツケカニ	○		○	○
1367					<i>Thalamita crenata</i>	シナミベニツケカニ	○	○	○	○
1368					<i>Thalamita danae</i>	シナミベニツケモトキ	○	○	○	○
1369					<i>Thalamita demani</i>	ミスジベニツケカニ			○	
1370					<i>Thalamita integra</i>	ヒメフタハベニツケカニ	○	○	○	○
1371					<i>Thalamita picta</i>	ヒメベニツケカニ	○	○		
1372					<i>Thalamita sima</i>	フタハベニツケカニ			○	○
1373					<i>Thalamita stephensoni</i>	ステフェンソンベニツケカニ	○			○
1374					<i>Thalamita</i> sp.	ベニツケカニ属	○	○	○	○
1375					<i>Thalamitoides tridens</i>	ヒメミドリベニツケカニ	○		○	
1376					Portunidae	ワタリカニ科				○
1377				コイシカニ	<i>Kraussia rugulosa</i>	シロコイシカニ				○
1378					<i>Kraussia</i> sp.	コイシカニ属				○
1379					Thiidae	コイシカニ科				○
1380				ヒメサンコカニ	<i>Tetralia glaberrima</i>	ヒメサンコカニ				○

表一 6.13.1.42 (24) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
1381	節足動物	軟甲	エビ	ヒメサンゴガニ	<i>Tetralia</i> sp.	ヒメサンゴガニ属				○	
1382				サンゴガニ	<i>Trapezia areolata</i>	アミメサンゴガニ	○			○	○
1383					<i>Trapezia cymodoce</i>	サンゴガニ	○	○		○	○
1384					<i>Trapezia rufopunctata</i>	オオアカホシサンゴガニ	○	○			
1385					Trapeziidae	サンゴガニ科	○	○	○	○	
1386					オウキガニ	<i>Actaeodes tomentosus</i>	ヒートルートアワツブガニ		○	○	○
1387						<i>Atergatis floridus</i>	スヘスヘマンジユウガニ		○	○	
1388						<i>Chlorodiella barbata</i>	ケフサテナカオウキガニ	○	○	○	○
1389						<i>Chlorodiella nigra</i>	クロテナカオウキガニ	○	○	○	○
1390						<i>Cyclodius granulosis</i>	ツブヒツメオウキガニ				○
1391						<i>Cyclodius obscurus</i>	ヒツメオウキガニモトキ	○	○	○	○
1392						<i>Cycloxanthops truncatus</i>	トカリアウキガニ		○		
1393						<i>Cymo quadrilobatus</i>	アワハクキモガニ	○			
1394						<i>Cymo melanodactylus</i>	キモガニ	○		○	○
1395						<i>Cymo</i> sp.	キモガニ属	○			
1396						<i>Etisus bifrontalis</i>	ヒメヒツメガニモトキ	○	○		○
1397						<i>Etisus demani</i>	デマンヒツメガニ	○	○	○	○
1398						<i>Etisus electra</i>	ヒメヒツメガニ	○	○	○	○
1399						<i>Etisus laevimanus</i>	ヒツメガニ	○	○	○	○
1400						<i>Etisus</i> sp.	ヒツメガニ属	○	○	○	○
1401						<i>Leptodius exaratus</i>	オウキガニ	○	○	○	○
1402						<i>Leptodius gracilis</i>	コオウキガニ	○	○	○	○
1403						<i>Leptodius sanguineus</i>	ムツハオウキガニ	○	○	○	○
1404						<i>Leptodius</i> sp.	オウキガニ属		○	○	
1405						<i>Liocarpilodes harmsi</i>	ヤエヤマトケオウキガニ	○	○	○	○
1406						<i>Liomera bella</i>	ムラサキチリメンガニ	○		○	○
1407						<i>Liomera laevis</i>	ヒメヘニオウキガニ	○	○	○	○
1408						<i>Liomera rugata</i>	ムラサキヘニオウキガニ		○		
1409						<i>Lydia annulipes</i>	キハオウキガニ	○	○	○	○
1410						<i>Macromedaeus crassimanus</i>	<i>Macromedaeus crassimanus</i>			○	
1411						<i>Novactaea pulchella</i>	ムラサキアワツブガニ				○
1412						<i>Paramedaeus simplex</i>	ハリダシオウキガニモトキ		○		
1413						<i>Paraxanthias elegans</i>	ヒメオウキガニ		○		
1414						<i>Phymodius nitidus</i>	ヒメヒツメオウキガニ			○	
1415						<i>Phymodius unguatus</i>	ヒツメオウキガニ		○	○	
1416						<i>Pilodius areolatus</i>	ツブトケオウキガニ				○
1417						<i>Pilodius nigrocrinitus</i>	トケオウキガニ	○	○	○	○
1418						<i>Pilodius pilumnoides</i>	ミナミトケオウキガニ		○		○
1419						<i>Pilodius pugil</i>	ヒメトケオウキガニ	○			
1420						<i>Platypodia granulosa</i>	ツブヒラアシオウキガニ	○		○	
1421						<i>Psaumis cavipes</i>	エリアシアワツブガニ	○	○	○	○
1422						<i>Sulcodius deflexus</i>	<i>Sulcodius deflexus</i>	○	○	○	
1423						<i>Vellodius etisoides</i>	シワトケオウキガニ	○	○	○	○
1424						<i>Xanthias lamarckii</i>	ラマルクヒメオウキガニ	○		○	
1425						Xanthidae	オウキガニ科	○	○	○	○
1426						サンゴヤドリガニ	<i>Hapalocarcinus marsupialis</i>	サンゴヤドリガニ	○		○
1427			オカガニ	<i>Cardisoma carnifex</i>	ミナミオカガニ	○	○				
1428				<i>Epigrapsus politus</i>	ヤエヤマヒメオカガニ	○		○			
1429			イワガニ	<i>Geograpsus grayi</i>	カクレイワガニ		○				
1430				<i>Grapsus albolineatus</i>	ミナミイワガニ			○			
1431				<i>Metopograpsus latifrons</i>	ヒルギハシリイワガニ		○	○			
1432				<i>Metopograpsus thukuhar</i>	ハシリイワガニモトキ	○	○	○			
1433				<i>Pachygrapsus minutus</i>	ヒメイワガニ	○	○	○			
1434				<i>Pachygrapsus planifrons</i>	イダテンイワガニ	○	○	○			
1435				Grapsidae	イワガニ科	○	○	○			
1436			トゲアシガニ	<i>Percnon abbreviatum</i>	ミナミトゲアシガニ	○	○	○			
1437				<i>Percnon planissimum</i>	トゲアシガニ	○					
1438			ベンケイガニ	<i>Clistocoeloma villosum</i>	フジテガニ	○		○			
1439				<i>Helice formosensis</i>	タイワシアシハラガニ	○	○	○			
1440				<i>Nanosesarma andersoni</i>	クチキヒメベンケイガニ	○	○	○			



表一 6.13.1.42 (25) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季						
							冬	春	夏	秋			
1441	節足動物	軟甲	エビ	ベンケイガニ	<i>Nanosesarma vestitum</i>	クロシマヒメベンケイガニ	○		○				
1442					<i>Parasesarma pictum</i>	カクベンケイガニ				○			
1443					<i>Parasesarma vestitum</i>	ケブカベンケイガニ	○	○	○	○			
1444					<i>Perisesarma bidens</i>	フタバカガニ	○	○	○	○			
1445					<i>Pseudohelice subquadrata</i>	ミナミアシハラガニ	○	○	○	○			
1446					<i>Sarmatium striaticarpus</i>	ミゾテアシハラガニ			○	○			
1447				モクスガニ	<i>Cyclograpsus integer</i>	ミナミアイワガニ			○	○			
1448					<i>Gaetice depressus</i>	ヒライワガニ	○	○	○	○			
1449					<i>Gaetice unguatus</i>	オキナワヒライワガニ	○	○	○	○			
1450					<i>Gaetice</i> sp.	ヒライワガニ属			○				
1451					<i>Pseudograpsus albus</i>	ヒメイワガニモトキ				○			
1452					<i>Pseudograpsus elongatus</i>	コウナカイワガニモトキ	○	○	○	○			
1453					<i>Ptychognathus barbatus</i>	ケフサヒライワモトキ	○	○	○	○			
1454					<i>Ptychognathus</i> sp. D	ヒライワモトキ属D				○			
1455					<i>Thalassograpsus harpax</i>	ミナミヒライワモトキ	○			○			
1456					<i>Utica borneensis</i>	ヒラモクスガニ			○	○			
1457					コムツキガニ	<i>Ilyoplax integra</i>	ミナチコムツキガニ			○	○		
1458						<i>Scopimera ryukyuensis</i>	リュウキュウコムツキガニ	○	○	○	○		
1459				<i>Scopimera</i> sp.		コムツキガニ属				○			
1460				<i>Tmethypocoelis choreutes</i>		ツノメチコムツキガニ	○	○	○	○			
1461				オサガニ	<i>Apograpsus paantu</i>	オモナカトノサガニ				○			
1462					<i>Ilyograpsus nodulosus</i>	チコムツキガニ	○	○	○	○			
1463					<i>Macrophthalmus banzai</i>	ヒメヤマトオサガニ	○	○	○	○			
1464					<i>Macrophthalmus boscii</i>	ヒメカクオサガニ	○	○	○	○			
1465					<i>Macrophthalmus botelabagoe</i>	タイワンヒメオサガニ	○	○		○			
1466					<i>Macrophthalmus brevis</i>	ミナミオサガニ			○	○			
1467					<i>Macrophthalmus convexus</i>	フタバオサガニ	○	○	○	○			
1468					<i>Macrophthalmus milloti</i>	ミナミナカオサガニ	○	○	○	○			
1469					<i>Macrophthalmus quadratus</i>	ナカクスクオサガニ				○			
1470					<i>Macrophthalmus telescopics</i>	ホンメナカオサガニ				○			
1471					<i>Macrophthalmus serenei</i>	メナカオサガニ		○		○			
1472					<i>Macrophthalmus telesopicus</i> Complex	メナカオサガニ種群	○	○	○	○			
1473					<i>Macrophthalmus</i> ( <i>Macrophthalmus</i> ) sp.	オサガニ亜属				○			
1474					<i>Macrophthalmus</i> sp.	オサガニ属	○	○	○	○			
1475					Macrophthalmidae	オサガニ科	○	○					
1476				ミナミコムツキガニ	<i>Mictyris guinotae</i>	ミナミコムツキガニ	○	○	○	○			
1477					<i>Ocypode ceratophthalma</i>	ツノメガニ		○	○	○			
1478				スナガニ	<i>Ocypode sinensis</i>	ナンヨウスナガニ		○	○				
1479					<i>Uca crassipes</i>	ベニシオマネキ	○	○	○	○			
1480					<i>Uca dussumieri</i>	ヤエヤマシオマネキ	○	○	○	○			
1481					<i>Uca perplexa</i>	オキナワハクセンシオマネキ	○	○	○	○			
1482					<i>Uca tetragonon</i>	ルリマダラシオマネキ	○		○	○			
1483					<i>Uca vocans</i>	ヒメシオマネキ	○	○	○	○			
1484					—	Megalopa of Brachyura	カニ亜目のメガロバ 期幼生	○	○	○	○		
1485					—	Brachyura	カニ亜目	○	○				
1486				筈虫動物	—	ホウキムシ	ホウキムシ	Phoroniidae	ホウキムシ科			○	
1487				腕足動物	有関節	ホウズキカイ	タリナ	<i>Frenulina sanguinolenta</i>	フレヌラソテカイ	○	○	○	
1488							—	Terebratulida	ホウズキカイ目	○			
1489	苔虫動物	挟喉	円口	サラクケムシ	<i>Lichenopora imperialis</i>	ミカトコケムシ	○						
1490					<i>Lichenopora radiata</i>	ハナザラクケムシ	○	○	○	○			
1491		裸喉	唇口	—	フサコケムシ	Bugulidae	フサコケムシ科			○			
1492					トケコケムシ	Scrupocellariidae	トケコケムシ科	○		○			
1493					ヒラコケムシ	Schizoporellidae	ヒラコケムシ科	○					
1494					アミコケムシ	Reteporidae	アミコケムシ科	○	○		○		
1495					ジユスツナギ	Vittaticellidae	ジユスツナギ科		○	○	○		
1496					—	—	—	Bryozoa	苔虫動物門	○	○	○	○
1497	半索動物	キボシムシ	—	キボシムシ	Balanoglossidae	キボシムシ科	○						
1498				—	—	Enteropneusta	キボシムシ綱		○	○	○		
1499	棘皮動物	ウミユリ	ウミシダ	クシウミシダ	<i>Clarkcomanthus littoralis</i>	クラアウミシダ	○	○	○	○			
1500				—	—	—	<i>Comanthina nobilis</i>	ハナウミシダ			○	○	

注：—は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (26) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日  
 春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日  
 夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日  
 秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季							
							冬	春	夏	秋				
1501	棘皮動物	ウミユリ	ウミシダ <sup>ウミシダ</sup>	クシウミシダ <sup>クシウミシダ</sup>	<i>Comanthina schlegelii</i>	マキエダ <sup>マキエダ</sup> ハウミシダ <sup>ハウミシダ</sup>	○	○	○	○				
1502					<i>Comanthus gislen</i>	ジ <sup>ジ</sup> スレウミシダ <sup>スレウミシダ</sup>			○					
1503					<i>Comanthus parvicirra</i>	コアシウミシダ <sup>コアシウミシダ</sup>	○	○	○	○				
1504					<i>Comaster gracilis</i>	ホソウテ <sup>ホソウテ</sup> ヒトフシウミシダ <sup>ヒトフシウミシダ</sup>			○	○				
1505					<i>Comaster multifidus</i>	ヒトフシウミシダ <sup>ヒトフシウミシダ</sup>			○	○				
1506					<i>Oxycomanthus bennetti</i>	リュウキュウウミシダ <sup>リュウキュウウミシダ</sup>	○	○	○	○				
1507					Comasteridae	クシウミシダ <sup>クシウミシダ</sup> 科	○	○	○	○				
1508					カセウミシダ <sup>カセウミシダ</sup>	Zygotridae	カセウミシダ <sup>カセウミシダ</sup> 科				○			
1509					トケ <sup>トケ</sup> ウミシダ <sup>ウミシダ</sup>	Mariametridae	トケ <sup>トケ</sup> ウミシダ <sup>ウミシダ</sup> 科	○	○	○	○			
1510					オオウミシダ <sup>オオウミシダ</sup>	<i>Tropiometra afra</i>	オオウミシダ <sup>オオウミシダ</sup>			○	○			
1511					-	Comatulida	ウミシダ <sup>ウミシダ</sup> 目	○	○					
1512					ヒトテ <sup>ヒトテ</sup>	アカヒトテ <sup>アカヒトテ</sup>	イトマキヒトテ <sup>イトマキヒトテ</sup>	<i>Asterina anomala</i>	カワリイトマキヒトテ <sup>カワリイトマキヒトテ</sup>		○			
1513								<i>Asterina orthodon</i>	ウスイトマキヒトテ <sup>ウスイトマキヒトテ</sup>					○
1514								<i>Asterina</i> sp.	イトマキヒトテ <sup>イトマキヒトテ</sup> 属				○	
1515							Asterinidae	イトマキヒトテ <sup>イトマキヒトテ</sup> 科	○	○	○	○		
1516	コフ <sup>コフ</sup> ヒトテ <sup>ヒトテ</sup>	<i>Choriaster granulatus</i>	カワテフ <sup>カワテフ</sup> クロ						○					
1517		<i>Culcita novaeguineae</i>	マシ <sup>マシ</sup> ユウヒトテ <sup>ユウヒトテ</sup>	○			○	○	○					
1518		<i>Protoreaster nodosus</i>	コフ <sup>コフ</sup> ヒトテ <sup>ヒトテ</sup>	○			○	○	○					
1519	オニヒトテ <sup>オニヒトテ</sup>	<i>Acanthaster planci</i>	オニヒトテ <sup>オニヒトテ</sup>	○			○	○	○					
1520	フトケ <sup>フトケ</sup> ヒトテ <sup>ヒトテ</sup>	<i>Mithrodia clavigera</i>	フトケ <sup>フトケ</sup> ヒトテ <sup>ヒトテ</sup>	○			○							
1521	ホウキホ <sup>ホウキホ</sup> シ	Fromia	<i>monilis</i>	ジ <sup>ジ</sup> ユス <sup>ユス</sup> ヘ <sup>ヘ</sup> リヒトテ <sup>リヒトテ</sup>			○	○	○	○				
1522			<i>indica</i>	アミメジ <sup>アミメジ</sup> ユス <sup>ユス</sup> ヘ <sup>ヘ</sup> リヒトテ <sup>リヒトテ</sup>			○	○	○	○				
1523			<i>milleporella</i>	アカヒメジ <sup>アカヒメジ</sup> ユス <sup>ユス</sup> ヘ <sup>ヘ</sup> リヒトテ <sup>リヒトテ</sup>			○	○	○	○				
1524			<i>tuberculata</i>	イホ <sup>イホ</sup> ヒトテ <sup>ヒトテ</sup>			○	○	○	○				
1525			<i>Nardoa</i> sp. aff. <i>variolata</i>	アズ <sup>アズ</sup> キイホ <sup>キイホ</sup> ヒトテ <sup>ヒトテ</sup>			○		○	○				
1526			<i>Gomphia frianti</i>	アライホ <sup>アライホ</sup> ヒトテ <sup>ヒトテ</sup>			○	○						
1527			<i>Gomphia egyptiaca</i>	トカ <sup>トカ</sup> リアライホ <sup>リアライホ</sup> ヒトテ <sup>ヒトテ</sup>			○							
1528			<i>Linckia laevigata</i>	アオヒトテ <sup>アオヒトテ</sup>			○	○	○	○				
1529			<i>Linckia guildingi</i>	ムラサキヒトテ <sup>ムラサキヒトテ</sup>						○				
1530			<i>Linckia multifora</i>	ゴ <sup>ゴ</sup> マフヒトテ <sup>マフヒトテ</sup>			○	○	○	○				
1531			<i>Linckia</i> sp.	アオヒトテ <sup>アオヒトテ</sup> 属			○							
1532			<i>Neoferdina cumingi</i>	アカモンヒトテ <sup>アカモンヒトテ</sup>			○	○		○				
1533			<i>Ophidiaster cribrarius</i>	チャイロホウキホ <sup>チャイロホウキホ</sup> シ						○				
1534			<i>Ophidiaster granifer</i>	アマノ <sup>アマノ</sup> ネスホウキホ <sup>ネスホウキホ</sup> シ			○		○	○				
1535			Ophidiasteridae	ホウキホ <sup>ホウキホ</sup> シ科			○							
1536	ニチリンヒトテ <sup>ニチリンヒトテ</sup>	マクヒトテ <sup>マクヒトテ</sup>	<i>Euretaster attenuatus</i>	イソマクヒトテ <sup>イソマクヒトテ</sup>				○						
1537	ルソソヒトテ <sup>ルソソヒトテ</sup>	ルソソヒトテ <sup>ルソソヒトテ</sup>	<i>Echinaster luzonicus</i>	ルソソヒトテ <sup>ルソソヒトテ</sup>			○	○	○	○				
1538			<i>Echinaster callosus</i>	オオトケ <sup>オオトケ</sup> ルソソヒトテ <sup>ルソソヒトテ</sup>			○							
1539	クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>	カワクモヒトテ <sup>カワクモヒトテ</sup>	テツ <sup>テツ</sup> ルモツ <sup>ルモツ</sup> ル	Gorgonocephalidae			テツ <sup>テツ</sup> ルモツ <sup>ルモツ</sup> ル科	○						
1540				クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>			チビ <sup>チビ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>	<i>Ophiactis savignyi</i>	チビ <sup>チビ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>	○	○			
1541								スナクモヒトテ <sup>スナクモヒトテ</sup>	<i>Amphipholis squamata</i>	イソコモチクモヒトテ <sup>イソコモチクモヒトテ</sup>			○	
1542		Amphiuridae	スナクモヒトテ <sup>スナクモヒトテ</sup> 科						○					
1543		トケ <sup>トケ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>	オキ <sup>オキ</sup> トケ <sup>トケ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>		<i>Ophiothrix (Ophiothrix) exigua</i>	ナカ <sup>ナカ</sup> トケ <sup>トケ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>			○					
1544					<i>Ophiothrix (Ophiothrix) panchyendyta</i>	トケ <sup>トケ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>				○				
1545					<i>Ophiothrix (Keystonea) propinqua</i>	カスリクモヒトテ <sup>カスリクモヒトテ</sup>		○						
1546					<i>Ophiothrix</i> sp.	トケ <sup>トケ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup> 属		○						
1547					<i>Macrophiothrix longipeda</i>	ウテ <sup>ウテ</sup> ナカ <sup>ナカ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>		○	○	○	○			
1548		リュウコツクモヒトテ <sup>リュウコツクモヒトテ</sup>	<i>Ophionereis semoni</i>		アカスジ <sup>アカスジ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>	○		○						
1549		アワハタ <sup>アワハタ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>	オキ <sup>オキ</sup> アワハタ <sup>アワハタ</sup> クモヒトテ <sup>クモヒトテ</sup>		<i>Ophiarachnella infernalis</i>	ミナミイツツメクモヒトテ <sup>ミナミイツツメクモヒトテ</sup>			○					
1550					<i>Ophiarachna incrassata</i>	オオクモヒトテ <sup>オオクモヒトテ</sup>		○	○					
1551		フサクモヒトテ <sup>フサクモヒトテ</sup>	コ <sup>コ</sup> マフクモヒトテ <sup>マフクモヒトテ</sup>		<i>dentata</i>	コ <sup>コ</sup> マフクモヒトテ <sup>マフクモヒトテ</sup>		○	○	○	○			
1552					<i>scolopendrina</i>	ウテ <sup>ウテ</sup> フリクモヒトテ <sup>フリクモヒトテ</sup>		○	○	○	○			
1553					<i>erinaceus</i>	クロクモヒトテ <sup>クロクモヒトテ</sup>		○	○	○	○			
1554					<i>pica</i>	ホウシヤクモヒトテ <sup>ホウシヤクモヒトテ</sup>		○	○	○	○			
1555				<i>Ophiocoma</i> sp.	コ <sup>コ</sup> マフクモヒトテ <sup>マフクモヒトテ</sup> 属	○								
1556				<i>Ophiomastix annulosa</i>	オオフサクモヒトテ <sup>オオフサクモヒトテ</sup>	○	○	○	○					
1557				<i>Ophiomastix janualis</i>	オニクモヒトテ <sup>オニクモヒトテ</sup>	○	○	○	○					
1558				<i>Ophiarthrum elegans</i>	オハク <sup>オハク</sup> ロクモヒトテ <sup>ロクモヒトテ</sup>	○	○	○	○					
1559				<i>Ophiarthrum lymani</i>	ヒメオハク <sup>ヒメオハク</sup> ロクモヒトテ <sup>ロクモヒトテ</sup>				○	○				
1560				Ophiocomidae	フサクモヒトテ <sup>フサクモヒトテ</sup> 科				○					

注：-は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (27) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季						
							冬	春	夏	秋			
1561	棘皮動物	クモヒトデ	クモヒトデ	クモヒトデ	<i>Ophioplocus imbricatus</i>	コク <sup>チ</sup> クモヒトデ		○					
1562					<i>Ophiolepis superba</i>	ワモンクモヒトデ	○	○		○			
1563					<i>Ophiolepis cincta</i>	ダ <sup>ン</sup> クモヒトデ	○	○		○			
1564					Ophiuridae	クモヒトデ科	○						
1565					Ophiuroidea	クモヒトデ綱	○	○		○			
1566					ウニ	オオサマウニ	オウサマウニ	<i>Euclidaris metularia</i>	マツカサウニ	○	○		
1567								<i>Plococidaris verticillata</i>	フシサ <sup>ウ</sup> ウニ	○	○		○
1568								<i>Phyllacanthus imperialis</i>	ハ <sup>ク</sup> ダ <sup>ン</sup> ウニ		○		
1569					カ <sup>ン</sup> カ <sup>セ</sup>	カ <sup>ン</sup> カ <sup>セ</sup>	カ <sup>ン</sup> カ <sup>セ</sup>	<i>Diadema savignyi</i>	アオシ <sup>ン</sup> カ <sup>ン</sup> カ <sup>セ</sup>	○	○	○	○
1570								<i>Diadema setosum</i>	カ <sup>ン</sup> カ <sup>セ</sup>	○	○		○
1571								<i>Echinothrix calamaris</i>	トツクリカ <sup>ン</sup> カ <sup>セ</sup> モト <sup>キ</sup>	○	○		○
1572								<i>Echinothrix diadema</i>	カ <sup>ン</sup> カ <sup>セ</sup> モト <sup>キ</sup>	○	○		○
1573					アスナロウニ	クロナ	<i>Stomopneustes variolaris</i>	クロナ	○	○	○	○	
1574					ホンウニ	サンショウウニ	サンショウウニ	<i>Mespilia globulus</i>	コシタ <sup>カ</sup> ウニ		○	○	○
1575								Temnopleuridae	サンショウウニ科				○
1576					ラッパ <sup>ウ</sup> ニ	ラッパ <sup>ウ</sup> ニ	ラッパ <sup>ウ</sup> ニ	<i>Toxopneustes pileolus</i>	ラッパ <sup>ウ</sup> ニ	○	○	○	○
1577								<i>Tripneustes gratilla</i>	シラヒゲ <sup>ウ</sup> ニ	○	○		○
1578					ナカ <sup>ウ</sup> ニ	ナカ <sup>ウ</sup> ニ	ナカ <sup>ウ</sup> ニ	<i>Echinometra mathaei</i>	ホンナカ <sup>ウ</sup> ニ	○	○	○	○
1579								<i>Echinometra oblonga</i>	ヒメクロナカ <sup>ウ</sup> ニ	○	○		○
1580								<i>Echinometra</i> sp. TypeA	ツマシ <sup>ノ</sup> ナカ <sup>ウ</sup> ニ	○	○		○
1581	<i>Echinometra</i> sp. TypeC	リュウキウナカ <sup>ウ</sup> ニ	○	○					○				
1582	<i>Echinometra</i> sp.	ナカ <sup>ウ</sup> ニ		○									
1583	<i>Echinometra</i> sp.	ナカ <sup>ウ</sup> ニ属	○	○					○				
1584	<i>Echinostrephus molaris</i>	ミナミタリシ <sup>ウ</sup> ニ	○	○					○				
1585	<i>Heterocentrotus mamillatus</i>	ハ <sup>イ</sup> フ <sup>ウ</sup> ニ	○	○					○				
1586	ナカ <sup>ウ</sup> ニモト <sup>キ</sup>	<i>Parasalena gratiosa</i>	ナカ <sup>ウ</sup> ニモト <sup>キ</sup>	○	○		○						
1587	タコノマクラ	マメウニ	Fibulariidae	マメウニ科				○					
1588	カシバ <sup>ン</sup>	<i>Peronella lesueurii</i>	ミナミツツアナカシバ <sup>ン</sup>	○	○		○						
1589	—	—	Echinoidea	ウニ綱				○					
1590	ナマコ	樹手	樹手	<i>Phyrella fragilis</i>	ハマキナマコ	○		○					
1591				<i>Afrocumis africana</i>	ムラサキク <sup>ミ</sup> モト <sup>キ</sup>		○						
1592	キノコ	Cucumariidae	キノコ科	○									
1593	—	—	Dendrochirotida	樹手目		○							
1594	楯手	楯手	楯手	<i>Actinopyga echinites</i>	トゲ <sup>ク</sup> リイロナマコ	○	○	○	○				
1595				<i>Actinopyga mauritiana</i>	クリイロナマコ	○	○		○				
1596				<i>Actinopyga</i> sp.	オオクリイロナマコ	○	○		○				
1597				<i>Actinopyga</i> sp.	<i>Actinopyga</i> 属	○			○				
1598				<i>Bohadschia argus</i>	ジ <sup>ン</sup> ノメナマコ	○	○		○				
1599				<i>Bohadschia bivittata</i>	フタスジ <sup>ナ</sup> マコ	○	○		○				
1600				<i>Bohadschia graeffei</i>	クロエリナマコ	○	○		○				
1601				<i>Bohadschia vitiensis</i>	チズ <sup>ナ</sup> マコ				○				
1602				<i>Bohadschia</i> sp.	ニセジ <sup>ン</sup> ノメナマコ		○		○				
1603				<i>Holothuria (Halodeima) atra</i>	クロナマコ	○	○		○				
1604				<i>Holothuria (Halodeima) edulis</i>	アカミシクリ	○	○		○				
1605				<i>Holothuria (Lessnothuria) pardalis</i>	イノナマコ	○	○		○				
1606				<i>Holothuria (Mertensiothuria) leucospilota</i>	ニセクロナマコ	○	○		○				
1607				<i>Holothuria (Mertensiothuria) sp.</i>	モグ <sup>ラ</sup> クロナマコ	○	○		○				
1608				<i>Holothuria (Metriatyla) scabra</i>	ハネシ <sup>ナ</sup> マコ	○	○		○				
1609				<i>Holothuria (Microthele) nobilis</i>	イシナマコ	○	○		○				
1610				<i>Holothuria (Selenkothuria) moebi</i>	テツイロナマコ	○	○						
1611				<i>Holothuria (Thymiosycia) arenicola</i>	ミナミジ <sup>ナ</sup> マコ		○						
1612				<i>Holothuria (Thymiosycia) hilla</i>	リュウキウフジ <sup>ナ</sup> マコ	○	○		○				
1613				<i>Holothuria</i> sp.	クロナマコ属	○	○		○				
1614	Holothuriidae	クロナマコ科	○	○		○							
1615	シクナマコ	シクナマコ	<i>Stichopus chloronotus</i>	シクナマコ	○	○		○					
1616			<i>Stichopus hermanni</i>	ヨコスジ <sup>オ</sup> ナマコ	○	○		○					
1617			<i>Stichopus horrens</i>	オニホ <sup>ナ</sup> マコ	○	○		○					
1618	イカリナマコ	イカリナマコ	<i>Thelenota ananas</i>	ハ <sup>イ</sup> イナマコ	○	○							
1619			<i>Thelenota anax</i>	アデ <sup>ヤ</sup> カハ <sup>イ</sup> ナマコ				○					
1620	—	—	Stichopodidae	シクナマコ科				○					

注：—は不明を示す。

表一 6.13.1.42 (28) 底生動物の出現種一覧

査期日：冬季：平成23年 1月27日～ 3月 6日

春季：平成23年 5月 6日～ 6月 9日

夏季：平成23年 7月24日～ 8月18日

秋季：平成23年10月 5日～11月 8日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季				
							冬	春	夏	秋	
1621	棘皮動物	ナマコ	無足	イカリナマコ	<i>Euapta godeffroyi</i>	トゲイカリナマコ	○	○	○	○	
1622					<i>Synapta maculata</i>	オイカリナマコ	○	○	○	○	
1623					Synaptidae	イカリナマコ科	○				
1624				クルマナマコ	<i>Polycheira rufescens</i>	ムラサキクルマナマコ	○	○	○	○	
1625					Chiridotidae	クルマナマコ科	○				
1626					—	—	Holothuroidea	ナマコ綱	○	○	
1627	脊索動物	ホヤ	マメホヤ	マンジユウホヤ	<i>Aplidium</i> sp.	マンジユウホヤ属	○	○			
1628					<i>Pseudodistoma kanoko</i>	イコホヤ	○	○	○	○	
1629					<i>Sidneioides snamoti</i>	スナモチホヤ	○			○	
1630				Polyclinidae	マンジユウホヤ科	○	○	○	○		
1631				ウスホヤ	<i>Didemnum candidum</i>	ミナミウスホヤ	○	○	○	○	
1632					<i>Didemnum cuculliferum</i>	ネコシタウスホヤ			○	○	
1633					<i>Didemnum granulatum</i>	アワツブウスホヤ	○	○	○	○	
1634					<i>Didemnum molle</i>	チャツホホヤ	○	○	○	○	
1635					<i>Didemnum moseleyi</i>	シロウスホヤ	○	○	○	○	
1636					<i>Didemnum pardum</i>	ニセシロウスホヤ	○	○	○	○	
1637					<i>Didemnum</i> sp.	ウスホヤ属	○	○	○	○	
1638					<i>Diplosoma midori</i>	ミドリネエキホヤ	○	○	○	○	
1639					<i>Trididemnum paracyclops</i>	ミドリネシウスホヤ	○	○		○	
1640					<i>Lissoclinum pulvinum</i>	シトネホヤ		○	○		
1641					Didemnidae	ウスホヤ科	○	○	○	○	
1642					ヘンゲホヤ	<i>Clavelina cyclus</i>	ワモンツツホヤ	○	○	○	○
1643						<i>Clavelina obesa</i>	クロスジツツホヤ	○	○	○	○
1644				<i>Clavelina</i> sp.		ツツホヤ属	○	○	○	○	
1645				<i>Eudistoma gilboviride</i>		フイカイメンホヤ	○	○	○	○	
1646				<i>Eudistoma glaucus</i>		ミドリカイメンホヤ	○	○	○	○	
1647				<i>Polycitor proliferus</i>		ヘンゲホヤ	○	○	○	○	
1648				<i>Sigillina signifera</i>		ミドリトリウメホヤ	○	○			
1649				Polycitoridae		ヘンゲホヤ科	○	○	○	○	
1650				ユウレイホヤ	<i>Rhopalaea</i> sp.	ムネホヤ	○	○	○	○	
1651					<i>Rhopalaea</i> sp.	ムネホヤ属	○	○			
1652				Cionidae	ユウレイホヤ科	○	○	○	○		
1653				マメホヤ	Perophoridae	マメホヤ科	○	○	○	○	
1654				ナツメホヤ	<i>Ascidia ahodori</i>	ナツメホヤ	○	○			
1655					<i>Ascidia</i> sp.	ナツメホヤ属	○	○	○	○	
1656					Ascidiidae	ナツメホヤ科	○	○	○	○	
1657				マホヤ	イタホヤ	<i>Botrylloides simodensis</i>	シモタイタホヤ			○	
1658						Botryllidae	イタホヤ科	○	○	○	○
1659					シロホヤ	<i>Polyandrocarpa misakiensis</i>	ミサキマイトホヤ		○	○	○
1660						<i>Polycarpa cryptocarpa cryptocarpa</i>	ミナミクロホヤ	○	○	○	○
1661						<i>Polycarpa</i> sp.	モモイロホヤ	○	○	○	○
1662						<i>Polycarpa</i> sp.	クロホヤ属		○		
1663					Styelidae	シロホヤ科	○	○	○	○	
1664					マホヤ	<i>Herdmania</i> sp.	ヘニホヤ属	○	○	○	○
1665						<i>Pyura curvigona</i>	ミナミカラスホヤ	○	○	○	○
1666						<i>Pyura elongata</i>	クチヘニホヤ	○	○	○	○
1667						<i>Pyura mirabilis</i>	マクラホヤ	○	○		
1668						<i>Pyura</i> sp.	カラスホヤ属	○	○	○	
1669	Pyuridae	マホヤ科	○			○	○	○			
1670	—	—	Ascidiacea (colony)		ホヤ綱(群体ホヤ類)	○	○	○	○		
1671	—	—	Ascidiacea		ホヤ綱		○				
1672	ナメクジウオ	ナメクジウオ	ナメクジウオ		<i>Asymmetron lucayanum</i>	オナメクジウオ	○			○	
出現種数							985	1161	1000	963	

注：—は不明を示す。